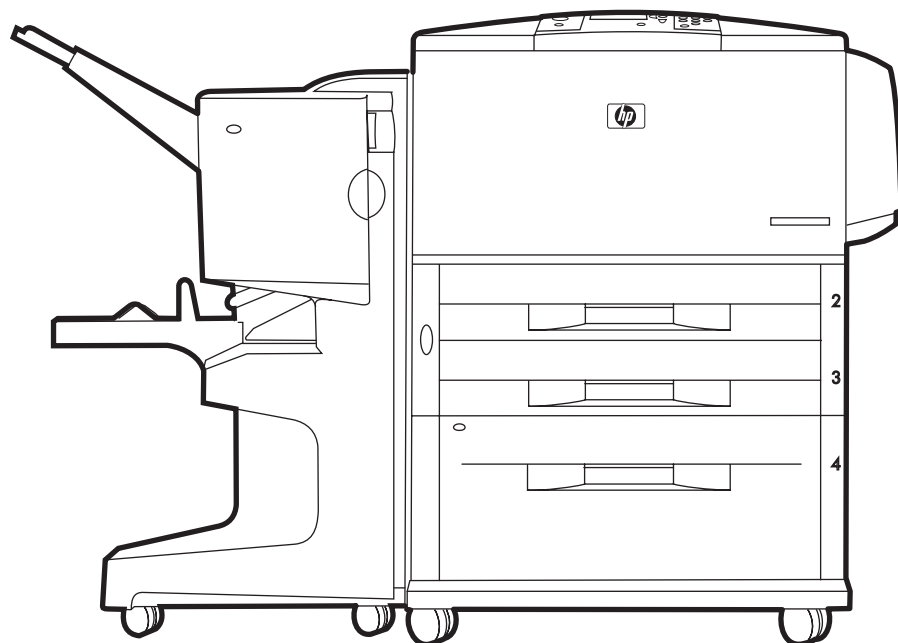


HP LaserJet 9040/9050

ユーザー ガイド



HP LaserJet 9040/9050 シリーズ プリンタ

ユーザー ガイド

著作権およびライセンス

© 2005 Copyright Hewlett-Packard Development Company, L.P.

著作権法により認められている場合を除き、書面による事前の許可なく複製、改変、翻訳することは禁じられています。

ここに記載されている内容は予告なく変更されることがあります。

HP の製品およびサービスに関する保証は、当該製品およびサービスに付随する、明示的に記載された保証事項に限定されます。当該事項に記載されないものは、付加的な保証事項であると解釈されます。

HP は、技術上または編集上の誤り、あるいは当該事項に含まれる不作為について、一切の責任を負うものではありません。

発行番号：Q3721-90958

Edition 1, 02/2005

商標に関して

Adobe、Acrobat、および PostScript は、Adobe Systems Incorporated の商標です。

ENERGY STAR[®] は、米国における登録商標です。

HP-UX 10.20 および HP-UX 11.00、HP 9000 以降のすべてのコンピュータは、The Open Group の UNIX 製品です。

Linux は、Linus Torvalds の米国における登録商標です。

Microsoft、Windows、および Windows NT は、Microsoft Corporation の米国における登録商標です。

UNIX は、The Open Group の登録商標です。

目次

1 プリンタの基礎知識

プリンタの機能と特長	7
パーツまたはアクセサリ	10
プリンタとアクセサリの外観	14
コントロール パネルのレイアウトと基本操作	15
コントロール パネルのランプ	16
コントロール パネル メニューの使用	16
用紙取り扱いステータス LED ランプの意味	17
プリンタ ソフトウェア	18
ソフトウェアの機能	18
プリンタ ドライバ	19
Macintosh 対応ソフトウェア	22
印刷システム ソフトウェアのインストール	23
ソフトウェアのアンインストール	27
ネットワーク対応ソフトウェア	27
HP Web Jetadmin	27
HP Jetdirect プリント サーバ (オプション) による通信	29
HP Jetdirect 埋め込み型プリント サーバによる通信	30
埋め込み型 Web サーバ	31
埋め込み型 Web サーバの使い方	31
HP Toolbox	32
対応オペレーティング システム	32
HP Toolbox を表示するには	32
HP Toolbox セクション	32
ヘルプ システム	34

2 印刷タスク

給紙トレイへの用紙のセット	36
オプションのトレイ 1 への用紙のセット	36
トレイ 1 (オプション) に用紙をセットするには (複数のプリント ジョブで使用)	37
トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 への用紙のセット	39
トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 に用紙をセットするには (カスタム サイズの用紙)	45
トレイの設定 ([用紙処理] メニューを使用)	47
用紙の向きの設定	49
基本的な印刷手順	54
排紙ビンの指定	55
排紙場所の指定	56
封筒の印刷	57
3,000 枚収納スタッカ (オプション) の使用	61
排紙機能	61
スタッカ / ステイプラ (オプション) の使用	61
ホッチキスの選択	61
ホッチキス針のセット	62
マルチファンクション フィニッシャ (オプション) の使用	64
排紙機能	64
ステイプラの使用	64
ステイプルのセット	65
ブックレットの作成	67
8 ビン メールボックス (オプション) の使用	69
排紙機能	69

用紙の両面への印刷 (両面印刷)	69
特殊な用紙への印刷	71
レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙 (片面) への印刷	71
レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙 (両面) への印刷	71
ラベル紙への印刷	71
OHP フィルムへの印刷	72
カスタム サイズの用紙、カード ストック、厚紙に関するガイドライン	72
はみ出したイメージの印刷	72

3 高度な印刷タスク

概要	73
プリンタ ドライバ機能の使用	74
登録の設定	75
最初のページに別の用紙を使用	76
裏表紙 (白紙) の追加	77
1 枚の用紙に複数ページを印刷	77
トレイ 1 (オプション) のカスタマイズ	78
用紙セットのプロンプトが表示されるときにトレイ 1 (オプション) から印刷	78
トレイ 1 (オプション) から手差し印刷	78
印刷する用紙の指定	79
タイプとサイズを指定した印刷の利点	79
ジョブ保存機能の使用	81
プライベート ジョブの印刷	81
プライベート ジョブの解除	82
プライベート ジョブの削除	82
プリント ジョブの保存	82
保存ジョブの印刷	83
保存ジョブの削除	83
ジョブのクイックコピー	83
クイックコピー ジョブの追加部数の印刷	84
クイックコピー ジョブの削除	84
ジョブの試し刷りと保留	85
保留ジョブの残部数の印刷	85
保留ジョブの削除	86

4 セキュリティ機能

概要	87
セキュア ディスク消去	88
影響を受けるデータ	88
セキュア ディスク消去の利用	88
追加情報	88
セキュリティ ロック	89
ジョブ保存機能	89

5 プリンタの保守

概要	91
プリンタのクリーニング	92
通常のクリーニング	92
プリンタ保守キット	94
プリンタ保守カウントをリセットするには	94
設定ページの印刷	94
プリント カートリッジの管理	95
プリント カートリッジの認証	95
HP 製以外のプリント カートリッジ	95
プリント カートリッジの保管	95
トナー レベルの確認	95

プリント カートリッジの状態	97
プリント カートリッジの注文	97
プリント カートリッジの交換	97
リサイクル	97
プリンタのクリーニング ページの使用	98

6 トラブルシューティング

概要	99
紙詰まりの解決	100
紙詰まりの解決 (給紙トレイ部分)	101
両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) の紙詰まりの解決	105
排紙部分の紙詰まりの解決	107
8 ビン メールボックスの紙詰まりを解決するには	118
紙詰まりが繰り返し発生する場合の対処方法	119
プリンタ メッセージの解釈	120
コントロール パネル メッセージの対処方法	121
出力品質のトラブルシューティング	131
封筒のしわ防止	135
一般的なプリンタ問題のトラブルシューティング	136
埋め込み型 Web サーバの使用	146
ホーム ページ	146
デバイス ページ	147
ネットワーク ページ	147
情報ページの印刷	148
プリンタ設定の確認	149
メニュー マップ	149
設定ページ	150
サプライ品ステータス ページ	151
使用状況ページ	152
PCL または PS フォント リスト	153
Jetdirect ページ	154
イベント ログ ページ	155
用紙経路テストの印刷	156

付録 A 仕様

概要	157
用紙の仕様	160
給紙および排紙に対応する用紙サイズ	161
対応する用紙のタイプ	164
ラベル紙	165
OHP フィルム	165
封筒	166
カード ストックおよび厚紙	166
環境仕様	167
電氣的仕様	167
騒音の仕様	168
動作環境	168

付録 B コントロール パネルのメニュー

概要	169
[ジョブ取得] メニュー	171
[情報] メニュー	171
[用紙処理] メニュー	172
[デバイスの設定] メニュー	173
印刷に関するサブメニュー	173
[印刷品質] サブメニュー	177

[システム セットアップ] サブメニュー	179
[I/O] サブメニュー	181
[リセット] サブメニュー	186
[診断] メニュー	186
[サービス] メニュー	186

付録 C プリンタのメモリとメモリ拡張

概要	187
メモリ要件の判定	188
メモリとフォントのインストール	188
DDR DIMM メモリをインストールするには	188
フラッシュ メモリ カードをインストールするには	191
メモリ インストールの確認	194
リソースの保存 (永久リソース)	195
EIO カードまたはマス ストレージのインストール	195

付録 D 規制に関する情報

環境製品管理プログラム	197
環境保護	197
オゾンの生成	197
消費電力	197
トナー消費量	197
用紙の使用量	197
プラスチック	198
HP LaserJet のサプライ品	198
HP プリンタ サプライ品の回収およびリサイクル プログラムに関する情報	198
化学物質に関する制限	199
化学物質等安全性データ シート	199

付録 E ヘルプ ビューアでのショートカット キーの使い方

F6 キーの使用による [ナビゲーション] ウィンドウと [トピック] ウィンドウの切り替え	201
Help Viewer のショートカット キー	201
[目次] タブのショートカット キー	202
[キーワード] タブのショートカット キー	202
[検索] タブのショートカット キー	203
[お気に入り] タブのショートカット キー	203

付録 F HTML ヘルプ ビューアの使い方

ヘルプの利用	205
ヘルプ トピックの検索	206
お気に入りのヘルプ トピックのリストの作成	206
ヘルプ トピックのコピー	206
現在のヘルプ トピックの印刷	206
ツールバー ボタンでのトピックの検索	207
ショートカット メニュー コマンドの使用	207

索引

1 プリンタの基礎知識

HP LaserJet 9040/9050 シリーズ プリンタをお買い上げいただきありがとうございます。セットアップの手順については、プリンタに付属の『セットアップ ガイド』をご覧ください。

セットアップが完了し、印刷の準備が整ったら、プリンタの基礎知識を確認してください。この章では、次の項目を説明します。

- プリンタの機能と特長
- コントロール パネルのレイアウトと基本操作
- プリンタ ソフトウェア
- 埋め込み型 Web サーバ
- ヘルプ システム

プリンタの機能と特長

ここでは、プリンタの主な機能を説明します。

印刷速度とスループット

- Transmit Once、Raster Image Processing (RIP) ONCE テクノロジー
- 8 秒でスタンバイを完了して最初のページを出力
- レター用紙または ISO A4 用紙で、HP LaserJet 9040 シリーズ プリンタの場合には毎分 40 ページ、HP LaserJet 9050 シリーズ プリンタの場合には毎分 50 ページの印刷が可能
- 負荷サイクルは最大 300,000 ページ / 月
- 533 MHz マイクロプロセッサ

解像度

- Resolution Enhancement Technology (REt) により 600 dpi を実現
- FastRes 1200 により 1200 dpi の品質を最高速度で実現
- グレー階調は最大 220 レベル

メモリ

- 64 MB RAM、業界標準の 100 ピン DDR DIMM により 512 MB まで拡張可能 (ベース モデル HP LaserJet 9040/9050 プリンタ)
- 128 MB RAM、業界標準の 100 ピン DDR DIMM により 512 MB まで拡張可能 (HP LaserJet 9040n/9050n および HP LaserJet 9040dn/9050dn プリンタ)
- データを自動的に圧縮する Memory Enhancement Technology (MEt) により RAM を効率的に使用

ユーザー インタフェース

- コントロール パネル上のグラフィック ディスプレイ
- 埋め込み型 Web サーバ - サプライ品やサポート情報へのアクセスに使用 (ネットワーク接続プリンタ)
- HP Toolbox ソフトウェア - プリンタのステータスや警告情報の確認、プリンタ設定の実行、プリンタ情報ページの印刷に使用

言語とフォント

- HP Printer Command Language (PCL) 6 ドライバ
- HP PCL 5e ドライバにより互換性を確保
- Printer Job Language (PJL：プリンタ ジョブ言語)
- Printer Management Language (プリンタ管理言語)
- 拡大 / 縮小に対応した 80 種類の TrueType 書体
- HP PostScript 3 エミュレーション (PS)

プリント カートリッジ

- 使用前に振る必要のないカートリッジ設計
- HP プrint カートリッジの認証
- 密閉シール自動除去構造により、プルつまみを廃止
- インターネットを使ったサプライ品の注文

用紙取り扱い

- 給紙
 - **トレイ 1 (オプション) (多目的トレイ)**：用紙、OHP フィルム、ラベル紙、封筒に対応した多目的トレイ。用紙を 100 枚まで、封筒を 10 枚までセットできます。
 - **トレイ 2 およびトレイ 3**：2 個の 500 枚収納トレイ。これらのトレイには、常用される標準の用紙サイズ (最大サイズは A3 または 11 x 17 サイズの用紙) に対する自動用紙認識機能が備えられています。カスタム サイズの用紙にも対応しています。
 - **トレイ 4 (オプション) (2,000 枚収納給紙トレイ)**：このトレイには、常用される標準の用紙サイズ (最大サイズは A3 または 11 x 17 サイズの用紙) に対する自動用紙認識機能が備えられています。カスタム サイズの用紙にも対応しています。
 - **両面印刷アクセサリ (オプション)**：両面印刷 (用紙の両面への印刷) 機能を備えています。
- 排紙
 - **標準排紙ビン**
 - **標準の最上部ビン**：出荷時に標準設置される、プリンタの最上部に配置されているビンです。用紙を 500 枚まで収納できます。
 - **標準の左ビン**：プリンタの左側に配置されている排紙ビンです。用紙を 100 枚まで収納できます。
 - **3,000 枚収納スタッカ (オプション)**：用紙スタック デバイスです。
 - **上部ビン (上向きビン)**：用紙を 100 枚まで収納できます。
 - **下部ビン (下向きビン)**：用紙を 3,000 枚まで収納できます。
 - **3,000 枚収納スタッカ / ステイプラ (オプション)**：1 つのジョブにつき用紙 50 枚まで (用紙の厚さに応じて高さ 5 mm まで)、複数位置でのステイブル留めが可能です。
 - **上部ビン (上向きビン)**：用紙を 100 枚まで収納できます。
 - **下部ビン (下向きビン)**：用紙を 3,000 枚まで収納できます。

- **マルチファンクションフィニッシャ (オプション) :** 用紙を 1,000 枚まで収納できる用紙スタック デバイスです。ドキュメントを 50 枚までステイブルで留めることができます。また、ブックレット (用紙 10 枚まで) の折り畳み / 中綴じも可能です。
 - **上部ビン (ストレート用紙経路) :** 用紙を 1,000 枚まで収納できます。
 - **下部ブックレット ビン :** ブックレットを 50 冊まで収納できます。
- **8 ビン メールボックス (オプション) :** スタッカ、丁合い、ジョブ仕分けの役割を果たすビンです。8 つのメールボックスを備えており、各メールボックスをユーザーやワークグループごとに割り当てることができるため、出力した印刷物を簡単に見分けることができます。メールボックスは、どのビンにおいても A4 またはレター サイズの用紙を 2,000 枚まで収納可能です。
 - **上部ビン (上向きビン) :** 用紙を 125 枚まで収納できます。
 - **ビン 1 ~ ビン 8 (下向きビン) :** それぞれ、用紙を 250 枚まで収納できます。

接続

- HP Jetdirect EIO プリント サーバ カード
 - USB、シリアル、LocalTalk
 - Fast Ethernet 10/100TX
 - ワイヤレス 802.11b
- パラレル 接続 (B)
- LAN コネクタ (RJ-45) - 埋め込み型プリント サーバ用 (HP LaserJet 9040n/9050n および HP LaserJet 9040dn/9050dn では標準装備)

環境を配慮した機能

- スリープ設定による省エネ機能 (ENERGY STAR® 3.0 ガイドラインに準拠)

注記

詳細については、「**環境保護**」を参照してください。

ファームウェアの更新

プリンタやシステムのファームウェアをアップグレードする場合は、HP Web サイトの情報を参照してください。最新のファームウェアをダウンロードするには、www.hp.com/go/lj9040_firmware または www.hp.com/go/lj9050_firmware にアクセスし、画面に表示される手順に従ってください。HP Web Jetadmin ソフトウェア (www.hp.com/go/webjetadmin) を使用すると、複数のプリンタにファームウェア更新ファイルを簡単に送信できます。

注記

HP LaserJet 9040n/9050n と HP LaserJet 9040dn/9050dn 対応のファームウェアには、ネットワーク モジュールも含まれています。

HP EIO ハード ディスク (オプション)

EIO ハード ディスク アクセサリは、指定したプリント ジョブの保存や、RIP ONCE テクノロジーのサポートに使用します。このアクセサリを使って、ダウンロードしたフォントやフォームを永続的にプリンタに保存することもできます。標準的なプリンタ メモリとは異なり、EIO ハード ディスクに保存した情報は、プリンタの電源を切っても維持されます。EIO ハード ディスクにダウンロードしたフォントは、同じプリンタに接続しているすべてのユーザーが利用できます。

EIO ハード ディスクは、セキュリティ ソフトウェアを追加して、書き込み禁止にすることができます。

HP Web Jetadmin のデバイス ストレージ マネージャ アプレットを使用すると、マス ストレージ デバイス上でのファイル削除やフォント管理を行うことができます。「**埋め込み型 Web サーバ**」を参照してください。詳細については、プリンタ ソフトウェアのヘルプを参照してください。

弊社では、プリンタやアクセサリでお使いいただくためのソフトウェア ツールをご案内しています。最新のツールは、インターネット経由でご利用いただけます。詳細については、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 をご覧ください。

Macintosh をお使いの場合

フォントやファイルのダウンロードには、HP LaserJet Utility をご利用ください。詳細については、「[HP LaserJet Utility](#)」または『HP LaserJet Utility Guide』のオンライン ヘルプを参照してください。オンライン ヘルプは、HP LaserJet Utility ソフトウェアに同梱されています。

セキュリティ機能

- セキュア ディスク消去
- セキュリティ ロック
- ジョブ保留

詳細については、「[セキュリティ機能](#)」を参照してください。

パーツまたはアクセサリ

次にプリンタのパーツとアクセサリの一覧表を示します。製品に付属しているものと、オプションでご利用いただけるものがあります。

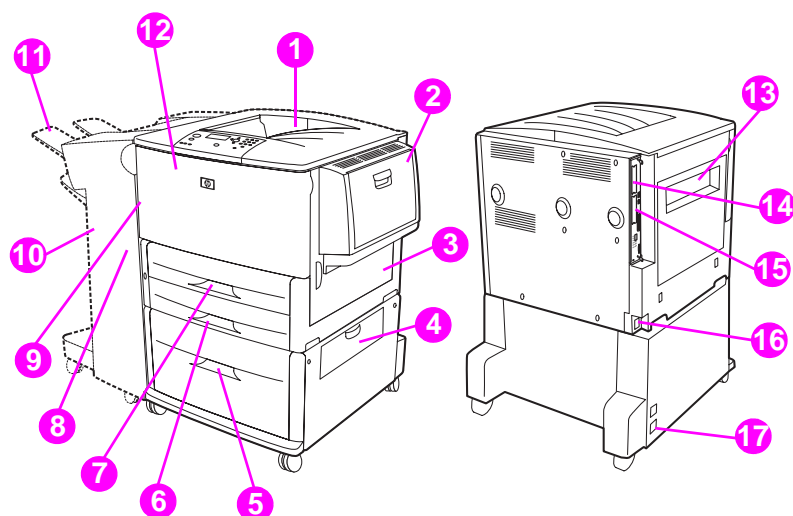
製品の種類	製品	説明または用途	注文番号
用紙取り扱い (給紙)	トレイ 1 (オプション) (多目的トレイ) (HP LaserJet 9040n/9050n および 9040dn/9050dn モデルでは標準装備)	用紙を 100 枚まで自動的に給紙します。ただし、封筒やラベル紙などの特殊な用紙の場合は少量に対応します。	C8568A
	トレイ 4 (オプション) (2,000 枚収納用紙フィーダ)	給紙容量を拡張するためにプリンタ下部に取り付けるオプショントレイです。	C8531A
	両面印刷アクセサリ (オプション) (両面印刷ユニット) (HP LaserJet 9040dn/9050dn モデルでは標準装備)	用紙の両面に自動的に印刷するためのアクセサリです。	C8532A

製品の種類	製品	説明または用途	注文番号
排紙デバイス (オプション) (どのモデルでも、1つのデバイスのみ装着可能)	3,000 枚収納スタッカ	3,000 枚まで収納できる用紙スタック デバイスです。ジョブ オフセット機能も使用できます。	C8084A
	3,000 枚収納スタッカ / ステイプラ	3,000 枚まで収納できる用紙スタック デバイスです。ドキュメントを最大 50 枚までステイブルで留めることができます。ジョブ オフセット機能も使用できます。	C8085A
	マルチファンクション フィニッシャー	用紙を 1,000 枚まで収納できるフィニッシャーです。ドキュメントを 50 枚までステイブルで留めることができます。また、ブックレット (用紙 10 枚まで) の折り畳み / 中綴じも可能です。	C8088B
	8 ビン メールボックス	1 つの上向きビン (上部ビン) と 8 つの下向きビンを備えるデバイスで、各ビンをユーザーやワークグループごとに割り当てることができます。ジョブ仕分け、スタッカ、並べ替え / 丁合いの機能も果たします。	Q5693A
印刷サプライ品	プリント カートリッジ (用紙の約 5% 部分に印刷した場合、平均 30,000 ページの印刷が可能)	最大容量の交換用高性能プリント カートリッジです。	C8543X
	ステイブル カートリッジ (スタッカ / ステイプラ用)	交換用の HP 製 5,000 本ステイブル カートリッジです。	C8091A
	ステイブル カートリッジ (マルチファンクション フィニッシャー用)	交換用の HP 製 5,000 本ステイブル カートリッジです。	C8092A

製品の種類	製品	説明または用途	注文番号
メモリ、フォント、 マス ストレージ	DDR SDRAM DIMM (100 ピン)	プリンタには、DIMM メモリ用ス ロットが 2 つあります。片方のス ロットには、出荷時に標準設置され るメモリが装着されています。 大容量の保存ジョブを処理できるよ うに、プリンタの性能を向上させる ことができます (HP 製 DDR DIMM を 使って最大 512 MB まで拡張可能)。	
		32 MB	Q3982A
		64 MB	Q2625A
		128 MB	Q2626A
		256 MB	C2627A
		512 MB	C2628A
	フラッシュ メモ リ カード (100 ピン)	永久記憶装置 (フォントおよび フォーム用)	
		16 MB	Q2634A
		32 MB	Q2635A
		64 MB	Q2636A
	EIO ハード ディ スク	永久記憶装置 (フォントおよび フォーム用)RAM 上で実行できない 大容量プリント ジョブの RIP ONCE テクノロジーを可能にします。	J6073A (> 5 GB)

製品の種類	製品	説明または用途	注文番号
ケーブルおよびインタフェース アクセサリ	EIO カード	● HP Jetdirect 接続カード (USB、シリアル、LocalTalk 接続用)	J4135A
		● HP Jetdirect 620N プリント サーバ (Fast Ethernet (10/100Base-TX) ネットワーク (RJ-45 のみ) 用) (HP LaserJet 9040n/9050n および 9040dn/9050dn モデルでは、埋め込み型 10/100Base-TX を標準装備)	J7934A
		● HP 680n ワイヤレス 802.11b 接続	J6058A
		● HP Jetdirect 625N プリント サーバ (Fast Ethernet (10/100Base-TX ネットワーク) 用)	J7960A
保守キット	プリンタ保守キット	● キットには、タイプ 1 のローラー (2 個)、タイプ 2 のローラー (7 個)、トランスファ ローラー アセンブリ (1 個)、フューザアセンブリ (1 個) が同梱されています。	C9152A (110-V モデル用) C9153A (220-V モデル用)

プリンタとアクセサリの外観



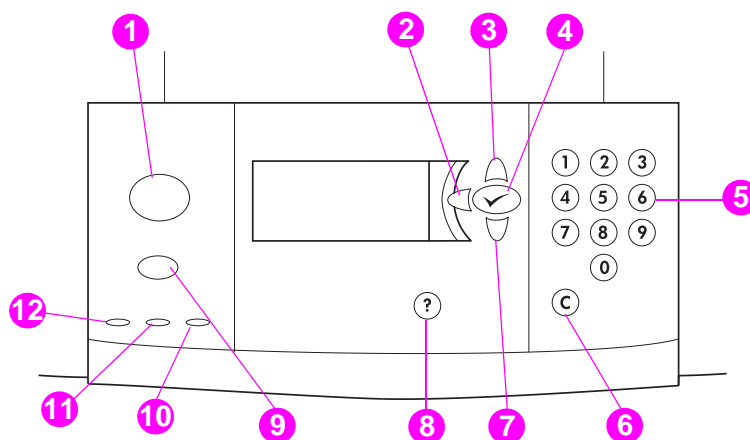
1. 標準の最上部ビン (下向き排紙ビン)
2. トレイ 1 (オプション)
3. 右扉
4. 上方用紙送り扉
5. トレイ 4 (オプション)
6. トレイ 3
7. トレイ 2
8. 左扉 (排紙デバイス背面)
9. 両面印刷アクセサリ (オプション) (両面印刷ユニット) (プリンタ内部)
10. 排紙デバイス (オプション) (3,000 枚収納スタッカ、3,000 枚収納スタッカ / ステイプラ、マルチファンクション フィニッシャ、8 ビン メールボックス)
11. 上部ビン (排紙デバイス (オプション) 上の上向き排紙ビン)
12. 正面扉
13. 左扉
14. EIO スロット 1
15. EIO スロット 2
16. 電源コード
17. トレイ 4 出力電源

注記

オプションの各排紙デバイスに使用する排紙ビンの詳細については、「[排紙ビンの指定](#)」を参照してください。

コントロール パネルのレイアウトと基本操作

コントロール パネルには、3 つの LED インジケータ ランプ、4 つの操作ボタン、ヘルプ ボタン、2 つのジョブ用ボタン、数字キーパッド、グラフィック ディスプレイ (最大 4 行表示) が
あります。



番号	ボタン	機能
1	メニュー	メニューに移動、またはメニューを終了します。
2	← (戻る矢印)	選択項目やキーパッド エントリを 1 つ前の状態に戻します。
3	▲ (上矢印)	リスト内の前の項目に戻ります。
4	✓ (選択)	<ul style="list-style-type: none">項目で選択した値を保存します。選択した値の横にはアスタリスク (*) が表示され、新たなデフォルト値に設定されたことを表します。デフォルト設定は、プリンタの電源を切った場合やリセットした場合も保存されます ([リセット] メニューで出荷時の設定に戻した場合はクリアされます)。コントロール パネルでいずれかのプリンタ情報ページを印刷します。
5	数字キーパッド	数値の指定に使用します。
6	C (クリア)	数字の入力をデフォルト値に戻します。
7	▼ (下矢印)	リスト内の次の項目に進みます。
8	? (ヘルプ)	現在表示されているメッセージに関するヘルプを示します。
9	ストップ	[Stop] メニューには、以下のオプションがあります。 <ul style="list-style-type: none">現在処理中のプリント ジョブのキャンセルプリンタの一時停止印刷の再開 (一時停止状態のとき)

コントロール パネルのランプ

番号	ランプ		意味
10	注意	オフ	プリンタは正常です。
		オン	プリンタに重大なエラーが生じています。プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。
		点滅	対処が必要です。コントロール パネルのディスプレイを参照してください。
11	データ	オフ	プリンタには、印刷するデータがありません。
		オン	プリンタに印刷するデータがありますが、準備が整っていません。または、オフラインになっています。
		点滅	プリンタはデータの処理中 / 印刷中です。
12	印刷可能	オフ	プリンタはオフラインです。または正常です。
		オン	プリンタの印刷準備が整いました。
		点滅	オフラインへの移行処理中です。点滅が終わるまでお待ちください。

コントロール パネル メニューの使用

コントロール パネルのすべてのメニュー項目と指定可能な値については、「[コントロール パネルのメニュー](#)」を参照してください。増設用トレイなどのアクセサリをプリンタに装着すると、新しいメニュー項目が自動的に表示されます。

コントロール パネルのメニュー マップを印刷するには

コントロール パネルのメニュー マップの印刷方法については、「[メニュー マップ](#)」を参照してください。

コントロール パネルの設定を変更するには

- 1 ✓ または [\[メニュー\]](#) ボタンを押してメニューを表示します。
- 2 目的のメニューまでスクロールするには ▲ または ▼ を使用し、✓ ボタンを押して選択します。メニュー構成に応じて、サブメニューを選択するために手順を繰り返すことが必要になる場合があります。
- 3 目的の項目までスクロールするには ▲ または ▼ を使用し、✓ ボタンを押して選択します。
- 4 目的の値までスクロールするには ▲ または ▼ を使用し、✓ ボタンを押して選択します。選択した値の横にはアスタリスク (*) が表示され、新たなデフォルト値に設定されたことを表します。
- 5 [\[メニュー\]](#) ボタンを押して、メニューを終了します。

注記

コントロール パネルで設定した内容よりも、プリンタ ドライバやソフトウェアで設定した内容が優先されますので、注意してください (プリンタ ドライバとソフトウェアでは、ソフトウェアの設定が優先されます)。表示できないメニューや項目がある場合は、ご使用のプリンタでは使えないオプションであるか、ネットワーク管理者が機能をロックしている可能性があります (後者の場合、コントロール パネルには、アクセスできません メニューがロック状態と表示されます)。このような場合は、ネットワーク管理者に確認してください。

用紙取り扱いステータス LED ランプの意味

2,000 枚収納給紙トレイ (トレイ 4 (オプション))、3,000 枚収納スタッカ (オプション)、3,000 枚収納スタッカ / ステイプラ (オプション)、マルチファンクション フィニッシャ (オプション)、8 ビン メールボックス (オプション) に表示されるステータス LED ランプの意味を、次の表に一覧します。

ランプ	2,000 枚収納給紙トレイ (オプション) (トレイ 4)	排紙デバイス (オプション) (3,000 枚収納スタッカ、3,000 枚収納スタッカ / ステイプラ、マルチファンクション フィニッシャ、8 ビン メールボックス)
緑色	アクセサリの準備が整っています。	アクセサリの準備が整っています。
緑色 (点滅)	アクセサリはサービス モードです。	アクセサリはサービス モードです。
黄色	アクセサリにハードウェア系の動作不良が生じました。	アクセサリにハードウェア系の動作不良が生じました。
黄色 (点滅)	アクセサリに紙詰まりが生じています。紙詰まりが生じていない場合でも、トレイから用紙を取り除く必要があります。 上方用紙送り扉が開いている可能性があります。	アクセサリに紙詰まりが生じています。紙詰まりが生じていない場合でも、ユニットから用紙を取り除く必要があります。 アクセサリがプリンタに装着されていません。
オフ	プリンタがスリープ モードになっている可能性があります。任意のボタンを押してください。 アクセサリに電源が投入されていません。	プリンタがスリープ モードになっている可能性があります。任意のボタンを押してください。 アクセサリに電源が投入されていません。

プリンタ ソフトウェア

プリンタには、印刷システム ソフトウェアを収録した CD-ROM が同梱されています。CD-ROM のソフトウェア コンポーネントやプリンタ ドライバは、プリンタの機能を最大限にご利用いただけるように準備されたものです。インストール手順については、CD-ROM のインストール ノートを参照してください。

注記

印刷システム ソフトウェア コンポーネントの最新情報については、弊社 Web サイト www.hp.com/support/lj9050_lj9040 に掲載されている Readme ファイルをご覧ください。プリンタ ソフトウェアのインストールについては、プリンタに付属の CD-ROM にあるインストール ノートをご覧ください。

ここでは、CD-ROM に収録されているソフトウェアの概要を説明します。印刷システム ソフトウェアが対応するオペレーティング システム環境は、次のとおりです。

- Microsoft® Windows 9X、Windows Millennium Edition (Me)
- Microsoft Windows NT® 4.0、Windows 2000、Windows XP
- IBM OS/2 Version 3.0 以降 (Web からの入手も可能)
- Apple Mac OS 7.5 以降
- Linux (Web からの入手も可能)

また、ネットワーク管理者向けに、次のようなネットワーク オペレーティング システムに対応するためのソフトウェアも備えています。

- Microsoft Windows 9X、Windows Me
- Microsoft Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows XP
- Microsoft Windows Server 2003
- Mac OS (EtherTalk)
- Linux (Web)
- UNIX® (Web)

UNIX やその他のネットワーク オペレーティング システムにネットワーク プリンタをインストールする場合は、Web や各地域の正規 HP 販売店をご利用いただけます。

注記

プリンタ ドライバ、HP プリンタ ソフトウェアのアップデート版、製品サポート情報の詳細については、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 をご覧ください。

ソフトウェアの機能

HP LaserJet 9040/9050 シリーズ プリンタでは、自動設定、今すぐ更新、事前設定機能をご利用いただけるようになりました。

ドライバの自動設定

HP LaserJet PCL 6 ドライバと PCL 5e ドライバ (Windows 対応) および PS ドライバ (Windows 2000、Windows XP 対応) は、ドライバのインストール時に自動検知機能が動作し、プリンタ アクセサリに応じてドライバの設定を行う機能を備えています。ドライバの自動設定機能は、両面印刷ユニット、オプションの用紙トレイ、DIMM などのアクセサリに対応します。

今すぐ更新

ソフトウェアのインストール後に HP LaserJet 9040/9050 プリンタの設定を変更している場合でも、双方向通信機能により、ドライバは、ご使用の環境に応じて自動的にアップデートされます。

[今すぐ更新] ボタンをクリックすると、ドライバに新しい設定が自動的に反映されます。

注記

今すぐ更新機能は、ポイント アンド プリント環境にあるクライアント マシンではご利用いただけません。ポイント アンド プリント サーバからローカルにインストールされているプリンタには、この機能を実行できます。

HP ドライバ事前設定

HP ドライバ事前設定は、組織や企業での印刷環境向けに HP ソフトウェアをカスタマイズして配布するためのツール セットです。情報技術 (IT) 管理者は、このツールを使用して、ネットワーク環境へのドライバインストールを実行する前に、印刷やデバイスについて HP プリンタドライバのデフォルト設定を行うことができます。詳細については、『*HP Driver Preconfiguration Support Guide*』を参照してください。このガイドは、下記の Web サイトから入手可能です。www.hp.com/support/lj9050_lj9040

プリンタ ドライバ

プリンタ ドライバは、プリンタ機能へのアクセスや、プリンタ言語を使ったコンピュータとプリンタ間の通信を行うために使用するものです。追加のソフトウェアや言語については、プリンタに付属の CD-ROM に収録されているインストール ノート、Readme ファイル、最新情報に関する Readme ファイルを参照してください。

次にプリンタに同梱されているプリンタ ドライバの一覧表を示します。最新のドライバは、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 からご利用いただけます (インターネットにアクセスできない場合は、HP サポートの小冊子を参照)。最新ドライバを入手するためにインターネットへのアクセス環境が整っているかどうかは、ご使用の Windows ベース コンピュータの設定に応じて、プリンタ ソフトウェアのインストール プログラムにより自動的にチェックされます。

注記

CD-ROM には、PCL 5e プリント ドライバ (全 OS 対応)、PCL 6 ドライバと PS ドライバ (Windows NT 4.0 対応) が収録されています。ただし、これらのプリント ドライバは、標準インストールではインストールされません。いずれかのドライバをインストールする場合は、プリンタの追加ウィザードを使用してください。

オペレーティング システム ¹	PCL 5e	PCL 6	PS ²	PPD ³
Windows 9X、Windows Me	✓	✓	✓	
Windows NT 4.0	✓	✓	✓	
Windows 2000	✓	✓	✓	
Windows XP	✓	✓	✓	
Windows Server 2003	✓	✓	✓	
Macintosh OS	✓	✓	✓	✓

1. ドライバまたはオペレーティング システムによっては、ご利用いただけないプリンタ機能があります。使用できる機能については、ドライバの文脈依存ヘルプで確認してください。
2. PostScript (PS) 3 エミュレーションは、このガイドでは PS と表しています。
3. PPD (PostScript Printer Description) ファイルのみを実装しています (「[PPD \(PostScript Printer Description\) ファイルと PDE \(Printer Dialog Extension\)](#)」を参照)。Apple 社のプリンタ ドライバは、Macintosh OS に同梱されています。または、Apple 社から直接入手してください。

注記

ソフトウェア インストールの実行中、システムによってインターネット上の最新ドライバの確認が自動的に行われなかった場合は、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 からダウンロードしてください。Web サイトに接続して [ダウンロード & ドライバ] をクリックすると、目的のドライバを見つけることができます。

UNIX および Linux 対応のモデル スクリプトは、インターネットまたは正規 HP サービス会社 / サポート会社から入手できます。UNIX インストーラをダウンロードするには、www.hp.com/support/net_printing にアクセスしてください。

注記

プリンタに付属の CD-ROM やここに一覧した内容に目的のプリンタ ドライバが見つからない場合は、インストール ノート、Readme ファイル、最新情報に関する Readme ファイルを調べて、そのプリンタ ドライバがサポートされているかどうかを確認してください。サポートされていないときは、ご使用のプログラムの製造元または販売元に連絡して、プリンタ ドライバを入手してください。

その他のドライバ

次に一覧するドライバは CD-ROM には収録されていませんが、インターネットや HP カスタマ ケアから入手できます。

- OS/2 PCL 5e/6 プリンタ ドライバ
- OS/2 PS プリンタ ドライバ
- UNIX モデル スクリプト
- Linux ドライバ
- HP OpenVMS ドライバ

注記

OS/2 ドライバは IBM 社から提供されており、OS/2 に組み込まれています。OS/2 ドライバの繁体中国語、簡体中国語、韓国語、日本語の各言語版はありませんので、注意してください。

注記

HP OpenVMS ドライバは、h71000.www7.hp.com からご利用いただけます。

適切なプリンタ ドライバの選択

プリンタの用途に応じて、プリンタ ドライバを選択します。PCL 6 ドライバでしかご利用いただけないプリンタ機能がありますので、注意してください。使用できる機能については、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。

- プリンタの全機能を利用するには、PCL 6 ドライバを選択してください。オフィスでの一般的な印刷には、PCL 6 ドライバをご使用になることをお勧めします。最適なパフォーマンスと印刷品質が提供されます。
- 以前の PCL プリンタ ドライバや旧型のプリンタとの下位互換性が必要となる場合は、PCL 5e ドライバを選択してください。
- 主に Adobe や Corel などの PostScript 専用プログラムからの印刷を行い、PostScript3 との互換性や PS フォント DIMM サポートが必要になる場合は、PS ドライバを選択してください。

注記

プリンタ言語である PS と PCS の切り替えは、プリンタにより自動的に行われます。

プリンタ ドライバのヘルプ

プリンタ ドライバには、それぞれヘルプ画面が用意されています。ヘルプ画面は、[ヘルプ] ボタンをクリックする、F1 キーを押す、プリンタ ドライバの右上隅にある疑問符をクリックする、のいずれかの操作で起動できます (操作方法は、ご使用の Windows オペレーティングシステムによって異なります)。ヘルプ画面には、特定のドライバに関する詳細情報が表示されます。プリンタ ドライバのヘルプは、ソフトウェア プログラムのヘルプとは別のヘルプ システムとして実装されています。

プリンタ ドライバへのアクセス

コンピュータからプリンタ ドライバにアクセスする方法については、次の一覧表を参照してください。

オペレーティングシステム	一時的な設定変更 (1つのソフトウェア プログラム)	プリント ジョブのデフォルト設定の変更 (すべてのソフトウェア プログラム)	設定内容の変更 (給紙トレイの新規追加など)
Windows 9X、 Windows NT、 Windows Me	[ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。プリンタを選択し、[プロパティ] をクリックします (これは一般的な操作方法で、実際の手順は異なる場合があります)。	[スタート] をクリックして [設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。適切なプリンタ アイコンを右クリックし、[プロパティ] (Windows 98 および Windows Me の場合) または [ドキュメントの既定値] (Windows NT 4.0 の場合) を選択します。	[スタート] をクリックして [設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。適切なプリンタ アイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。[詳細] タブをクリックします。
Windows 2000、 Windows XP	[ファイル] メニューで [印刷] をクリックします。プリンタを選択し、[プロパティ] または [設定] を選択します (これは一般的な操作方法で、実際の手順は異なる場合があります)。	[スタート] をクリックして [設定] をポイントし、[プリンタ] または [プリンタと Fax] をクリックします。適切なプリンタ アイコンを右クリックし、[印刷設定] を選択します。	[スタート] をクリックして [設定] をポイントし、[プリンタ] をクリックします。適切なプリンタ アイコンを右クリックし、[プロパティ] を選択します。[デバイスの設定] タブをクリックします。
Macintosh OS 9.1	[ファイル] メニューで [プリント] をクリックします。ポップアップ メニューを使用して、必要に応じて設定を変更します。	[ファイル] メニューで [プリント] をクリックします。ポップアップ メニューで設定を変更したら、[設定を保存] をクリックします。	デスクトップにあるプリンタ アイコンをクリックします。[プリント] メニューから [設定の変更] を選択します。
Macintosh OS X 10.1	[ファイル] メニューで [プリント] をクリックします。ポップアップ メニューを使用して、必要に応じて設定を変更します。	[ファイル] メニューで [プリント] をクリックします。ポップアップ メニューで設定を変更したら、[カスタム設定を保存] をクリックします。これらの設定内容は、カスタム オプションとして保存されます。保存した設定内容を使用するには、プログラムを起動して印刷を行うたびに カスタム オプションを選択する必要があります。	プリンタを削除して再インストールします。ドライバは、再インストール時に、新しいオプションを使って自動的に設定されます (AppleTalk 接続の場合)。 コンフィギュレーション設定は、Classic モードでは利用できない場合があります。

オペレーティングシステム	一時的な設定変更 (1つのソフトウェアプログラム)	プリントジョブのデフォルト設定の変更 (すべてのソフトウェアプログラム)	設定内容の変更 (給紙トレイの新規追加など)
Macintosh OS X.2	【ファイル】メニューで【プリント】をクリックします。ポップアップメニューを使用して、必要に応じて設定を変更します。	【ファイル】メニューで【プリント】をクリックします。ポップアップメニューを使用して、設定を変更します。【プリセット】ポップアップメニューで【別名で保存】をクリックし、プリセットの名前を入力します。ここで設定した内容は、【プリセット】メニューに保存されます。保存した設定内容を使用するには、プログラムを起動して印刷を行うたびに【プリセット】オプションを選択する必要があります。	【プリントセンター】を開きます (ハードドライブを選択し、【アプリケーション】、【ユーティリティ】の順にクリックして、【プリントセンター】をダブルクリックします)。プリンタキューをクリックします。【プリンタ】メニューで【情報を見る】をクリックします。【インストール可能なオプション】メニューを選択します。 コンフィギュレーション設定は、Classic モードでは利用できない場合があります。
Macintosh OS X.3	【ファイル】メニューで【プリント】をクリックします。ポップアップメニューを使用して、必要に応じて設定を変更します。	【ファイル】メニューで【プリント】をクリックします。ポップアップメニューを使用して、設定を変更します。【プリセット】ポップアップメニューで【別名で保存】をクリックし、プリセットの名前を入力します。ここで設定した内容は、【プリセット】メニューに保存されます。保存した設定内容を使用するには、プログラムを起動して印刷を行うたびに【プリセット】オプションを選択する必要があります。	プリンタ設定ユーティリティを開きます (ハードドライブを選択し、【アプリケーション】、【ユーティリティ】の順にクリックして、【プリンタ設定ユーティリティ】をダブルクリックします)。プリンタキューをクリックします。【プリンタ】メニューで【情報を見る】をクリックします。【インストール可能なオプション】メニューを選択します。

Macintosh 対応ソフトウェア

Macintosh コンピュータからプリンタをご利用いただくために、HP インストーラは PPD (PostScript Printer Description) ファイル、PDE (Printer Dialog Extension)、HP LaserJet Utility を実装しています。

ネットワーク接続されているプリンタの場合は、埋め込み型 Web サーバをご利用いただけます。

PPD (PostScript Printer Description) ファイルと PDE (Printer Dialog Extension)

プリンタ機能にアクセスし、コンピュータがプリンタとの通信を確立できるようにするには、PostScript ドライバと PPD を使用します。PPD、PDE などのソフトウェアのインストールプログラムは、CD-ROM に収録されています。PS ドライバについては、オペレーティングシステムに付属の適切なドライバを使用してください。

HP LaserJet Utility

HP LaserJet Utility は、プリンタ ドライバからアクセスできない機能の制御に使用します。表示される画面から、目的のプリンタ機能を選択してください。HP LaserJet Utility を使って実行できる操作は、次のとおりです。

- プリンタの指定、プリンタのネットワーク ゾーンへの割り当て、ファイルやフォントのダウンロード
- IP 印刷対応プリンタの設定

注記

HP LaserJet Utility は、現時点で OS X ではサポートされていませんが、Classic モードではサポートされています。

印刷システム ソフトウェアのインストール

ここでは、印刷システム ソフトウェアのインストール手順について説明します。

プリンタには、印刷システム ソフトウェアとプリンタ ドライバを収録した CD-ROM が付属しています。プリンタのすべての機能を利用するには、CD-ROM に収録されている印刷システム ソフトウェアをインストールする必要があります。

CD-ROM ドライブを利用できない場合は、インターネット経由で www.hp.com/support/lj9050_lj9040 にアクセスし、印刷システム ソフトウェアをダウンロードしてください。

注記

UNIX (HP-UX®, Sun Solaris) および Linux ネットワークに対応したモデル スクリプトのサンプルは、www.hp.com/support/net_printing からご利用いただけます。

Windows 印刷システム ソフトウェアのインストール (ローカル接続)

ここでは、Microsoft Windows 98、Windows Me、Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows Server 2003、Windows XP に印刷システム ソフトウェアをインストールする手順について説明します。

Windows NT 4.0、Windows 2000、Windows Server 2003、Windows XP にインストールする場合は、管理者権限が必要です。

印刷システム ソフトウェアをローカル接続環境にインストールするときは、必ず、パラレル ケーブルを接続する前にソフトウェアをインストールしてください。ソフトウェアをインストールする前にパラレル ケーブルを接続した場合は、「[パラレル ケーブル接続後のソフトウェア インストール](#)」を参照してください。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

- 1 開いているソフトウェア プログラムまたは実行中のソフトウェア プログラムをすべて閉じます。
- 2 CD-ROM ドライブに CD-ROM を挿入します。ようこそ画面が開かない場合は、以下の手順に従います。
 - a [**スタート**] メニューで [**ファイル名を指定して実行**] をクリックします。
 - b 「X:/setup」と入力します (X には CD-ROM ドライブ文字を指定します)。
 - c [**OK**] をクリックします。
- 3 プロンプトが表示されたら、[**プリンタのインストール**] をクリックして、画面に表示される指示に従って操作します。
- 4 [**完了**] をクリックしてインストールを完了します。コンピュータの再起動が必要になる場合があります。

- 5 テスト ページまたは任意のソフトウェア プログラムからページを印刷して、ソフトウェア が正常にインストールされていることを確認します。

インストールが正常に行われていない場合は、ソフトウェアを再インストールします。再インストールしても正常に動作しないときは、CD-ROM に収録されているインストール ノートと Readme ファイル、またはプリンタに付属の HP サポートの小冊子を参照してください。または、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 にアクセスして、ヘルプまたは詳細情報を確認してください。

Windows 印刷システム ソフトウェアのインストール (ネットワーク接続)

プリンタに付属の CD-ROM に収録されているソフトウェアは、Microsoft ネットワークを使用したネットワーク インストールに対応しています。その他のオペレーティング システム上にネットワーク インストールを行う場合は、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 をご覧ください。または、プリンタに付属の『Network Installation Guide』を参照してください。

HP LaserJet 9040n/9050n および HP LaserJet 9040dn/9050dn プリンタに付属の HP Jetdirect プリント サーバは、10/100Base-TX ネットワーク ポートに対応しています。HP Jetdirect プリント サーバでその他のネットワーク ポートを使用する場合は、「**パーツまたはアクセサリ**」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。

インストーラは、Novell サーバ上でのプリンタ インストールやプリンタ オブジェクト作成機能には対応していません。Windows コンピュータとプリンタ間のダイレクトモードのネットワーク インストールのみに対応しています。Novell サーバでプリンタ インストールやオブジェクトの作成を行う場合は、HP ユーティリティ (HP Web Jetadmin や HP Install Network Printer ウィザードなど) または Novell ユーティリティ (NWadmin など) を使用してください。

印刷システム ソフトウェアをインストールするには

- 1 設定ページを印刷して、HP Jetdirect プリント サーバがネットワーク上で正しく設定されていることを確認します (「**情報ページの印刷**」を参照)。2 番目のページで、プリンタの IP アドレスを指定します。ネットワーク インストールの完了時に、このアドレスが必要になることがあります。DHCP IP 設定を使用しているプリンタでは、この 2 番目のページで指定した名前を使用します。この名前を指定しないと、タイムオーバーが原因でプリンタがシャットダウンしたときに、DHCP が同じ IP アドレスを発行することが保障されません。
- 2 開いているソフトウェア プログラムまたは実行中のソフトウェア プログラムをすべて閉じます。
- 3 CD-ROM ドライブに CD-ROM を挿入します。ようこそ画面が開かない場合は、以下の手順に従います。
 - a [**スタート**] メニューで [**ファイル名を指定して実行**] をクリックします。
 - b 「X:/setup」と入力します (ここで、X には CD-ROM ドライブ文字を指定します)。
 - c [**OK**] をクリックします。
- 4 プロンプトが表示されたら、[**プリンタのインストール**] をクリックして、画面に表示される指示に従って操作します。
- 5 [**完了**] をクリックしてインストールを完了します。コンピュータの再起動が必要になる場合があります。
- 6 テスト ページまたは任意のソフトウェア プログラムからページを印刷して、ソフトウェア が正常にインストールされていることを確認します。

注記

インストールが正常に行われていない場合は、ソフトウェアを再インストールします。再インストールしても正常に動作しないときは、CD-ROM に収録されているインストール ノートと Readme ファイル、またはプリンタに付属の HP サポートの小冊子を参照してください。または、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 にアクセスして、ヘルプまたは詳細情報を確認してください。

ネットワーク プリンタを使用した Windows コンピュータの設定 (Windows 共有を使用)

コンピュータの平行 ケーブルにプリンタを直接接続 (ローカル接続) する場合、ネットワーク上でプリンタを共有して、他のネットワーク ユーザーも同じプリンタを使えるようにすることができます。

Windows 共有の設定方法については、Windows のマニュアルを参照してください。プリンタ共有を設定したら、このプリンタを共有するすべてのコンピュータに、プリンタ ソフトウェアをインストールします。

Macintosh 印刷システム ソフトウェアのインストール (ネットワーク接続)

ここでは、Macintosh 対応印刷システム ソフトウェアのインストール手順について説明します。印刷システム ソフトウェアは、Mac OS 8.6 ~ 9.2.x および Mac OS 10.1 以降のバージョンをサポートしています。

印刷システム ソフトウェアには、次のコンポーネントが含まれています。

- **PPD (PostScript® Printer Description) ファイル**

PPD と PostScript プリンタ ドライバを使用して、プリンタ機能にアクセスします。PPD や他のソフトウェアのインストール プログラムは、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。プリンタ ドライバは、コンピュータに付属の Apple LaserWriter 8 プリンタ ドライバを使用します。

- **HP LaserJet Utility**

HP LaserJet Utility は、プリンタ ドライバからアクセスできない機能の制御に使用します。表示される画面から目的のプリンタ機能を選択し、次の操作を行ってください。

- プリンタを指定する
- ネットワーク ゾーンにプリンタを割り当てる
- プリンタに IP アドレスを割り当てる
- ファイルとフォントをダウンロードする
- IP または AppleTalk 印刷用にプリンタを設定する

注記

HP LaserJet Utility は、現時点で OS X ではサポートされていませんが、Classic モードではサポートされています。

プリンタ ドライバをインストールするには (Mac OS 8.6 ~ 9.2)

- 1 HP Jetdirect プリント サーバとネットワーク ポートをネットワーク ケーブルで接続します。
- 2 印刷ソフトウェアが収録されている CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。自動的に、CD-ROM メニューが起動します。CD-ROM メニューが自動的に起動しない場合は、デスクトップの CD-ROM アイコンをダブルクリックし、続いて [インストーラ] アイコンをダブルクリックします。このアイコンは、スターター CD-ROM の Installer/ <language> フォルダにあります (ここで、<language> は言語設定内容を示します。たとえば、Installer/English フォルダには、英語版プリンタ ソフトウェアの [インストーラ] アイコンが配置されています)。
- 3 画面に表示される指示に従います。
- 4 { 起動ディスク } : アプリケーション : ユーティリティ フォルダにある Apple Desktop Printer Utility を開きます。
- 5 [プリンタ (AppleTalk)] をダブルクリックします。
- 6 [AppleTalk プリンタの選択] の隣にある [変更] をクリックします。
- 7 プリンタを選択し、[自動設定]、[作成] の順にクリックします。
- 8 [印刷] メニューから [デフォルトのプリンタ設定] を選択します。

アイコンは、一般にデスクトップに表示されます。プリント パネルの中には、プログラムの印刷関連のダイアログ ボックスに表示されるものもあります。

プリンタ ドライバをインストールするには (Mac OS 10.1 以降)

- 1 HP Jetdirect プリント サーバとネットワーク ポートをネットワーク ケーブルで接続します。
- 2 印刷ソフトウェアが収録されている CD-ROM を CD-ROM ドライブに挿入します。自動的に、CD-ROM メニューが起動します。CD-ROM メニューが自動的に起動しない場合は、デスクトップの CD-ROM アイコンをダブルクリックし、続いて [インストーラ] アイコンをダブルクリックします。このアイコンは、スタータ CD-ROM の Installer/ <language> フォルダにあります (ここで、<language> は言語設定内容を示します。たとえば、Installer/English フォルダには、英語版プリンタ ソフトウェアの [インストーラ] アイコンが配置されています)。
- 3 HP LaserJet Installers フォルダをダブルクリックします。
- 4 画面に表示される指示に従います。
- 5 使用する言語の [インストーラ] アイコンをダブルクリックします。
- 6 ハード ドライブで、[アプリケーション]、[ユーティリティ]、[プリント センター] の順にダブルクリックします。
- 7 [プリンタを追加] をクリックします。
- 8 接続タイプ AppleTalk (OS X 10.1 の場合) または Rendezvous (OS X 10.2 の場合) を選択します。
- 9 プリンタ名を指定します。
- 10 [プリンタを追加] をクリックします。
- 11 ウィンドウの左上隅にある [閉じる] ボタンをクリックして、プリント センターを閉じます。

Macintosh コンピュータでは、パラレル ポート経由で直接的にプリンタに接続することはできません。

パラレル ケーブル接続後のソフトウェア インストール

Windows コンピュータにパラレル ケーブルを接続していると、コンピュータを起動したときに、**新しいハードウェアの追加ウィザード**が表示されます。

CD 検索とプリンタ ソフトウェアのインストールを自動的に実行するには

- 1 [新しいハードウェアの追加ウィザード] ダイアログ ボックスで、画面の指示に従って操作し、CD-ROM ドライブを検索するように指定します。
- 2 [次へ] をクリックします。
- 3 画面に表示される指示に従います。
- 4 テスト ページまたは任意のソフトウェア プログラムからページを印刷して、ソフトウェアが正常にインストールされていることを確認します。

インストールが正常に行われていない場合は、ソフトウェアを再インストールします。再インストールしても正常に動作しないときは、CD-ROM に収録されているインストール ノートと Readme ファイル、またはプリンタに付属の HP サポートの小冊子を参照してください。または、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 にアクセスして、ヘルプまたは詳細情報を確認してください。

ソフトウェアのアンインストール

ここでは、印刷システム ソフトウェアのアンインストール手順について説明します。

ソフトウェアを削除するには (Windows オペレーティング システム)

HP LaserJet 9040/9050/ ツール プログラム グループの [アンインストーラ] を使用して、Windows HP 印刷システム ソフトウェア コンポーネントの一部またはすべてを選択して削除します。

- 1 [スタート] をクリックして [プログラム] をポイントします。
- 2 [HP LaserJet 9040] または [HP LaserJet 9050]、[ツール] の順にクリックします。
- 3 [アンインストーラ] をクリックします。
- 4 [次へ] をクリックします。
- 5 アンインストールする HP 印刷システム ソフトウェアのコンポーネントを選択します。
- 6 [OK] をクリックします。
- 7 画面に表示される手順に従って、アンインストールを実行します。

ソフトウェアを削除するには (Macintosh オペレーティング システム)

HP LaserJet フォルダと PPD を、ゴミ箱にドラッグします。

ネットワーク対応ソフトウェア

ご利用いただける HP ネットワーク インストールとソフトウェア ソリューションの概要については、『HP Jetdirect プリント サーバ管理者用ガイド』を参照してください。このガイドは、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin を使用すると、ブラウザ経由で、イントラネット内部で HP Jetdirect 接続されているプリンタを管理できます。HP Web Jetadmin はブラウザベースの管理ツールであり、1つのネットワーク管理サーバ上にインストールして使います。Red Hat Linux、Suse Linux、Windows NT 4.0 Server、Windows NT 4.0 Workstation、Windows 2000 Professional、Windows 2000 Server、Windows 2000 Advanced Server、Windows XP (SP1) 上にインストールできます。

HP Web Jetadmin の最新バージョンやサポート対象ホスト システムの最新情報は、HP カスタマ ケア オンライン (www.hp.com/go/webjetadmin) に掲載されています。

ホスト サーバ上にインストールされている HP Web Jetadmin には、Microsoft Internet Explorer 5.5/6.0 または Netscape Navigator 7.0 などのサポートされている Web ブラウザを使用して、すべてのクライアントからアクセスできます。

HP Web Jetadmin には、次のような特長があります。

- タスク重視のユーザー インタフェースを実装した設定可能なビューが提供されるため、ネットワーク管理者は大幅に時間を節約できる
- カスタマイズ可能なユーザー プロファイルにより、ネットワーク管理者は、各ユーザーが表示 / 使用する機能のみを管理することが可能になる
- ハードウェア障害、サプライ品の残量低下、プリンタの問題などが生じた場合、適切な担当者宛に、電子メールで即時に通知する
- 標準的な Web ブラウザを使って、任意の場所から、リモート インストールやリモート管理を実行できる
- 高度な自動検知機能により、ネットワーク上の周辺機器が検知されるため、プリンタ情報を個別にデータベースに入力する必要がない

- エンタープライズの管理パッケージを、シンプルな統合パッケージにすることができる
- IP アドレス、カラー機能、モデル名などのパラメータを使用して、ユーザーは、すばやく周辺機器を探すことができる
- 操作が容易な仮想オフィス マップを使用して、簡単に周辺機器を論理グループに構成できる
- 一度に複数のプリンタを対象として、設定と管理が可能になる

HP Web Jetadmin の最新情報については、www.hp.com/go/webjetadmin を参照してください。

UNIX

HP Jetdirect Printer Installer for UNIX は、HP-UX および Solaris ネットワーク向けの簡単なプリンタ インストール ユーティリティです。このユーティリティは、HP カスタマ ケア オンラインの次のサイトからご利用いただけます。www.hp.com/support/net_printing

ユーティリティ

ネットワーク上のプリンタの監視や管理を簡単に行えるようにするため、プリンタには、いくつかのユーティリティが用意されています。

埋め込み型 Web サーバ

プリンタには、埋め込み型 Web サーバが備えられています。このサーバを使用すると、プリンタやネットワークの使用状況を確認できます。埋め込み型 Web サーバにより、Windows などのオペレーティング システムと同様な、Web プログラムを実行できる環境が提供されます。また、コンピュータ上にプログラム実行環境も提供されます。これらのプログラムが出力する情報は、Microsoft Internet Explorer や Netscape Navigator などの Web ブラウザで表示できます。

Web サーバが「埋め込み型」であることは、このサーバが、ネットワーク サーバにロードされるソフトウェアではなく、(プリンタなどの) ハードウェア デバイスやファームウェアに常駐することを意味します。

このサーバの利点として、ネットワーク接続されているコンピュータや標準的な Web ブラウザを使用するすべてのユーザーに対して、プリンタへのインタフェースを提供することが挙げられます。特定のソフトウェアのインストールや設定を行う必要はありません。HP 埋め込み型 Web サーバの詳細については、『*Embedded Web Server User Guide*』を参照してください。このガイドは、プリンタに付属の CD-ROM に収録されています。

機能

HP 埋め込み型 Web サーバを使用すると、ご使用のコンピュータから、プリンタやネットワーク カードのステータス情報を表示したり、印刷機能を管理することができます。HP 埋め込み型 Web サーバを使って実行できる操作は、次のとおりです。

- プリンタ ステータス情報の表示
- サプライ品の残量確認、新しいサプライ品の注文
- トレイ設定の表示および変更
- プリンタのコントロール パネル メニュー構成の表示および変更
- プリンタ情報ページの表示および印刷
- プリンタやサプライ品のイベント ログ通知の確認
- 他の Web サイトへのリンクの追加やカスタマイズ
- 埋め込み型 Web サーバ ページに表示される言語の選択
- ネットワーク設定の表示および変更

埋め込み型 Web サーバの特長や機能の詳細については、「[埋め込み型 Web サーバ](#)」を参照してください。

HP Toolbox

HP Toolbox の詳細については、「[HP Toolbox](#)」を参照してください。

その他のコンポーネントとユーティリティ

ソフトウェア プログラムには、Windows ユーザーや Macintosh OS ユーザーが使用できるものと、ネットワーク管理者が使用できるものがあります。これらのプログラムの概要を、次の一覧表に示します。

Windows	Macintosh OS	ネットワーク管理者
<ul style="list-style-type: none">● ソフトウェア インストーラ - 刷システム ソフトウェア インストールを自動実行● オンライン登録● HP Toolbox	<ul style="list-style-type: none">● PPD (PostScript Printer Description) ファイル - Mac OS に付属の PostScript ドライバとともに使用● LaserJet Utility (インターネット経由で入手可能) - Mac OS ユーザー向けのプリンタ管理ユーティリティ● HP Toolbox (Mac OS X v10.2 以降)	<ul style="list-style-type: none">● HP Web Jetadmin - ブラウザベースのシステム管理ツール (最新の HP Web Jetadmin ソフトウェアについては www.hp.com/go/webjetadmin を参照)● HP Jetdirect Printer Installer for UNIX - www.hp.com/support/net_printing から入手可能

HP Jetdirect プリント サーバ (オプション) による通信

オプションの HP Jetdirect 内部プリント サーバを使って、ネットワーク上のプリンタとの通信が確立できない場合は、プリント サーバの動作を確認してください。Jetdirect の設定ページで、I/O カードの準備ができましたというメッセージが表示されていることを確認します。

設定ページの印刷

- 1 ✓ ボタンを押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、「情報」が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、「設定の印刷」が表示されたら ✓ を押します。

トラブルシューティングに関する詳細については、プリント サーバに付属のマニュアルを参照してください。

HP Jetdirect 埋め込み型プリント サーバによる通信

HP LaserJet 9040n/9050n と LaserJet 9040dn/9050dn には、埋め込み型プリント サーバが組み込まれています。ネットワーク上のプリンタとの通信が確立できない場合は、埋め込み型プリント サーバの動作を確認してください。埋め込み型 Jetdirect の設定ページで、I/O カードの準備ができましたというメッセージが表示されていることと、ネットワークが正しく設定されていることを確認します。手順の詳細については、「[設定ページの印刷](#)」を確認してください。

プリント サーバがネットワークに自動的にリンクされたかどうかは、次の手順で確認します。

- プリンタの LAN (RJ-45) コネクタ上のリンク LED ランプが点灯しているかどうかを確認します。点灯していれば、リンクが確立していることを示します。リンクが確立していないときは、LED ランプは 2 つともオフになっています。
- 埋め込み型 Jetdirect 設定ページに、エラー メッセージがあるかどうかを確認します。キャリアの消失エラー というメッセージが表示されているときは、リンクは確立していません。

リンクが確立されていないときは、すべてのネットワーク ケーブルの接続を調べてください。また、プリンタのコントロール パネル メニュー ([メニュー]、[デバイスの設定]、[I/O]、[内蔵 JETDIRECT メニュー]、[リンク速度]) を使って、埋め込み型プリント サーバのリンク設定を手動で行う方法もあります。

注記

HP Jetdirect プリント サーバは、ワイヤレス 802.11 ネットワークなど、さまざまなネットワーク接続に対応しています。

埋め込み型 Web サーバの使い方

HP LaserJet 9040/9050 シリーズには、埋め込み型 Web サーバが実装されています。Web ブラウザを使って埋め込み型 Web サーバを開くと、プリンタに関する次の情報を確認できます。

- コントロール パネル メッセージ
- サプライ品の残量レベルと注文状況
- トレイの設定
- プリンタのコントロール パネルのメニュー構成
- プリンタ設定ページ
- プリンタ イベント ログ
- プリンタの使用状況 (プリント ジョブの種類)
- ネットワーク設定および管理
- 電子メール警告

埋め込み型 Web サーバを使用すると、通常はプリンタのコントロール パネルで行うプリント ジョブ管理機能を実行できます。次に例を示します。

- プリンタ設定の変更
- プリンタ設定の変更
- プリント ジョブのキャンセル

埋め込み型 Web サーバへのアクセス

注記

埋め込み型 Web サーバを使用するには、IP ベース ネットワークと Web ブラウザが必要です。

ご使用の Web ブラウザで、プリンタに割り当てられている IP アドレスを入力します。たとえば、プリンタの IP アドレスが 192.0.0.192 であるときは、次のように入力します。

`http://192.0.0.192`

詳細については、『*HP Embedded Web Server User Guide*』を参照してください。このガイドは、次の URL に掲載されています。www.hp.com/support/lj9050_lj9040

HP Toolbox

HP Toolbox は Web ベースのソフトウェア プログラムで、次のような操作を実行できます。

- プリンタ ステータスの確認
- プリンタ情報ページの印刷

HP Toolbox は、プリンタをネットワークに接続した時点で利用可能になります。HP Toolbox ソフトウェアは、プリンタ ソフトウェアの標準インストールの一環として、自動的にインストールされます。

注記

HP Toolbox を使用するためにインターネットにアクセスする必要はありません。ただし、[その他のリンク]にあるリンクをクリックすると、その関連サイトにアクセスするためにインターネット接続が必要になります。詳細については、「[その他のリンク](#)」を参照してください。

対応オペレーティング システム

HP Toolbox は、次のオペレーティング システムに対応しています。

- Windows 98、Windows 2000、Windows Me、Windows Server 2003、Windows XP
- Macintosh OS 10.2 以降

対応ブラウザ

HP Toolbox を使用するには、以下のいずれかのブラウザが必要です。

- Microsoft Internet Explorer 5.5 以降 (Macintosh の場合は Internet Explorer 5.2 以降)
- Netscape Navigator 7.0 以降 (Macintosh の場合は Netscape Navigator 7.0 以降)
- Opera Software ASA Opera 7.0 for Windows
- Safari 1.0 for Macintosh

HP Toolbox ページはすべて、ブラウザから印刷できます。

HP Toolbox を表示するには

[スタート] メニューから [プログラム] をポイントし、[HP LaserJet 9040] または [HP LaserJet 9050]、[HP LaserJet Toolbox] の順にクリックします。

注記

システム トレイ アイコンまたはデスクトップ アイコンをクリックして、HP Toolbox を表示することもできます。

Web ブラウザに HP Toolbox が開きます。

注記

HP Toolbox を開いたら、後ですぐに戻ってこられるように、ブラウザ内にブックマークを付けることができます。

HP Toolbox セクション

HP Toolbox ソフトウェアには、次のようなセクションとオプションがあります。

- [ステータス] タブ
- [警報] タブ
- [デバイスの設定] ボタン
- HP Toolbox リンク
- その他のリンク

[ステータス] タブ

[ステータス] タブには、次のメイン ページへのリンクがあります。

- **デバイスのステータス** プリンタ ステータス情報を表示します。このページには、紙詰まりや空のトレイなどのプリンタ状態が表示されます。このページに表示される仮想コントロール パネル ボタンを使って、プリンタの設定を変更します。プリンタの問題を解決したら、[更新] ボタンをクリックしてデバイス ステータスを更新します。
- **サプライ品のステータス** プリント カートリッジのトナーの残量レベルや現在のプリント カートリッジで印刷されたページ数など、サプライ品に関する詳細なステータス情報が表示されます。このページには、サプライ品の注文やリサイクル情報の検索を行うページへのリンクも掲載されています。
- **Print Info Pages** プリンタの設定ページをはじめとして、**サプライ品のステータス ページ**、**デモ ページ**、**メニュー マップ** などのプリンタからアクセス可能な情報ページを印刷します。

[警報] タブ

[警報] タブでは、プリンタに関する警告を自動的に通知するように、プリンタを設定できます。[警報] タブには、次のメイン ページへのリンクがあります。

- Set up status alerts
- Administrative settings

Set up status alerts ページでは、警報のオン / オフ切り替え、警報送信のタイミング指定、警報タイプの選択を行うことができます。警報タイプには、次のいずれかを選択します。

- ポップアップ メッセージ
- タスクバー アイコン

設定内容を有効にするには、[適用] をクリックします。

Administrative settings ページでは、HP Toolbox がプリンタ警報を確認する頻度を指定します。次の選択肢があります。

- **Less often** : 15,000 ミリ秒ごと
- **Normal** : 8,000 ミリ秒ごと
- **More often** : 4,000 ミリ秒ごと

プリンタが警報をチェックする頻度を低くすると、ネットワークの I/O トラフィックを軽減させることができます。

[デバイスの設定] ボタン

[デバイスの設定] ボタンをクリックすると、プリンタの埋め込み型 Web サーバに接続できます。

詳細については、「[埋め込み型 Web サーバの使い方](#)」を参照してください。

HP Toolbox リンク

画面左側に表示される HP Toolbox リンクは、次のオプションへのリンクを示します。

- **Select a device** : HP Toolbox を使用できるデバイス一覧の中から、デバイスを選択します。
- **View current alerts** : インストールされているすべてのプリンタに関する現在の警報を表示します (印刷して確認する必要があります)。
- **Text only page** : HP Toolbox を、テキストのみを表示するページにリンクするサイト マップとして表示します。

その他のリンク

HP Toolbox の各ページには、次の情報を掲載する HP Web サイトへのリンク情報が示されています。

- 製品登録
- 製品サポート
- サプライ品の注文
- HP Instant Support™
- これらのリンクには、インターネット経由でアクセスする必要があります。ダイヤルアップ接続を使用している場合で、HP Toolbox を直接開こうとしてインターネットに接続できないときは、まずインターネットに接続してから、これらの Web サイトにアクセスしてみてください。

ヘルプ システム

プリンタのコントロール パネルのヘルプ システムには、いつでもアクセスできます。コントロール パネルの ? を押してください。

2 印刷タスク

ここでは、次の基本的な操作について説明します。

- 給紙トレイへの用紙のセット
- 用紙の向きの設定
- 基本的な印刷手順
- 排紙ビンの指定
- 封筒の印刷
- 3,000 枚収納スタッカ (オプション) の使用
- スタッカ / ステイプラ (オプション) の使用
- マルチファンクション フィニッシャ (オプション) の使用
- 8 ビン メールボックス (オプション) の使用
- 用紙の両面への印刷 (両面印刷)
- 特殊な用紙への印刷

給紙トレイへの用紙のセット

ここでは、自動用紙認識が可能（または不可能）な標準サイズとカスタム サイズの用紙を、トレイ 1（オプション）、トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4（オプション）にセットするときの詳細を説明します。

注意

紙詰まりを防ぐため、印刷中にトレイ 1（オプション）で用紙の追加や取り出しを行ったり、トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4（オプション）を開けたりすることは絶対にしないでください。

また、プリンタの損傷を防ぐため、ラベル紙や封筒の印刷にはトレイ 1（オプション）を使用してください。ラベル紙や封筒は、プリンタの左側に配置されている排紙ビンまたは上部ビンに排紙してください。ラベル紙や封筒では両面印刷を行わないでください。

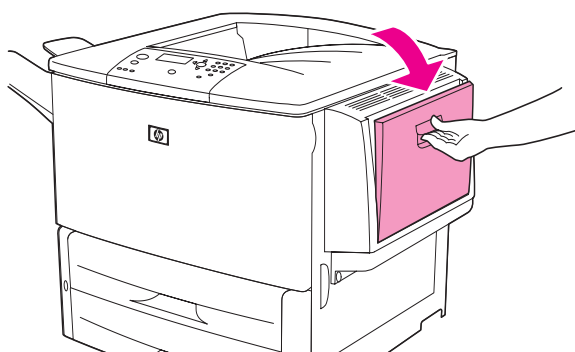
オプションのトレイ 1 への用紙のセット

オプションでプリンタに接続できるトレイ 1 には、用紙を 100 枚までセットできます。用紙の仕様については、「[用紙の仕様](#)」を参照してください。

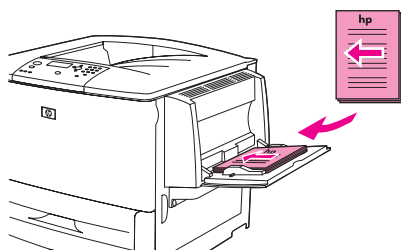
トレイ 1（オプション）に用紙をセットするには（1 回限りの使用）

ここで説明する手順は、トレイ 1 は通常は空のままで、さまざまなサイズの用紙に印刷することが多い場合に参考にしてください。

- 1 オプションのトレイ 1 を開きます。



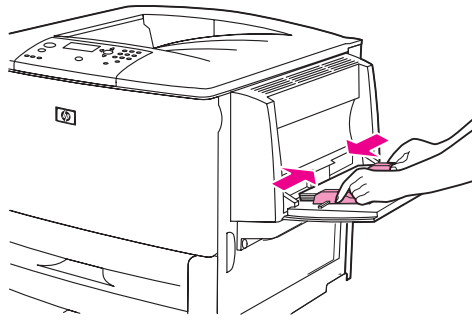
- 2 サイズと仕上げオプションに合わせて、用紙をセットします（用紙の向きを確認してください）。



注意

紙詰まりを防ぐため、ラベル紙は 1 枚ずつ印刷してください。

- 3 用紙ガイドを調整し、用紙の束に軽く触れるようにします。そのときに用紙がたわまないようにしてください。



- 4 用紙は、ガイドのタブの下に収まるようにします。用紙の束の高さが、用紙レベル インジケータを超えることのないようにしてください。

注記

A3、11 x 17 などのサイズの大きい用紙に印刷する場合は、トレイの延長部分を止まるところまで引き出してください。

- 5 用紙をセットして数秒以内に、コントロールパネルのディスプレイを確認します (数秒が経過した場合は、用紙を再セットします)。
- コントロールパネルのディスプレイにトレイ × <タイプ> <サイズ> というメッセージが表示されない場合は、トレイの使用準備が整ったことを示します。
 - トレイ × <タイプ> <サイズ> というメッセージが表示される場合は、✓ を押して、用紙のサイズとタイプの設定を変更してください。[サイズ]メニューが表示されます。
- 6 ▲ を押して、[任意のサイズ] をハイライトします。
- 7 ✓ を押して、[任意のサイズ] を選択します。コントロールパネルのディスプレイに設定が保存されましたというメッセージが表示されます。
- 8 [タイプ]メニューが表示されたら、▲ を押して、[任意のタイプ] を選択します。
- 9 ✓ を押して、[任意のタイプ] を選択します。コントロールパネルのディスプレイに設定が保存されましたというメッセージが表示されます。
- 10 さまざまなサイズやタイプの用紙を使用するためのプリンタの準備が整うと、コントロールパネルのディスプレイにトレイ 1 任意のサイズ 任意のタイプ というメッセージが表示されます。↵ を押して、サイズとタイプの設定を確定します。

トレイ 1 (オプション) に用紙をセットするには (複数のプリントジョブで使用)

ここで説明する手順は、通常はトレイ 1 に同じタイプの用紙をセットし、さまざまなプリントジョブにおいてトレイ 1 を取り外すことのない場合に参考にしてください。この手順を使用すると、一般に、トレイ 1 から印刷する場合のプリンタのパフォーマンスが向上します。

注意

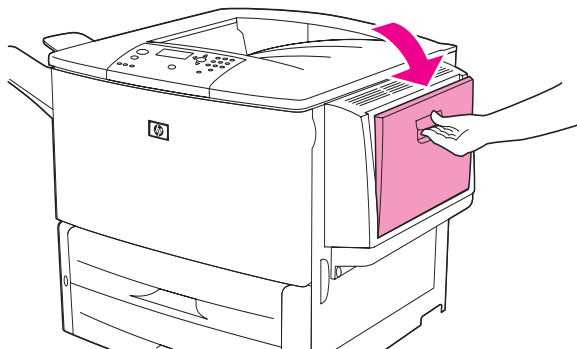
紙詰まりを防ぐため、印刷中に、トレイでの用紙の追加や取り出しは行わないでください。

- コントロールパネルで、✓ を押してメニューを起動します。
- ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[用紙処理] が表示されたら ✓ を押します。
- ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[トレイ 1 サイズ] が表示されたら ✓ を押します。
- ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のサイズを指定して ✓ を押します。コントロールパネルのディスプレイに設定が保存されましたというメッセージが表示されます。

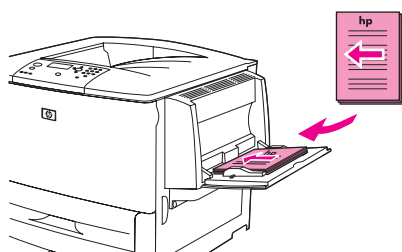
注記

用紙サイズに「カスタム」を指定する場合は、計測単位 (X と Y の寸法) も指定します。

- 5 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、「トレイ 1 タイプ」が表示されたら ✓ を押します。
- 6 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のタイプを指定して ✓ を押します。コントロールパネルのディスプレイに設定が保存されましたというメッセージが表示されます。
- 7 [メニュー] を押して、メニューを終了します。
- 8 オプションのトレイ 1 を開きます。



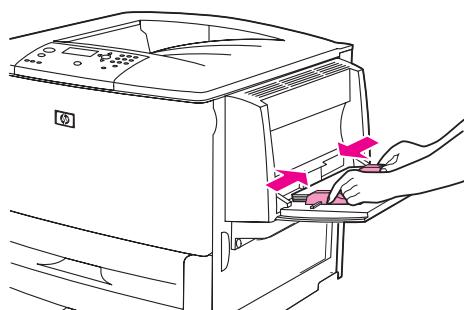
- 9 サイズと仕上げオプションに合わせて、用紙をセットします (用紙の向きを確認してください)。



注意

紙詰まりを防ぐため、ラベル紙は 1 枚ずつ印刷してください。

- 10 用紙ガイドを調整し、用紙の束に軽く触れるようにします。そのときに用紙がたわまないようにしてください。



- 11 用紙は、ガイドのタブの下に収まるようにします。用紙の束の高さが、用紙レベル インジケータを超えることのないようにしてください。

注記

- A3、11 x 17 などのサイズの大きい用紙に印刷する場合は、トレイの延長部分を止まる場所まで引き出してください。
- 12 用紙をセットして数秒以内に、コントロール パネルのディスプレイを確認します。トレイの設定内容が表示されます (数秒が経過した場合は、トレイを開け、また閉めます)。
- 13 [メニュー] を押して、メニューを終了します。これで、トレイの使用準備が整いました。

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 への用紙のセット

500 枚収納給紙トレイ (トレイ 2 およびトレイ 3) は、プリンタに標準で付属しています。トレイ 4 はオプションのトレイで、標準サイズの用紙を 2,000 枚まで収納できます。用紙の仕様については、「[用紙の仕様](#)」を参照してください。

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 に用紙をセットするには (自動認識が可能な用紙)

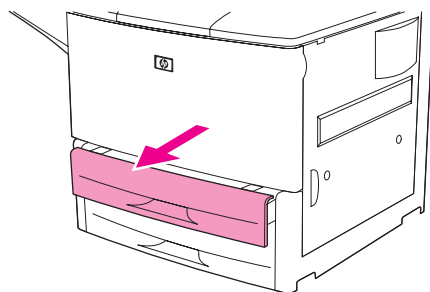
ここで説明する手順は、トレイに自動認識が可能な標準サイズの用紙をセットするときの参考にしてください。トレイにマークのある自動認識が可能なサイズの用紙は、次のとおりです。

- A4
- レター
- A3
- リーガル
- 11 x 17
- エグゼクティブ
- B4 (JIS)
- B5 (JIS)
- A4 (回転)
- レター (回転)

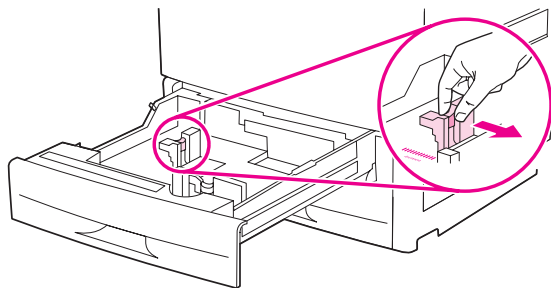
注意

紙詰まりを防ぐため、印刷中に、トレイでの用紙の追加や取り出しは行わないでください。

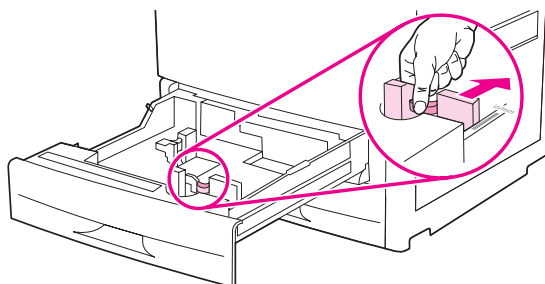
- 1 トレイを完全に開きます (止まるまで引き出します)。



- 2 左側 (Y) 用紙ガイドのタブを押し、用紙の束の端までスライドさせて調節します。



- 3 前面 (X) 用紙ガイドのタブを押し、用紙の束の端までスライドさせて調節します。

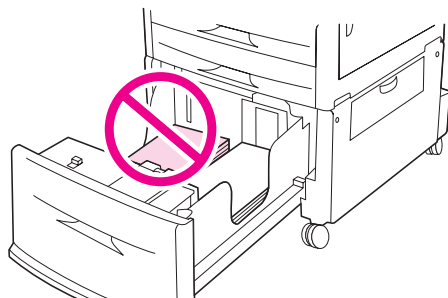


注記

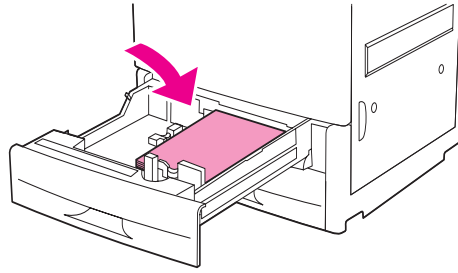
トレイ 4 にレター サイズまたは 11 x 17 用紙をセットする場合は、用紙ガイドを下側のロック位置にセットします。その他の用紙サイズの場合は、用紙ガイドを上側のロック位置にセットします。

注意

トレイ 4 を使用する場合、用紙ガイドの左側に、用紙やその他のものを入れないでください。トレイに修復不可能な損傷を与える場合があります。



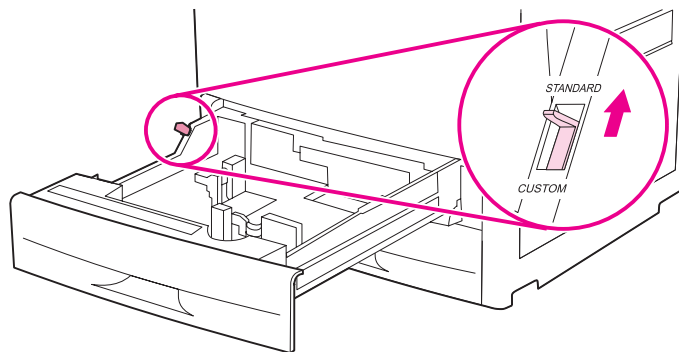
- 4 サイズに合わせて用紙をセットします (用紙の向きを確認してください)。



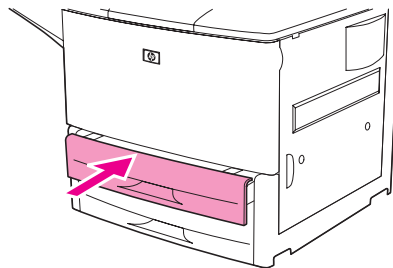
注記

印刷済み用紙、レターヘッド用紙、穴あき用紙をセットする手順については、「**用紙の向きの設定**」を参照してください。

- 5 CUSTOM/STANDARD スイッチを「STANDARD」にセットします。



- 6 トレイを閉じます。



- 7 トレイを閉じて数秒以内に、コントロールパネルのディスプレイを確認します (数秒が経過した場合は、トレイを開け、また閉めます)。コントロールパネルには、トレイの設定内容 (用紙のサイズとタイプ) が表示されます。以下のいずれかの操作を行います。
- サイズとタイプの設定が正しい場合は、**↵** を押して設定を確定します。
 - サイズとタイプの設定が正しくない場合は、**✓** を押します。[トレイ × サイズ ≡< サイズ >] メニューが表示されます。
- 8 サイズ設定を変更するには、**▲** または **▼** を使ってスクロールし、正しいサイズを選択して **✓** を押します。数秒の間、設定が保存されましたというメッセージが表示され、トレイのタイプを選択するメニューが開きます。

注記

選択した用紙のサイズによって、トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチを別の位置にセットするようにプロンプトが表示されることがあります。また、用紙ガイドの位置を調整するようにプロンプトが表示されることもあります。コントロールパネルに表示される手順に従って操作し、トレイを閉じます。そして、上記手順 7 からもう一度操作してください。

- 9 タイプの設定を変更するには、▲ または ▼ を使ってスクロールし、正しいタイプを選択して ✓ を押します。数秒の間、設定が保存されましたというメッセージが表示され、その後で現在のサイズとタイプの設定内容が表示されます。
- 10 サイズとタイプの設定が正しい場合は、↵ を押して設定を確定します。これで、トレイの使用準備が整いました。

トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 に用紙をセットするには (自動認識が不可能な用紙)

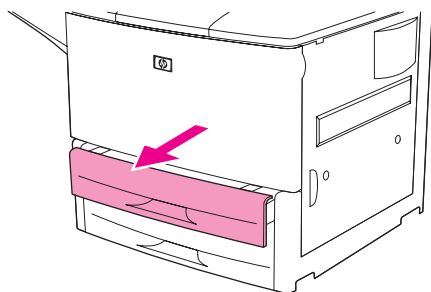
ここで説明する手順は、トレイに自動認識が不可能な標準サイズの用紙をセットするときの参考にしてください。自動認識が不可能なサイズの用紙は、次のとおりです。

- A5
- 8K
- 16K
- JIS エグゼクティブ
- ステートメント
- 8.5 x 13 (216 x 330 mm)

注意

紙詰まりを防ぐため、印刷中に、トレイでの用紙の追加や取り出しは行わないでください。

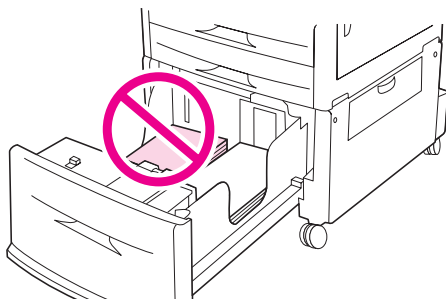
- 1 トレイを完全に開きます (止まるまで引き出します)。



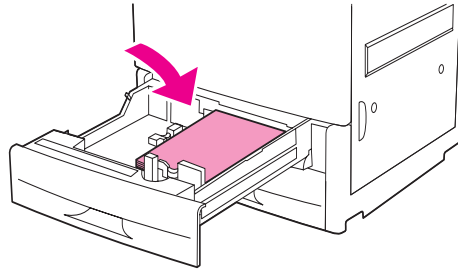
- 2 前面用紙ガイドのタブを押し、外側に止まるまでスライドさせます。
- 3 左側用紙ガイドのタブを押し、外側に止まるまでスライドさせます。

注意

トレイ 4 を使用する場合、用紙ガイドの左側に、用紙やその他のものを入れないでください。トレイに修復不可能な損傷を与える場合があります。



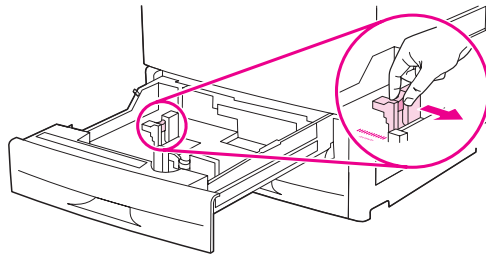
- 4 サイズに合わせて用紙をセットします (用紙の向きを確認してください)。



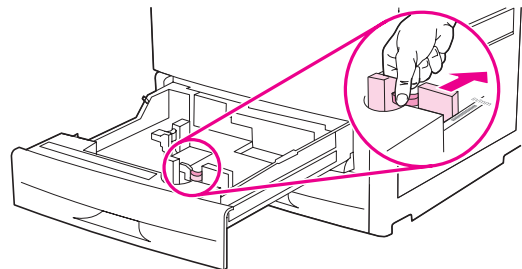
注記

印刷済み用紙、レターヘッド用紙、穴あき用紙をセットする手順については、「**用紙の向きの設定**」を参照してください。

- 5 左側用紙ガイドのタブを押して用紙ガイドをスライドさせ、用紙の束に軽く触れるようにします。



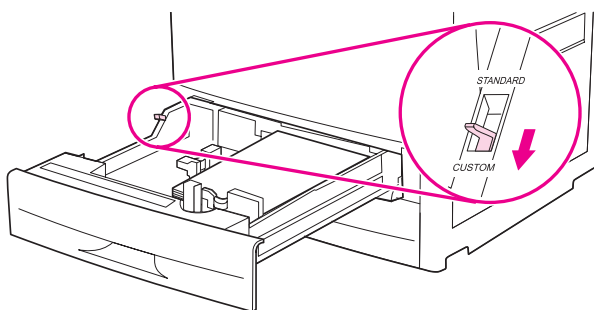
- 6 前面用紙ガイドのタブを押して用紙ガイドをスライドさせ、用紙の束に軽く触れるようにします。



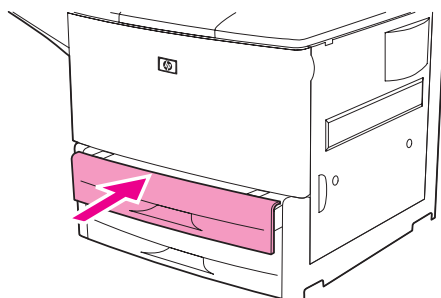
注記

トレイ 4 の場合は、用紙ガイドを上側のロック位置にセットしてください。

7 CUSTOM/STANDARD スイッチを「CUSTOM」にセットします。



8 トレイを閉じます。



9 トレイを閉じて数秒以内に、コントロールパネルのディスプレイを確認します (数秒が経過した場合は、トレイを開け、また閉めます)。コントロールパネルには、トレイの設定内容 (用紙のサイズとタイプ) が表示されます。以下のいずれかの操作を行います。

- サイズとタイプの設定が正しい場合は、**↵** を押して設定を確定します。
- サイズとタイプの設定が正しくない場合は、**✓** を押します。[トレイ × サイズ = < サイズ >] メニューが表示されます。

10 サイズ設定を変更するには、**▲** または **▼** を使ってスクロールし、正しいサイズを選択して **✓** を押します。数秒の間、設定が保存されましたというメッセージが表示され、トレイのタイプを選択するメニューが開きます。

注記

選択した用紙のサイズによって、トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチを別の位置にセットするようにプロンプトが表示されることがあります。また、用紙ガイドの位置を調整するようにプロンプトが表示されることもあります。コントロールパネルに表示される手順に従って操作し、トレイを閉じます。そして、上記手順 9 からもう一度操作してください。

- 11 タイプの設定を変更するには、**▲** または **▼** を使ってスクロールし、正しいタイプを選択して **✓** を押します。数秒の間、設定が保存されましたというメッセージが表示され、その後で現在のサイズとタイプの設定内容が表示されます。
- 12 サイズとタイプの設定が正しい場合は、**↵** を押して設定を確定します。これで、トレイの使用準備が整いました。

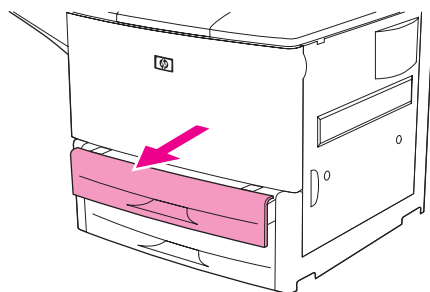
トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 に用紙をセットするには (カスタムサイズの用紙)

ここで説明する手順は、トレイにカスタム サイズの用紙をセットするときの参考にしてください。

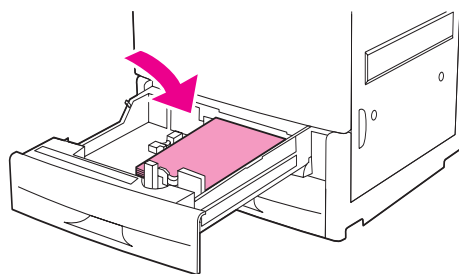
注意

紙詰まりを防ぐため、印刷中に、トレイでの用紙の追加や取り出しは行わないでください。

- 1 トレイを完全に開きます (止まるまで引き出します)。



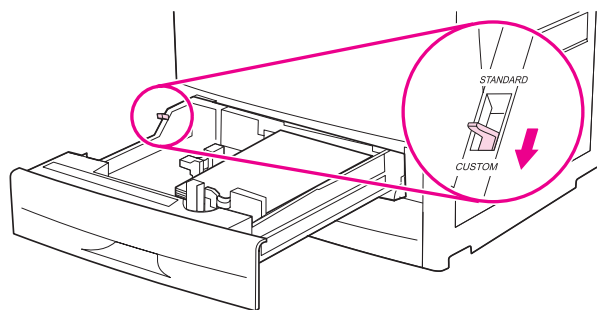
- 2 前面 (X) 用紙ガイドのタブを押し、外側に止まるまでスライドさせます。
- 3 左側 (Y) 用紙ガイドのタブを押し、外側に止まるまでスライドさせます。
- 4 サイズに合わせて用紙をセットします (用紙の向きを確認してください)。



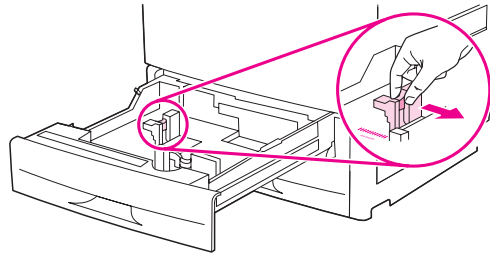
注記

印刷済み用紙、レターヘッド用紙、穴あき用紙をセットする手順については、「**用紙の向きの設定**」を参照してください。

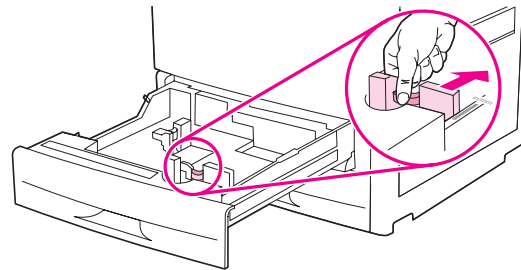
- 5 CUSTOM/STANDARD スイッチを「CUSTOM」にセットします。



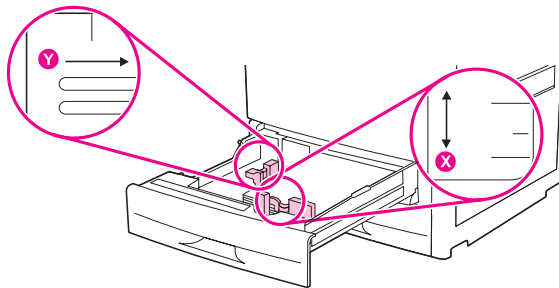
- 6 左側 (Y) 用紙ガイドのタブを押して用紙ガイドをスライドさせ、用紙の束に軽く触れるようにします。



- 7 前面 (X) 用紙ガイドのタブを押して用紙ガイドをスライドさせ、用紙の束に軽く触れるようにします。



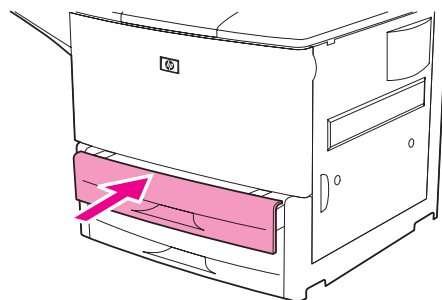
- 8 用紙の向きと、XとYの寸法値をメモに残してください。XとYの寸法値は、トレイにマークされています。この情報は、後の手順で必要になります。



注記

トレイ 4 の場合は、用紙ガイドを上側のロック位置にセットしてください。

- 9 トレイを閉じます。



- 10 トレイを閉じて数秒以内に、コントロール パネルのディスプレイを確認します (数秒が経過した場合は、トレイを開け、また閉めます)。トレイのサイズとタイプの設定内容が表示されます。
- サイズとタイプの設定が正しい場合は、**↵** を押して設定を確定します。これで、トレイの使用準備が整いました (カスタム寸法を正確に設定しなくてもよい場合は、以降の手順を行う必要はありません。詳細については、次の「注記」を参照)。
 - サイズ設定を変更するには、**✓** を押します。[トレイ × サイズ ==< サイズ >] メニューが表示されます。

注記

コントロール パネルに表示されたサイズが **カスタム** であるときは、トレイのサイズを [任意カスタム] にします。このように設定しておく、プリント ジョブの寸法とトレイにセットされている用紙の寸法が異なる場合でも、すべてのカスタム サイズのプリント ジョブに対して、トレイに設定されている用紙が使用されます。必要であれば、トレイにセットしているカスタム サイズの用紙の正確な寸法を指定することもできます。正確な寸法を指定すると、コントロール パネルのサイズには、**カスタム** ではなく寸法値が表示されます。

- 11 **✓** を押して、[カスタム] を選択します。[計測単位] メニューが表示されます。

注記

トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチを別の位置にセットするようにプロンプトが表示されることがあります。また、用紙ガイドの位置を調整するようにプロンプトが表示されることもあります。コントロール パネルに表示される手順に従って操作し、トレイを閉じます。そして、上記手順 10 からもう一度操作してください。

- 12 **▲** または **▼** を使って計測単位 (ミリメートル または インチ) を選択し、**✓** を押します。
- 13 数字キーパッドまたはキー (**▲** / **▼**) を使って **×** 寸法 (用紙の縦の寸法) を指定し、**✓** を押します。
- 14 数字キーパッドまたはキー (**▲** / **▼**) を使って **¥** 寸法 (用紙の横の寸法) を指定し、**✓** を押します。数秒の間、設定が保存されましたというメッセージが表示され、[トレイ × タイプ] メニューが開きます。
- 15 タイプの設定を変更するには、**▲** または **▼** を使ってスクロールし、正しいタイプを選択して **✓** を押します。数秒の間、設定が保存されましたというメッセージが表示され、その後で現在のサイズと寸法の設定内容が表示されます。
- 16 **↵** を押して、設定内容を確定します。これで、トレイの使用準備が整いました。

トレイの設定 ([用紙処理] メニューを使用)

コントロール パネルのディスプレイに表示されるプロンプトを使用しなくても、給紙トレイにセットする用紙のタイプとサイズを指定できます。ここで説明する手順は、[用紙処理] メニューにアクセスしてトレイを設定するときの参考にしてください。

トレイの用紙サイズを設定するには

- 1 コントロール パネルで、**✓** を押してメニューを起動します。
- 2 **▲** または **▼** を使ってスクロールし、[用紙処理] が表示されたら **✓** を押します。
- 3 **▲** または **▼** を使ってスクロールし、[トレイ × サイズ] が表示されたら **✓** を押します (ここで、**×** は設定するトレイの番号を示します)。
- 4 **▲** または **▼** を使ってスクロールし、目的のサイズを指定して **✓** を押します。
- 5 [**メニュー**] を押して、メニューを終了します。

注記

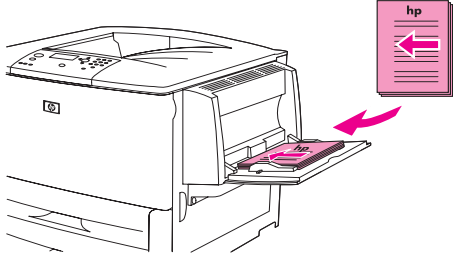
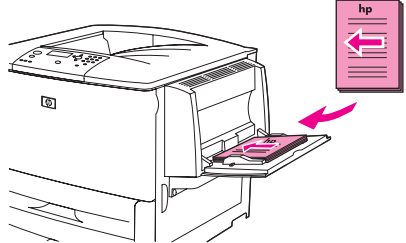
選択した用紙のサイズによって、トレイの CUSTOM/STANDARD スイッチを別の位置にセットするようにプロンプトが表示されることがあります。また、用紙ガイドの位置を調整するようにプロンプトが表示されることもあります。コントロール パネルに表示される手順に従って操作し、トレイを閉じます。

トレイの用紙タイプを設定するには

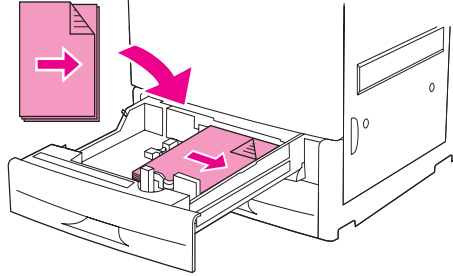
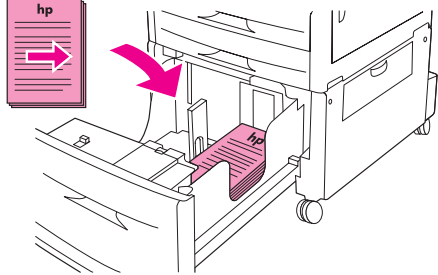
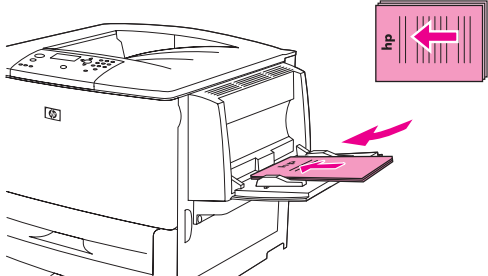
- 1 コントロールパネルで、✓ を押してメニューを起動します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、『用紙処理』が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、『トレイ × タイプ』が表示されたら ✓ を押します (ここで、× は設定するトレイの番号を示します)。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のタイプを指定して ✓ を押します。数秒の間、設定が保存されましたというメッセージが表示されます。
- 5 [メニュー] を押して、メニューを終了します。

用紙の向きの設定

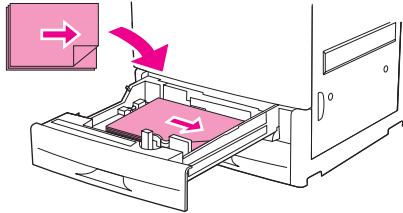
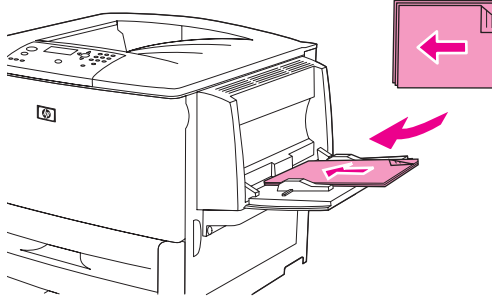
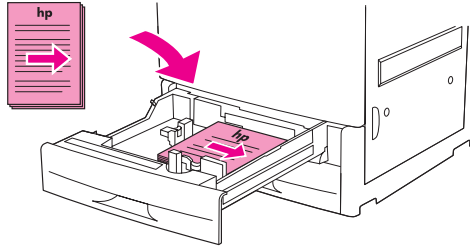
印刷に使用するトレイと両面印刷を行うかどうか（用紙の両面に印刷するかどうか）に応じて、用紙の向きを設定します。

用紙のタイプ	トレイ	両面印刷	用紙の向き
レターまたは A4 (レターヘッドを含む) (最大重量 216 g/m ²) (58 ポンドのボンド紙)	1	しない *	長辺を給紙方向に合わせ、印刷面を上向きにします。 
レターまたは A4 (レターヘッドを含む) (最大重量 216 g/m ²) (58 ポンドのボンド紙) 注記 トレイ 1 の用紙サイズとタイプを使用すると、両面印刷のパフォーマンスが向上します。	1	する	長辺を給紙方向に合わせ、最初に印刷する面を下向きにします。  注記： 穴あき用紙と印刷済み用紙 / レターヘッド用紙の両方に印刷する場合は、印刷済み用紙 / レターヘッド用紙に合わせて用紙の向きをセットします。

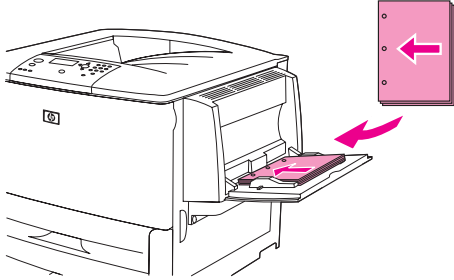
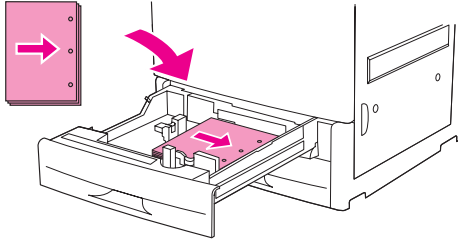
* 代替レターヘッド モードでレターヘッド用紙または印刷済み用紙を使用する場合は、両面印刷用に用紙をセットしてください。詳細については、「**代替レターヘッド モード**」を参照してください。

用紙のタイプ	トレイ	両面印刷	用紙の向き
レターまたは A4 (レターヘッドを含む) (最大重量 199 g/m ²) (53 ポンドのボンド紙)	2、3、 または 4	しない *	<p>長辺を給紙方向に合わせ、印刷面を下向きにします。</p>  <p>注記：穴あき用紙と印刷済み用紙 / レターヘッド用紙の両方に印刷する場合は、印刷済み用紙 / レターヘッド用紙に合わせて用紙の向きをセットします。</p>
レターまたは A4 (レターヘッドを含む) (最大重量 199 g/m ²) (53 ポンドのボンド紙)	2、3、 または 4	する	<p>長辺を給紙方向に合わせ、最初に印刷する面を上向きにします。</p> 
その他の標準サイズと カスタム サイズ (最大重量 216 g/m ²) (58 ポンドのボンド紙)	1	しない *	<p>短辺を給紙方向に合わせ、印刷面を上向きにします。</p> 

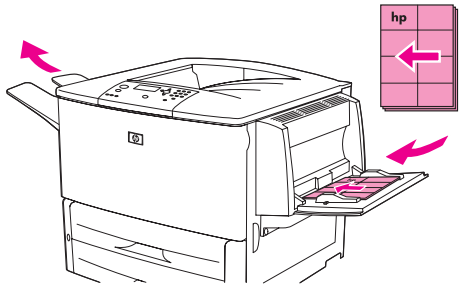
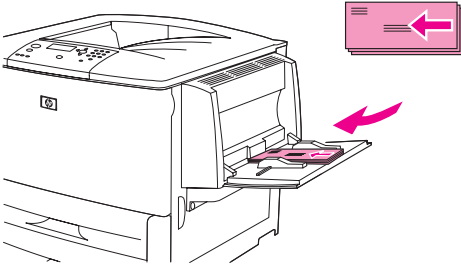
* 代替レターヘッド モードでレターヘッド用紙または印刷済み用紙を使用する場合は、両面印刷用に用紙をセットしてください。詳細については、「[代替レターヘッド モード](#)」を参照してください。

用紙のタイプ	トレイ	両面印刷	用紙の向き
その他の標準サイズと カスタム サイズ (最大重量 199 g/m ²) (53 ポンドのボンド紙)	2、3、 または 4	しない *	短辺を給紙方向に合わせ、印刷面を下向きにします。
			
その他の標準サイズと カスタム サイズ (最大重量 216 g/m ²) (58 ポンドのボンド紙) 注記 トレイ 1 の用紙サイズ とタイプを使用すると、 両面印刷のパフォーマ ンスが向上します。	1	する	短辺を給紙方向に合わせ、最初に印刷する 面を下向きにします。
			
その他の標準サイズと カスタム サイズ (最大重量 199 g/m ²) (53 ポンドのボンド紙)	2、3、 または 4	する	短辺を給紙方向に合わせ、最初に印刷する 面を上向きにします。
			

* 代替レターヘッド モードでレターヘッド用紙または印刷済み用紙を使用する場合は、両面印刷用に用紙をセットしてください。詳細については、「**代替レターヘッド モード**」を参照してください。

用紙のタイプ	トレイ	両面印刷	用紙の向き
穴あき用紙、レター、 A4 (最大重量 216 g/m ²) (58 ポンドのボンド紙)	1	する / しない	穴のある長辺を給紙方向に合わせ、印刷面を上向きにします。  注記：穴あき用紙と印刷済み用紙 / レターヘッド用紙の両方に印刷する場合は、印刷済み用紙 / レターヘッド用紙に合わせて用紙の向きをセットします。
穴あき用紙、レター、 A4 (最大重量 199 g/m ²) (53 ポンドのボンド紙)	2、3、 または 4	する / しない	穴のある長辺を給紙方向に合わせ、印刷面を下向きにします。  注記：穴あき用紙と印刷済み用紙 / レターヘッド用紙の両方に印刷する場合は、印刷済み用紙 / レターヘッド用紙に合わせて用紙の向きをセットします。

* 代替レターヘッド モードでレターヘッド用紙または印刷済み用紙を使用する場合は、両面印刷用に用紙をセットしてください。詳細については、「**代替レターヘッド モード**」を参照してください。

用紙のタイプ	トレイ	両面印刷	用紙の向き
ラベル、レター、A4、OHP フィルム	トレイ 1 のみ	しない (両面印刷なし)	<p>長辺を給紙方向に合わせ、印刷面を上向きにします。</p> 
封筒	トレイ 1 のみ	しない (両面印刷なし)	<p>短辺を給紙方向に合わせ、印刷面を上向きにします。切手を貼るところに近い辺を、プリンタ側に向けます。封筒の高さが 190 mm (7.5 インチ) を超える場合は、折り返し片側を給紙方向に合わせます。それ以外は、折り返し片を下向きにします。</p> 
<p>* 代替レターヘッド モードでレターヘッド用紙または印刷済み用紙を使用する場合は、両面印刷用に用紙をセットしてください。詳細については、「代替レターヘッド モード」を参照してください。</p>			

代替レターヘッド モード

Windows ドライバには、代替レターヘッド モードが実装されています。このモードは、(Windows の [コントロールパネル] から) プリンタのプロパティを開き、[デバイスの設定] タブで設定します。このモードに設定すると、レターヘッド用紙と印刷済み用紙への印刷はすべて両面印刷として扱われます。つまり、片面印刷のときも両面印刷のときも、同じ要領で用紙をセットします。印刷速度は両面印刷と同じになるため、片面印刷の場合は約半分の速度でジョブが完了します。

基本的な印刷手順

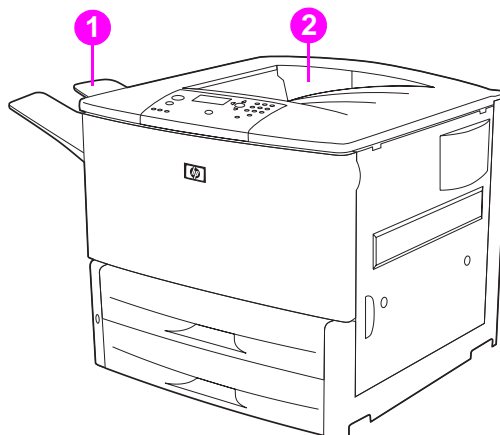
ここでは、本製品プリンタ (Windows) または Apple LaserWriter (Macintosh) 向けのプリンタドライバからオプションを設定しているときの、基本的な印刷手順について説明します。可能であれば、作業中のプログラムまたは **[印刷]** ダイアログ ボックスを使用して、プリンタ オプションを設定してください。ほとんどの Windows プログラムと Macintosh プログラムでは、この方法でプリンタ オプションを設定できるようになっています。プログラムやプリンタドライバから設定できない場合は、プリンタのコントロール パネルを使って設定してください。

印刷するには

- 1 プリンタに用紙がセットされていることを確認します。詳細については、「**給紙トレイへの用紙のセット**」または以下の Web サイトを参照してください。
www.hp.com/support/lj9050_lj9040
- 2 トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 (オプション) にカスタム サイズの用紙をセットしている場合や、トレイ 1 (オプション) に任意のサイズの用紙をセットしている場合は、その用紙サイズに合わせて、トレイを設定します。手順の詳細については、「**給紙トレイへの用紙のセット**」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。
- 3 用紙サイズを設定します。
 - Windows の場合、**[ファイル]** メニューの **[ページ設定]** または **[印刷]** をクリックします。**[印刷]** をクリックしたときは、目的のプリンタが選択されていることを確認し、**[プロパティ]** をクリックします。
- 4 Macintosh の場合、**[ファイル]** メニューの **[用紙設定]** をクリックします。目的のプリンタが選択されていることを確認します。
用紙サイズを指定するボックスで、以下の内容を選択します。
 - 使用する用紙のサイズ
 - **カスタム**
- 5 縦 または 横などのように、印刷する向きを指定します。
- 6 プリンタドライバが開いていない場合は、**[ファイル]** メニューの **[印刷]** をクリックします。Windows プログラムの場合は、**[プロパティ]** もクリックします。
- 7 給紙トレイを指定するボックスで、用紙のタイプとサイズを選択するか、使用するトレイを指定します。「**印刷する用紙の指定**」を参照してください。
- 8 両面印刷 (プリンタにオプションの両面印刷ユニットが装着されている場合)、透かし模様、印刷を始めるページの指定など、必要に応じて設定します。これらの設定の詳細については、このセクションと次のセクション (「**高度な印刷タスク**」) を参照してください。
- 9 標準の最上部排紙ピンは、デフォルトの排紙場所にセットします。標準サイズの用紙は、デフォルトの場所に排紙するようにしてください。ラベル紙、OHP フィルム、厚紙の場合は、左側に配置されている排紙ピンを使用してください。スタッカやスタッカ / ステイブラなどのオプションの排紙アクセサリを使用することもできます。
- 10 **[印刷]** を選択して、プリント ジョブを開始します。

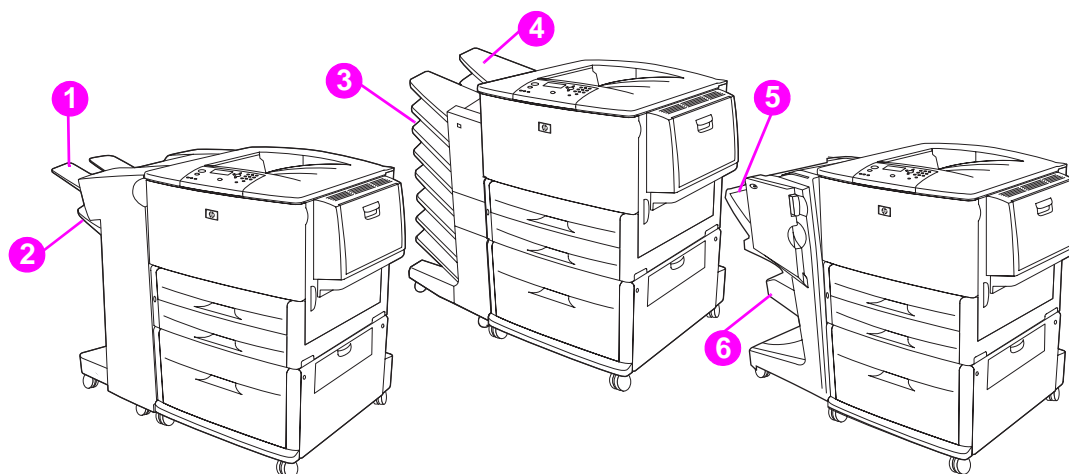
排紙ビンの指定

プリンタには、標準の最上部ビン、左側の排紙ビン、オプションの排紙デバイスなど、いくつかの排紙場所があります。



左側の排紙ビン (1) は、プリンタの左側に配置されているビンで、用紙を 100 枚まで収納できます。

標準の最上部ビン (2) は、出荷時に標準設置される、プリンタ上部に配置されているビンです。このビンでは、プリンタから排出された順番で下向きに収納されます。用紙は 500 枚まで収納できます。排紙ビンがいっぱいになると、センサによりプリンタの処理が停止されます。用紙を取り出して排紙ビンを空にするか、用紙の枚数を減らすと、印刷処理が継続されます。



スタッカまたはスタッカ / ステイブラ排紙ビン

3,000 枚収納スタッカや 3,000 枚収納スタッカ / ステイブラの排紙ビンには、上部ビン (1) (上向きビン) と下部ビン (2) (下向きビン) が使用されます。

上部ビン (上向きビン) (1) は、スタッカまたはスタッカ / ステイブラの最上部ビンです。このビンでは、プリンタから排出された順番で上向きに収納されます。用紙は 100 枚まで収納できます。排紙ビンがいっぱいになると、センサによりプリンタの処理が停止されます。用紙を取り出して排紙ビンを空にするか、用紙の枚数を減らすと、印刷処理が継続されます。

下部ビン (下向きビン) (2) は、スタッカまたはスタッカ / ステイブラの下部ビンです。このビンでは、スタックまたはステイプル ジョブを取り扱い、用紙は 500 枚まで収納できます。このビンは、デフォルトの排紙ビンです。

8 ビン メールボックス排紙ビン

8 ビン メールボックスを選択すると、上部ビン (4) と 8 つの上向きビン (3) が排紙ビンになります。

上部ビン (4) では、用紙は 125 枚まで収納できます。

ネットワーク管理者は、8 つのビン (3) をユーザーやワークグループに割り当てることができます。8 つのビンでは、それぞれ、用紙を 250 枚まで収納できます。

注記

プリンタに 8 ビン メールボックス デバイスを装着しているときは、プリンタの標準の最上部ビンがデフォルト ビンになります。

マルチファンクション フィニッシャ排紙ビン

マルチファンクション フィニッシャを選択すると、上部ビン (5) と下部ブックレット ビン (6) が排紙ビンになります。

マルチファンクション フィニッシャの最上部ビンが、**上部ビン (5)** になります。このビンでは、用紙を 1,000 枚まで収納できます。ジョブ オフセット機能も備えているため、ステイプルが不要なジョブでも上向きまたは下向きに出力することができます。また、ドキュメントを 50 枚までステイプルで留める機能も備えています。プリンタにマルチファンクション フィニッシャを装着しているときは、上部ビンがデフォルトの排紙ビンになります。

マルチファンクション フィニッシャの下部ビンが、**下部ビン (4)** になります。このビンでは、ブックレット (用紙 10 枚まで) の折り畳み / 中綴じも可能です。

排紙場所の指定

排紙場所 (ビン) の指定は、プログラムまたはプリンタ ドライバから行うことをお勧めします (指定方法は、プログラムやプリンタ ドライバによって異なります)。プログラムやプリンタ ドライバから選択できない場合は、プリンタのコントロール パネルを使って、デフォルトの排紙場所を設定してください。

コントロール パネルから排紙場所を選択するには

- 1 ▲ または ▼ を押してスクロールし、[デバイスの設定] が表示されたら ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を押してスクロールし、[印刷] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[排紙先] が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を押してスクロールし、目的の排紙ビンまたは排紙デバイスが表示されたら ✓ を押します。ネットワーク管理者がデバイスの名前を変更している可能性があります。選択した項目の横にアスタリスク (*) が表示されます。

封筒の印刷

封筒の印刷には、トレイ 1 (オプション) を使用します。トレイ 1 には、封筒を 10 枚までセットできます。トレイ 1 (オプション) は、さまざまなタイプの封筒に対応しています。

封筒印刷のパフォーマンスは、封筒の構造によって異なります。封筒を大量に購入する前に、何枚かのサンプルを使ってテストするようにしてください。封筒の仕様については、「[用紙の仕様](#)」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。

注意

留め金、スナップ、窓 (透かし) が付いた封筒や、ライニング コーティングや粘着シール (そのまま使えるタイプ) などの合成材料が使われている封筒は、プリンタに損傷を与えることがあります。粘着剤を使った封筒は使用しないでください。

封筒印刷の基本手順は、次のとおりです。

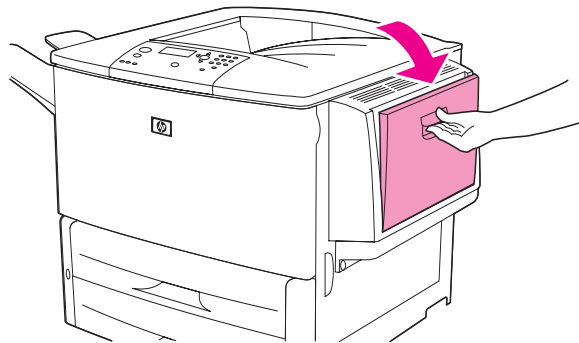
- 1 フューザ レバーを移動させます。「[フューザ レバーのセット位置を変更するには](#)」を参照してください。
- 2 封筒をセットします。「[トレイ 1 \(オプション\) に封筒をセットするには](#)」を参照してください。
- 3 プリント ジョブを開始します。「[プログラムを使って封筒に印刷するには](#)」を参照してください。

注記

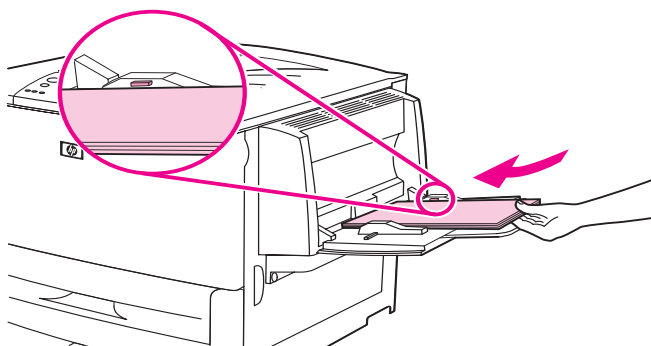
印刷した封筒にしわが寄る場合は、「[封筒のしわ防止](#)」を参照してください。

トレイ 1 (オプション) に封筒をセットするには

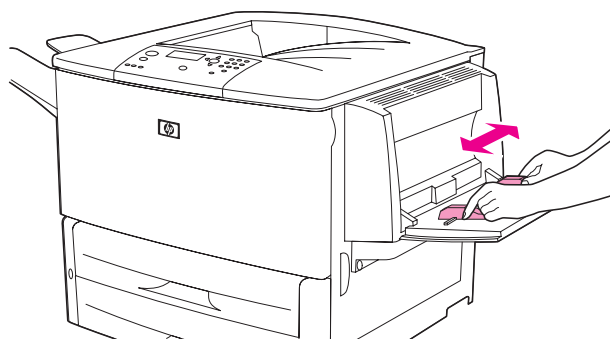
- 1 トレイ 1 (オプション) を開きます。ただし、延長部分は引き出しません (ほとんどの封筒は、延長部分を引き出さない状態で最適な給紙が行われますが、特大の封筒の場合は、延長部分が必要になることがあります)。



- トレイ 1 (オプション) の中央に、印刷面を上向きにして、切手を貼るところに近い辺をプリンタ側に向けて、封筒をセットします (封筒は 10 枚までセットできます)。封筒をスライドさせて、プリンタに挿入します (力を加えず、止まるまでスライドさせてください)。



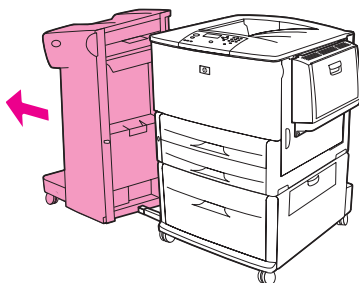
- 用紙ガイドを調整し、封筒の束に軽く触れるようにします。そのときに封筒がたわまないようにしてください。封筒は、ガイドのタブの下に収まるようにします。



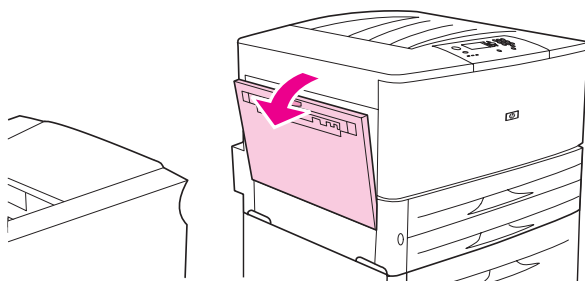
- フューザ レバーのセット位置を変更します (「フューザ レバーのセット位置を変更するには」を参照)。

フューザ レバーのセット位置を変更するには

- オプションの排紙デバイスを装着している場合は、スライドさせてプリンタから取り外し、左扉が外から見えるようにします。



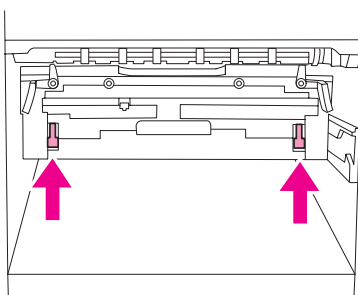
2 左扉を開きます。



警告

すぐ横にあるフューズ領域には触れないようにしてください。高温になっている場合があります。

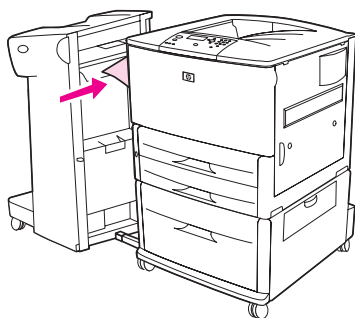
3 両側にある2つの青色レバーを引き起こします。



注記

封筒の印刷が終わったら、これらのフューザ レバーは下側の位置に戻してください。

4 左扉を閉じます。



プログラムを使って封筒に印刷するには

- 1 トレイ 1 (オプション) に、封筒をセットします。
- 2 ご使用のプログラムまたはプリンタ ドライバで、給紙トレイにトレイ 1 (オプション) を指定します。
- 3 封筒のサイズとタイプを適切に設定します。封筒の仕様については、「[用紙の仕様](#)」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。
- 4 封筒のフォーマットが自動的に設定されない場合は、印刷の向きを「縦」に指定します。

注意

印刷を開始した後に、封筒の追加や取り出しはしないようにしてください。紙詰まりの原因になります。

- 5 マージンは、封筒の端から 15 mm (0.6 インチ) 以内に設定します。宛先住所と返信先住所にマージンを合わせると、最良の印刷品質が実現されます (一般に、商用 10 号 または DL 封筒用に住所のマージンが設定されます)。封筒背面の 3 つの折り返し片が重なるところには、印刷しないようにしてください。
- 6 用紙のタイプとサイズを指定して印刷する方法については、「[印刷する用紙の指定](#)」を参照してください。または、下記の Web サイトをご覧ください。
www.hp.com/support/lj9050_lj9040
- 7 排紙場所には、標準排紙ビン (デフォルト) を指定します。排紙場所としてスタッカ、スタッカ / ステイブラ、マルチファンクション フィニッシャのいずれかを指定すると、アクセサリの上向きビンに排紙されます。
- 8 印刷が完了したら、フューザ レバーを下側の位置に戻します。

注意

フューザ レバーを下側の位置に戻さないでくと、標準的なタイプの用紙に印刷するときに、印刷品質が低下します。

3,000 枚収納スタッカ (オプション) の使用

排紙機能

3,000 枚収納スタッカ (オプション) の排紙機能は、次のとおりです。

- A4 またはレター サイズの用紙を 3,000 枚まで収納
- A3 またはレジャー サイズの用紙を 1,500 枚まで収納
- ジョブ オフセット機能を実装 (最初に印刷するページのオフセットが可能)

どの排紙機能を使う場合でも、排紙デバイスのビン 2 (3,000 枚収納スタッカ、3,000 枚収納スタッカ / ステイプラの下向きビン) が、デフォルト ビンになります。

スタッカ / ステイプラ (オプション) の使用

3,000 枚収納スタッカ / ステイプラ (オプション) では、2 ～ 50 枚のドキュメント (75 g/m²、20 ポンドのボンド紙) をステイプルで留めることができます。用紙の厚みに換算すると、6 mm (0.2 インチ) の高さまで対応可能です。プリンタで使用できるサイズの 64 ～ 199 g/m² (17 ～ 53 ポンド) の用紙を使用してください。

また、次の点にも注意してください。

- スタッカに収納できる用紙は 3,000 枚までです。
- 厚紙を使用すると枚数制限が 50 枚未満になる場合があります。
- ステイプル留めを行うジョブの枚数が 1 枚のみ、または 50 枚を超える場合、ジョブの印刷と排紙ビンへの出力は行われますが、ステイプル留めは行われません。

ホッチキスの選択

一般的なステイプル オプションはプログラムやプリンタ ドライバから選択できますが、プリンタ ドライバからしか選択できないオプションもあります。オプションを選択する場所と選択方法は、使用しているプログラムやプリンタ ドライバにより異なります。

プログラムやプリンタ ドライバからホッチキス オプションを選択できない場合は、プリンタのコントロール パネルからホッチキス オプションを選択します。

コントロール パネルからデフォルトのステイプルを選択するには

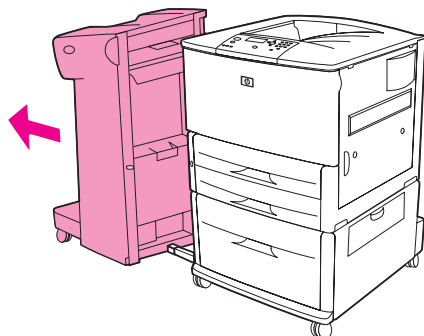
- 1 印字可の状態、▲ または ▼ を使ってスクロールし、[デバイスの設定] メニューが表示されたら ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のスタッカ / ステイプラを指定して ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[ステイプル] が表示されたら ✓ を押します。
- 4 デフォルトとして使用するステイプルの数を選択します。
- 5 ▲ または ▼ を押してスクロールし、[印刷] が表示されたら ✓ を押します。
- 6 ▲ または ▼ を押してスクロールし、目的の排紙ビンまたは排紙デバイスが表示されたら ✓ を押します。選択した項目の横にアスタリスク (*) が表示されます。

ホッチキス針のセット

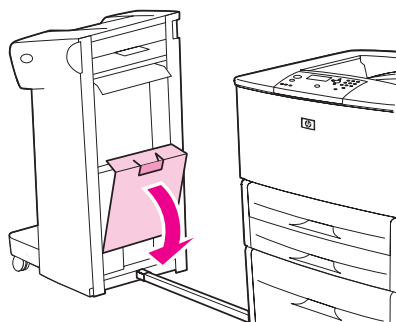
以下の手順に従ってホッチキス針をセットします。

ホッチキス針のセット

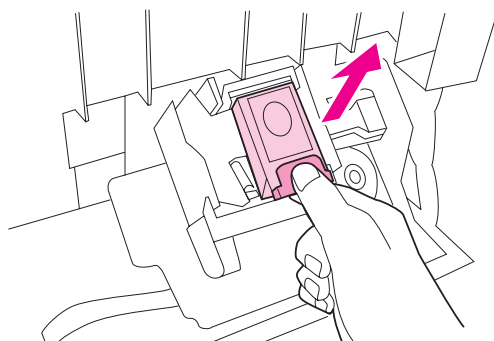
- 1 スタッカ/ステイプラをプリンタから取り外します。



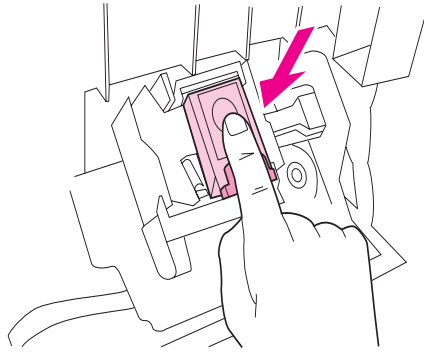
- 2 スタッカ/ステイプラ ユニットの扉を開きます。



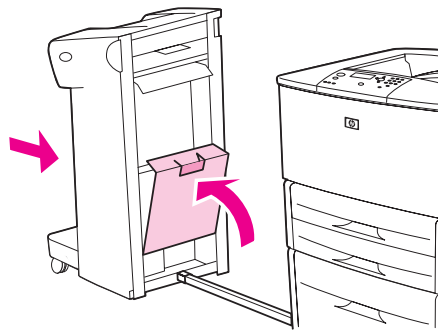
- 3 空のステイプル カートリッジの緑色のタブを引き起こし、カートリッジを引き出します。



- 4 新しいステイプル カートリッジを挿入し、カチットはめ込みます。



- 5 ステイプラ ユニットの扉を閉じ、スタッカ/ステイプラをプリンタに装着します。



マルチファンクション フィニッシャ (オプション) の使用

次の内容の詳細については、『HP LaserJet 9040/9050 セットアップガイド』を参照してください。このガイドは、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 に掲載されています。

- ドキュメントのステイプル
- 中綴じ
- ブックレット印刷
- ブックレット表紙作成

排紙機能

マルチファンクション フィニッシャ (オプション) の排紙機能は、次のとおりです。

- A4 またはレター サイズの用紙を 1,000 枚まで収納、A3 またはレジャー サイズの用紙を 500 枚まで収納
- A3/ レジャー サイズのブックレット (5 枚構成) を 50 セットまで収納
- ジョブ オフセット
- A4/ レター サイズの用紙をステイプル留め (50 枚まで)
- A3/ レジャー サイズの用紙をステイプル留め (25 枚まで)
- 折り畳み (1 枚ずつ)
- ブックレット (用紙 10 枚まで) の折り畳み / 中綴じ (40 ページ)

ステイプラーの使用

フィニッシャでは、A4 またはレター サイズ用紙の場合は 2 ～ 50 枚のドキュメント (75 g/m²、20 ポンド)、A3 または 11 x 17 サイズ用紙の場合は 25 枚までのドキュメントをステイプルで留めることができます。用紙の厚みに換算すると、6 mm (0.2 インチ) の高さまで対応可能です。本製品でサポートされる用紙の仕様は、64 ～ 199 g/m² (17 ～ 53 ポンド) です。

次の点にも注意してください。

- スタッカに収納できる用紙は 1,000 枚までです (ステイプル留めをしていない場合)。
- 厚紙を使用すると枚数制限が 50 枚未満になる場合があります。

ステイプル留めを行うジョブの枚数が 1 枚のみ、または 50 枚を超える場合、フィニッシャによってジョブの印刷と排紙ビンへの出力は行われますが、ステイプル留めは行われません。

ステイプル オプションの選択

一般的なステイプル オプションはプログラムやプリンタ ドライバから選択できますが、プリンタ ドライバからしか選択できないオプションもあります。オプションを選択する場所と方法は、使用しているプログラムやプリンタ ドライバにより異なります。

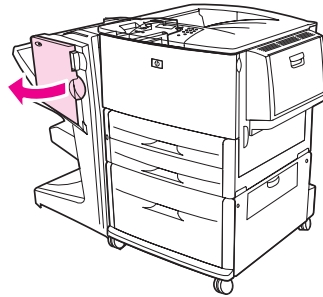
プログラムやプリンタ ドライバからステイプル オプションを選択できない場合は、プリンタのコントロールパネルからステイプル オプションを選択します。

- 1 ✓ を押してメニューを表示します。
- 2 ▲ または ▼ を押してスクロールし、[デバイスの設定] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を押してスクロールし、[ステイプル] が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のステイプル オプションを指定して ✓ を押します。

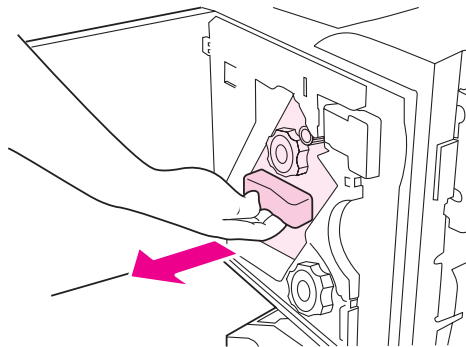
ステイプル オプションには、[なし]、[1 箇所]、[2 箇所] のいずれかを指定します。

ステイプルのセット

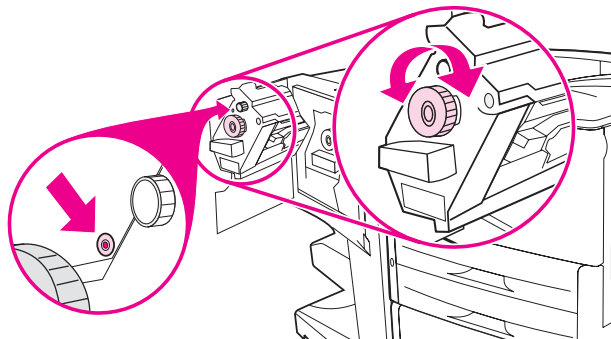
- 1 ステイプラ ユニットの扉を開きます。



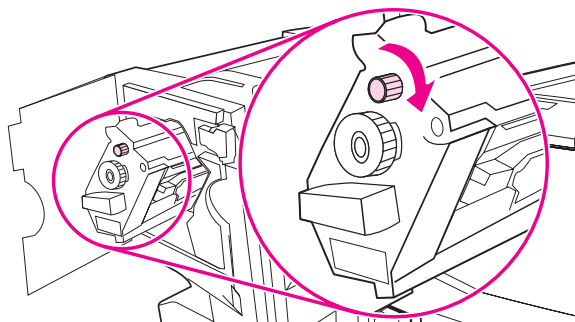
- 2 ステイプラ ユニットを手前にスライドさせます。



- 3 ステイプラ ユニットの窓型部分に青色のドットが見えるまで、大きい方の緑色のつまみを回します。



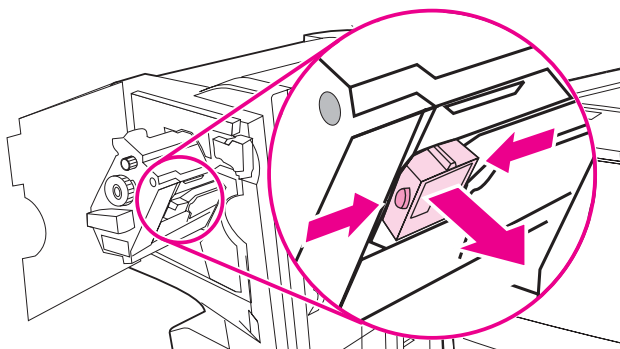
- 4 ステイブル カートリッジがステイプラ ユニットの左側に移動するまで、ステイプラ上部にある小さい方の緑色のつまみを時計回りに回します。



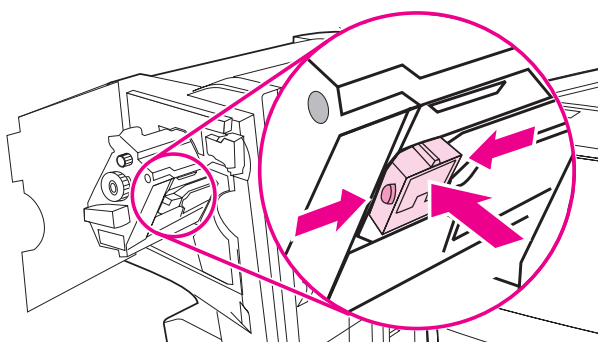
注意

ステイブル カートリッジを取り外す前に、ステイプラ ユニットの窓型部分に青色のドットが見えていることを確認してください。窓型部分に青色のドットが見えていない状態でステイブル カートリッジを取り外そうとすると、フィニッシャに損傷を与えることがあります。

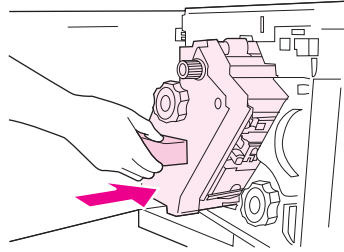
- 5 空のホッチキス カートリッジのタブを一緒につまんで、カートリッジを引き出します。



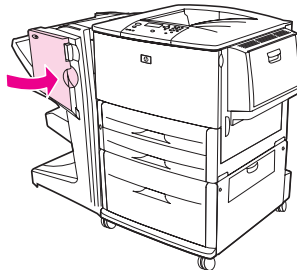
- 6 新しいステイブル カートリッジを挿入し、カチッとはめ込みます。



7 ステイプラ ユニートをスライドさせて、フィニッシャ内部に戻します。



8 ステイプラ ユニートの扉を閉じます。



ブックレットの作成

ブックレット印刷機能は、デスクトップ パブリッシング プログラム (DTP プログラム) などから使用できます。ブックレット作成の詳細については、ご使用のプログラムに付属のユーザーガイドを参照してください。

ご使用のプログラムがブックレット作成機能をサポートしていない場合は、HP ドライバを使ってブックレットを作成することができます。

注記

HP ドライバを使ってブックレットを作成する場合、ご使用のプログラムで印刷用のドキュメントを準備し、プレビュー機能で確認してから、HP ドライバを使って印刷し、ブックレットの折り畳みを行うことをお勧めします。

ドライバを使ったブックレットの作成手順は、次のように、大きく 3 つの手順に分けられます。

- ブックレットの準備：ブックレット作成用に、用紙を調整 (組付け) します。ご使用のプログラムまたは HP ドライバのブックレット印刷機能を使って、ドキュメントの組付けを行います。
- 表紙の作成：最初のページに異なるタイプの用紙を指定して、ブックレットに表紙を作成します。同じタイプの用紙を使って、ブックレットの表紙とすることもできます。ブックレットの表紙は、他のページと同じサイズを使う必要がありますが、紙の重量は異なっても構いません (詳細については「**最初のページに別の用紙を使用**」を参照)。
- 中綴じ：用紙は、短辺を給紙方向に合わせます。用紙 (回転) を使用するかどうかを指定します。フィニッシャでは、ブックレットの中央にステイプル留めされます (中綴じ)。1 枚の用紙のみで構成されるブックレットの場合、ステイプル留めは行われずに折り畳まれます。複数枚の用紙で構成されるブックレットの場合、ステイプル留めの後、折り畳まれます。1 つのブックレットにつき、用紙 10 枚までに対応します。

マルチファンクション フィニッシャのブックレット印刷機能で「中綴じ」や「折り畳み」ができる用紙サイズは、次のとおりです。

- A3
- A4 (回転) (A4-R)*
- レター (回転) (Letter-R)*
- リーガル
- 11 x 17

ブックレット作成の詳細については、『マルチファンクション フィニッシャ ユーザーズ ガイド』を参照してください。このガイドは、www.hp.com/support/lj9050_lj9040に掲載されています。

* A4-R と Letter-R は、それぞれ A4 サイズとレター サイズの用紙をトレイの中で 90° 回転させたものをいいます。

8 ビン メールボックス (オプション) の使用

排紙機能

- 排紙容量を標準用紙 2,000 枚まで増加可能
- 上部ビンを使用して 125 枚まで収納可能 (上向きに収納)
- プリント ジョブを 8 つの下向きビンに出力 (下向きに収納)、各ビンは用紙 250 枚まで収納可能
- 各種操作モード (メールボックス、スタッカ、ジョブ仕分け、並べ替え / 丁合い) での収納オプションを提供

8 ビン メールボックスの詳細については、8 ビン メールボックスに付属のユーザー ガイドを参照してください。

用紙の両面への印刷 (両面印刷)

オプションの両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) を取り付けて設定すると、用紙の両面に自動的に印刷することができます。取り付け手順については、両面印刷ユニットに付属のマニュアルを参照してください。

注意

ラベル紙、封筒、OHP フィルム、199g/m² (53 ポンド) を超える重量の用紙では両面印刷を行わないでください。プリンタに損傷を与えたり、紙詰まりが生じることがあります。

用紙の両面への印刷

- 1 必要に応じてプリンタドライバを設定し、両面印刷ユニットを認識させます。手順の詳細については、プリンタ ソフトウェアのヘルプを参照してください。
- 2 両面印刷に合わせて用紙をセットします (用紙の向きを確認してください)。

注記

トレイ 1 の用紙サイズとタイプを使用すると、両面印刷のパフォーマンスが向上します。

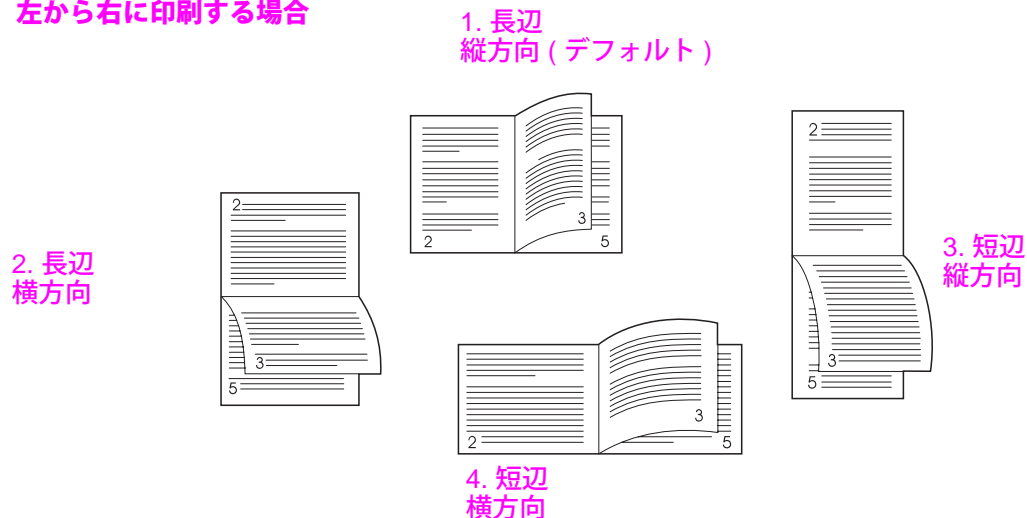
- 3 プログラムやプリンタ ドライバで **[両面印刷]** オプションを選択します。プログラムやプリンタ ドライバでこのオプションを選択できない場合は、プリンタのコントロール パネルで設定します (『デバイスの設定』メニューで『印刷』メニューを選択し、『両面印刷』を選択して『オン』を選択します)。
- 4 可能であれば、**[印刷]** ダイアログボックスで **[綴じ方]** と **[印刷の向き]** オプションを設定します。または、プリンタのコントロール パネルから設定します。詳細については、「**用紙の両面に印刷する際のレイアウト オプション**」を参照してください。

用紙の両面に印刷する際のレイアウト オプション

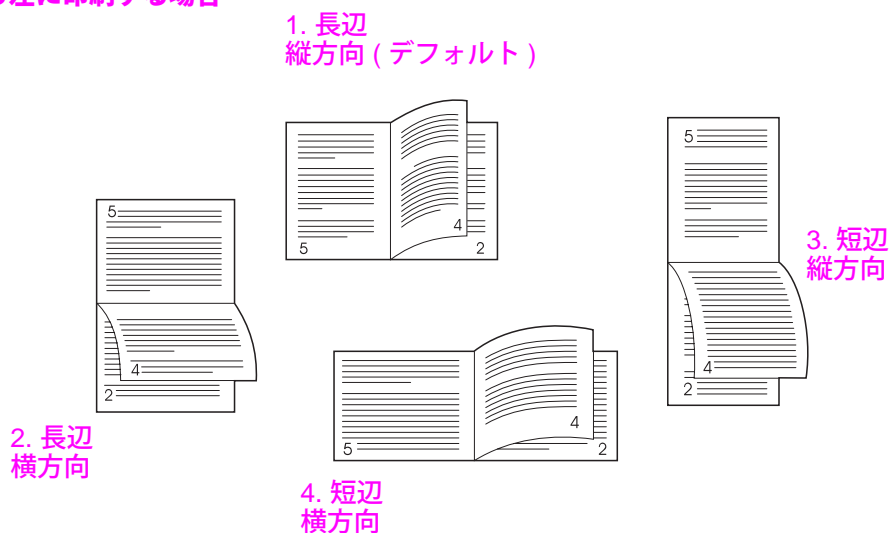
レイアウト オプションには、次の図に示すような 4 つのオプションがあります。可能であれば、[印刷] ダイアログ ボックスで[綴じ方]と[印刷の向き]のオプションを選択します。
[印刷] ダイアログ ボックスに表示される綴じ方に関する用語は、ここで使用する用語とは異なる場合がありますので、注意してください。

[印刷] ダイアログ ボックスでオプションを設定できないときは、コントロール パネルを使って設定してください。『デバイスの設定』メニューで『印刷』メニューを選択し、『両面綴じ込み』または『印刷の向き』を選択して希望するレイアウト オプションを指定します。

左から右に印刷する場合



右から左に印刷する場合



特殊な用紙への印刷

ここでは、特殊な用紙 (レターヘッド、OHP フィルム、はがき、カスタム サイズの用紙、厚紙など) への印刷や、はみ出したイメージの印刷を行うガイドラインを説明します。

レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙 (片面) への印刷

- レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙への印刷では、用紙の向きを正しく設定してください。手順の詳細については、「[用紙の向きの設定](#)」を確認してください。
- 重量が 199 g/m² (53 ポンドのボンド紙) ~ 216 g/m² (58 ポンドのボンド紙) の用紙を使用する場合、必ず、トレイ 1 (オプション) から印刷してください。用紙の仕様の詳細については、「[用紙の仕様](#)」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。

レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙 (両面) への印刷

- レターヘッド、穴あき用紙、印刷済み用紙への印刷では、用紙の向きを正しく設定してください。手順の詳細については、「[用紙の向きの設定](#)」を確認してください。
- 穴あき用紙に両面印刷を行う場合は、用紙のタイプとして穴あき用紙を選択する必要があります。コントロール パネルの [[用紙処理](#)] メニューまたはご使用のプリンタ ドライバを使って、設定してください。

ラベル紙への印刷

- ラベル紙に印刷する場合、「[用紙の向きの設定](#)」のガイドラインに従って、向きを設定してください。
- トレイ 1 (オプション) には、ラベル紙を 50 枚までセットできます。
- レーザー プリンタで推奨されるラベル紙を使用してください。ラベル紙が仕様を満たしていることを確認してください (「[用紙の仕様](#)」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照) 。

注意

プリンタの損傷を防ぐため、次のガイドラインは必ず守ってください。

特に次のような事項に注意してください。

- トレイ 1 (オプション) には、最大収納容量までラベル紙をセットしないようにしてください。ラベル紙は、標準用紙よりも厚みがある (重量がある) ためです。
- 台紙から外したラベル紙、しわの寄ったラベル紙など、正常でない状態のラベル紙は使用しないでください。
- 台紙が一部露出しているようなラベル紙も使用しないでください (台紙の露出がなく、完全に台紙に密着しているラベルを使用してください) 。
- 同じラベル紙を、複数回プリンタに給紙することは避けてください。粘着タイプの台紙をプリンタ内部に通過させるのは 1 回にとどめてください。
- ラベル紙の両面印刷は行わないようにしてください。

OHP フィルムへの印刷

- 本製品プリンタの最大温度 200×C (392×F) への耐性のある OHP フィルムを使用してください。
- レーザー プリンタで推奨される OHP フィルムを使用してください。
- OHP フィルムへの印刷には、左側に配置されている排紙ビンを使用してください。オプションのスタッカ、スタッカ / ステイブラ、マルチファンクションフィニッシャ、8 ビンメールボックスを使用する場合は、OHP フィルム対応の上部ビンを使ってください。

注意

OHP フィルムの両面印刷は行わないようにしてください。封筒、カスタム サイズの用紙、199 g/m² (58 ポンド) を超える重量のある用紙への印刷は行わないでください。仕様外の OHP フィルムに印刷すると、プリンタに損傷を与えることがあります。

カスタム サイズの用紙、カード ストック、厚紙に関するガイドライン

- カスタム サイズの用紙への印刷には、トレイ 1 (オプション)、トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 (オプション) を使用できます。
- 199 g/m² (53 lb) を超える重量のある用紙への印刷は、必ず、トレイ 1 (オプション) から行ってください。用紙の仕様については、「[用紙の仕様](#)」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。
- トレイ 1 (オプション) から印刷する場合、給紙方向に合わせる辺の長さ (用紙の幅) には 98 mm (3.9 インチ) ~ 312 mm (12.3 インチ) を使用してください。これは、プリンタ内部のローラーが取り込むことのできる用紙の幅を示します。用紙の上 端から終端までの長さには 191 mm (7.5 インチ) ~ 470 mm (18.5 インチ) を使用してください。
- トレイ 2 またはトレイ 3 から印刷する場合、給紙方向に合わせる辺の長さ (用紙の幅) には 148 mm (5.8 インチ) ~ 297 mm (11.7 インチ) を使用してください。これは、プリンタ内部のローラーが取り込むことのできる用紙の幅を示します。用紙の上 端から終端までの長さには 210 mm (8.3 インチ) ~ 432 mm (17.0 インチ) を使用してください。
- トレイ 4 (オプション) から印刷する場合、給紙方向に合わせる辺の長さ (用紙の幅) には 182 mm (7.2 インチ) ~ 297 mm (11.7 インチ) を使用してください。これは、プリンタ内部のローラーが取り込むことのできる用紙の幅を示します。用紙の上 端から終端までの長さには 210 mm (8.3 インチ) ~ 432 mm (17.0 インチ) を使用してください。

はみ出したイメージの印刷

本製品プリンタでは、312 x 470 mm (12.3 x 18.5 インチ) までのカット紙に対応しているため、トリミング マークを使用することで最大 297 x 450 mm (11.7 x 17.7 インチ) のはみ出したイメージを印刷できます。はみ出したイメージの印刷には、トレイ 1 を使用してください。デフォルトでは、全幅印刷とはみ出したイメージの印刷の機能は「オフ」になっています。詳細については、ソフトウェア プログラムのヘルプを参照してください。

3 高度な印刷タスク

概要

ここでは、次の高度な操作について説明します。

- プリンタ ドライバ機能の使用
- 登録の設定
- 最初のページに別の用紙を使用
- 裏表紙 (白紙) の追加
- 1 枚の用紙に複数ページを印刷
- トレイ 1 (オプション) のカスタマイズ
- 印刷する用紙の指定
- ジョブ保存機能の使用
 - プライベート ジョブの印刷
 - プリント ジョブの保存
 - ジョブのクイックコピー
 - ジョブの試し刷りと保留

プリンタ ドライバ機能の使用

ソフトウェア プログラムから印刷する場合、プリンタ ドライバから、さまざまなプリンタ機能を使用できます。Windows のプリンタ ドライバの使用方法については、「[プリンタ ドライバへのアクセス](#)」を参照してください。

注記

コントロール パネルで設定した内容よりも、プリンタ ドライバやソフトウェアで設定した内容が優先されますので、注意してください (プリンタ ドライバとソフトウェアでは、ソフトウェアの設定が優先されます)。

プリンタ 丁合い

プリンタの丁合い機能により、Mopy (multiple original prints) を使用できます。Mopy の特長は次のとおりです。

- ネットワーク トラフィック量の軽減
- ソフトウェア プログラムへの迅速な復帰
- すべてオリジナル ドキュメント

プリンタ セットアップ情報の保存

プリンタ ドライバにより、最も使用頻度の高いプリンタ設定をデフォルト設定として保存できます。たとえば、ドライバを両面印刷に設定することができます。

Windows 2000、Windows XP 対応プリンタ ドライバ、Windows 9X、Me、NT 4.0 対応の PCL 6 および PCL 5e プリンタ ドライバでは、2 つ以上のプリント ジョブについてプリンタ設定を保存できます。たとえば、封筒に印刷するとき、またはレターヘッドにドキュメントの最初のページを印刷するときのために、クイック セットを作成できます。

プリンタ ドライバの新機能

詳細については、**クイック セット**、**用紙に合わせて調節** (任意のページ サイズ間で調節)、**ブックレット印刷** オプションを確認するか、プリンタ ドライバのヘルプを参照してください。

透かしの印刷

透かしは「極秘」などと表示される模様です。ドキュメントの各ページに背景として印刷されます。詳細については、プリンタ ドライバのオプションを確認するか、プリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

Macintosh の場合は、プリンタ ドライバのバージョンによって「カスタム」を選択し、印刷するテキストを指定できます。

登録の設定

登録の設定機能を使用して、両面印刷するページの表と裏のイメージを中央に合わせます。この機能は、全幅印刷（ページのすべてのマージンが約 2 ミリ (0.1 インチ) 以内の印刷）を設定するときにも便利です。イメージの配置は、給紙トレイによって多少異なります。トレイごとに、位置合わせ手順を実行する必要があります。管理者は、トレイ登録ページを使用して、各トレイの位置を補正できます。

登録を設定するには

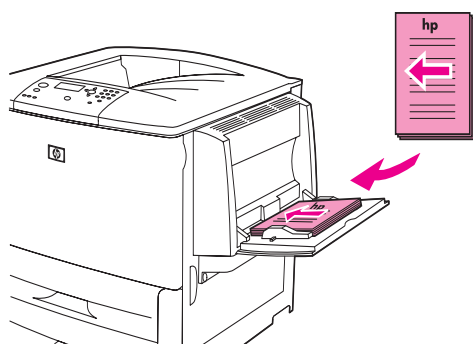
- 1 ✓ を押してメニューを表示します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、『デバイスの設定』が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、『印刷品質』が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、『登録の設定』が表示されたら ✓ を押します。
『ソース』を指定して、トレイを選択できます。デフォルトの『ソース』はトレイ 2 です。トレイ 2 の登録を設定する場合は、手順 7 に進みます。それ以外の場合は、次の手順に進みます。
- 5 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、『ソース』が表示されたら ✓ を押します。
- 6 ▲ または ▼ を押してトレイを選択し、✓ を押します。トレイを選択すると、コントロール パネルは『登録の設定』メニューに戻ります。
- 7 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、『テスト ページの印刷』が表示されたら ✓ を押します。
- 8 印刷されるページの指示に従います。

最初のページに別の用紙を使用

最初のページを別の用紙で印刷するには

1つのプリントジョブで、最初のページだけに、他のページとは異なる用紙を使って印刷するには、以下の手順に従います。ここではトレイ1を使って説明しますが、他のトレイでも同様の操作を行うことができます。

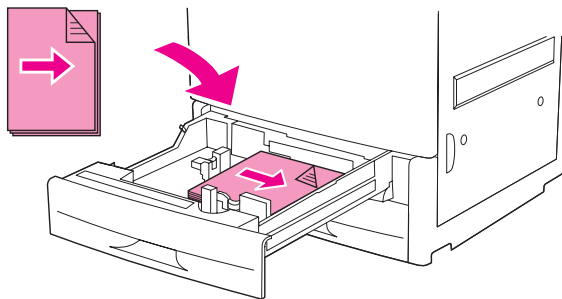
- 1 Windowsでは、プリンタドライバの[別の用紙を使用]で[最初のページ]を選択します。最初のページに使用するトレイを選択し、残りのページに使用する別のトレイを選択します。選択した1つ目のトレイに、最初のページに使う用紙をセットします(手差しの場合は、プリンタにジョブを送信し、給紙するようにプロンプトが表示された後に、トレイ1(オプション)に用紙をセットします)。トレイ1(オプション)を使用する場合、用紙の印刷面を上向きにして、ページ上部がプリンタの背面側を向くように用紙をセットします。Macintoshコンピュータでは、[印刷]ダイアログボックスで[先頭ページのみ]と[残りのページ]を選択します。



注記

オプションを選択する場所と方法は、使用しているソフトウェアプログラムやプリンタドライバにより異なります(プリンタドライバでしか利用できないオプションもあります)。

- 2 ドキュメントの残りのページの印刷に使う用紙を、別のトレイにセットします。用紙タイプを指定して、最初のページとそれ以外のページの印刷に使う用紙を選択できます。詳細については、「[印刷する用紙の指定](#)」を参照してください。



裏表紙 (白紙) の追加

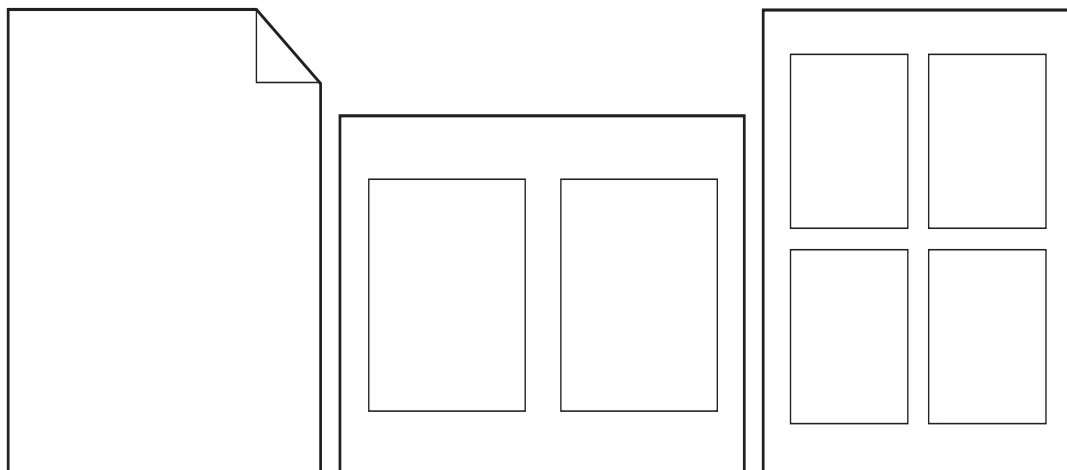
このオプションを使用すると、プリント ジョブの最後に白紙を追加できます。

Windows では、プリンタ ドライバの [用紙] タブで [別の用紙を使用] - [最初のページ] を選択し、[裏表紙] を指定します。このとき、裏表紙に使う給紙トレイも選択できます。この機能を使用しない場合は、[裏表紙なし] を選択します。

1 枚の用紙に複数ページを印刷

1 枚の用紙に、2 ページ以上を印刷することができます。この機能は、一部のプリンタ ドライバのみでご利用いただけます。この機能を使用すると、ドラフト ページの印刷費用を抑えることができます。

用紙 1 枚に複数のページを印刷するには、プリンタ ドライバのレイアウト オプションまたは 1 枚あたりのページ オプションを確認してください (この機能は、2 アップ、4 アップ、または n アップ印刷と呼ばれることもあります)。



トレイ 1 (オプション) のカスタマイズ

トレイ 1 (オプション) を、必要に応じてカスタマイズします。

プリンタが次のモードにあるとき、トレイ 1 (オプション) から印刷するように設定できます。

- トレイ 1 (オプション) を装着し、トレイ 1 サイズ=任意のサイズとトレイ 1 タイプ=任意のタイプが表示されているとき (以前の **最初** モードです。印刷速度は、通常より遅くなる場合があります。)
- セットする用紙タイプのプロンプトが表示され、トレイ 1 サイズ=とトレイ 1 タイプ=に指定されたサイズとタイプを設定しているとき (以前の **カセット** モードです。)

用紙セットのプロンプトが表示されるときにトレイ 1 (オプション) から印刷

トレイ 1 サイズ=指定サイズ、トレイ 1 タイプ=指定タイプ (以前の **カセット** モード) に設定しているとき、トレイ 1 (オプション) は内部トレイのように扱われます。この場合、最初にトレイ 1 (オプション) から給紙されるのではなく、一番下のトレイから上に向かって順にトレイが使用されるか、印刷するプログラムで指定したタイプやサイズに一致するトレイから給紙されます。

可能であれば、ご使用のプログラムまたは **[印刷]** ダイアログ ボックスで、トレイのタイプとサイズを指定してください。または、プリンタのコントロール パネルからタイプとサイズを設定します (「**印刷する用紙の指定**」を参照)。

プリンタのコントロール パネルでトレイ 1 サイズ=指定サイズとトレイ 1 タイプ=指定タイプのように設定すると、**[用紙処理]** メニューにオプションが表示されます。このオプションでは、トレイ 1 (オプション) の **[タイプ]** と **[サイズ]** を設定できます。

トレイ 1 (オプション) から手差し印刷

手差し機能を使用すると、トレイ 1 (オプション) から、封筒やレターヘッドなどの特殊な用紙に印刷できます。

印刷する用紙の指定

プリンタを設定して、ソース (用紙トレイ) とは異なるタイプ (普通紙、レターヘッドなど) やサイズ (レター、A4 など) の用紙を選択できます。

「タイプとサイズを指定して印刷」とは、選択したタイプまたはサイズの用紙がセットされているトレイから給紙されることを意味します。給紙トレイでなく用紙タイプを指定して印刷する操作は、トレイのロックアウト機能に似ています。これによって、特殊な用紙を誤って使用してしまうのを防ぐことができます (ただし、**「任意のサイズ」**、**「任意のタイプ」**、**「標準」** のいずれかに設定すると、トレイのロックアウト機能は有効になりません)。

たとえば、トレイ 2 にレターヘッドをセットしても、プリンタ ドライバで普通紙に印刷するように指定すると、トレイ 2 のレターヘッドは給紙されません。普通紙をセットしたトレイから給紙され、プリンタのコントロール パネルは普通紙に設定されます。

タイプとサイズを指定して印刷すると、厚紙、光沢紙、OHP フィルムでの印刷品質が大幅に向上します。ただし、設定内容が適切でないと、印刷品質は低くなります。ラベル紙やグレー階調の OHP フィルムなど、特殊な印刷用紙を使うときは、必ずタイプを設定してください。また、封筒を使うときは、必ずサイズを設定してください。

タイプとサイズを指定した印刷の利点

使用頻度の高いタイプの用紙がある場合、一度トレイを適切に設定すれば、毎回、印刷前にトレイにセットされている用紙を確認する必要はありません。これは、プリンタを共有使用し、複数のユーザーが用紙のセットや取り外しを行うときに特に便利です。用紙のタイプとサイズを指定して印刷すると、プリント ジョブは常に適切な用紙で印刷されるようになります。

ボンド紙、再生紙などを使う場合で、用紙のタイプが不明なときは、用紙の梱包に記載されている表示を確認してください。使用できる用紙のタイプについては、**「用紙の仕様」** または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。

注記

タイプとサイズは、埋め込み型 Web サーバまたはネットワーク プリンタ対応の HP Web Jetadmin ソフトウェアで設定することもできます。詳細についてはプリンタ ドライバのオンライン ヘルプを参照してください。

用紙のタイプとサイズを指定して印刷するには

注記

コントロール パネルで設定した内容よりも、プリンタ ドライバやソフトウェアで設定した内容が優先されますので、注意してください (プリンタ ドライバとソフトウェアでは、ソフトウェアの設定が優先されます)。

- 1 トレイに用紙をセットし、調節します (**「給紙トレイへの用紙のセット」** または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。
- 2 プリンタのコントロール パネルで、✓ を押して、▲ または ▼ を使ってスクロールし、**「用紙処理」** が表示されたら ✓ を押します。
- 3 次のいずれかの操作を行います。
 - トレイ 1 (オプション) にセットされているタイプとサイズの用紙を自動的に使用するには、**「トレイ 1 サイズ = 任意のサイズ」** と **「トレイ 1 タイプ = 任意のタイプ」** に設定します。
 - タイプとサイズを指定してトレイ 1 (オプション) から印刷するには、**「トレイ 1 サイズ」** にセットした用紙のサイズを指定します。また、**「トレイ 1 タイプ」** にセットした用紙のタイプを指定します。

- トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 (オプション) からタイプとサイズを指定して印刷する場合、トレイに標準サイズ用の紙がセットされているときは、タイプのみを指定します。自動認識が可能な標準サイズの用紙は、自動的に検出されます。自動認識が不可能なサイズの場合は、サイズを設定します。
 - トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 (オプション) からタイプとサイズを指定して印刷する場合、トレイにカスタム サイズの用紙がセットされているときは、タイプとサイズを指定します。サイズには **[カスタム]** を指定し、トレイの用紙ガイドに示されている寸法を使って値を設定します。
- 4 プログラムまたはプリンタ ドライバから、用紙のタイプとサイズを指定します。

ジョブ保存機能の使用

このプリンタには、ジョブ保存に関する 4 つの特殊機能が備えられています。これらの機能を使用するには、ハード ディスクが必要です。ただし、プライベート ジョブと試し刷りに後保留ジョブは、RAM で使用できます (ハード ディスクは不要)。

- **プライベート ジョブ**：プリンタにジョブを送信しても、ユーザーがプリンタで PIN を入力するまで、ジョブは印刷されません。
- **保存ジョブ**：人事関連フォーム、タイム シート、カレンダーなどのジョブをプリンタにダウンロードして、他のユーザーがそのジョブをいつでも使用できるようになります。保存ジョブは、オプションのハード ディスクにコピーされます。プリンタの空き容量が少なくなくても削除されません。
- **クイックコピー ジョブ**：ジョブの部数を指定して印刷し、そのジョブのコピーをプリンタのハード ディスク (オプション) に保存できます。保存しておいたジョブを使って、後でコピーを印刷できます。
- **試し刷りに後保留ジョブ**：ジョブを 1 部試し刷りしてから追加部数を印刷する、という操作を手早く簡単に行うことができます。

次に、コンピュータからジョブ保留機能を使用する方法について説明します。必要なジョブタイプに関する説明を参照してください。

注意

クイックコピー ジョブ、試し刷りに後保留ジョブ、プライベート ジョブは、プリンタの電源を切ると消去されます。

ジョブ保存機能を利用するには

Windows の場合

- 1 [ファイル]メニューで[印刷]をクリックします。
- 2 [プロパティ]をクリックして、[ジョブ保存]タブをクリックします。
- 3 使用する[ジョブ保存モード]を選択します。

Macintosh の場合

新しいプリンタ ドライバのときは、[プリント]ダイアログ ボックスのプルダウン メニューから、[ジョブ保留]を選択します。古いプリンタ ドライバのときは、[プリンタ固有オプション]を選択します。

プライベート ジョブの印刷

プライベート印刷機能では、プリンタのコントロール パネルからユーザーが 4 桁の個人識別番号 (PIN) を入力してジョブを解除するまで、ジョブを印刷しないように指定できます。プリンタ ドライバから PIN を指定すると、PIN はプリント ジョブの一部としてプリンタに送信されます。

注記

プライベート ジョブ機能では、プリンタにハード ディスクが実装されていない場合は、プリンタ RAM が使用されます。この機能を使用する頻度が高い場合は、オプションのハード ディスクを導入することをお勧めします。


プライベート ジョブを作成するには

プリンタ ドライバでプライベート ジョブを指定するには、[プライベート ジョブ]オプションを選択して、[ユーザー名]と[ジョブ名]を入力し、4 桁の PIN を入力します。このジョブは、コントロール パネルで PIN を入力するまで印刷されません。

プライベート ジョブの解除

プライベート ジョブは、コントロール パネルを使用して印刷できます。


プライベート ジョブを解除するには

- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[ジョブ取得] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 スクロールして、[ユーザー名] が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のジョブが表示されたら ✓ を押します。
- 5 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[印刷] が表示されたら ✓ を押します ([印刷] アイコンの隣に  が表示されます)。
- 6 数字キーパッドを使用して PIN を入力し、✓ を押します。

プライベート ジョブの削除

プライベート ジョブを解除して印刷すると、ジョブはプリンタのハード ディスクから自動的に削除されます。印刷せずにジョブを削除する手順については、以下で説明します。

プライベート ジョブを削除するには

- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[ジョブ取得] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 スクロールして、[ユーザー名] が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のジョブが表示されたら ✓ を押します。
- 5 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[削除] が表示されたら ✓ を押します ([削除] の隣に  が表示されます)。
- 6 数字キーパッドを使用して PIN を入力し、✓ を押します。

プリント ジョブの保存

プリント ジョブは、印刷せずに、プリンタのハード ディスクにダウンロードすることができます。ダウンロードしたジョブは、プリンタのコントロール パネルからいつでも印刷できます。たとえば、他のユーザーが、人事 / 経理関連フォーム、カレンダー、タイム シートをダウンロードして印刷できるようになります。

プリント ジョブをハード ディスクに保存するには、プリンタから印刷するときに、プリンタドライバの [保存ジョブ] オプションを選択します。

注記

保存ジョブ機能では、プリンタにハード ディスクが実装されていない場合は、プリンタ RAM が使用されます。この機能を使用する頻度が高い場合は、オプションのハード ディスクを導入することをお勧めします。

保存ジョブを作成するには

プリンタ ドライバで、[保存ジョブ] オプションを選択して、ユーザー名とジョブ名を入力します。保存ジョブは、ユーザーがプリンタに印刷を指示するまで印刷されません。「[保存ジョブの印刷](#)」を参照してください。

保存ジョブの印刷

プリンタのハード ディスクに保存されているジョブは、コントロール パネルを使用して印刷できます。

保存ジョブを印刷するには

- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[ジョブ取得]が表示されたら ✓ を押します。
- 3 スクロールして、[ユーザー名]が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のジョブが表示されたら ✓ を押します。
- 5 デフォルトの部数で印刷するときは、✓ を押します。✓ を選択すると、画面は部数 \Rightarrow に切り替わります。数を変更するには、数字キーパッドを使用するか、▲ または ▼ を使用して別の数を選択し、✓ を押します。


[印刷]の隣に  が表示されるジョブは、プライベート ジョブであることを示しています。印刷するには PIN が必要です。「[プライベート ジョブの印刷](#)」を参照してください。

保存ジョブの削除

プリンタのハード ディスクに保存されているジョブは、コントロール パネルを使用して削除します。

保存ジョブを削除するには

- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[ジョブ取得]が表示されたら ✓ を押します。
- 3 スクロールして、[ユーザー名]が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のジョブが表示されたら ✓ を押します。
- 5 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[削除]が表示されたら ✓ を押します。

[削除]の隣に  が表示されるジョブを削除するには、PIN が必要です。「[プライベート ジョブの印刷](#)」を参照してください。

ジョブのクイックコピー

クイックコピー機能を使用すると、ジョブを必要な部数だけ印刷し、そのコピーをプリンタのハード ディスクに保存できます。後から、ジョブの追加部数を印刷することができます。この機能を無効にするには、プリンタ ドライバを使用します。

プリンタに保存できるクイックコピー ジョブの数は、デフォルトで 32 に設定されています。デフォルト値は、コントロール パネルで変更できます。「[ジョブ保存限界 = 32](#)」を参照してください。

クイックコピー ジョブを作成するには

注意

新しいクイックコピー ジョブを保存するための空き容量が足りないと、既存のクイックコピー ジョブの中から古い順に削除されます。ジョブを永続的に保存して、容量不足になっても削除されないようにするには、[クイックコピー]オプションではなく、[保存ジョブ]オプションを使用します。

プリンタ ドライバで、[クイックコピー]オプションを選択して、ユーザー名とジョブ名を入力します。


印刷するジョブをプリンタに送信すると、プリンタ ドライバで設定した部数が印刷されます。プリンタでさらにクイックコピーを印刷する手順については、「[クイックコピー ジョブの追加部数の印刷](#)」を参照してください。

クイックコピー ジョブの追加部数の印刷

ここでは、コントロール パネルを使用して、プリンタのハード ディスクに保存されているジョブの追加部数を印刷する方法について説明します。

クイックコピー ジョブの追加部数を印刷するには

- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[ジョブ取得] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 スクロールして、[ユーザー名] が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のジョブが表示されたら ✓ を押します。
- 5 デフォルトの部数を印刷するときは、次の手順に進みます。部数を指定するときは、印刷部数を確認するか、変更します。
 - a ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[部数] が表示されたら ✓ を押します。印刷される部数は、画面の上部に表示されます。
 - b 数を変更するには、数字キーパッドを使用するか、▲ または ▼ を使用して別の数を選択し、✓ を押します。
- 6 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[印刷] が表示されたら ✓ を押します。ジョブが印刷されます。

[印刷] の隣に  が表示されるジョブを印刷するには、PIN が必要です。「[プライベート ジョブの印刷](#)」を参照してください。

クイックコピー ジョブの削除


不要になったクイックコピー ジョブは、プリンタから削除します。新しいクイックコピー ジョブを保存するための空き容量が足りないと、自動的に、既存のクイックコピー ジョブの中から古い順に削除されます。

注記

保存されているクイックコピー ジョブは、コントロール パネルまたは HP Web Jetadmin を使って削除できます。

クイックコピー ジョブを削除するには

- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[ジョブ取得] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 スクロールして、[ユーザー名] が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のジョブが表示されたら ✓ を押します。
- 5 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[削除] が表示されたら ✓ を押します。

[削除] の隣に  が表示されるジョブを削除するには、PIN が必要です。「[プライベート ジョブの印刷](#)」を参照してください。

ジョブの試し刷りと保留

試し刷り後に保留ジョブ機能では、ジョブを 1 部試し刷りしてから追加部数を印刷する、という操作を手早く簡単に行うことができます。

ジョブを永続的に保存して、容量不足になっても削除されないようにするには、プリンタ ドライバで **[保存ジョブ]** オプションを選択します。

試し刷り後に保留ジョブ機能では、プリンタにハード ディスクが実装されていない場合は、プリンタ RAM が使用されます。この機能を使用する頻度が高い場合は、オプションのハード ディスクを導入することをお勧めします。

試し刷り後に保留ジョブを作成するには

注意

新しい試し刷り後に保留ジョブを保存するための空き容量が足りないと、既存の試し刷り後に保留ジョブの中から古い順に削除されます。ジョブを永続的に保存して、容量不足になっても削除されないようにするには、**[試し刷り後に保留]** オプションではなく、**[保存ジョブ]** オプションを使用します。

プリンタ ドライバで、**[試し刷り後に保留]** オプションを選択して、ユーザー名とジョブ名を入力します。


校正用にジョブが 1 部印刷されます。以降の操作手順については、「**保留ジョブの残部数の印刷**」を参照してください。

保留ジョブの残部数の印刷

プリンタのハード ディスクに保留されているジョブの残部数は、コントロール パネルを使用して印刷できます。

試し刷り後に保留ジョブを印刷するには


- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、**[ジョブ取得]** が表示されたら ✓ を押します。
- 3 スクロールして、**[ユーザー名]** が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のジョブが表示されたら ✓ を押します。
- 5 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、**[印刷]** が表示されたら ✓ を押します。コンピュータで指定したジョブの残部数が印刷されます。

[印刷] の隣に  が表示されるジョブを印刷するには、PIN が必要です。「**プライベート ジョブの印刷**」を参照してください。

保留ジョブの削除

プリンタに試し刷り後に保留ジョブを送信すると、そのユーザーが作成した直前の「試し刷り後に保留ジョブ」が自動的に削除されます。同じ名前の「試し刷り後に保留ジョブ」は存在せず、空き容量が不足している場合は、その他の既存の「試し刷り後に保留ジョブ」の中から古い順に削除されることがあります。

試し刷り後に保留ジョブを削除するには

- 1 ✓ を押します。
 - 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[ジョブ取得] が表示されたら ✓ を押します。
 - 3 スクロールして、[ユーザー名] が表示されたら ✓ を押します。
 - 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的のジョブが表示されたら ✓ を押します。
 - 5 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[削除] が表示されたら ✓ を押します。
- [削除] の隣に  が表示されるジョブを削除するには、PIN が必要です。「[プライベート ジョブの印刷](#)」を参照してください。

4 セキュリティ機能

概要

ここでは、プリンタで利用できる重要なセキュリティ機能について説明します。

- セキュア ディスク消去
- セキュリティ ロック
- ジョブ保存機能

セキュア ディスク消去

不正なアクセスによってプリンタのハード ドライブに保存されているデータが削除されないように、保護機能が必要になる場合があります。セキュア ディスク消去は、ハード ドライブのプリント ジョブを安全に消去するためのセキュリティ機能です。

HP Web Jetadmin を使用すると、セキュリティ レベルを設定できます。セキュア ディスク消去には、次の 3 つのセキュリティ レベルがあります。

- 保護なし高速消去

単純なファイル テーブル消去機能を提供します。ファイルへのアクセス権は削除されますが、実際のデータは、別のデータ保存オプションで上書きされるまでディスクに保存されます。これは最も高速なモードで、デフォルトの消去モードとして設定されています。

- 保護付き高速消去

ファイルへのアクセス権が削除され、データは固定の同一文字パターンで上書きされます。このレベルは、保護なし高速消去よりも処理速度は低くなりますが、すべてのデータが上書きされます。保護付き高速消去レベルは、ディスク メディアの消去に関する米国国防総省 5220-22.M に準拠しています。

- 保護付き完全消去

このレベルは、保護付き高速消去モードに似ていますが、データが一切残らないようにするアルゴリズムを使用してデータが数回上書きされる機能が付加されています。このモードを使用すると、処理速度は低くなります。保護付き完全消去レベルは、ディスク メディアの完全消去に関する米国国防総省 5220-22.M に準拠しています。

影響を受けるデータ

セキュア ディスク消去機能の影響を受ける (対象となる) データとして、印刷 / コピー処理中に作成される一時ファイル、保存ジョブ、試し刷り後に保留ジョブ、ディスクベースのフォントやマクロ (フォーム) が挙げられます。保存ジョブを安全に上書きするには、適切な消去モードを選択した後に、コントロール パネルの [ジョブ取得] メニューを使って削除する必要があります (「[保存ジョブの削除](#)」を参照)。この機能は、フラッシュベースのプリンタの不揮発性 RAM (NVRAM) に保存されているデータ (デフォルトのプリンタ設定、ページ数などのデータ) には影響を及ぼしません。また、この機能は、システムの RAM ディスク (使用している場合) やフラッシュベースのシステム ブート RAM に保存されているデータにも影響を及ぼしません。

セキュア ディスク消去モードを変更しても、ディスク上の古いデータは上書きされません。また、変更直後にディスク全体の完全消去は実行されません。セキュア ディスク消去モードを変更すると、それ以降のジョブについて、一時データの消去方法が変更されます。

セキュア ディスク消去の利用

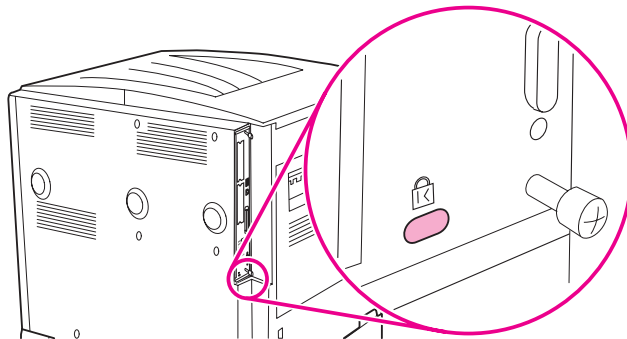
HP Web Jetadmin を使用して、セキュア ディスク消去機能を設定します。

追加情報

セキュア ディスク消去の追加情報については、HP サポートの小冊子または www.hp.com/go/webjetadmin をご覧ください。

セキュリティ ロック

セキュリティ ロックは、内部のコンピュータ コンポーネントが削除されるのを防ぐために使用する機械的なロック機能です。ただし、オプションの EIO アクセサリは保護されていませんので注意してください。ロック用のパーツは、別途ご購入の上、プリンタに装着してください。



ジョブ保存機能

このプリンタには、ジョブ保存に関する機能が備えられています。たとえば、プライベートジョブの印刷、プリントジョブの保存、ジョブのクイックコピー、試し刷り後に保留ジョブなどがあります。

ジョブ保存機能の詳細については、「[ジョブ保存機能の使用](#)」を参照してください。

5 プリンタの保守

概要

ここでは、プリンタの基本的な保守作業について説明します。

- プリンタのクリーニング
- プリンタ保守キット
- プリント カートリッジの管理
- プリント カートリッジの状態

プリンタのクリーニング

通常のクリーニング

印刷品質を維持するため、次のような場合にはプリンタを十分に清掃してください。

- プリント カートリッジを変更したとき
- 印刷品質に関する問題が発生したとき

少し湿らせた布でプリンタの外部を拭きます。糸くずの出ない乾いた布で内部を清掃します。以下のクリーニング作業時の警報事項や注意事項に注意してください。

警告

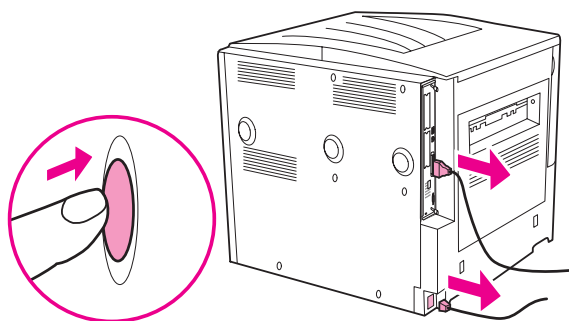
プリンタのクリーニング時には、フューズ領域に触れないようにしてください。高温になっている場合があります。

注意

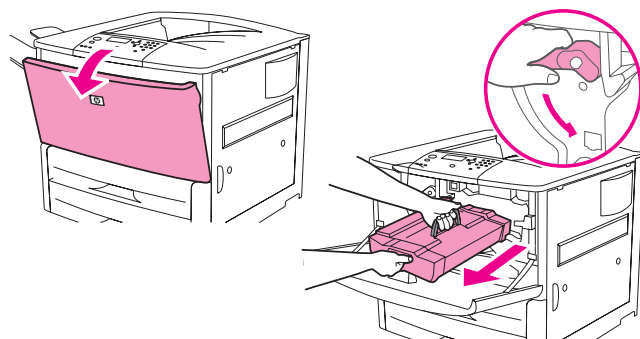
プリント カートリッジの損傷を防ぐため、プリンタ本体やプリンタの周辺でアンモニア系のクリーナーは使用しないでください。

プリンタをクリーニングするには

- 1 以下の手順を開始する前に、プリンタの電源を切り、電源コードを含むケーブルをすべて取り外してください。



- 2 プリンタの正面カバーを開き、プリント カートリッジを取り外します。



注意

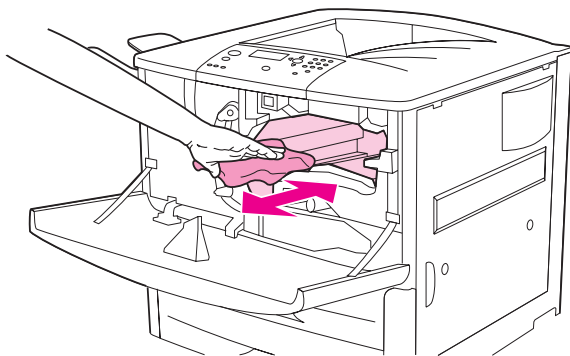
プリント カートリッジの損傷を防ぐため、プリンタからカートリッジを取り外すときは両手を使ってください。

プリント カードリッジに、数分以上にわたって光が当たることのないようにしてください。プリンタの外部に置くときは、プリント カートリッジにカバーをかけてください。

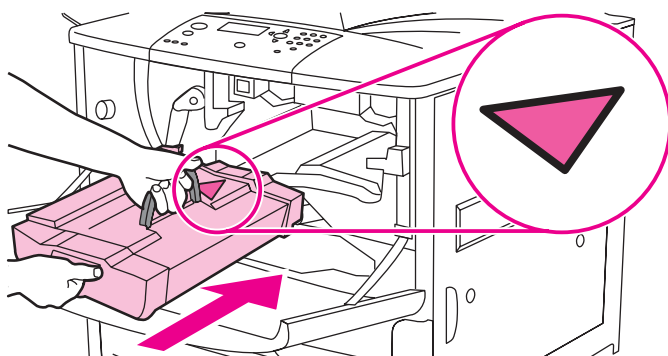
注記

衣服にトナーが付着した場合は、乾いた布でトナーを拭き取ってから、冷水で衣服を洗ってください。温水を使うと、トナーが繊維の中に固着してしまいます。

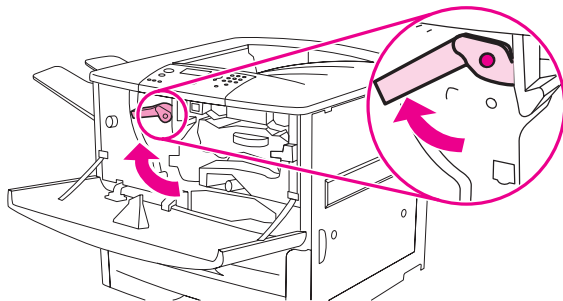
- 3 糸くずの出ない乾いた布で、用紙経路、レジストレーション ロラー、プリント カートリッジ設置部に付着したトナーを拭き取ります。



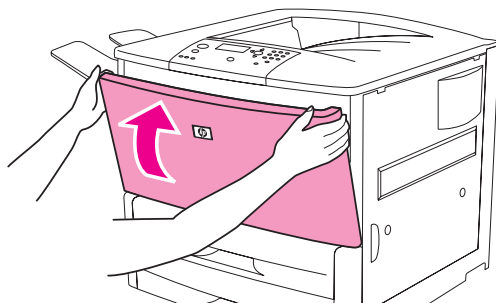
- 4 プリント カートリッジを元に戻します。



- 5 緑色のレバーをロック位置まで回します。



- 6 正面カバーを閉じ、すべてのケーブルを接続して、プリンタの電源を入れます。



プリンタ保守キット

注記

プリンタ保守キットは消耗品であり、保証の対象ではありません。

最良の印刷品質を確保するため、約 350,000 ページごとにプリンタ保守キットを使用することをお勧めします。プリンタの使用状況に応じて、この枚数に達しなくてもキットの交換が必要になることがあります。保守キットの交換に不明な点がある場合は、サポート センタ (www.hp.com/support/lj9050_lj9040) にお問い合わせください。

コントロール パネルにプリンタ メンテナンスが必要ですというメッセージが表示されたら、プリンタ保守キットを購入して新しいパーツを取り付ける必要があります (110-V キットの製品番号は C9152A、220-V キットの製品番号は C9153A)。プリンタ保守キットには、タイプ 1 のローラー (2 個)、タイプ 2 のローラー (7 個)、トランスファ ローラー アセンブリ (1 個)、フューザ アセンブリ (1 個) が同梱されています。キットの部品を取り付ける手順については、プリンタ保守キットに付属の説明書を参照してください。

新しい保守キットを取り付けたら、プリンタ保守カウントをリセットします。

プリンタ保守カウントをリセットするには

- 1 プリンタの電源を切ります。
- 2 プリンタの電源を入れます。
- 3 メモリ カウントが起動する場合には、✓ を押し続けます。
- 4 3 つの LED が点灯したら、[NEW MAINTENANCE KIT] が画面に表示されるまで ▲ を押します。
- 5 ✓ を押します。

メッセージが消えない場合は、以下の手順に従います。

- 1 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[デバイスの設定] を表示します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[リセット] を表示します。
- 3 ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[メンテナンス メッセージのクリア] を表示します。
- 5 ✓ を押します。

プリンタ保守カウントがゼロにリセットされたことを確認するには、以下の手順に従って設定 ページを印刷します。

設定ページの印刷

- 1 ✓ を押します。
 - 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[情報] が表示されたら ✓ を押します。
 - 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[設定の印刷] が表示されたら ✓ を押します。
- プリンタ保守キット設置の詳細については、キットに付属する説明書を参照してください。

プリント カートリッジの管理

純正の新しい HP プリント カートリッジ (C8543X) を使用するとき、以下のような製品情報を確認できます。

- カートリッジの寿命
- 残りの印刷可能ページ数 (概算)
- 印刷済みのページ数
- その他の製品情報

プリント カートリッジの認証

HP 純正品ではないプリント カートリッジをプリンタに装着すると、カートリッジが純正品ではないことがプリンタに表示されます。別の HP プリンタで使用された HP カートリッジを装着した場合、印刷枚数が 20 ページになってから、カートリッジが HP 純正品であることを認証するメッセージが表示されることがあります。

HP カートリッジを購入しているにもかかわらず、純正の HP プリント カートリッジではないとプリンタのコントロール パネルに表示される場合は、HP の Web サイト (www.hp.com/go/anticoncounterfeit) をご覧ください。

HP 製以外のプリント カートリッジ

弊社では、新品または再生品に関わらず、HP 製以外のプリント カートリッジの使用は推奨しません。HP 製品ではない場合は、弊社がその設計を変更したり、品質を管理することができないためです。HP 製以外のプリント カートリッジを使用したためにサービスや修理が必要になっても、プリンタの保証の対象にはなりません。

プリント カートリッジの保管

プリント カートリッジは、使用するまではパッケージから取り出さないでください。

注意

損傷を防ぐため、プリント カートリッジに、数分以上にわたって光が当たることのないようにしてください。

トナー レベルの確認

トナー レベルの確認には、プリンタのコントロール パネル、埋め込み型 Web サーバ、プリンタ ソフトウェア、または HP Web Jetadmin を使用します。

プリンタのコントロール パネルの使用

- 1 ✓ を押して「メニュー」を開きます。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、「情報」が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、「サプライ品のステータス ページの印刷」が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ✓ を押してサプライ品のステータス ページを印刷します。サプライ品のステータス ページの詳細については、「[サプライ品ステータス ページ](#)」を参照してください。

埋め込み型 Web サーバの使い方

- 1 Web ブラウザで、プリンタのホーム ページの IP アドレスを入力します。プリンタ ステータス ページが表示されます。
- 2 画面の左側にある **[サプライ品のステータス]** をクリックします。サプライ品のステータス ページが表示されます。このページに、トナー レベルの情報があります。サプライ品のステータス ページの詳細については、「[サプライ品ステータス ページ](#)」を参照してください。

プリンタ ソフトウェアの使用

この機能を使用するには、以下の条件を満たしている必要があります。

- HP Toolbox ソフトウェアがコンピュータにインストールされていること (HP Toolbox は、プリンタ ソフトウェアの標準インストールの一環として、自動的にインストールされます)
- プリンタがネットワークに接続されていること
- インターネットにアクセスしてサプライ品を注文できること

プリンタ ソフトウェアを使用するには

- 1 **[スタート]** メニューの **[プログラム]** をポイントし、**[HP Toolbox]** をクリックします。
Web ブラウザ内で HP Toolbox が開きます。
- 2 ウィンドウの左側にある **[ステータス]** タブをクリックし、**[サプライ品のステータス]** をクリックします。

注記

サプライ品を注文する場合は、**[サプライ品の注文]** をクリックします。クリックすると、ブラウザに URL が入力され、サプライ品を購入するページが表示されます。注文するサプライ品を選択し、注文処理を終了します。

HP Web Jetadmin

HP Web Jetadmin では、プリンタ デバイスを選択します。デバイス ステータス ページにトナー レベル情報が表示されます。

プリント カートリッジの状態

プリント カートリッジに関するメッセージが表示されたり、プリント カートリッジを交換したりするときは、以下の手順に従います。

プリント カートリッジの注文

プリント カートリッジの残量が少なくなると、カートリッジを発注して下さいというメッセージがプリンタのコントロール パネルに表示されます。

プリンタで印刷中にカートリッジを発注して下さい というメッセージが表示された場合は、**「カートリッジ残量少」**の設定を**「継続」**(デフォルト設定) に設定します。

トナーの残量が少なくなってプリンタにより印刷が中断された場合は、**「カートリッジ残量少」**を**「停止」**に設定します。印刷を再開するには、**✓** を押します。

カートリッジを発注して下さいというメッセージは、プリント カートリッジを交換するまで表示されます。

プリンタのコントロール パネルの**「設定」**メニューから**「カートリッジ残量少 = 継続」**または**「カートリッジ残量少 = 停止」**を選択します (**「システム セットアップ」サブメニュー**を参照)。

カートリッジを発注して下さいという警報が表示された時点で、交換用のプリント カートリッジを注文することをお勧めします。カートリッジを注文するには、インターネットを使ったサプライ品の注文機能を使用できます。この機能を使用するには、画面の右下にあるプリンタのアイコンをクリックし、使用しているプリンタのアイコンをクリックして、ステータス ページの**「サプライ品の注文」**リンクをクリックします。ネットワーク環境では、埋め込み型 Web サーバを使用してオンラインでサプライ品を注文します。

プリント カートリッジの交換

プリント カートリッジが空になると、カートリッジを交換してくださいというメッセージがプリンタのコントロール パネルに表示されます。ドラムのトナーが切れるまで引き続き印刷が行われますが、このメッセージが表示された後の印刷品質は保証されません。ただし、ドラムの使用期限が切れたことが原因でカートリッジを交換してくださいというメッセージが表示された場合は、カートリッジをすぐに交換する必要があるため、このメッセージを無視することはできません。このメッセージは、プリンタとプリント カートリッジを保護するために表示されます。

リサイクル

プリント カートリッジのリサイクルの詳細については、「**環境保護**」または www.hp.com/recycle を参照してください。

プリンタのクリーニング ページの使用

注記

特定のタイプの用紙で良好な印刷品質を確保するには、プリント カートリッジを交換するたびにクリーニング ページを使用します。クリーニング ページを頻繁に使用する必要がある場合は、用紙のタイプを変更してください。

印刷した用紙の表面または裏面にトナーの斑点が見られる場合は、以下の手順に従います。

プリンタのコントロール パネルで以下の操作を行います。

- 1 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[デバイスの設定] が表示されたら ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[印刷品質] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[クリーニング ページの作成] が表示されたら ✓ を押します。
- 4 クリーニング ページの指示に従います。
- 5 プリンタ内部でトナーのクリーニングが行われると、ページの黒色の帯状の部分に光沢のある黒色の点を確認できます。黒色の帯状の部分に白色の点がある場合は、クリーニング ページを再度印刷する必要があります。

注記

クリーニング ページが正常に機能するようにするため、ボンド紙や粗めの用紙ではなく、コピー用紙にクリーニング ページを印刷してください。

プリント カートリッジのトナーの均一化

プリント カートリッジを最初に取り付けるときは、カートリッジを前後に軽く揺らして、カートリッジ内部のトナーが均一になるようにします。カートリッジの設計が新しくなったため、カートリッジを揺らす必要があるのは、このときだけです。

警報の設定

プリンタの HP Web Jetadmin または埋め込み型 Web サーバを使用すると、プリンタの問題に関する警報が通知されるように設定することができます。警報は電子メール メッセージ形式で、指定した電子メール アカウントに送信されます。

以下の項目を設定できます。

- 監視するプリンタ
- 受信する警報 (紙詰まり、用紙切れ、カートリッジの注文、カートリッジの交換、カバーが開いているなど)
- 警報の転送先の電子メール アカウント

ソフトウェア	参照先
HP Web Jetadmin	警報とその設定方法の詳細については、HP Web Jetadmin のヘルプを参照してください。
埋め込み型 Web サーバ	埋め込み型 Web サーバの一般的な情報については、「 埋め込み型 Web サーバの使い方 」を参照してください。 警報とその設定方法の詳細については、埋め込み型 Web サーバのヘルプを参照してください。

また、HP Toolbox ソフトウェアから警報を受信することも可能です。これらの警報は、ポップアップ ウィンドウまたはタスクバーのアニメーション アイコンで通知されます。HP Toolbox ソフトウェアは、電子メール メッセージ形式の警報は送信しません。HP Toolbox ソフトウェアでは、受信したい警報だけを通知するように設定したり、プリンタのステータスをチェックする頻度を指定したりすることができます。詳細については、「[HP Toolbox](#)」を参照してください。

6 トラブルシューティング

概要

ここでは、プリンタの問題を確認して解決する方法を説明します。

紙詰まりの解決

印刷中に紙詰まりが生じることがあります。ここでは、紙詰まりの場所を確認し、詰まった用紙をプリンタから正しく取り除き、紙詰まりが再発しないようにする方法について説明します。

プリンタ メッセージの解釈

プリンタのコントロール パネル ディスプレイには、さまざまなメッセージが表示されます。初期化中など、現在のプリンタ ステータスを表すメッセージもあります。右のドアを閉じますなど、操作を指示するメッセージもあります。ほとんどのメッセージは、わかりやすい表現で示されます。ただし、プリンタに関する問題を表示するメッセージや、メッセージの操作や説明の後に、さらに操作や説明が必要なメッセージもあります。ここでは、そのようなメッセージの一覧を記載し、メッセージが消えない場合の対処方法について説明します。

コントロール パネル メッセージの対処方法

ここでは、コントロール パネルに表示される可能性のあるメッセージを一覧し、その原因と対処方法について説明します。

出力品質のトラブルシューティング

プリンタでは、最高品質のプリント ジョブを実行する必要があります。イメージがくっきりときれいに印刷されない場合、ページに線、斑点、にじみなどの問題がある場合、または用紙がしわになったり曲がったりする場合は、このセクションの説明を参考にしてプリンタ品質の問題について確認し、解決してください。

一般的なプリンタ問題のトラブルシューティング

プリンタ問題を解消する前に、問題の発生場所を特定する必要があります。このセクションの一覧表でプリンタの問題を確認し、対応する解決策に従ってください。

埋め込み型 Web サーバの使用

プリンタに関する情報が記載されているページは、埋め込み型 Web サーバに保存されています。

情報ページの印刷

このページは、プリンタのコントロール パネルを使用して印刷できます。

プリンタ設定の確認

プリンタから、情報ページを印刷できます。情報ページには、プリンタとプリンタ設定の詳細が記載されます。

用紙経路テストの印刷

用紙経路テストを実行して、それぞれの用紙経路が適切に機能していることを確認できます。

紙詰まりの解決

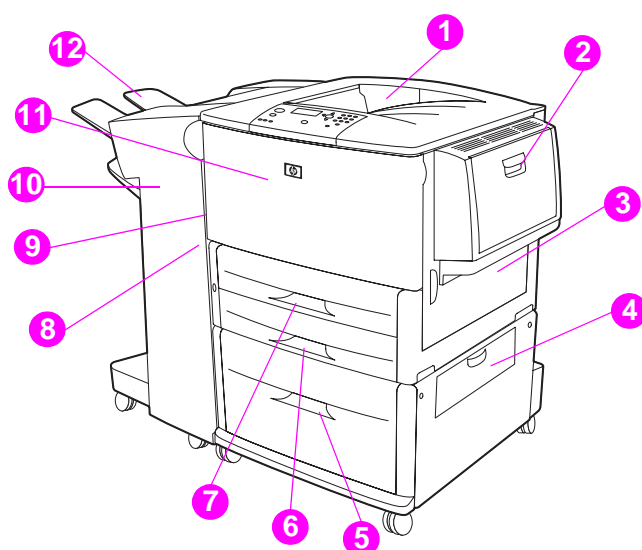
プリンタのコントロール パネルに紙詰まりのメッセージが表示されたときは、次の図を参考に、紙詰まりの場所を確認してください。紙詰まりメッセージで示された場所とは別の場所についても確認が必要になることがあります。紙詰まりの場所がよくわからないときは、まず、正面扉の場所を確認してください。

場所を特定したら、紙詰まりを解決します。詰まった用紙を取り除くときは、破れないように十分注意してください。用紙の切れ端がプリンタに残ると、後で紙詰まりの原因になります。紙詰まりが繰り返し生じる場合は、「[紙詰まりが繰り返し発生する場合の対処方法](#)」を参照してください。

注記

紙詰まりの後にこぼれたトナーがプリンタに残り、出力品質が低下する場合があります。数ページを印刷すると、トナーの汚れはなくなります。

紙詰まりの場所

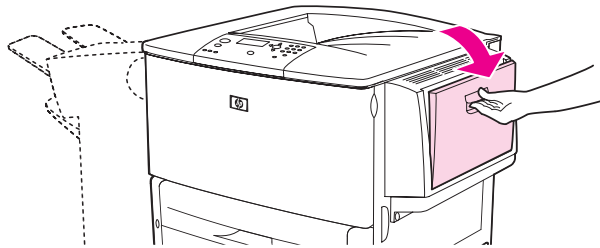


1. 標準の最上部ビン (下向き排紙ビン)
2. トレイ 1 (オプション)
3. 右扉
4. 上方用紙送り扉
5. トレイ 4 (オプション)
6. トレイ 3
7. トレイ 2
8. 左扉 (排紙アクセサリ背面)
9. 両面印刷ユニット (プリンタ内部)
10. 排紙デバイス (オプション)
11. 正面扉とプリント カートリッジ部分
12. 上部ビン (上向き排紙ビン)

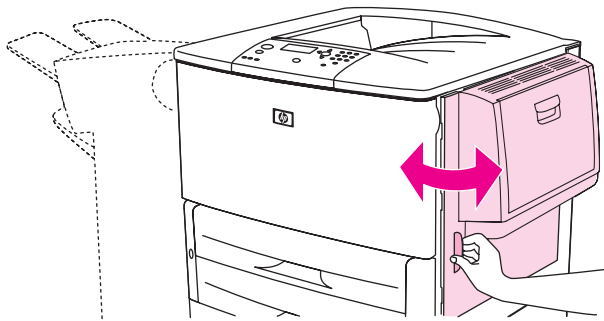
紙詰まりの解決 (給紙トレイ部分)

トレイ 1 (オプション) の紙詰まりを解決するには

- 1 トレイ 1 (オプション) 部分を確認して、用紙を取り除きます。用紙の切れ端が残っていないことを十分に確認します。

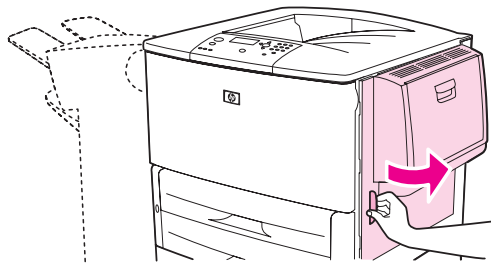


- 2 右扉を一度開き、また閉じて、プリンタをリセットします。



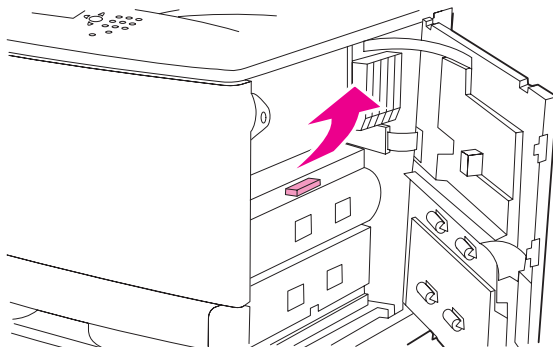
右扉内側の紙詰まりを解決するには

- 1 右側の扉を開きます。



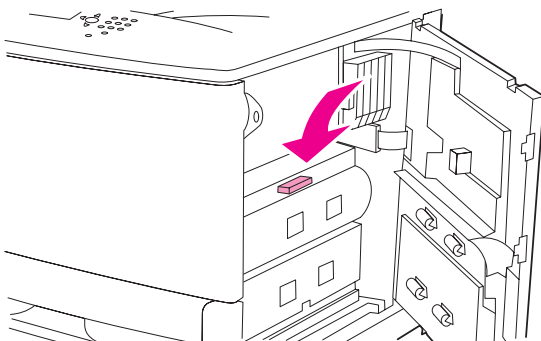
- 2 右扉部分を確認して、用紙を取り除きます。用紙の切れ端が残っていないことを十分に確認します。

- 3 紙詰まりのアクセス カバーを開きます。緑色のタブを引き出して起こします。



- 4 この部分にある用紙を、プリンタから引き出して取り除きます。

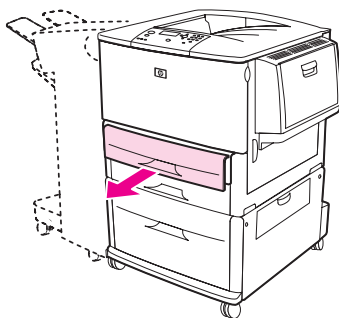
- 5 緑色のレバーを元の位置に押し下げます。



- 6 右側の扉を閉じます。

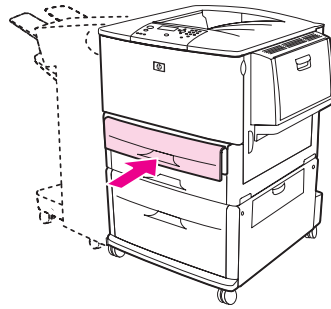
トレイ 2 とトレイ 3 の紙詰まりを解決するには

- 1 トレイを完全に開きます (止まるまで引き出します)。

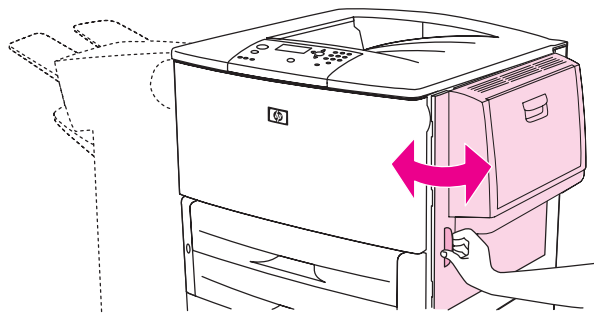


- 2 トレイ部分を確認して、用紙を取り除きます。用紙の切れ端が残っていないことを十分に確認します。

- 3 トレイを閉じます。

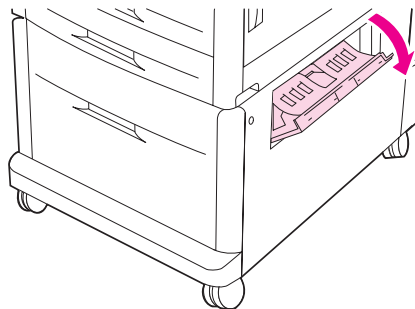


- 4 右扉をいったん開いてからまた閉じて、プリンタをリセットします。



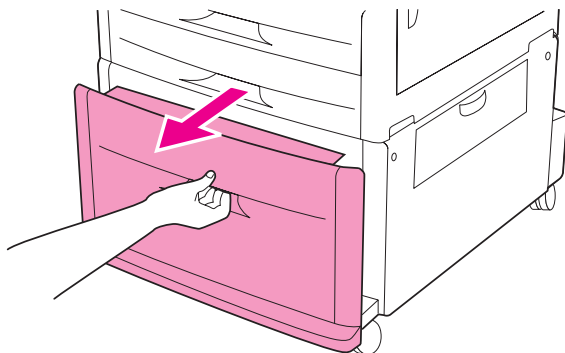
トレイ 4 (オプション) の紙詰まりを解決するには

- 1 トレイ 4 (オプション) にある上方用紙送り扉を開きます。

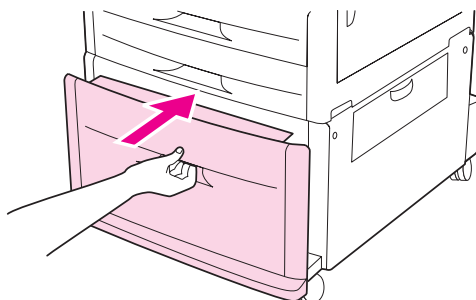


- 2 この部分を確認して、用紙を取り除きます。用紙の切れ端が残っていないことを十分に確認します。

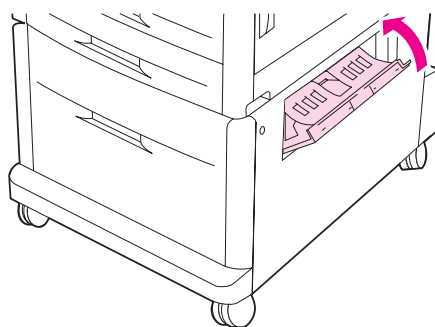
- 3 右側ドア部分に用紙が見つからないときは、トレイ 4 (オプション) を開きます。



- 4 トレイ部分を確認して、用紙を取り除きます。用紙の切れ端が残っていないことを十分に確認します。
- 5 トレイ 4 (オプション) を閉じます。



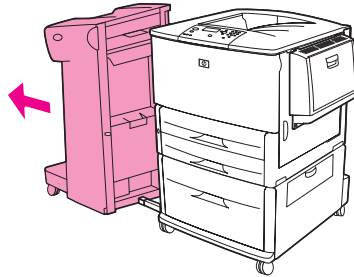
- 6 上方用紙送り扉を閉じます。



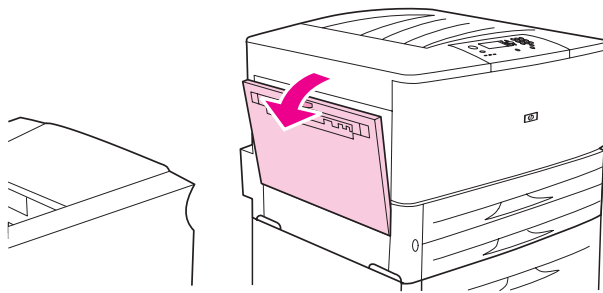
両面印刷アクセサリ (両面印刷ユニット) の紙詰まりの解決

両面印刷アクセサリの紙詰まりを解決するには

- 1 オプションの排紙デバイスを装着している場合は、スライドさせてプリンタから取り外し、左扉が外から見えるようにします。



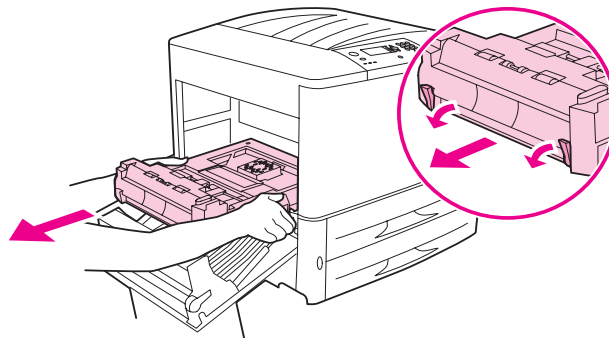
- 2 左扉を開き、この部分にある用紙を、プリンタから引き出して取り除きます。



警告

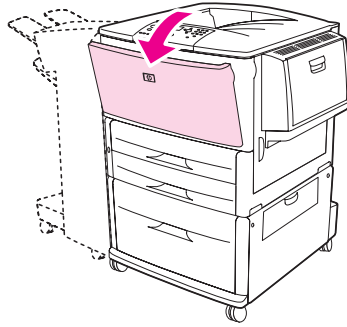
すぐ横にあるフューズ領域には触れないようにしてください。高温になっている場合があります。

- 3 緑色のレバーを押して、ユニットが止まるまで引き出して、両面印刷アクセサリを取り外します。

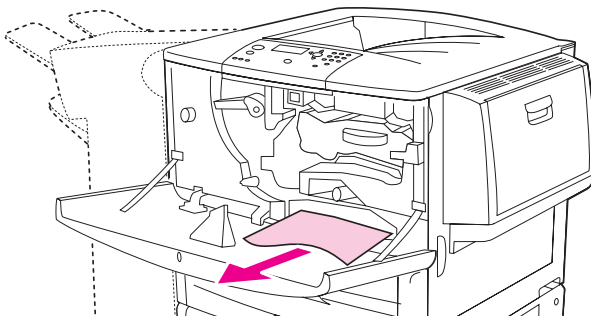


- 4 両面印刷アクセサリの2つの緑色のレバーを上方に起こして、用紙を取り除きます。

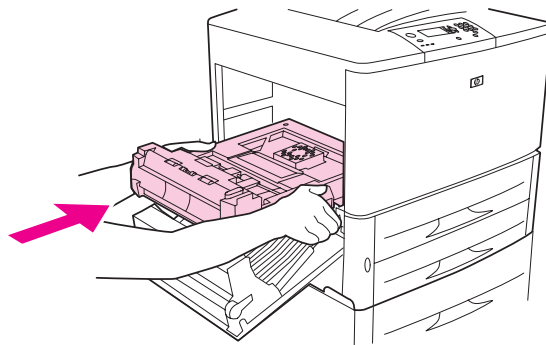
- 5 正面扉を開きます。



- 6 両面印刷アクセサリ部分を確認して、プリンタから用紙を引き出して取り除きます。用紙が破れないように注意してください。



- 7 両面印刷アクセサリをスライドさせてスロットに挿入し、カチッとはめ込みます (元の状態に戻します)。

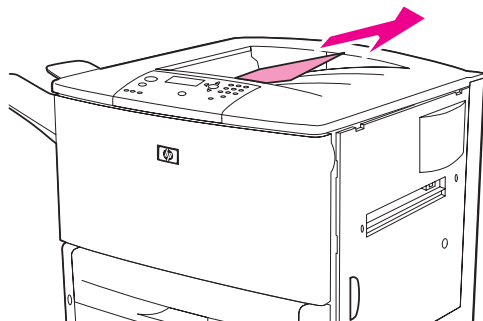


- 8 開いている扉をすべて閉じます。排紙デバイス (オプション) を装着する場合は、所定の位置まで押し込みます。

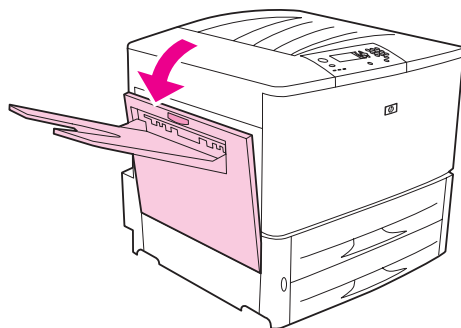
排紙部分の紙詰まりの解決

標準排紙ビンの紙詰まりを解決するには

- 1 排紙部分に紙詰まりがあるときは、破れないように注意しながら、ゆっくりとまっすぐに、プリンタから用紙を引き出します。



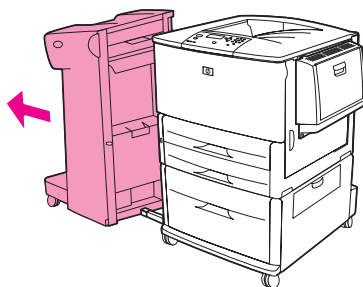
- 2 左扉を開き、この部分にある用紙を、プリンタから引き出して取り除きます (オプションの排紙デバイスを装着している場合は、スライドさせてプリンタから取り外し、左扉が外から見えるようにします)。



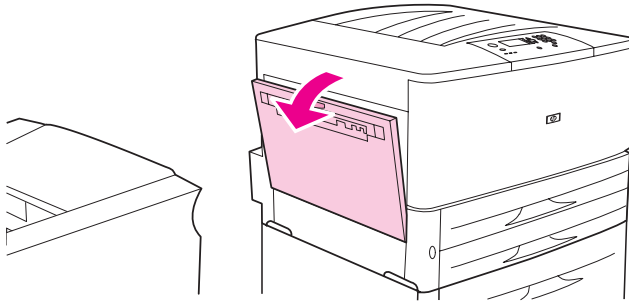
- 3 開いている扉をすべて閉じます。排紙デバイス (オプション) を装着する場合は、所定の位置まで押し込みます。

左扉の紙詰まりを解決するには (フューズ領域)

- 1 オプションの排紙デバイスを装着している場合は、スライドさせてプリンタから取り外し、左扉が外から見えるようにします。



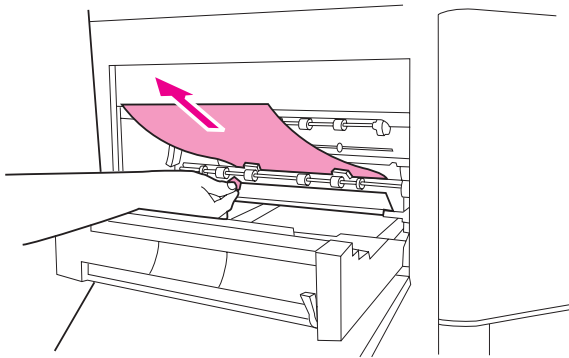
- 2 左扉を開きます。



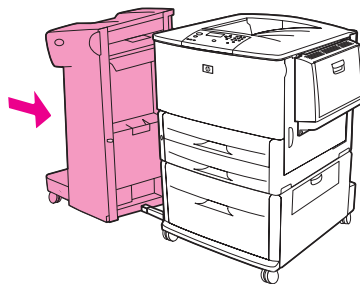
警告

すぐ横にあるフューズ領域には触れないようにしてください。高温になっている場合があります。

- 3 この部分にある詰まった用紙や使えなくなった用紙を、プリンタから引き出して取り除きます。
- 4 緑色のタブを押し下げて、十分に確認します。用紙の切れ端が残っていないことを確認してください。

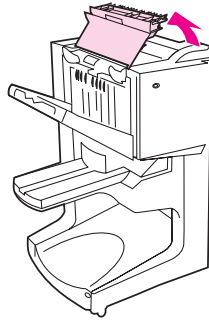


- 5 左扉を閉じます。排紙デバイス (オプション) を装着する場合は、所定の位置まで押し込みます。

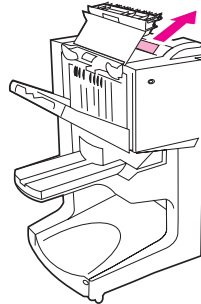


マルチファンクション フィニッシャの紙詰まりを解決するには

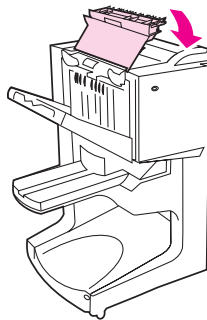
- 1 フィニッシャのカバーを開きます。



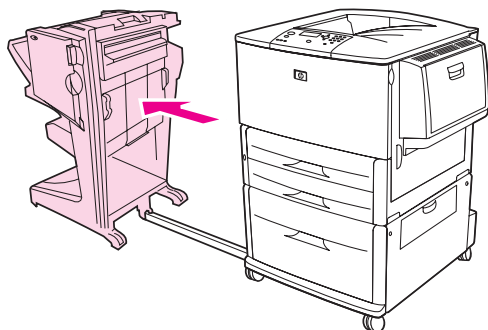
- 2 用紙が破れないように注意しながら、ゆっくりとまっすぐに、フィニッシャから用紙を引き出します。



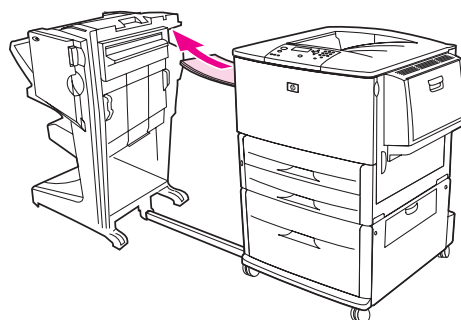
- 3 フィニッシャのカバーを閉じます。



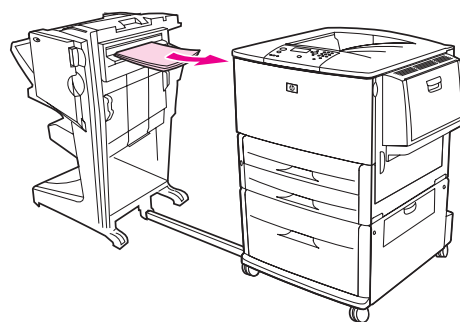
4 フィニッシャをプリンタから取り外します。



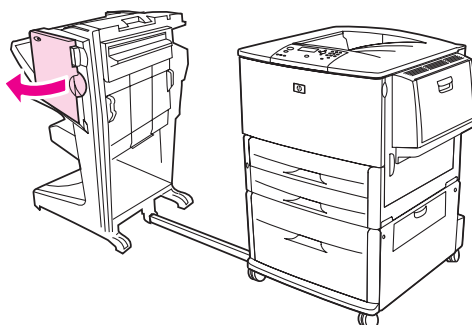
5 プリンタの排紙部分を確認して、用紙を取り除きます。



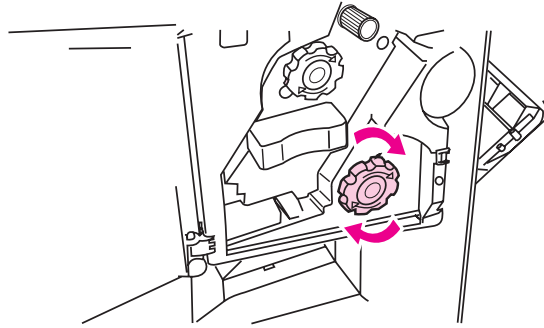
6 フィニッシャの給紙部分を確認して、用紙を取り除きます。



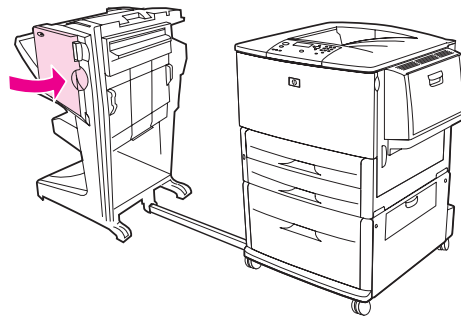
7 ステイプラ ユニットの扉を開きます。



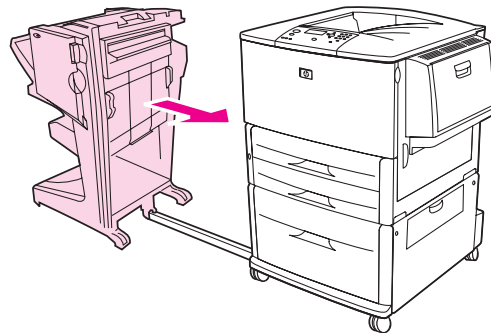
- 8 ブックレット部分の詰まりを解決するには、下部にある緑色のつまみを時計回りに回して、ブックレットを取り除きます。



- 9 ステイプラユニットの扉を開きます。

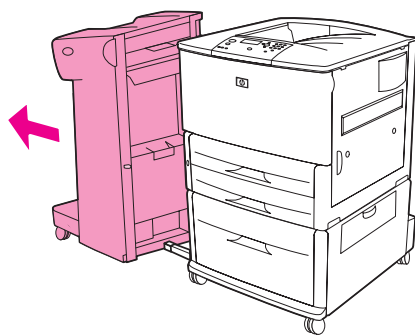


- 10 フィニッシャを取り付け直します。

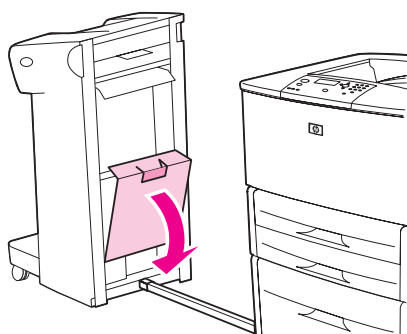


スタッカ/ステイブラ (オプション) の針詰まりを解決するには

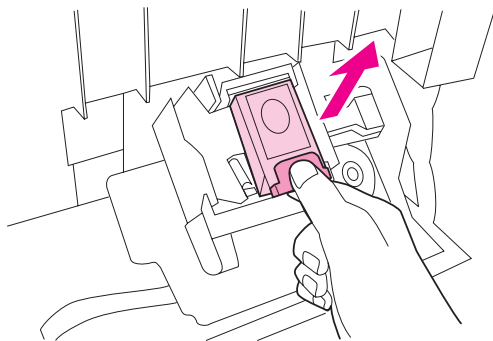
- 1 スタッカ/ステイブラをスライドさせて、プリンタから取り外します。



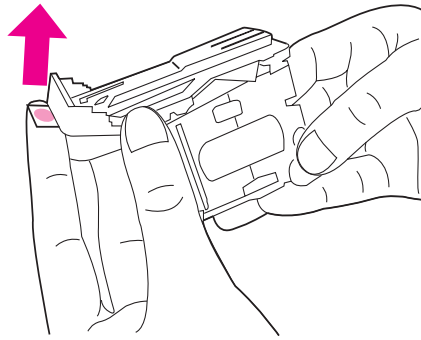
- 2 ステイブラ ユニットの扉を開きます。



- 3 ステイプル カートリッジの緑色のタブを上方に起こして、カートリッジを引き出します。

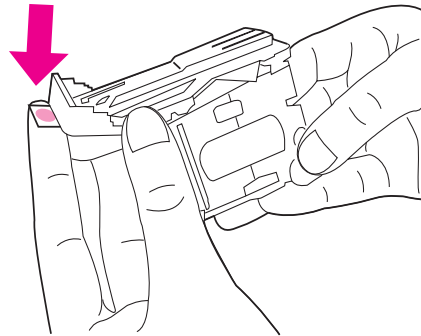


4 カートリッジのレバーを引き起こします。

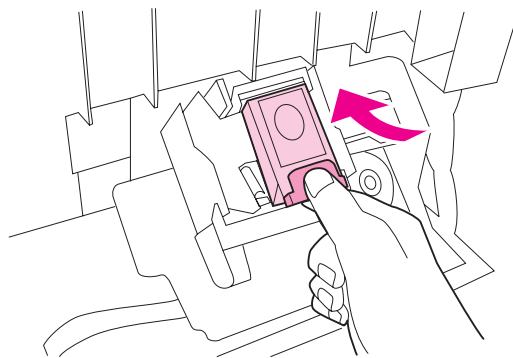


5 詰まった針を取り除きます。

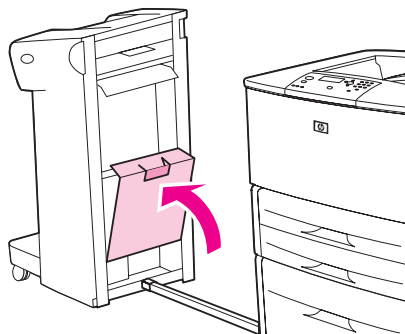
6 カートリッジのレバーを押し下げます。



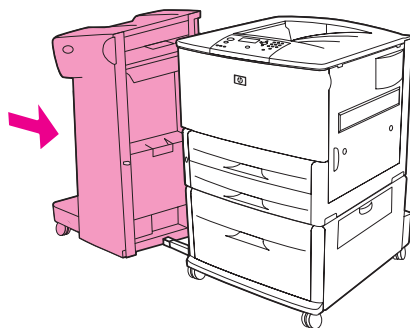
7 ステイプル カートリッジを挿入し、カチッとはめ込みます。



8 スタイプラ ユニットの扉を閉じます。



9 スタッカ / ステイブラをプリンタに取り付け直します。

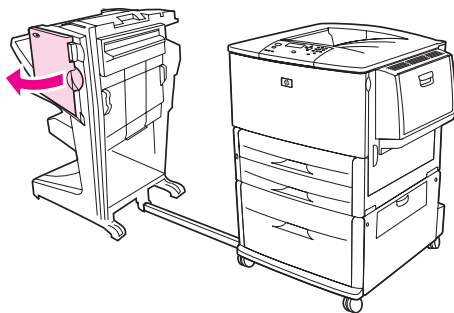


注記

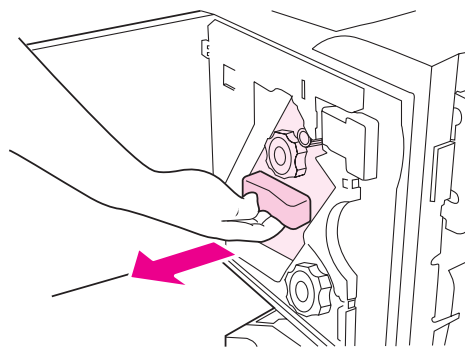
針詰まりを解決したら、ステイブラを再セットする必要があります。再セット後、何部かのドキュメント (4 部程度) は、ステイブル留めされない場合があります。プリント ジョブを送信した後に、ステイブラに針詰まりが生じたり、ステイブラの針がなくなったりしても、排紙ビンに障害がなければ、プリント ジョブはそのまま続行されます。

マルチファンクション フィニッシャの針詰まりを解決するには

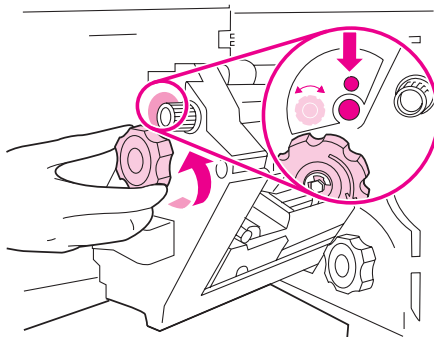
1 ステイブラ ユニットの扉を開きます。



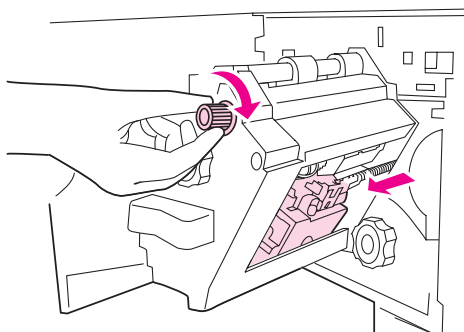
2 ステイブラ ユニットを手前にスライドさせます。



- 3 ステイブラ ユニットの窓型部分に青色のドットが見えるまで、大きい方の緑色のつまみを回します。



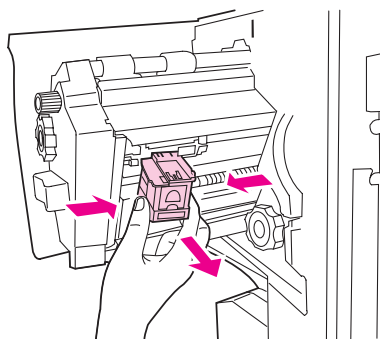
- 4 ステイプル カートリッジがステイブラ ユニットの左側に移動するまで、ステイブラ 上部にある小さい方の緑色のつまみを時計回りに回します。



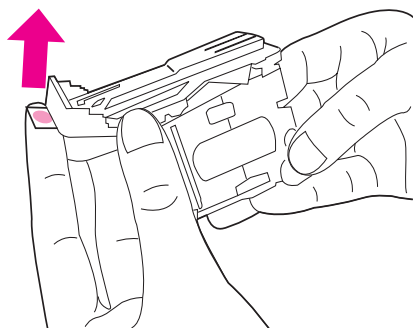
注意

ステイプル カートリッジを取り外す前に、ステイブラ ユニットの窓型部分に青色のドットが見えていることを確認してください。窓型部分に青色のドットが見えていない状態でステイプル カートリッジを取り外そうとすると、フィニッシャに損傷を与えることがあります。

- 5 ステイプル カートリッジを取り外します。

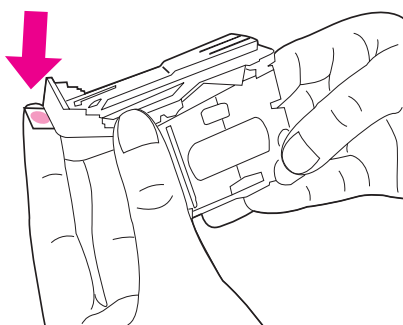


6 緑色のドットが付いたレバーを引き起こします。

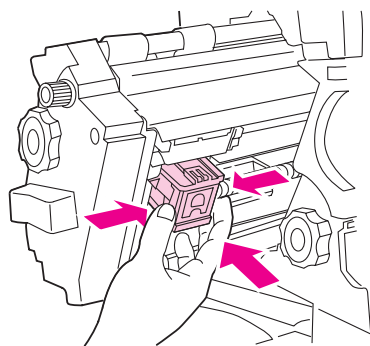


7 使えなくなった針を取り除きます。

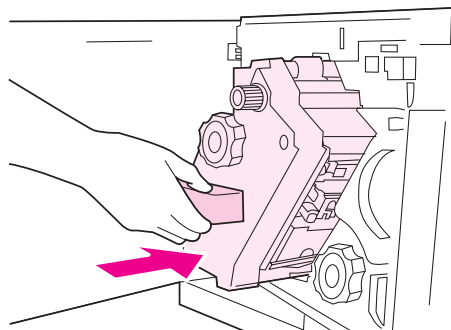
8 緑色のドットが付いたレバーを押し下げます。



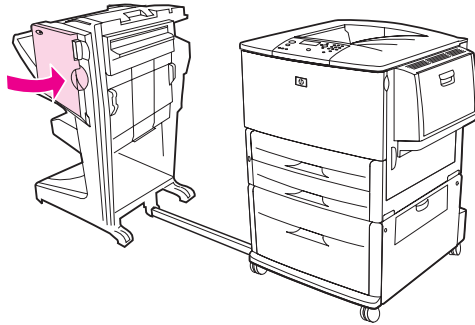
9 ステイプル カートリッジを取り付け直します。



10 ステイプラ ユニットをスライドさせて、フィニッシャ内部に戻します。

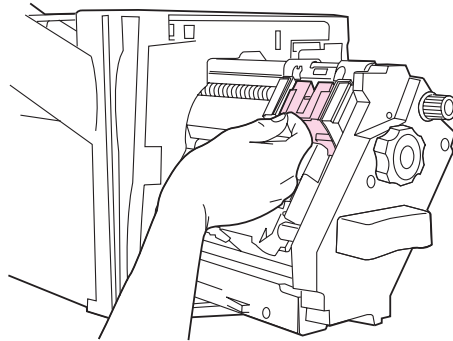


11 ステイブラユニットの扉を閉じます。



まれに、ステイブラ先端の上半分で針詰まりが生じることがあります。

- 1 この場合、マルチファンクション フィニッシャから針詰まりを解決する手順の 1 から 4 に従って対処してください (「[マルチファンクション フィニッシャの針詰まりを解決するには](#)」を参照)。
- 2 ステイブラユニットの背面で、使えなくなった針の場所を確認し、針を取り除きます。



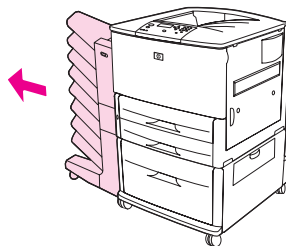
- 3 この場合、マルチファンクション フィニッシャから針詰まりを解決する手順の 10 から 11 に従って対処してください (「[マルチファンクション フィニッシャの針詰まりを解決するには](#)」を参照)。

8 ビン メールボックスの紙詰まりを解決するには

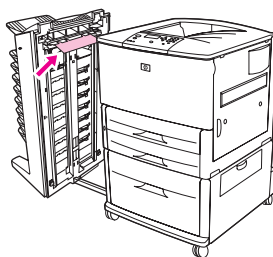
注記

用紙の厚さ (重量) が、8 ビン メールボックスの対応範囲内であることを確認します。「用紙の仕様」を参照してください。

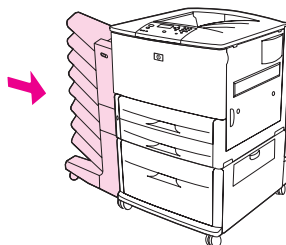
- 1 8 ビン メールボックスをプリンタから取り外します。プリンタの左側に立ち、8 ビン メールボックスを手前にまっすぐ引き出します。



- 2 上部ビン (上向きビン) を、注意しながら取り外します。
- 3 排紙モジュールのハンドルを引き下げ、この部分にある詰まった用紙を取り除きます。



- 4 8 ビン メールボックスを所定の位置に押し込み、上部ビンを取り付け直します。



紙詰まりが繰り返し発生する場合の対処方法

状況	解決法
紙詰まりが繰り返し発生します。	1. 用紙がトレイに正しくセットされ、用紙ガイドも適切に調節されていることを確認します (「 印刷タスク 」を参照)。
	2. 用紙サイズに合わせて用紙トレイが設定されていることと、トレイにセットされている用紙が多すぎないことを確認します。
	3. トレイにセットされている用紙の束を裏返します。穴あき用紙またはレターヘッド用紙を使用している場合は、トレイ 1 (オプション) から印刷します。
	4. 印刷済みの用紙、破れた用紙、使い古しの用紙、不揃いの用紙は使用しないでください。プリンタに適した推奨される用紙については、「 用紙の仕様 」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。
	5. 用紙の仕様を確認します (「 用紙の仕様 」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。推奨サイズ外の用紙を使用すると、問題が生じることがあります。
	6. プリンタが汚れている可能性があります。「 プリンタのクリーニング 」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 の説明を参考に、プリンタをクリーニングしてください。
	7. 使えなくなった用紙や、紙詰まりを生じた用紙がプリンタに残っていないことを確認します。

注記

紙詰まりが続く場合は、正規 HP サービス会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。

プリンタ メッセージの解釈

プリンタのメッセージは、プリンタのコントロール パネル ディスプレイに表示され、プリンタの通常のステータス (ジョブを処理しています など) や、注意が必要なエラー状態 (右のドアを閉じます など) が示されます。「[コントロール パネル メッセージの対処方法](#)」に、注意が必要なメッセージや補足説明を一覧しています。メッセージはアルファベット順に記載し、数字で示されるメッセージは最後に一覧しています。わかりやすい表現で示されるメッセージ (印字可 など) は記載していません。

注記

コントロール パネルの「デバイスの設定」メニューの「システム セットアップ」サブメニューにある「自動継続」と「解除可能な警告」設定によって影響を受けるプリンタ メッセージがあることに注意してください。

プリンタのオンライン ヘルプ システムの使用

本製品プリンタにはオンライン ヘルプ システムが備えられています。ヘルプ システムには、ほとんどのプリンタ エラーへの対処方法に関する説明があります。コントロール パネル メッセージの中には、オンライン ヘルプ システムの説明を参照するように設定されているものもあります。

エラー メッセージに「?」が表示されるときや、メッセージと FOR HELP TOUCH ? が交互に表示されるときは、? を押すと、ヘルプが表示されます。メッセージは、▲ または ▼ を使ってスクロールできます。

オンライン ヘルプ システムを終了するには、? を押します。

メッセージが消えない場合

- トレイをセットするように指示したり、前のプリント ジョブがプリンタ メモリに残っていることを知らせるメッセージなどは、✓ を押して印刷できます。または、[\[ストップ\]](#) ボタンを押して [Cancel Job] を選択すると、ジョブがクリアされ、メッセージが消えます。
- このような操作を行ってもメッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。

コントロール パネル メッセージの対処方法

メッセージ	説明 / 対処方法
アクセスできません メニューがロック状態	プリンタ コントロール パネルの機能は、許可されていないユーザーのアクセスを防ぐためにロックされています。 このような場合は、ネットワーク管理者に確認してください。
トレイ x への操作は 現在使用できません トレイ サイズに任意のサイ ズ / 任意カスタムは使用不可	「任意のサイズ」または「任意カスタム」に設定されているトレイか ら、両面印刷のドキュメントが要求されました。「任意のサイズ」また は「任意カスタム」に設定されているトレイから、両面印刷を行うこ とはできません。別のトレイを選択するか、トレイを再設定します。
両面印刷ユニットの接続が 不良です ? を押してヘルプ	両面印刷アクセサリが、プリンタに正しく接続されていません。 プリンタの電源を切り、両面印刷アクセサリを取り付け直してくださ い。
オプション トレイの接続が 不良です	オプションのトレイが、プリンタに正しく接続されていません。プリン タの電源を切り、オプションのトレイを取り付け直してください。
トレイ 1 の接続が不良です ? を押してヘルプ	トレイ 1 (オプション) が、プリンタに正しく接続されていません。 プリンタの電源を切り、トレイ 1 (オプション) を取り付け直してくだ さい。
<<ビン名>> が一杯です 排紙ビンからすべての用紙 を取り除きます	指定の排紙ビンが一杯です。 排紙ビンを空にして、印刷を続けます。
キャンセル中 ...	ジョブのキャンセル中です。ジョブの中止、用紙経路の消去、アクティ ブなデータ チャネルにある残りのジョブ データの受信と破棄が完了す るまで、メッセージは表示されます。
カード スロット x の故障 ? を押してヘルプ	指定のスロットに挿入されているコンパクト フラッシュ カードが正常 に機能していません。
カートリッジの故障です ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に 表示) カートリッジを返品し交換 してください	カートリッジはセットされていますが、出荷保護用の帯を完全に取り除 くことができません。 カートリッジを新品と交換してください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。
用紙経路を 点検しています	プリンタで、ローラーを回転させて紙詰まりが発生する可能性がない か、確認しています。用紙が何枚か排紙される場合があります。

メッセージ	説明 / 対処方法
<p>選択したパーソナリティは使用できません ✓ を押して継続 (次のメッセージと交互に表示) ? を押してヘルプ</p>	<p>このプリンタで使用できないプリンタ言語 (パーソナリティ) のプリントジョブが要求されました。このジョブは印刷されません。また、メモリからクリアされます。</p> <p>別のプリンタ言語対応のドライバを使って印刷します。または、可能であれば、必要な言語をプリンタに追加します。</p>
<p>クリーニング中 ...</p>	<p>クリーニング ページの実行中です。</p>
<p>ディスク <x>% のクリーニング完了 ... 電源を切らないでください (次のメッセージと交互に表示) ? を押してヘルプ</p>	<p>ハード ディスクまたはコンパクト フラッシュ ディスクのクリーニング中です。ネットワーク管理者に連絡してください。</p>
<p>右のドアを閉じます 続けるには、電源を切り、入れ直します (次のメッセージと交互に表示) 右のドアを閉じます ? を押してヘルプ</p>	<p>右扉が開いています。印刷を続行するには、右扉を閉じます。</p>
<p>クリーニング ページ 作成中</p>	<p>クリーニング ページの作成中です。</p>
<p>データを受信しました ✓ を押して最終ページを印刷</p>	<p>プリンタでのデータ受信は行われましたが、用紙がセットされるまで待機中か、一時停止状態です。</p>
<p>削除中 ...</p>	<p>保存ジョブの削除中です。</p>
<p>ジョブに複数のページ サイズ があります</p>	<p>マルチファンクション フィニッシャにある 1 つのジョブで、複数の用紙サイズが使用されています。</p> <p>ジョブのすべてのページで、同じページ サイズが設定されていることを確認してください。</p>
<p>両面印刷ユニット エラー ユニットを取り外します 電源を切り両面印刷ユニットを取り付けます</p>	<p>両面印刷ユニットが取り外されています。両面印刷ユニットを取り付け直してください。</p>
<p>EIO ディスク x が機能しません ? を押してヘルプ</p>	<p>EIO ハード ディスクが正常に動作していません。</p> <p>指定のスロット (スロット番号 : X) から、EIO ハード ディスクを取り外します。</p> <p>EIO ハード ディスクを取り付け直します。取り付け直してもメッセージが消えない場合は、新品の EIO ハード ディスクと交換します。</p>

メッセージ	説明 / 対処方法
イベント ログなし	コントロール パネルの「イベント ログの表示」を選択しましたが、イベント ログは空です。
仕上げデバイスが機能しません ✓ を押してヘルプ	外部デバイスから仕上げデバイスに処理を渡せない状態で、給紙されている可能性があります。ページの仕上げは行われません。
不正	入力した PIN が正しくありません。 前の画面に戻り、PIN を入力し直してください。
トレイ xx を 挿入するか閉じます ? を押してヘルプ	印刷を続行するには、指定のトレイを挿入するか、指定のトレイを閉じる必要があります。
カートリッジを取り付けて ください ? を押してヘルプ	プリント カートリッジが取り外されたか、正しく取り付けられていません。印刷を続行するには、プリント カートリッジを交換するか、正しく取り付ける必要があります。
フォント / データをロード するにはメモリが足りませ ん ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に 表示) 「デバイス」 ✓ を押して継続	指定の場所からデータ (フォントやマクロなど) をロードするために十分なメモリが、プリンタにありません。このメッセージを表示せずに印刷を続行するには、「OK」を押します。 このメッセージが消えない場合は、メモリを増設してください。
トレイ xx にセット 「タイプ」「サイズ」 ✓ を押して別のトレイを 使用 (次のメッセージと交互に 表示) トレイ xx にセット 「タイプ」「サイズ」 ? を押してヘルプ	使用できないタイプとサイズを要求するジョブが送信されました。 トレイ 1 (オプション) に必要な用紙をセットしてください。 別のトレイで利用できるタイプとサイズを選択するには、✓ を押します。
トレイ xx にセット 「タイプ」「サイズ」 ? を押してヘルプ	トレイが空か、指定したサイズとは異なる用紙サイズが設定されています。
手差し 「タイプ」「サイズ」 ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に 表示) ✓ を押して別のトレイを 使用	トレイ 1 (オプション) に必要な用紙をセットしてください。 指定の用紙が別のトレイにある場合は、✓ を押して、メッセージを消去します。 別のトレイで利用できるタイプとサイズを選択するには、✓ を押します。

メッセージ	説明 / 対処方法
キャンセルするジョブがありません	<p>[停止]を押しましたが、対象となるアクティブ ジョブまたはバッファ データがありません。</p> <p>このメッセージは約 2 秒表示された後、印字可状態に戻ります。</p>
<p>HP 製ではないサプライ品が取り付けられました (次のメッセージと交互に表示) Economode 無効</p>	<p>検出されたサプライ品は、純正の HP 製カートリッジではありません。このメッセージは約 30 秒間表示された後、印字可状態に戻ります。HP 製のプリント カートリッジを購入しているにもかかわらず、このメッセージが表示される場合は、www.hp.com/go/anticonterfeit をご覧ください。HP 製以外のプリント カートリッジをご使用になった結果として必要になったサービスや修理は、プリンタの保証対象にはなりません。</p>
<p>カートリッジ残量少 残り約 8888 ページ ? を押してヘルプ</p>	<p>プリント カートリッジの残量が少なく、[システム セットアップ]の [カートリッジ残量少]が [継続]に設定されています。通常の印刷であれば、約 2 週間分の容量がカートリッジに残っています。この期間に、新品のカートリッジを注文してください。</p>
<p>一時停止 [印刷可能]に戻るには [ストップ]を押します</p>	<p>プリンタは一時停止されましたが、エラーではありません。メモリ容量の範囲で、データ受信は継続されます。</p>
<p>プリンタ メンテナンスが必要です ? を押してヘルプ</p>	<p>保守作業が必要な、所定の印刷ページ上限に達しました。最良の印刷品質を確保するため、約 350,000 ページごとに、定期的な保守作業を指示するメッセージが表示されます。プリンタ保守キットを注文するには、HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 をご覧ください。</p>
<p>アップグレードを実行しています</p>	<p>プリンタ ファームウェアのアップグレード中です。</p>
<p>アップグレードを受信しています</p>	<p>プリンタ ファームウェアのアップグレード データを受信中です。</p>
<p>両面印刷ユニットを再度挿入してください</p>	<p>両面印刷ユニットが取り外されています。両面印刷ユニットを取り付け直してください。</p>
<p>要求を受け付けました お待ちください</p>	<p>内部ページを要求しました。現在のジョブが完了すると、内部ページが印刷されます。</p>
<p>カートリッジを交換してください ? を押してヘルプ</p>	<p>プリント カートリッジが「空」になりました。[カートリッジ残量少]メニューが [継続]に設定されています。使用できるトナーがなくなるまで、印刷は継続されます。</p>
<p>ステイプラ カートリッジを交換してください ✓ を押して継続</p>	<p>外付けのステイプル デバイスの針がなくなりました。ステイプル カートリッジを交換してください。</p>
<p>ステイプラの針がなくなりました ✓ を押して継続</p>	<p>外付けのステイプル デバイスの針がなくなりました。ステイプル カートリッジを交換してください。</p>

メッセージ	説明 / 対処方法
ディスク <xx>のフォーマット完了 電源を切らないでください	ハードディスクまたはコンパクトフラッシュディスクのクリーニング中です。ネットワーク管理者に連絡してください。
サイズが一致しません トレイ xx ? を押してヘルプ	トレイ xx には、(給紙方向を基準として)このトレイに設定されているサイズより長い(または短い)用紙がセットされています。
ステイプラの位置合わせエラー	外付けの用紙取り扱いデバイスで、用紙の位置合わせが行われていません。
ステイプラの針が残りわずかです ? を押してヘルプ	ステイプラ デバイスの針がなくなりつつあります。針を補充してください。
ステイプラの針がなくなりました ? を押してヘルプ	ステイプラ デバイスの針がなくなりました。針を補充してください。
ステイプル留めが中断されました	詰まった針を取り除きます。
ページ数が多すぎてステイプラが使えません ? を押してヘルプ	ジョブの枚数が多いため、ステイプル留めできません。このジョブは印刷されますが、ステイプル留めされません。ステイプル留めするジョブでは、ページ数を減らしてください。
ページ数が多くフィニッシャで処理不可 ? を押してヘルプ	用紙の厚さ(高さ)がフィニッシャの対応範囲を超えています。
ページが多すぎるためブックレット作成不能	ページ数が多いため、中綴じを実行できません。
ジョブを保存できません <<ジョブ名>>	メモリ、ディスク、または設定に問題があるため、プリンタにジョブを保存できません。 ジョブ名が不明な場合、「UNTITLED」が表示されます。
トレイ xx の用紙リフト待ちです	給紙するため、トレイの上部まで用紙を持ち上げる処理中です。
10. xx. yy サプライ品のメモリ エラー ? を押してヘルプ	少なくとも1つのサプライ品について、電子ラベルの読み取りまたは書き込みができません。または、サプライ品の電子ラベルがなくなっています。サプライ品を取り付け直すか、新品を取り付けてください。

メッセージ	説明 / 対処方法
<p>11. ✖ 内部クロック エラー</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>本製品の内部クロックが機能していません。印刷はできますが、プリンタの電源を切り、電源を入れるたびに、日時設定の指示が表示されます。</p> <p>ドキュメントとイベントのタイムスタンプにも影響する可能性があります。この問題を解決するには、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>13. ✖.zz 「場所」での紙詰まり</p>	<p>指定の場所から詰まった用紙を取り除きます (「紙詰まりの解決」を参照)。</p> <p>正面扉を一度開いて閉じると、メッセージは消えます。</p> <p>すべての紙詰まりを解決してもメッセージが消えない場合は、センサがふさがっているか故障している可能性があります。正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>20 メモリ不足です ボタンを押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示)</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>プリンタで、使用可能なメモリを超えるデータ量が受信されました。送信したジョブに、マクロ、ソフトフォント、複雑なグラフィックが多く含まれている可能性があります。</p> <p>✓ を押すと、転送データは印刷されます (一部のデータは失われる可能性があります)。印刷し直すときは、プリントジョブを単純にするか、メモリを増設します (「プリンタのメモリとメモリ拡張」を参照)。</p>
<p>21 ページが複雑すぎます ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示)</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>ページのフォーマット処理速度が十分ではありませんでした。</p> <p>✓ を押すと、転送データが印刷されます (一部のデータは失われる可能性があります)。</p> <p>このメッセージがたびたび表示される場合は、プリントジョブを単純にするか、プリンタメモリを増設してください。</p>
<p>22 EIO ✖ バッファ オーバーフロー</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>指定のスロット (✖) にある EIO カードに送信されたデータが大きすぎます。不適切な通信プロトコルが使用されている可能性があります。</p> <p>✓ を押すと、転送データが印刷されます (一部のデータは失われる可能性があります)。</p> <p>ホスト構成を確認してください。メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>22 内蔵 I/O バッファ オーバーフロー</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>埋め込み型 HP Jetdirect プリント サーバに送信されたデータが大きすぎます。</p>

メッセージ	説明 / 対処方法
<p>22 パラレル I/O バッファ オーバーフロー ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示) ✓ を押して継続</p>	<p>パラレル ポートに送信したデータが大きすぎます。 ケーブルの接続が緩んでいないか確認します。また、高品質なケーブルを使用するようにします (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。HP 製以外のパラレルケーブルでは、ピンの接続部がない場合や、IEEE 1284 の仕様に準拠していない場合があります。 このエラーは、使用しているドライバが IEEE 1284 に準拠していない場合に表示されることがあります。プリンタに付属する HP 製ドライバの使用をお勧めします (「プリンタ ドライバ」を参照)。 ✓ を押すと、エラー メッセージは消えます (データは失われます)。メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>40 EIO × 伝送不良 ✓ を押して継続</p>	<p>プリンタと、指定スロットにある EIO カードが正常に接続されていません。 ✓ を押すと、エラー メッセージは消え、印刷が続行されます。</p>
<p>40 内蔵 I/O 伝送不良 ✓ を押して継続</p>	<p>埋め込み型 HP Jetdirect プリント サーバとの接続が確立しません。 プリンタの電源をいったん切って入れ直します。</p>
<p>41.× エラー ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示) ✓ を押して継続</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>41.3 トレイ ×× の用紙は未設定のサイズです ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示) ✓ を押して別のトレイを使用</p>	<p>トレイ ×× には、(給紙方向を基準として) このトレイに設定されているサイズより長い (または短い) 用紙がセットされています。 ✓ を押すと、「トレイ ×× サイズ」が表示されます。実行するプリント ジョブに必要なサイズの用紙をトレイから給紙されるように、トレイのサイズ設定を修正します。 このエラーが消えない場合は、プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>49.××××× エラー 続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>重大なファームウェア エラーが発生しました。 プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>50.× フェューザ エラー ? を押してヘルプ</p>	<p>フェューザ エラーが発生しました。 プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>

メッセージ	説明 / 対処方法
<p>51.xx エラー ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示) 続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>52.xx エラー ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示) 続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>53.xx.zz RAM DIMM スロット [x] を確認 ✓ を押して継続</p>	<p>プリンタ メモリに問題があります。エラーが発生した DIMM は使用されません。[x] には、次の値が設定されます。 [x] = デバイスの位置 [0] = オンボード メモリ [1] = スロット 1 [2] = スロット 2 メッセージの DIMM をリセットするか、交換が必要な可能性があります。 プリンタの電源を切り、エラーの発生した DIMM を交換します。 メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>55.xx.yy DC コントローラ エラー ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示) 続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。 ✓ を押します。 このエラーが消えない場合は、プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>56.xx エラー ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示) 続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>57.xx エラー ? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示) 続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。 プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>

メッセージ	説明 / 対処方法
<p>58.×× エラー</p> <p>ボタンを押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示)</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。</p> <p>プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。</p> <p>メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>59.×× エラー</p> <p>? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示)</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。</p> <p>プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。</p> <p>メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>60.× エラー</p> <p>? を押してヘルプ</p>	<p>障害物があるため、指定のトレイ ×× で、正常に用紙を持ち上げて給紙することができません。</p> <p>メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>62 NO SYSTEM</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>プリンタのファームウェアに問題があります。</p> <p>続けるには、プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。</p> <p>メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>64 エラー</p> <p>? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示))</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>スキャン バッファ エラーが発生しました。</p> <p>プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。</p> <p>メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>68.× ストレージ エラー</p> <p>設定が変更されました</p> <p>? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示)</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>プリンタの不揮発性メモリ (NVRAM) でエラーが発生しました。この結果、1 つ以上のプリンタ設定が工場出荷時のデフォルト設定にリセットされました。</p> <p>印刷は続行できますが、永久記憶装置でエラーが発生したため、予想外の印刷結果になる可能性があります。</p> <p>✓ を押すと、メッセージは消えます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>68.× 永久記憶装置が一杯です</p> <p>? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示)</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>プリンタの NVRAM に空きがありません。NVRAM に保存されている一部の設定は、工場出荷時のデフォルト設定にリセットされた可能性があります。</p> <p>印刷は続行できますが、永久記憶装置でエラーが発生したため、予想外の印刷結果になる可能性があります。</p> <p>✓ を押すと、メッセージは消えます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>

メッセージ	説明 / 対処方法
<p>68.x 永久記憶装置の書き込みに失敗</p> <p>✓ を押して継続</p>	<p>プリンタの NVRAM の書き込みに失敗しました。</p> <p>印刷は続行できますが、永久記憶装置でエラーが発生したため、予想外の印刷結果になる可能性があります。</p> <p>✓ を押すと、メッセージは消えます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>69.x エラー</p> <p>? を押してヘルプ (次のメッセージと交互に表示)</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>一時的な印刷エラーが発生しました。</p> <p>プリンタの電源を切り、両面印刷アクセサリを取り付け直してから、プリンタの電源を入れます。</p> <p>メッセージが消えない場合は、両面印刷ユニットを取り外し、片面印刷で改めて試します。</p> <p>メッセージが継続する場合は、正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>79.xxxx エラー</p> <p>続けるには、電源を切り、入れ直します</p>	<p>重大なハードウェア エラーが発生しました。</p> <p>プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。</p> <p>メッセージが消えない場合は、両面印刷ユニットを取り外し、片面印刷で改めて試します。正規 HP サービス会社 / サポート会社までご連絡ください (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>
<p>8x.yyyy</p> <p>EIO エラー</p>	<p>スロット [x] にある EIO アクセサリ カードに、[yyyy] で指定された重大なエラーが発生しました。</p>
<p>8x.yyyy 内蔵</p> <p>JETDIRECT エラー</p>	<p>埋め込み型 HP Jetdirect プリント サーバに、[yyyy] で指定された重大なエラーが発生しました。</p>

出力品質のトラブルシューティング

以下に、イメージの品質不良の例を示します。これらの例を参考に印刷品質の問題を特定し、参照先のページに記載されている説明を読んで、問題を解決してください。

注記

ここでは、長辺を給紙方向に合わせて印刷したレター サイズの用紙を取り上げて説明します (短辺を給紙方向に合わせて印刷すると、線や繰り返しの問題は、水平方向ではなく垂直方向に現れます)。

 <p>参照先：薄い印刷 またはかすみ</p>	 <p>参照先：斑点</p>	 <p>参照先：欠落</p>	 <p>参照先：線</p>
 <p>参照先：背景がグ レーになる</p>	 <p>参照先：トナーの にじみ</p>	 <p>参照先：こぼれ たトナー</p>	 <p>参照先：繰り返しの 問題</p>
 <p>参照先：文字の 変形</p>	 <p>参照先：ページの 歪み</p>	 <p>参照先：反り返り または波打ち</p>	 <p>参照先：しわまた は折れ目</p>

薄い印刷またはかすみ

- プリント カートリッジの残量が少ない可能性があります。プリント カートリッジを交換してください。
- 保守作業が必要な時期となっている可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷して確認します (「[サプライ品ステータス ページ](#)」を参照)。保守作業が必要な時期であれば、プリンタ保守キットを注文して、取り付けます (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。
- プリント カートリッジの残量がほとんどない可能性があります。プリント カートリッジを交換してください。

斑点

紙詰まりを解決した後に、用紙に斑点が印刷されることがあります。

- ページを何枚か印刷して、問題が解決するかどうかを確認します。
- たびたび斑点が発生する場合は、自動的にクリーニング ページを実行するようにプリンタを設定します (「[プリンタのクリーニング ページの使用](#)」を参照)。
- プリンタ内部をクリーニングします (「[通常のクリーニング](#)」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。また、手動でクリーニング ページを実行して、フューザをクリーニングします (「[プリンタのクリーニング ページの使用](#)」を参照)。
- 異なるタイプの用紙を使って、印刷を試します。
- プリント カートリッジから漏れていないか確認します。プリント カートリッジから漏れている場合は、交換します。

欠落

- プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (「[環境仕様](#)」を参照)。
- 用紙が粗く、トナーがはがれ落ちやすい場合、フューザ モードを [HIGH1] または [HIGH2] に変更するか、なめらかな用紙を使って試します。
- 異なるタイプの用紙を使って、印刷を試します。

線

- ページを何枚か印刷して、問題が解決するかどうかを確認します。
- プリンタ内部をクリーニングします (「[プリンタのクリーニング](#)」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。また、手動でクリーニング ページを実行して、フューザをクリーニングします (「[プリンタのクリーニング ページの使用](#)」を参照)。
- プリント カートリッジを交換してください。
- 保守作業が必要な時期となっている可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷して確認します (「[サプライ品ステータス ページ](#)」を参照)。保守作業が必要な時期であれば、プリンタ保守キットを注文して、取り付けます (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。

背景がグレーになる

- プリンタで一度印刷に使用した用紙は、使わないようにしてください。
- ページを何枚か印刷して、問題が解決するかどうかを確認します。
- トレイにセットされている用紙の束を裏返します。また、用紙を 180° 回転します。
- プリンタ コントロール パネルの [印刷品質] メニューを使用して、トナー濃度の設定を薄くします (「[システム セットアップ](#)」サブメニュー」を参照)。
- プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (「[環境仕様](#)」を参照)。
- プリント カートリッジを交換してください。

トナーのにじみ

以下の説明のほかに、「[こぼれたトナー](#)」も参照してください。

- ページを何枚か印刷して、問題が解決するかどうかを確認します。
- 異なるタイプの用紙を使って、印刷を試します。
- プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (「[環境仕様](#)」を参照)。
- プリンタ内部をクリーニングします (「[プリンタのクリーニング](#)」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。また、手動でクリーニング ページを実行して、フューザをクリーニングします (「[プリンタのクリーニング ページの使用](#)」を参照)。
- 保守作業が必要な時期となっている可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷して確認します (「[サプライ品ステータス ページ](#)」を参照)。保守作業が必要な時期であれば、プリンタ保守キットを注文して、取り付けます (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。
- プリント カートリッジを交換してください。

こぼれたトナー

ここで、「こぼれたトナー」とは、用紙からはがれ落ちる可能性のあるトナーを指します。

- 厚紙または粗めの紙である場合、トナーが用紙に完全に溶融定着するように、フューザ モードを高いレベルに設定して試します。プリンタ コントロール パネルの「印刷品質」メニューから、「フューザ モード」を選択します (「[印刷品質 サブメニュー](#)」を参照)。
- 用紙の片面が粗めであるときは、なめらかな方の面で印刷を試します。
- プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (「[環境仕様](#)」を参照)。
- 用紙のタイプと品質が HP 仕様に準拠していることを確認します (「[用紙の仕様](#)」を参照)。
- 保守作業が必要な時期となっている可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷して確認します (「[サプライ品ステータス ページ](#)」を参照)。保守作業が必要な時期であれば、プリンタ保守キットを注文して、取り付けます (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。

繰り返しの問題

- ページを何枚か印刷して、問題が解決するかどうかを確認します。
- 繰り返しの間隔が 38mm (1.5 インチ) または 94mm (3.8 インチ) の場合、プリント カートリッジの交換が必要な可能性があります。
- プリンタ内部をクリーニングします (「[プリンタのクリーニング](#)」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。また、手動でクリーニング ページを実行して、フューザをクリーニングします (「[プリンタのクリーニング ページの使用](#)」を参照)。
- 保守作業が必要な時期となっている可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷して確認します (「[サプライ品ステータス ページ](#)」を参照)。保守作業が必要な時期であれば、プリンタ保守キットを注文して、取り付けます (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。

文字の変形

- ページを何枚か印刷して、問題が解決するかどうかを確認します。
- プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (「[環境仕様](#)」を参照)。
- 保守作業が必要な時期となっている可能性があります。サプライ品ステータス ページを印刷して確認します (「[サプライ品ステータス ページ](#)」を参照)。保守作業が必要な時期であれば、プリンタ保守キットを注文して、取り付けます (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。

ページの歪み

- ページを何枚か印刷して、問題が解決するかどうかを確認します。
- プリンタ内部に用紙の切れ端が残っていないことを確認します。
- 用紙がトレイに正しくセットされていること、すべての調整が終わっていること、用紙が角のタブより下に収まっていることを確認します (「[用紙の向きの設定](#)」を参照)。
- トレイにセットされている用紙の束を裏返します。また、用紙を 180° 回転します。
- 用紙のタイプと品質が HP 仕様に準拠していることを確認します (「[用紙の仕様](#)」を参照)。
- プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (「[環境仕様](#)」を参照)。

反り返りまたは波打ち

- トレイにセットされている用紙の束を裏返します。また、用紙を 180° 回転します。
- 用紙のタイプと品質が HP 仕様に準拠していることを確認します (「[用紙の仕様](#)」を参照)。
- プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (「[環境仕様](#)」を参照)。
- 別の排紙ビンを使って印刷を試します。
- 薄くてなめらかな用紙を使う場合は、フューザ モードを低いレベルに設定し、フューザ処理の熱を下げるようにして試します。プリンタ コントロール パネルの「印刷品質」メニューから、「フューザ モード」を選択します (「[印刷品質 サブメニュー](#)」を参照)。

しわまたは折れ目

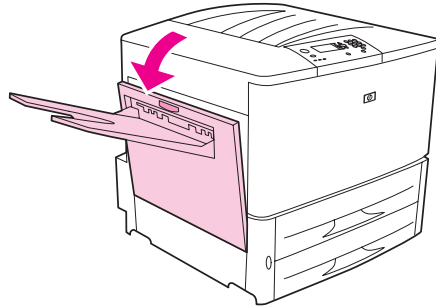
- ページを何枚か印刷して、問題が解決するかどうかを確認します。
- プリンタの環境仕様を満たしていることを確認します (「[環境仕様](#)」を参照)。
- トレイにセットされている用紙の束を裏返します。また、用紙を 180° 回転します。
- 用紙がトレイに正しくセットされていること、すべての調整が終わっていること、用紙が角のタブより下に収まっていることを確認します (「[用紙の向きの設定](#)」を参照)。
- 用紙のタイプと品質が HP 仕様に準拠していることを確認します (「[用紙の仕様](#)」を参照)。
- 封筒が折れる場合は、封筒が平らになるようにセットします。

封筒のしわ防止

印刷時、封筒にしわが寄る場合は、まず、仕様に合った封筒用紙を使っていることを確認します。そして、次に説明する手順のとおり、封筒を印刷するときにフューザ レバーを高い位置に移動します。

封筒のしわを防ぐには

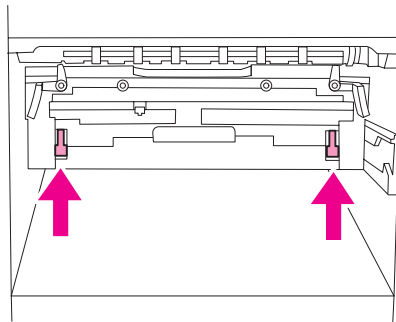
- 1 左扉を開きます (オプションの排紙デバイスを装着している場合は、スライドさせてプリンタから取り外してから、左扉を開きます)。



警告

すぐ横にあるフューズ領域には触れないようにしてください。高温になっている場合があります。

- 2 両側にある 2 つの青色レバーを引き起こします。



- 3 左扉を閉じます。

封筒の印刷が終わったら、2 つのフューザ レバーを、標準的なタイプの用紙を印刷するときの位置に戻します。

注意

下側の位置に戻さないでないと、標準的なタイプの用紙に印刷するときに、印刷品質が低下します。

一般的なプリンタ問題のトラブルシューティング

トラブルシューティング チェックリスト

- トレイにセットしている用紙は新しく開封したもので問題がないことと、用紙ガイドを正しく調節していることを確認します。
- プリンタに専用のコンセントを使用して、壁のコンセントに直接接続していることを確認します。

注記

オプションの HP 製排紙デバイスの詳細については、デバイスに付属するユーザー ガイドを参照してください。

状況	解決法
正しいサイズの下紙がセッ トされていません。	用紙のトレイに、設定どおりの正しいサイズの用紙がセッ トされていることを確認します。また、ガイドが正しく設定されていることを確 認します。
コントロール パネル ディ スプレイが表示されませ ん。また内部のファンが 回っていません。	プリンタの電源が入っていることを確認します。プリンタのコント ロール パネルにあるすべてのボタンを押して、押下されたままのボ タンがないか確認します。この方法で問題が解決しない場合は、正規 HP サービス会社にご連絡ください。
メッセージがディスプレイ に表示されます。	「 プリンタ メッセージの解釈 」を参照してください。
プリンタに紙が詰まりまし た。	紙詰まりを確認します (「 紙詰まりの解決 」を参照)。
プリンタの表示言語が正し くないか、よくわからない 文字が表示されます。	コントロール パネルの表示言語を再設定します。『セットアップ ガイ ド』を参照してください。または、✓ を押しながら、電源スイッチ を入れます。✓ を押した状態で、[言語を選択]と表示されたら、 ✓ を離します。▲ または ▼ を使って、適切な言語を選択します。 ✓ を押して、選択内容を保存します。コントロール パネル ディス プレイに、[印字可]と表示されます。選択した言語がディスプレイ に表示されない場合は、✓ を押して選択内容を保存する操作を行っ ていない可能性があります。
プリンタがまったく動作し ません。	AC 電源コードを、アース付き電源コンセントとプリンタにしっかりと 接続します (電源に電気が供給されていることを確認します)。
プリンタの電源は入りますが、内部のファンが回って いません。	電源電圧が、プリンタの電源設定に適していることを確認します (プ リンタ背面の電源コンセントの横にある製品ラベルに、電圧の要件が 記載されています)。延長コードを使用していて、そのコードの電圧 がプリンタの仕様範囲ではない場合は、プリンタを電源コンセントに 直接接続します。
プリンタの電圧が適切では ありません。	電源電圧が適切な範囲内にあることを確認します (プリンタ背面の電 源コンセントの横にある製品ラベルに、電圧の要件が記載されていま す)。

状況	解決法
用紙に印刷できません。	<p>〔PS エラーの印刷 = オン〕を設定してから、ジョブをもう一度送信して、PS エラー ページを印刷します。PS エラー ページで問題が特定できない場合、〔リソース保存〕と〔I/O バッファ〕を無効にするか、メモリを増設します (「PCL または PS フォント リスト」を参照)。</p>
マージンなしで印刷されます。	<p>用紙のマージンが切れてしまう場合は、ページを 300dpi の解像度で印刷するか、メモリを増設します。また、〔リソース保存〕と〔I/O バッファ〕を無効にすることも試してください。</p>
PS エラー ページが印刷されず。	<ul style="list-style-type: none"> ● プリント ジョブが PS ジョブであることを確認します。 ● 使用しているプログラムで、セットアップまたは PS ヘッダー ファイルをプリンタに送信する必要があるかどうかを確認します。 ● 使用しているソフトウェア アプリケーションで、プリンタのセットアップを確認して、本製品プリンタが選択されていることを確認します。 ● ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。 ● 画像が複雑であれば、単純にします。 ● 〔リソース保存〕を有効にして、メモリを増設します。
PS プリント ジョブではなく、PS コマンドの一覧テキストが印刷されます。	<p>基準外の PS コードのため、コントロール パネルの〔パーソナリティ = 自動〕設定で判断できなかった可能性があります。〔パーソナリティ〕設定を確認して、〔PS〕または〔PCL〕に設定されているかどうか確認します。〔PCL〕に設定されている場合は、〔パーソナリティ = 自動〕に設定します。〔自動〕に設定されている場合は、このプリント ジョブについてのみ、〔PS〕に設定します。ジョブが印刷されたら、〔自動〕設定に戻します。</p>
ディスクの常駐フォントを使用しようとしたが、別のフォントで印刷されました。	<p>PCL を使用している場合、PCL フォント ページを印刷して、フォントがディスクにあることを確認します。PS を使用している場合、PS フォント ページを印刷して、フォントがディスクにあることを確認します。フォントがディスクにない場合、デバイス ストレージ マネージャまたは Macintosh ベースの HP LaserJet Utility を使用して、フォントをダウンロードします。</p>
自動セットアップを実行しても、プリンタが自動的にセットアップされません。	<ul style="list-style-type: none"> ● 〔設定〕(Windows 9X、Windows NT の場合) または〔デバイスの設定〕(Windows 2000、Windows XP の場合)を選択して、プリンタを手動でセットアップします。 ● Macintosh では、代替 PPD を選択します。「埋め込み型 Web サーバの使用」を参照してください。 ● PPD の名前が変更された可能性があります。その場合、名前が変更された PPD を選択します (Macintosh の場合)。「埋め込み型 Web サーバの使用」を参照してください。 ● ネットワーク キューが表示される可能性があります。
白紙が印刷されます。	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 ● プリンタ カートリッジが正しく取り付けられていることを確認します。
トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 (オプション) を使用できません。	<p>トレイの用紙ガイドが、使用している用紙サイズに合わせて正しく調節されていることを確認します (「給紙トレイへの用紙のセット」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。</p>

状況	解決法
手差し「タイプ」「サイズ」メッセージが消えません。	<ul style="list-style-type: none"> ● 前の印刷ジョブが、プリンタ バッファに残っている可能性があります。 ● トレイ 1 (オプション) に正しいサイズ of 用紙がセットされていることを確認します (「給紙トレイへの用紙のセット」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。
コンピュータ ソフトウェアに問題があります。	<p>正常に動作している他のプログラムから印刷するか、プレーン テキスト ファイルを印刷して、コンピュータが正常に動作しているかどうかを確認します。すると、使用しているプログラムに問題があるか、プリンタ ドライバに問題があるかがわかります。たとえば、「C:\dir>LPTn」(n はプリンタに接続するコンピュータのポート番号 (LPT1 など)) というコマンドを実行します。ページを印刷するときに、コンピュータから用紙送りコマンドを送信することが必要になる場合もあります。</p>
「解像度」や「印刷の向き」などのコントロール パネル設定は機能しないか、無視されます。	<p>コントロール パネルで設定した内容よりも、ソフトウェアのコマンドが優先されます (プログラムとコントロール パネル設定との連携については、「コントロール パネル メニューの使用」を参照)。</p>
前のプリント ジョブのデータが、プリンタ バッファに残っています。	<ul style="list-style-type: none"> ● 適切なプリンタ ドライバを使用していることを確認します。 ● プrint ジョブが複雑なため、まだ処理中の可能性があります。 ● プリンタが一時停止されていないことを確認します。処理中... というメッセージがコントロール パネルに表示されているかどうかを確認します。 ● プrint カートリッジを引き出し、用紙を確認します。Print カートリッジを取り付け直します。 ● トレイ 2 とトレイ 3 を開きます。適切な用紙がセットされていることを確認します (「給紙トレイへの用紙のセット」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照) 。トレイを閉じます。
データが失われますが、プリンタにメッセージが表示されません。	<ul style="list-style-type: none"> ● ソフトウェア プログラムで、印刷するファイルにエラーが含まれていないことを確認します。 ● プリンタ側とコンピュータ側の双方で、ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。 ● パラレル プリンタ ケーブルに問題がある可能性があります。高品質のケーブルを使用してください (HP 製ケーブルの製品番号については、HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照) 。 ● ネットワーク接続を確認します。
データ ランプがフラッシュしていますが、何も印刷されません。	<ul style="list-style-type: none"> ● 適切なプリンタ ドライバを使用していることを確認します。 ● プrint ジョブが複雑なため、まだ処理中の可能性があります。 ● プリンタが一時停止されていないことを確認します。処理中... というメッセージがコントロール パネルに表示されているかどうかを確認します。 ● プrint カートリッジを引き出し、用紙を確認します。Print カートリッジを取り付け直します。 ● トレイ 2 とトレイ 3 を開きます。適切な用紙がセットされていることを確認します (「給紙トレイへの用紙のセット」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照) 。

状況	解決法
用紙の両面に印刷するようにドライバが設定されていない可能性があります。	用紙の両面に印刷するオプションが、ドライバで正しく設定されていることを確認します。
両面印刷アクセサリに紙が詰まりました。	仕様に合った厚み (重量) とサイズ of 用紙を使っていることを確認します (「 用紙の仕様 」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。
1 ページ目の印刷が、他のページの印刷よりも、かなり時間がかかります。	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタのコントロール パネルに印字可と表示されていることを確認します。 ● スリープ機能の間隔を長く設定します (「設定ページ」を参照)。複雑なフォーマットを印刷しているためにページの印刷に時間がかかる場合は、スリープ機能の設定を変えても、印刷速度が変わらないことがあります。ページを単純にすると、印刷速度が向上する可能性があります。
文字化けのページが印刷されたり、部数が多く印刷されたり、ページの一部しか印刷されません。	<ul style="list-style-type: none"> ● プログラムでプリンタを適切に設定していることを確認します。 ● プリンタのインターフェース (I/O) ケーブルを、正常に機能する別のケーブルに交換して、ケーブルに問題があるかどうか確認します。 ● パラレル プリンタ ケーブルに問題がある可能性があります。高品質のケーブルを使用してください (HP 製ケーブルの製品番号については、HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。 ● [デバイスの設定] メニューの [システム セットアップ] サブメニューにある [パーソナリティ] を、[自動] に設定します (「パーソナリティ = 自動」を参照)。プリンタが PCL に設定されているのに、PS ジョブを送信したか、またはその逆を実行した可能性があります。 ● プリンタに送信したデータが破損している可能性があります。別のファイルを印刷して、正常に印刷されるかどうか確認します。
ステイブラの針詰まりが繰り返し発生します。	<ul style="list-style-type: none"> ● ステイブル留めを行うジョブの厚さが、5 mm (0.1 インチ) 未満であることを確認します。 ● ステイブラの針を出す部分に、針がつかえている可能性があります。ステイブラ内部から、余分な針や用紙の切れ端を取り除きます (「スタッカ / ステイブラ (オプション) の針詰まりを解決するには」を参照)。
ジョブのフォントが正しくありません。	<ul style="list-style-type: none"> ● EPS ファイルを印刷する場合、事前に、.EPS ファイルに含まれているフォントをダウンロードします。HP LaserJet Utility を使用します (「Macintosh 対応ソフトウェア」を参照)。 ● New York、Geneva、Monaco フォントでドキュメントを印刷できない場合、[ページ設定] ダイアログ ボックスの [オプション] を選択して、代替フォントの選択を解除します。
ジョブが適切なプリンタに送信されません。	同名または類似した名前を持つ別のプリンタが、このプリント ジョブを受信した可能性があります。プリンタ名が、 セレクト で選択した名前と一致することを確認します (「 埋め込み型 Web サーバの使用 」を参照)。

状況

解決法

ジョブで指定したフォントではなく、Courier (プリンタのデフォルトフォント) で印刷されます。

- 指定した書体は、このプリンタで使用できないか、ディスクに存在しません。フォント ダウンロード ユーティリティを使用して、目的のフォントをダウンロードします。
- プリンタの電源を切ると、メモリにダウンロードしたフォントは消去されます。また、[リソース保存] を使用しない場合と、パーソナリティの設定切り替えにより PCL ジョブを印刷した場合にも、同様に消去されます。ディスク フォントは、PCL ジョブを印刷したり、プリンタの電源を切ったりしても消去されません。
- PS フォント ページを印刷して、目的のフォントが使用できることを確認します。ディスク フォントがなくなっている場合、考えられる理由として、ソフトウェア ユーティリティを使用してフォントを削除したため、ディスクを初期化し直したため、ディスクデバイスが正しくインストールされていないため、などが挙げられます。設定ページを印刷して、ディスクドライブがインストールされていることと、ディスクドライブが正常に機能していることを確認します。
- ディスク ディレクトリ ページを印刷すると、使用可能なフォントの確認に便利です。

用紙の表裏が逆に印刷されます。

- 用紙を適切にセットしていることを確認します (「[給紙トレイへの用紙のセット](#)」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。
- 片面印刷の場合、トレイ 1 (オプション) では、印刷する側を上に向けて用紙をセットします。トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 (オプション) では、印刷する側を下に向けて用紙をセットします。
- 両面印刷の場合、トレイ 1 (オプション) では、最初に印刷する側を下に向けて用紙をセットします。トレイ 2、トレイ 3、トレイ 4 (オプション) では、最初に印刷する側を上に向けて用紙をセットします。

ジョブが両面印刷されません。

- 設定ページを印刷して、両面印刷アクセサリが正しく取り付けられていることを確認します (「[設定ページ](#)」を参照)。
- プリンタ ドライバで両面印刷アクセサリが設定されていることを確認します。
- ソフトウェアの設定によって、プリンタ ドライバの設定が無効になっていないことを確認します。

ジョブがステイプル留めされません。

ステイプラに送信されたジョブが、次のうち 1 つ以上の理由でステイプル留めされませんでした。

- 1 枚構成のジョブはステイプル留めされません。
- ステイプラの針がなくなりました。[自動継続] は [オン] に設定されています。
- 適切でないサイズまたはタイプの用紙が使用されました。
- 50 ページを超えるジョブがステイプラに送信されました。ステイプル留めできる範囲を超えています。
- ステイプラ先端部に、折れた針または破損した針があります。
- 最近、ステイプルの針詰まりを取り除きました (その後、最大 2 つのジョブがステイプル留めされない可能性があります)。
- ジョブに適切でないサイズまたはタイプの用紙が使用されたため、ステイプラ ビン以外のビンにジョブが送信されました。
- ステイプラ ユニットへのインターフェース ケーブルに問題があるか、正しく接続されていません。

状況	解決法
ジョブが目的とは違う場所に送信されます。	適切でないサイズまたはタイプ用の紙が使用されました (「 トレイの設定 ([用紙処理]メニューを使用) 」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。
最後のページが印刷されませんでした。データランプは点灯しています。	<ul style="list-style-type: none"> 適切なプリンタドライバを使用していることを確認します。 プリントジョブが複雑なため、まだ処理中の可能性があります。 ジョブでファイル終端 (EOF) が送信されないため、待機状態になっている可能性があります。✓ を押すと、送信されます。 プリンタが一時停止されていないことを確認します。処理中... というメッセージがコントロールパネルに表示されているかどうかを確認します。 プリントカートリッジを引き出し、用紙を確認します。プリントカートリッジを取り付け直します。 トレイ 2 とトレイ 3 を開きます。適切な用紙がセットされていることを確認します (「給紙トレイへの用紙のセット」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。トレイを閉じます。
ネットワークまたは共有プリンタに問題があります	コンピュータからプリンタに直接接続し、正常に動作しているプログラムから印刷します。そして、ネットワークまたは共有プリンタの問題であることを確認します。ネットワークの問題と考えられる場合は、ネットワーク管理者に確認するか、プリンタのネットワークカードに付属のネットワークドキュメントを参照してください。
トレイ 4 (オプション) が動作しません。	電源コードが、プリンタと電源コンセントにしっかりと接続されていません。電源コードを一度抜いてから、差し込み直してください。
用紙がトレイ 1 (オプション) にセットされていますが、コントロールパネルディスプレイに用紙セットまたは手差しに関するメッセージが表示されます。	トレイに適切な用紙をセットします (「 給紙トレイへの用紙のセット 」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。適切な用紙をセットしているときは、✓ を押します。
用紙が適切な排紙ビンに出 force されません。	<ul style="list-style-type: none"> プリンタドライバで、適切な排紙ビンが選択されていることを確認します。プリンタドライバ設定変更の詳細については、オンラインヘルプを参照してください。 用紙が排紙ビンの仕様を満たしていません (「排紙場所の指定」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。
紙詰まりと用紙送りの問題があります。	<ul style="list-style-type: none"> 「トレイ 2 とトレイ 3 の紙詰まりを解決するには」または「トレイ 4 (オプション) の紙詰まりを解決するには」を参照してください。 用紙が仕様の範囲内であることを確認します (「用紙の仕様」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。 用紙ガイドが適切に調節され、用紙が歪んでいないことを確認します (「給紙トレイへの用紙のセット」または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。 プリンタから保守作業が指示された場合は、保守作業を実行します。

状況	解決法
両面印刷アクセサリが認識されません。	<ul style="list-style-type: none"> ● 設定ページを印刷して、両面印刷アクセサリが正しく取り付けられていることを確認します (「設定ページ」を参照)。 ● プリンタの電源を切ります。ユニットを一度取り外し、取り付け直します。プリンタの電源を入れます。 ● プリンタ ドライバで両面印刷アクセサリが設定されていることを確認します。
ハード ディスクが認識されません。	プリンタの電源を切り、ハード ディスクが正しく挿入され、しっかりと固定されていることを確認します。
トレイ 4 (オプション) が認識されません。	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタ ドライバで、トレイ 4 (オプション) が選択されていることを確認します (「プリンタ ソフトウェア」を参照)。 ● プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 ● 電源コードがトレイ 4 (オプション) に接続されていることを確認します。 ● それでもトレイ 4 (オプション) が認識されない場合は、販売店または正規 HP サービス会社までご連絡ください。
ステイブラが認識されません。	ステイブラに接続しているケーブルを確認します。両端が正しく接続されていることを確認します。
別のトレイの用紙が印刷に使用されます。	<ul style="list-style-type: none"> ● 使用しているプログラムで、適切なサイズまたはタイプの用紙を選択していることを確認します。 ● 使用しているプログラム用のドライバについて、正しくインストールして設定していること、適切なサイズとタイプの用紙を要求できることを確認します。 ● 要求したサイズの用紙を、選択したトレイにセットしていません。適切なサイズの用紙がセットされている最寄りのデフォルトトレイから、用紙が使用されます。トレイに正しく用紙をセットして、トレイの設定が正しく行われていることを確認します。プリントジョブをすべて印刷できる分量の用紙を、トレイにセットします。常に指定トレイから印刷するには、[要求されたトレイを使用] を [優先] に設定します。 ● トレイ 2、トレイ 3、またはトレイ 4 (オプション) を選択し、選択したトレイを取り付けるときにプリンタの電源を切らなかった場合、そのトレイは認識されず、最寄りのデフォルトトレイから給紙されます。プリンタの電源を一度切り、入れ直すと、トレイは認識されます。
プリンタ インタフェースに問題があります。	プリンタ コントロール パネルから設定ページを印刷し、表示されるインタフェース設定がホスト コンピュータの設定と一致することを確認します (「 設定ページ 」を参照)。
プリンタが一時停止状態です。	[ストップ] ボタンを押します。▲ または ▼ を使って [Resume] を選択し、✓ を押します。
プリンタの電源が切れているか、有効な電源に接続されていません。	プリンタと有効な電源の両方に、すべての電源ケーブルがしっかりと接続されていることを確認します。プリンタの電源が入っていることを確認します。

状況	解決法
プリンタは印字可状態ですが、データが受信されません (データランプが点滅しません)。	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタ、コンピュータポート、ネットワークポートの I/O ケーブルの接続がゆるんでいないか確認します。 ● システムで、正常に機能している別の I/O ケーブルに交換してみます。 ● 正しいインタフェースケーブルが選択され、プリンタとコンピュータの双方にしっかりと接続されていることを確認します。ケーブルを正しく設定していない場合、HP LaserJet 9040/9050 シリーズ プリンタの『セットアップガイド』を参照してください。 ● ネットワークに接続されている場合、Jetdirect 設定ページを印刷して、インタフェースまたはネットワーク問題について確認します (「設定ページ」を参照)。
いつもプリンタがすぐに応答しません。	<ul style="list-style-type: none"> ● プリンタの速度は、使用しているソフトウェアアプリケーションのセットアップ方法、使用しているプリンタドライバ、ネットワーク上のトラフィック量によって大きく左右されます。設定については、『セットアップガイド』を参照してください。 ● 場合によっては、メモリを増設する必要があります (「メモリとフォントのインストール」を参照)。
プリンタポートに問題があります。	使用しているコンピュータポートが正しく設定され、正常に機能していることを確認します。これを確認する方法として、コンピュータのポートを別のプリンタのポートに接続して、正常に機能しているプログラムから印刷する方法が挙げられます。
ページの一部またはドキュメントの一部しか印刷されません。	送信中に接続が途切れました。送信中に携帯式のデバイスを移動した場合、接続が途切れた可能性があります。IRDA 準拠のデバイスでは、一時的な接続不良から回復するように設計されています。40 秒までの間であれば、再接続できます (使用している携帯式デバイスによって異なります)。
正しいフォントまたは書式で印刷されません。	<ul style="list-style-type: none"> ● フォントがプリンタにないため、プログラムからダウンロードするか、適切なフォント DIMM をインストールする必要があります。使用しているプログラムで、適切なプリンタドライバがインストールされ、設定されていることを確認します。目的のフォントが使用できることを確認するには、PS または PCL フォントリストを印刷します (「情報メニュー」を参照)。 ● 使用しているソフトウェアで、本製品プリンタでは使用できない代替フォントが選択されています (フォント選択の詳細については、ご使用のソフトウェアプログラムのマニュアルを参照)。

状況	解決法
ジョブの途中でプリンタが停止します。	<ul style="list-style-type: none"> ● コントロール パネル ディスプレイにエラー メッセージが表示されていないか確認します。 ● ネットワーク経由でプリンタに接続している場合、コンピュータの設定が正しいことと、ネットワーク上の問題がないことを確認します (ネットワーク管理者に確認してください)。 ● 電源電圧を確認し、安定していることと、プリンタ仕様に準拠することを確認します (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。プリンタの電源をいったん切り、入れ直します。 ● 使用しているネットワーク プログラムのタイム アウト設定を確認します。場合によっては、タイム アウト間隔を長くする必要があります。 ● DOS プロンプトから、プリンタにファイルを出力する場合は、copy コマンド「COPY [ファイル名] LPTn /B」を LPT1 などのプリンタ ポートに使用します (コマンドの n はポート番号を示します)。 <p>注記 ページを印刷するときに、コンピュータから用紙送りコマンドを送信することが必要になる場合もあります。</p>
PS プリント ジョブが印刷されません。	Windows の [PostScript] タブの設定を確認します。 [プロトコル] が AppleTalk に設定され、 [バイナリ データ] が選択されていないことを確認します。
ソフトウェアで正しいポートが選択されません。	オペレーティング システムのポート設定で、プリント ジョブが正しいポート (LPT1 など) に送信されていることを確認します。
コントロール パネルとドライバで、同じ用紙サイズが設定されていません。	コントロール パネルで定義されているカスタム サイズの用紙と、ドライバで定義されているカスタム サイズの用紙が同じであることを確認します。
印刷しているファイルに、両面に印刷するためのオプションがない可能性があります。	用紙の両面に印刷するオプションが、ドライバで正しく設定されていることを確認します。

状況**解決法**

Macintosh コンピュータとプリンタの間で通信が確立しません。

- コントロール パネルに 印字可と表示されていることを確認します。
- **[セレクト]** の左側で、適切なプリンタ ドライバが選択されていることを確認します。次に、**[セレクト]** の右側で、適切なプリンタ名が選択されている (ハイライトされている) ことを確認します。ドライバをセット アップして、PPD で構成すると、プリンタ名の横にアイコンが表示されます。
- 複数のゾーンが存在するネットワーク上にプリンタを配置している場合は、**[セレクト]** の **[AppleTalk ゾーン]** で適切なゾーンが選択されていることを確認します。
- 設定ページを印刷して、**[セレクト]** で適切なプリンタが選択されていることを確認します (「**設定ページ**」を参照)。設定ページに記載されているプリンタ名が、**[セレクト]** のプリンタ名と一致することを確認します。
- **AppleTalk** が有効であることを確認します (**[セレクト]** または **AppleTalk** コントロール パネルで **AppleTalk** を選択します。ご使用の OS バージョンに対して、どちらでも適用できます)。
- コンピュータとプリンタが同じネットワーク上にあることを確認します。**[Apple]** メニューの **[コントロール パネル]** で、**[ネットワーク]** (または **AppleTalk**) コントロール パネルを選択して、適切なネットワーク (**LocalTalk**、**EtherTalk** など) を選択します。

[セレクト] にプリンタ ドライバのアイコンが表示されません。

Apple LaserWriter 8 の **[セレクト]** 拡張が Extensions フォルダにあることを確認します。システムのどこにもセレクトがない場合は、Apple 社の Macintosh OS システム ソフトウェア CD から、ドライバを入手できます。詳細については、HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。

タイプに、ラベル紙、OHP フィルム、封筒を指定しました。

- そのタイプの用紙に両面印刷できることを確認します (HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照)。
 - 両面印刷に適したタイプの用紙に変更します。
-

埋め込み型 Web サーバの使用

ホーム ページ

埋め込み型 Web サーバのホーム ページは、プリンタの情報ページです。表示される情報は、次のとおりです。

- **プリンタ ステータス ページ**
プリンタのコントロール パネルと現在のメッセージが表示されます。コントロール パネル ステータスのランプとボタンも表示され、このページを使ってプリンタのコントロール パネル メニュー設定を変更できます。消耗品の残量レベルと給紙トレイの用紙設定も表示されます。
- **設定ページ**
埋め込み型 Web サーバのサイトには、プリンタの設定ページが表示されます。詳細については、「[設定ページ](#)」を参照してください。
- **イベント ログ ページ**
プリンタのイベント ログが表示されます。詳細については、「[イベント ログ ページ](#)」を参照してください。
- **サプライ品ページ**
プリンタの消耗品の残量レベルが表示されます。
- **使用状況ページ**
各用紙タイプの使用量が表示されます。
- **デバイス ID ページ**
ネットワーク管理の目的で、デバイスに名前を付けることができます。また、プリンタの IP アドレスとサーバ名が表示されます。

デバイス ページ

埋め込み型 Web サーバのデバイス ページを使用して、コンピュータからプリンタを設定できます。これらのページは、パスワードで保護されています。プリンタの設定を変更する前に、必ずネットワーク管理者に相談してください。

- **プリンタの設定ページ**
すべてのプリンタ設定を行います。
- **警報ページ**
このページでは、各種プリンタ イベントに関する通知受信者を設定します。
- **電子メール ページ**
プリンタ イベントの通知受信者の電子メールアドレスを入力します。
- **サプライ品の注文ページ**
各種の消耗品の残量レベルが表示されます。また、サプライ品を注文するための HP Web サイトへのリンクも表示されます。
- **担当者情報ページ**
本製品プリンタの問い合わせ窓口として、担当者の名前と電子メール アドレスを入力します。問い合わせ窓口は、通常、ネットワーク管理者です。
- **セキュリティ ページ**
このページでは、埋め込み型 Web サーバのパスワード情報を設定します。パスワード情報は、ネットワーク管理者のみが設定するようにしてください。
- **その他のリンク ページ**
埋め込み型 Web サーバに別の Web サーバを追加するときに使用するページです。このサイトは、Web サーバ ページ全体のナビゲーション バーに表示されます。
- **リフレッシュ速度ページ**
埋め込み型 Web サーバで、プリンタ ステータスに関する情報をプリンタから取得する頻度を設定します。
- **言語ページ**
埋め込み型 Web サーバの表示に使用する言語を設定します。
- **デバイス ID ページ**
ネットワーク管理の目的で、デバイスに名前を付けることができます。また、プリンタの IP アドレスとサーバ名が表示されます。

ネットワーク ページ

埋め込み型 Web サーバのネットワーク ページから、HP Jetdirect のネットワーク設定パラメータとステータスにアクセスできます。表示される情報は、次のとおりです。

- **ネットワーク設定 ページ**
ネットワーク プロトコルの設定パラメータや他の設定にアクセスできます。
- **セキュリティ設定ページ**
このページを使用して、デバイスへのアクセス権を制御して、802.11x ネットワークに接続するためのクライアント認証を設定できます。
- **診断ページ**
このページから、トラブルシューティングに有効な、ネットワークの統計情報や設定ページにアクセスできます。

情報ページの印刷

プリンタのコントロール パネルから、プリンタ設定情報が記載されている情報ページを印刷できます。

- メニュー マップ
- 設定ページ
- サプライ品ステータス ページ
- 使用状況ページ
- ファイル ディレクトリ ページ
- PCL ドライバまたは PS ドライバ フォント リスト

情報ページの印刷

- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[情報] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、目的の情報ページが表示されたら ✓ を押します。

設定ページの印刷

- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[情報] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[設定の印刷] が表示されたら ✓ を押します。

プリンタ設定の確認

プリンタ設定に関する説明は、プリンタに付属の『セットアップ ガイド』に記載されています。

プリンタのコントロール パネルから、プリンタと現在の設定の詳細内容を一覧するページを印刷できます。このページに一覧される情報は、次のとおりです。

- メニュー マップ
- 設定ページ
- サプライ品ステータス ページ
- 使用状況ページ
- PCL または PS フォント リスト
- ファイル ディレクトリ ページ
- Jetdirect
- イベント ログ
- 用紙経路テスト

次に、これらの情報ページを印刷する手順について説明します。各ページの詳細については、該当するセクションを参照してください。

メニュー マップ

コントロール パネルで利用できるメニューと項目について、現在の設定を確認するには、コントロール パネルのメニュー マップを印刷します。これらの値の多くは、プリンタ ドライバまたはプログラムで設定した値が優先されます。参照用に、プリンタの近くにメニュー マップを保管しておくとう便利です。

メニュー マップの内容は、プリンタにインストールされているオプションによって異なります。コントロール パネルのすべてのメニュー項目と指定可能な値については、「[コントロール パネルのメニュー](#)」を参照してください。コントロール パネルの設定を変更するには、「[コントロール パネルのメニュー](#)」を参照してください。

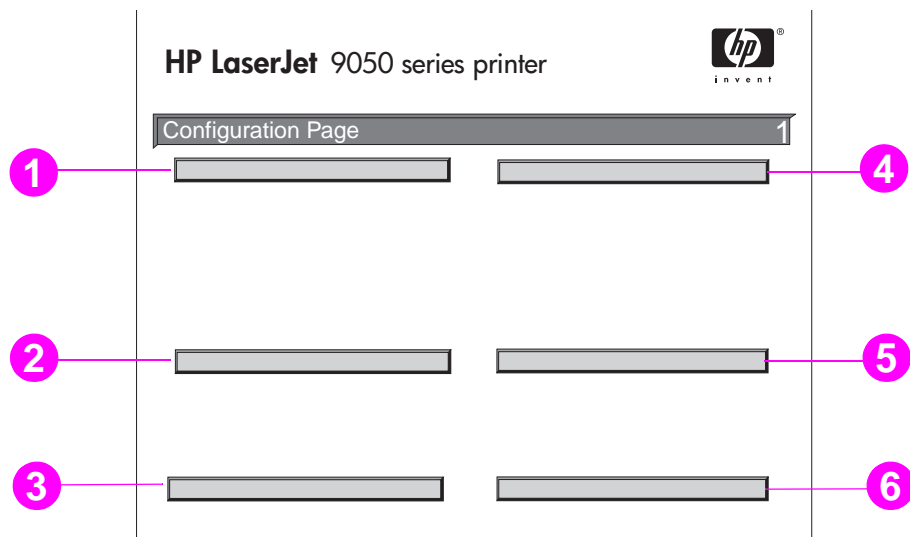
設定ページ

設定ページの情報は、現在のプリンタ設定の確認や、プリンタの問題解決に役立ちます。また、メモリ (DIMM)、用紙トレイ、プリンタ言語など、インストールされているオプションのアクセサリを確認できます。

注記

HP Jetdirect プリント サーバをインストールしている場合は、HP Jetdirect 設定ページも印刷できます。

この設定ページに一覧される情報は、次のとおりです。

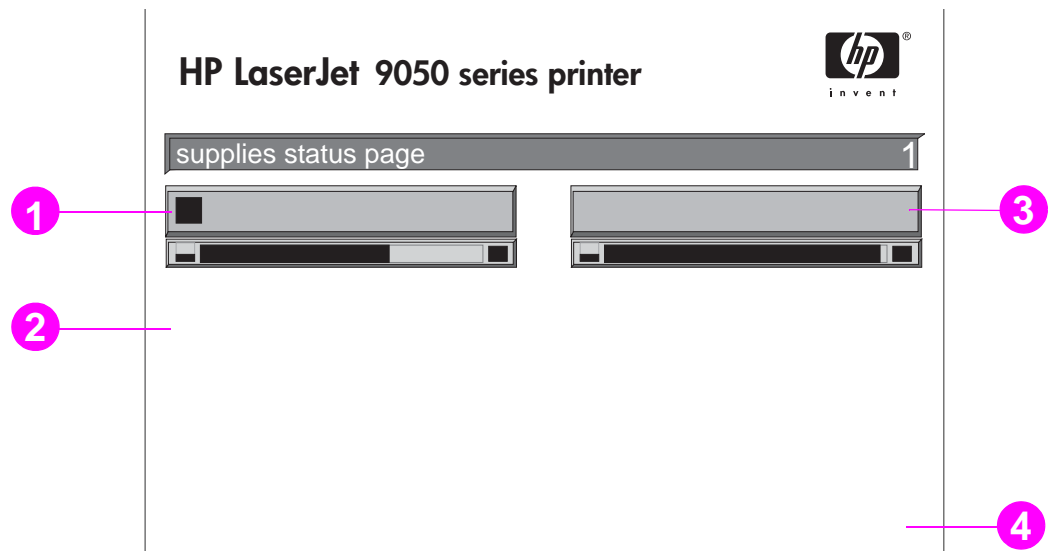


- 1 **プリンタ情報**には、シリアル番号、ページ カウントなど、プリンタに関する情報が一覧されます。
- 2 **イベント ログ**には、ログのエントリ数、表示可能な最大エントリ数、最新の 3 つのエントリが一覧されます。イベント ログの 2 ページ目は、製造元のページです。このページには、プリンタ問題を解決するときに、HP カスタマ ケアの担当者を補助する情報が記載されています。
- 3 **インストール済みパーソナリティとオプション**には、インストールされているすべてのプリンタ言語 (PCL、PS など) と、DIMM、コンパクト フラッシュ スロット、EIO スロットにそれぞれインストールされているオプションが一覧されます。
- 4 **メモリ**には、プリンタ メモリ情報、PCL Driver Work Space (DWS)、I/O バッファ情報、リソース保存情報が一覧されます。
- 5 **セキュリティ**には、プリンタ コントロール パネルのロック ステータス、コントロール パネルのパスワード、ディスク ドライブが一覧されます。
- 6 **用紙トレイとその他のオプション**には、すべてのトレイのサイズ設定、オプションの用紙取り扱いアクセサリ、装着されている排紙デバイスが一覧されます。

サプライ品ステータス ページ

サプライ品ステータス ページには、プリンタに装着されているプリント カートリッジ、そのカートリッジのトナー残量、処理済みのページ数とジョブ数に関する情報が一覧されます。また、このページでは、次に保守作業が必要になる時期を確認できます。

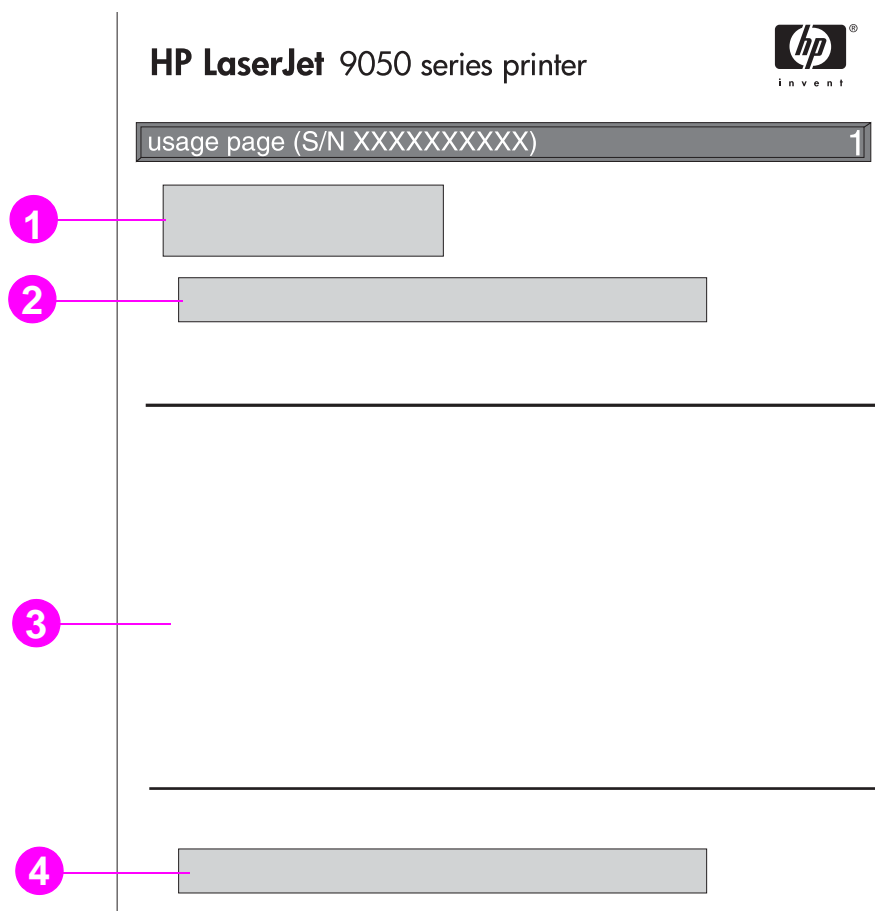
サプライ品ステータス ページに一覧される情報は、次のとおりです。



- 1 **カートリッジ情報**には、プリント カートリッジのトナー残量、カートリッジのトナー残量から推定された印刷可能ページ数、処理済みのページ数とジョブ数、プリント カートリッジの製造年月日とシリアル番号、HP 製プリント カートリッジのリサイクル方法が一覧されます。
- 2 **プリンタ情報**には、プリンタのページ カウント数、次に保守作業が必要になるまでの期間、次に保守作業が必要になるまでに印刷可能なページ数、プリンタのシリアル番号が一覧されます。
- 3 **他のサプライ品情報**には、保守キットの使用率と HP 製品番号が一覧されます。
- 4 **アクセサリおよびサプライ品の購入について**には、サプライ品の注文方法に関する情報が一覧されます。

使用状況ページ

使用状況ページには、ページ サイズと、印刷済みのページ数に関する情報が一覧されます。
使用状況ページに一覧される情報は、次のとおりです。



- 1 **製品名とプリンタ名**には、使用中の HP LaserJet プリンタ シリーズ製品が一覧されます。
- 2 **総使用状況**には、印刷済みの用紙のタイプ、印刷済みページ数 (片面印刷)、印刷済みページ数 (両面印刷)、印刷済みの総ページ数が一覧されます。
- 3 **プリント モードと用紙経路の使用法**には、プリント モード、給紙デバイス、排紙ビンについて、それぞれの使用時間が一覧されます。
- 4 **カバー範囲**には、1 ページあたりに使用されたトナー量が記載されます。

PCL または PS フォント リスト

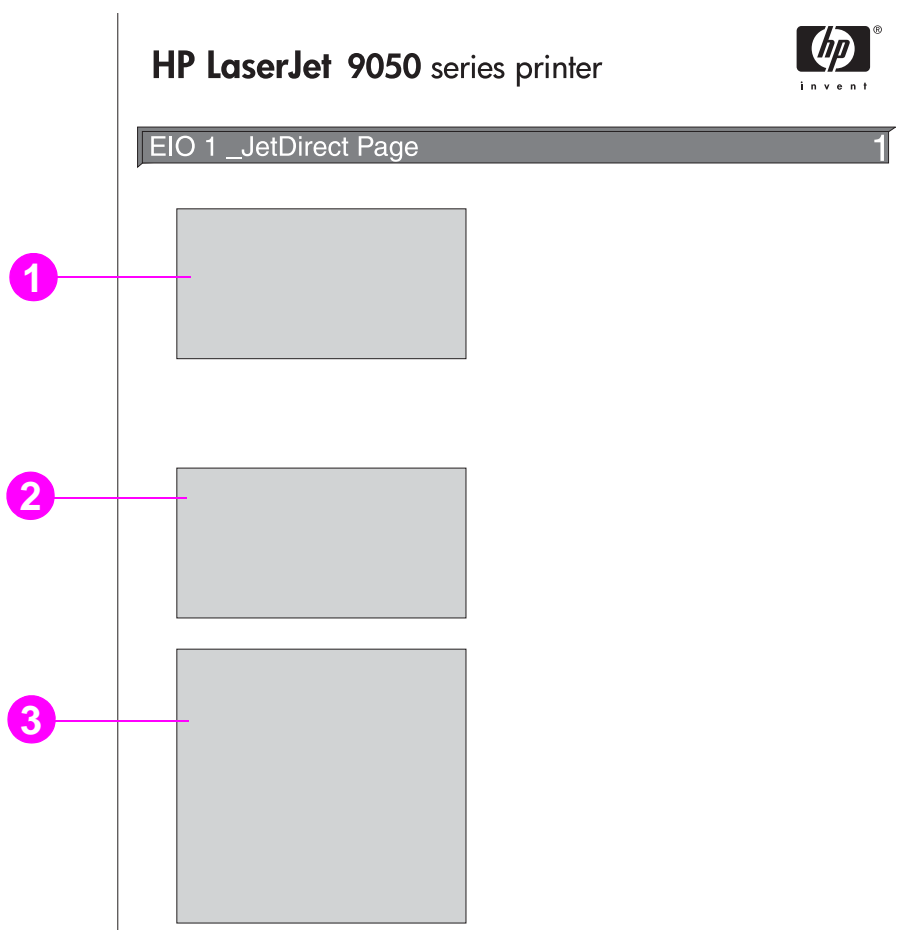
フォント リストで、プリンタに現在インストールされているフォントを確認できます (リストには、フォントの保存先 (ハード ディスクまたはフラッシュ DIMM) も記載されます)。

PS フォント リストには、インストールされている PS フォントと、PS フォントのサンプルが一覧されます。PCL フォント リストに一覧される情報は、次のとおりです。

- フォントには、フォント名とサンプルが一覧されます。
 - ピッチ / ポイントには、フォントのピッチ サイズとポイント サイズが記載されます。
 - エスケープ シーケンス (PCL 5e プログラム コマンド) を使って、指定のフォントを選択します (フォント リスト ページの下部にある凡例を参照)。
 - フォント No は、(ソフトウェア アプリケーションではなく) プリンタのコントロール パネルからフォントを選択するときに使った番号を示します。フォント No と、以下で説明するフォント ID を混同しないようにしてください。フォント ID は、フォントが保存されている DIMM スロットを指します。
 - ソフト：ダウンロード済みのフォントです。他のフォントがダウンロードされて置換されるまで、またはプリンタの電源を切るまで、プリンタに保存されます。
 - 内蔵：プリンタに永続的に保存されるフォントです。
 - フォント ID は、ソフトウェアを使ってソフト フォントをダウンロードしたときに、そのフォントに割り当てた番号です。
- 1 ディスク情報には、ディスクのモデル番号、シリアル番号、総容量、空き容量、ディスクへの書き込みが可能であるか、などの情報が一覧されます。
 - 2 [ファイル サイズ] カラムには、[ディレクトリ / ファイル名] カラムに記載されたファイルのサイズが示されます。ディレクトリをラインに一覧する場合、カラムには [ディレクトリ] と記載されます。この場合、[ディレクトリ / ファイル名] カラムにはディレクトリのパスが記載されます。
 - 3 [ディレクトリ / ファイル名] カラムには、ファイル名が示されます。サブディレクトリのファイルは、[ディレクトリ] ラインのすぐ下に記載されます。ファイルは、アルファベット順に一覧されるとは限りません。

Jetdirect ページ

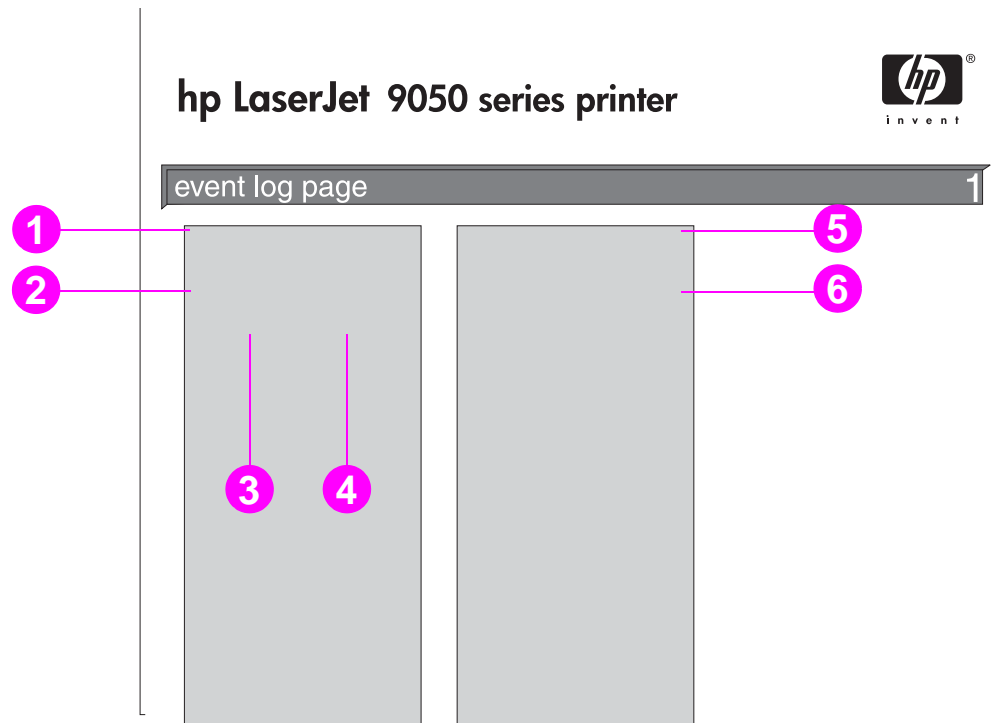
Jetdirect ページに一覧される情報は、次のとおりです。



- 1 **HP Jetdirect 設定**には、プリンタ ステータス、モデル番号、ハードウェアのアドレス、ファームウェアのバージョン、ポートの選択、ポート設定、自動ネゴシエーション、製造ID、製造日が一覧されます。
- 2 **ネットワーク統計情報**には、受信パケット総数、受信ユニキャスト パケット数、受信不良パケット数、受信フレーミング誤差、送信パケット総数、送信不能のパケット数、送信の衝突数、送信の最近の衝突が一覧されます。
- 3 **プロトコル情報**には、TCP/IP、IPX/SPX、Novell/NetWare、AppleTalk、および DLC/LLC のステータスが一覧されます。

イベント ログ ページ

イベント ログの 1 ページ目に一覧される情報は、次のとおりです。



- 1 **現在のページ カウント**には、プリンタから印刷されたページ数が示されます。
- 2 **番号**は、イベントの発生順序を示します。最新のイベントに、最大の番号が付けられます。
- 3 **ページ カウント**は、イベント発生時点における、プリンタからの印刷済みページ数を示します。
- 4 **イベント**には、各イベントの内部イベント コードが示されます。
- 5 **シリアル番号**は、プリンタのシリアル番号を示します。
- 6 **説明またはパーソナリティ**は、イベントの発生原因 (プリンタのパーソナリティ内の問題であるか、または、プリンタの紙詰まりの問題であるか) を示します。

イベント ログの 2 ページ目は、製造元のページです。このページには、プリンタ問題を解決するときに、HP カスタマ ケアの担当者を補助する情報が記載されています。

イベント ログを印刷するには

- 1 **✓** を押します。
- 2 **▲** または **▼** を使ってスクロールし、**「 診断 」** が表示されたら **✓** を押します。
- 3 **▲** または **▼** を使ってスクロールし、**「 イベント ログの印刷 」** が表示されたら **✓** を押します。

用紙経路テストの印刷

用紙経路テストを実行すると、各種の用紙経路が正常に動作していることの確認や、トレイ設定のトラブルシューティングを行うことができます。

用紙経路テストを印刷するには

- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[診断] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[用紙経路テスト] が表示されたら ✓ を押します。
- 4 ▲ または ▼ を使って、テストする給紙トレイ、排紙ビン、両面印刷アクセサリ (使用可能な場合)、部数を選択し、それぞれの値を設定してから、✓ を押します。すべてのオプションで選択すると、用紙経路テストが自動的に開始されます。

プリンタに付属する個々のアクセサリ デバイスについては、ユーザー ガイドを参照してください。

A仕様

概要

ここでは、プリンタの仕様について説明します。

- 用紙の仕様
- 環境仕様

用紙の重量換算表

U.S. ボンド紙の重量が、ほかの仕様でどの程度の重量に相当するかを調べる際に、この表を参考にします。たとえば、20 ポンド (約 9 kg) の U.S. ボンド紙の重量に相当する U.S. カバー紙の重量を確認するには、ボンド紙の重量 (2 行目の最初の列) を探し、その行のカバー紙の重量 (3 番目の列) を調べます。相当する重量は 75 g/m² (28 ポンド) です。

注記

網掛けされている部分は、その等級の標準の重量を示しています。

U.S. ボンド紙の重量 (ポンド)	U.S. テキスト紙/ ブック紙の重量 (ポンド)	U.S. カバー紙の重量 (ポンド)	U.S. ブリ ストル紙 の重量 (ポンド)	U.S. イン デックス カードの 重量 (ポンド)	U.S. タグ の重量 (ポンド)	メートル 法での重 量 (g/m ²)
17	43	24	29	35	39	64
20	50	28	34	42	46	75
21	54	30	36	44	49	80
22	56	31	38	46	51	81
24	60	33	41	50	55	90
27	68	37	45	55	61	100
28	70	39	49	58	65	105
32	80	44	55	67	74	120
34	86	47	58	71	79	128
36	91	50	62	75	83	135

U.S. ボンド紙の重量 (ポンド)	U.S. テキスト紙/ ブック紙の重量 (ポンド)	U.S. カバー紙の重量 (ポンド)	U.S. ブリストル紙の重量 (ポンド)	U.S. インデックスカードの重量 (ポンド)	U.S. タグの重量 (ポンド)	メートル法での重量 (g/m ²)
39	100	55	67	82	91	148
42	107	58	72	87	97	157
43	110	60	74	90	100	163
47	119	65	80	97	108	176
53	134	74	90	110	122	199
58	146	80	98	120	133	216

印刷サプライ品

製品	製品番号	説明または用途
<p>プリント カートリッジ</p> <p>用紙の 5% 部分に印刷した場合、平均 30,000 ページの印刷が可能</p>	C8543X	最大容量の交換用高性能プリント カートリッジです。
<p>HP LaserJet モノクロ OHP フィルム</p> <p>レター (8.5 x 11 インチ)、50 枚 / ボックス</p> <p>A4 (210 x 297 mm)、50 枚 / ボックス</p>	<p>92296T</p> <p>92296U</p>	<p>HP LaserJet モノクロ プリンタ用に特別に設計されています。</p> <p>仕様：厚さ 4.3 mil (mil: 1/1000 インチ)。両面コート。</p>
<p>HP LaserJet ソフト光沢紙</p> <p>レター (8.5 x 11 インチ)、50 枚 / ボックス</p> <p>A4 (210 x 297 mm)、50 枚 / ボックス</p>	<p>C4179A</p> <p>C4179B</p>	<p>HP Color LaserJet プリンタおよび HP LaserJet モノクロ プリンタ用です。パンフレット、販促資料、グラフィックスや写真を使用した文書など、視覚的効果の大きいビジネス文書に適したコート紙です。</p> <p>仕様：32 ポンド。両面サテン光沢コーティング。</p>
<p>HP プレミアム チョイス LaserJet 用紙</p> <p>レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン</p> <p>A4 (210 x 297 mm)、500 枚 / 連、4 連カートン</p> <p>タブロイド (11 x 17 インチ)、250 枚 / 連、6 連カートン</p> <p>A3 (420 x 297 mm)、500 枚 / 連、4 連カートン</p>	<p>HPU1132</p> <p>CHP410</p> <p>HPU1732</p> <p>CHP420</p>	<p>HP Color LaserJet プリンタおよび HP LaserJet モノクロ プリンタ用です。レジュメ、パンフレット、レポート、プレゼンテーションなどの視覚的効果の高い文書に適した、厚みのある超光沢紙です。</p> <p>仕様：白色度 98%、32 ポンド</p>

製品	製品番号	説明または用途
HP LaserJet 用紙 レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン レター (8.5 x 11 インチ)、穴あき (3 箇所)、500 枚 / 連、10 連カートン リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン A4 (210 x 297 mm)、500 枚 / 連、5 連カートン タブロイド (11 x 17 インチ)、500 枚 / 連、5 連カートン	HPJ1124 HPJ113H HPJ1424 CHP310 HPJ1724	コスト パフォーマンスが高く、すべての HP LaserJet プリンタに適しています。レターヘッド、重要な回覧物、法律文書、ダイレクト メール、通信文書に適した厚めの用紙です。 仕様：白色度 96%、24 ポンド
HP 印刷用紙 レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン A4 (210 x 297 mm)、500 枚 / 連、5 連カートン A3 (420 x 297 mm)、500 枚 / 連、5 連カートン	HPP1122 CHP210 CHP220	レーザー プリンタおよびインクジェット プリンタ用です。特に SOHO での用途に適しています。コピー用紙よりも厚めで、白色度も高い用紙です。 仕様：白色度 92%、22 ポンド
HP 多目的用紙 レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚 / 連、5 連カートン レター (8.5 x 11 インチ)、穴あき (3 箇所)、500 枚 / 連、10 連カートン リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン タブロイド (11 x 17 インチ)、500 枚 / 連、5 連カートン	HPM1120 HPM115R HPM113H HPM1420 HPM1720	すべてのオフィス機器 (レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー、ファックス) で使用できます。すべての印刷に 1 種類の用紙のみを使用したい場合に適しています。他のオフィス用紙よりも白色度が高く、なめらかです。 仕様：白色度 90%、20 ポンド
HP オフィス用紙 レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン レター (8.5 x 11 インチ)、穴あき (3 箇所)、500 枚 / 連、10 連カートン リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン A4 (210 x 297 mm)、500 枚 / 連、5 連カートン タブロイド (11 x 17 インチ)、500 枚 / 連、5 連カートン	HPC8511 HPC3HP HPC8514 CHP110 HPC1117	すべてのオフィス機器 (レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー、ファックス) で使用できます。量が多い通常の印刷に適しています。標準用紙よりも白色度が高くなっています。 仕様：白色度 87%、20 ポンド
HP オフィス用再生紙 レター (8.5 x 11 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン レター (8.5 x 11 インチ)、穴あき (3 箇所)、500 枚 / 連、10 連カートン リーガル (8.5 x 14 インチ)、500 枚 / 連、10 連カートン	HPE1120 HPE113H HPE1420	すべてのオフィス機器 (レーザー プリンタ、インクジェット プリンタ、コピー、ファックス) で使用できます。大量の印刷に適しています。 U.S. エグゼクティブ オーダー 13101 に準拠した環境適合製品です。 仕様：白色度 84%、20 ポンド、再利用紙配合率 30%。

封筒のマージン

次に、商用 10 号または DL 封筒の住所の標準的なマージンの一覧表を示します。

住所	上部マージン	左マージン
差出人住所	15 mm (0.6 インチ)	15 mm (0.6 インチ)
宛先住所	51 mm (2 インチ)	85 mm (3.5 インチ)

注記

最良の印刷品質を得るため、マージンの位置は封筒の端から 15 mm (0.6 インチ) 以上離してください。

用紙の仕様

HP LaserJet プリンタは、印刷品質が優れています。カット紙 (再生紙を含む)、封筒、ラベル紙、OHP フィルム、カスタム サイズ用紙など、さまざまな用紙に対応しています。重量、きめの細かさ、水分含有量などの性質は、プリンタの性能と出力品質に影響する重要な要因です。

プリンタでは、本書のガイドラインを満たすさまざまな用紙や印刷用紙を使用することができます。このガイドラインに準拠しない用紙は、以下のような問題の原因となることがあります。

- 印刷品質が低い
- 紙詰まりや複数の用紙の給紙がよく発生する
- プリンタの耐久性が低下し、修理が必要になる

最適な結果を得るため、HP 製の用紙と印刷用紙のみを使用してください。他社製の用紙を使用することはお勧めできません。HP 製品ではない場合は、弊社がその設計を変更したり、品質を管理することができないためです。

本書のすべてのガイドラインに準拠している用紙でも、満足な結果が得られない場合もあります。原因として、不適切な取り扱い、許容範囲外の温度レベルや湿度レベル、HP が関与できないその他の変動要素などが挙げられます。

用紙を大量に購入する前に、その用紙がこのユーザー ガイドおよび『*Guidelines for Paper and Other Print Media*』で指定されている要件を満たしていることを確認してください。また、大量に購入する前に、何枚かのサンプルを使ってテストするようにしてください。詳細については、HP の Web サイト (www.hp.com/go/ljpaper) を参照してください。

注意

HP の仕様に準拠しない用紙を使用すると、プリンタの問題の原因となり、修理が必要になることがあります。この場合の修理は、HP の保証またはサービス契約の対象にはなりません。

給紙および排紙に対応する用紙サイズ

注記

オプションの HP 製排紙デバイスの詳細については、製品に付属するユーザー ガイドを参照してください。

トレイまたは ビン	容量	用紙	重量
トレイ 1 (オプション)	最大 100 枚 最大 10 枚の封筒 OHP フィルム の束の最大の 高さ: 10 mm (0.4 インチ)	<ul style="list-style-type: none"> 自動認識が可能な標準サイズ: レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、11 x 17、JIS B5、JIS B4、 JPostD カスタム サイズ: 最小: 98 x 191 mm (3.9 x 7.5 イ ンチ) 最大: 312 x 470 mm (12.3 x 18.4 インチ) 封筒のサイズ: 商用 10 号、C5、DL、Monarch、 B5 OHP フィルム: 厚さ 0.12 ~ 0.13 mm (4.7 ~ 5.5 ミル) <p>注記 封筒、OHP フィルム、ラベル紙への 印刷は、必ず、トレイ 1 (オプション) から行ってください。</p>	64 ~ 216 g/m ² (17 ~ 58 ポンドのボン ド紙) 両面印刷: 64 ~ 199g/ m ² (17 ~ 53 ポンドのボン ド紙)
トレイ 2 およ びトレイ 3	最大 500 枚	<ul style="list-style-type: none"> 自動認識が可能な標準サイズ: レター、レター (回転)、リーガ ル、エグゼクティブ、ISO A3、 ISO A4-R、ISO A5、JIS B4、JIS B5、11 x 17 カスタム サイズ: 最小: 148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 最大: 297 x 431 mm (11.7 x 17 インチ) 	64 ~ 199 g/m ² (17 ~ 53 ポンドのボン ド紙)
トレイ 4 (オプション)	最大 2,000 枚	<ul style="list-style-type: none"> 自動認識が可能な標準サイズ: レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、11 x 17、JIS B4、JIS B5 自動認識が不可能な標準サイズ: 8K、16K、JIS エグゼクティブ、 8.5 x 13 (215 x 330 mm) カスタム サイズ: 最小: 182 x 210 mm (7.2 x 8.3 インチ) 最大: 297 x 431 mm (11.7 x 17 インチ) 	64 ~ 199 g/m ² (17 ~ 53 ポンドのボン ド紙)

トレイまたは ビン	容量	用紙	重量
標準の最上部 ビン	最大 500 枚 最大 50 枚の OHP フィルム	<ul style="list-style-type: none"> 標準サイズ： レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、11 x 17、JIS B5、JIS B4、 JPostD、Monarch、8K、16K カスタム サイズ カスタム タイプ：OHP フィルム 	64 ~ 199 g/m ² (17 ~ 53 ポンドのボン ド紙)
左側の排紙ビ ン	最大 100 枚 最大 10 枚の OHP フィルム	<ul style="list-style-type: none"> 標準サイズ： レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、11 x 17、JIS B5、JIS B4、 JPostD、Monarch、8K、16K カスタム サイズ カスタム タイプ：封筒、ラベル 	64 ~ 216 g/m ² (17 ~ 58 ポンドのボン ド紙)
両面印刷アク セサリ		<ul style="list-style-type: none"> 自動認識が可能な標準サイズ： レター、レター (回転)、リーガ ル、エグゼクティブ、ISO A3、 ISO A4、11 x 17、JIS B4、JIS B5 自動認識が不可能な標準サイズ： 8K、16K カスタム サイズ カスタム タイプ：封筒、ラベル 紙、OHP フィルムの両面印刷に は対応していません。 	64 ~ 199 g/m ² (17 ~ 53 ポンドのボン ド紙)
3,000 枚収納ス タッカ (オープ ン)	最大 3,000 枚の レターまたは A4 最大 1,500 枚の A3 または 11 x 17	<ul style="list-style-type: none"> 下部ビンの標準サイズ： レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、11 x 17、JIS B5、JIS B4、 8K、16K 上部ビンの標準サイズ： レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、11 x 17、JIS B5、JIS B4、 JPostD、Monarch、8K、16K カスタム サイズ カスタム タイプ：封筒、ラベル 紙、OHP フィルム、厚紙 	<ul style="list-style-type: none"> 64 ~ 199 g/m² (17 ~ 53 ポンドの ボンド紙)、下部 ビン 64 ~ 216 g/m² (17 ~ 58 ポンドの ボンド紙)、上部 ビン

トレイまたは ビン	容量	用紙	重量
3,000 枚収納ス タッカ / ステ イブラ (オプ ション)	<p>最大 3,000 枚の レターまたは A4</p> <p>最大 1,500 枚の A3 または 11 x 17</p> <p>最大 50 枚のス テイブル留め</p>	<ul style="list-style-type: none"> 下部ビンの標準サイズ： レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、11 x 17、JIS B5、JIS B4、 8K、16K 上部ビンの標準サイズ： レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、11 x 17、JIS B5、JIS B4、 JPostD、Monarch、8K、16K カスタム サイズ カスタム タイプ：封筒、ラベル 紙、OHP フィルム、厚紙 	<ul style="list-style-type: none"> 64 ~ 199 g/m² (17 ~ 53 ポンドの ボンド紙)、下部 ビン 64 ~ 216 g/m² (17 ~ 58 ポンドの ボンド紙)、上部 ビン
マルチファン クション フィ ニッシャ (オ プション)	<p>最大 1,000 枚 のレターおよ び A4 サイズの 20 ポンドのボ ンド紙 (最大 50 枚のステイ ブル留め)、お よび 500 枚の A3 および 11 x 17 サイズの 20 ポンドのボン ド紙 (最大 50 枚のステイブ ル留め)</p> <p>最大でブック レット 40 冊 (5 枚構成) または ブックレット 20 冊 (10 枚構 成)</p>	<ul style="list-style-type: none"> 標準サイズ： レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、JIS B4、JIS B5、11 x 17 カスタム サイズ： 最小：98 x 191 mm (3.9 x 7.5 インチ) 最大：312 x 470 mm (12.3 x 18.5 インチ) カスタム タイプ：封筒、ラベル 紙、OHP フィルム、厚紙 	<ul style="list-style-type: none"> 64 ~ 199 g/m² (17 ~ 53 ポンドの ボンド紙)、下部 ブックレット ビン 64 ~ 216 g/m² (17 ~ 58 ポンドの ボンド紙)、上部 ビン
8 ビン メール ボックス (オ プション)	<p>排紙ビン 1 つ につき、最大 250 枚の A4 ま たはレター</p>	<ul style="list-style-type: none"> 上部ビンの標準サイズ レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、JIS B4、JIS B5、11 x 17 カスタム サイズ 最小：148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 最大：297 x 432 mm (11.7 x 17 インチ) 8 メールボックス ビンの標準サ イズ レター、リーガル、エグゼク ティブ、ISO A3、ISO A4、ISO A5、JIS B4、JIS B5、11 x 17 カスタム サイズ 最小：148 x 210 mm (5.8 x 8.3 インチ) 最大：297 x 432 mm (11.7 x 17 インチ) 	<ul style="list-style-type: none"> 60 ~ 135 g/m² (16 ~ 36 ポンドの ボンド紙)、8 メー ルボックス ビン 60 ~ 216 g/m² (16 ~ 58 ポンドの ボンド紙)、上部 ビン

対応する用紙のタイプ

プリンタのコントロール パネルの設定を使用すると、以下に一覧する用紙や、他のタイプの印刷用紙を選択できます。

- 普通紙
- 印刷済み用紙
- レターヘッド
- OHP フィルム (「**OHP フィルム**」を参照)
- 穴あき用紙
- ラベル紙 (「**ラベル紙**」を参照)
- ボンド紙
- 再生紙
- カラー
- カード ストック (「**カード ストックおよび厚紙**」を参照)
- 粗めの用紙
- 封筒 (トレイ 1 のみ)

用紙の使用に関するガイドライン

最良の結果を得るには、通常の 75g/m² (20 ポンド) の用紙を使用してください。用紙は高品質なものを使用し、切れ目や裂け目、斑点などがなく、ほこりやしわなどがなく、さらに用紙の端が反り返っていたり折れていないことを確認します。

ボンド紙、再生紙などを使う場合で、用紙のタイプが不明なときは、用紙の梱包に記載されている表示を確認してください。

使用する用紙によっては、印刷品質の問題、紙詰まり、プリンタの損傷の原因になります。盛上げ印刷などで使用される低温インクで印刷されたレターヘッド用紙は使用しないでください。また、浮き彫り加工が施されたレターヘッドは使用しないでください。コート紙と一部の OHP フィルムは、フューザ ローラーに巻きついて紙詰まりの原因となることがあります。

本製品プリンタでは、トナーを熱と圧力で用紙に溶着させます。カラー用紙または印刷済み用紙に使用されているインクが、本製品プリンタの溶着温度 (200° C (392° F) で 0.1 秒間) に耐えられることを確認してください。

用紙や他の印刷用紙に関する問題の解決

ここでは、用紙や他の印刷用紙に関する一般的な問題の解決方法を説明します。

状態	問題	解決法
印刷品質が低い、または、トナーが固着するなどの給紙の問題が発生する	水分含有量が多すぎる、目が粗すぎる、またはエンボス加工されている不適切な用紙を使用している	100 ～ 250 Sheffield で水分含有量 4 ～ 6 % の別のタイプの用紙で試してください。
欠落、紙詰まり、反り返りが発生する	正しくセットされていない	防湿包装の用紙を平らにセットします。
背景のグレーが濃く印刷される	用紙が厚すぎる	<ul style="list-style-type: none">● 薄い用紙を使用します。● 左側の排紙ビンまたは上部ビンを使用します。

状態	問題	解決法
過度に反り返る 給紙の問題が発生する	水分含有量が多すぎる、用紙の目の向きが違っている、または用紙が横目である	<ul style="list-style-type: none"> ● 左側の排紙ビンまたは上部ビンを使用します。 ● 縦目の用紙を使用します。
紙詰まり、プリンタへの損傷が発生する	用紙に切り抜きやミシン目がある	切り抜きやミシン目のない用紙を使用します。
給紙の問題が発生する	用紙の端が揃っていない	対応しているタイプの用紙を使用します。
複数枚の用紙が給紙される	用紙がくっついている	用紙を取り出し、ほぐしてからセットし直します。

ラベル紙

プリンタの損傷を防ぐため、モノクロ レーザー プリンタ用に推奨されているラベル紙のみを使用してください。同じラベル紙に 2 回以上印刷しないでください。

注意

ラベル紙、OHP フィルム、封筒、カスタム サイズの用紙、または 216 g/m^2 (58 ポンドのボンド紙) を超える用紙には、両面印刷を行わないでください。プリンタに損傷を与えたり、紙詰まりが生じることがあります。

ラベル紙の構造

ラベル紙を選択するときに考慮すべき事項は、次のとおりです。

- **粘着性**：粘着剤は、プリンタの最大溶着温度である 200°C (392°F) に耐えるものでなければなりません。
- **配置**：ラベル間に隙間のない用紙を使用します。ラベル間に隙間があると、ラベルが用紙からはがれ、紙詰まりの原因となることがあります。
- **反り返り**：印刷前に、ラベル紙の反り返りが 13 mm (0.5 インチ) 未満で、平らに置かれていることを確認します。
- **状態**：しわや気泡があったり、はがれているラベル紙は使用しないでください。

OHP フィルム

注意

プリンタに使用する OHP フィルムは、プリンタの最大溶着温度である 200°C (392°F) に耐えるものであることが必要です。プリンタの損傷を防ぐため、モノクロ レーザー プリンタ用に推奨されている OHP フィルムのみを使用してください。

ラベル紙、OHP フィルム、封筒、カスタム サイズの用紙、または 216 g/m^2 (58 ポンドのボンド紙) を超える用紙には、両面印刷を行わないでください。プリンタに損傷を与えたり、紙詰まりが生じることがあります。

OHP フィルムへの印刷で問題が発生する場合は、トレイ 1 (オプション) を使用し、左側の排紙ビンまたは上部ビンに排紙します。

封筒

注記

封筒に印刷する場合は、トレイ 1 (オプション) を使用し、左側の排紙ビンまたは上部ビンに排紙します。

封筒の構造

封筒の構造は重要です。封筒の折り目は、メーカー間で異なるだけでなく、同じメーカー製でも異なることがあります。封筒に正しく印刷できるかどうかは、封筒の品質によって異なります。封筒を選択するときに考慮すべき事項は、次のとおりです。

- **用紙重量**：対応する封筒の用紙重量については、「**用紙の仕様**」を参照してください。
- **構造**：印刷前の状態で、反り返りが 6 mm (0.3 インチ) 未満で空気が入っていないことを確認してください (封筒に空気が入っていると、問題の原因になることがあります)。
- **状態**：封筒に、しわ、切れ目、損傷がないことを確認します。
- **トレイ 1 (オプション) で使用できるサイズ**：対応する用紙サイズについては、「**給紙および排紙に対応する用紙サイズ**」を参照してください。

接着テープまたは折り返し片付きの封筒

はがして使用する接着テープ付きの封筒や、封をする折り返し片が 2 つ以上ある封筒は、プリンタの熱と圧力に耐える接着剤を使用しているものを選ぶことが必要です。内側の折り返し片やテープは、しわや折り目、紙詰まりの原因となることがあります。

貼り合わせ部分が両脇にある封筒

この封筒には、縦と横ではなく、封筒の両端に貼り合わせ部分があります。この形式は、しわになることが多くあります。封筒の角に向かって貼り合わせてあることを確認してください。

封筒の保管

適切に保管された封筒では、良好な印刷品質が得られます。封筒は、平らに保管してください。封筒内に空気が入っていて、気泡がある状態だと、印刷時に封筒にしわが寄ることがあります。

カード ストックおよび厚紙

プリンタを最適に使用するには、トレイ 1 (オプション) では 216 g/m² (58 ポンドのボンド紙) よりも厚い用紙を使用しないようにしてください。その他のトレイでは 199 g/m² よりも厚い用紙を使用しないでください。厚すぎる用紙は、不適切な給紙、用紙のセットの問題、紙詰まり、トナーの溶着不足、印刷品質の低下、または機械の過度の磨耗の原因となることがあります。

カード ストックの構造

- **なめらかさ**：135 ~ 216 g/m² (36 ~ 58 ポンドのボンド紙) のカード ストックの平滑度は 100 ~ 180 Sheffield であることが必要です。
- **構造**：カード ストックの反り返りは、5 mm (0.2 インチ) 未満であることが必要です。
- **状態**：カード ストックに、しわ、切れ目、損傷がないことを確認します。
- **サイズ**：「**トレイ 1 (オプション)**」に記載されているサイズを参照してください。

注記

カード ストックをトレイ 1 (オプション) にセットする前に、カード ストックの形状が正常で、損傷していないことを確認します。また、カードが貼り付いていないことを確認してください。

電氣的仕様

警告

所要電力は、プリンタが販売される国 / 地域によって異なります。動作電圧の変換は行わないようにしてください。電圧変換により、プリンタに損傷を与えることがあります。このような欠陥は、保証の対象とはなりません。

所要電力

	110 V モデル	230 V モデル
	100 ~ 127 V (+/- 10 %) 50/60 Hz (+/- 2 Hz)	220 ~ 240 V (+/- 10 %) 50/60 Hz (+/- 2 Hz)
瞬間定格電流	12 A	5.3 A

消費電力

製品モデル ²	消費電力 (平均、ワット単位) ¹			
	印刷時 ³ (110 ~ 127 V) (220 ~ 240 V)	印刷可能 ⁴ (110 ~ 127 V) (220 ~ 240 V)	スリープ ²⁵ (ファン停止) (110 ~ 127 V) (220 ~ 240 V)	オフ (110 ~ 127 V) (220 ~ 240 V)
HP LaserJet 9050	1,000 ワット	200 ワット	21 ワット	0.5 ワット
HP LaserJet 9050n	1,000 ワット	200 ワット	21 ワット	0.5 ワット
HP LaserJet 9050dn	1,000 ワット	200 ワット	21 ワット	0.5 ワット
HP LaserJet 9040	900 ワット	200 ワット	21 ワット	0.5 ワット
HP LaserJet 9040n	900 ワット	200 ワット	21 ワット	0.5 ワット
HP LaserJet 9040dn	900 ワット	200 ワット	21 ワット	0.5 ワット

1. 2004 年 10 月 24 日現在の値です。値は変更されることがあります。最新情報については、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 をご覧ください。
2. HP LaserJet 9050 の印刷速度は、1 分間に 50 ページ (ppm) です。HP LaserJet 9040 の印刷速度は、1 分間に 40 ページ (ppm) です。
3. 報告されている電力は、いずれも標準の電圧を適用して測定された最高値です。
4. 印字可モードの熱損失は、700 BTU/時です。
5. 印字可モードからスリープ 2 までのデフォルト時間は 60 分です。

騒音の仕様

ISO 9296 に準拠

音響パワー レベル ¹ HP LaserJet 9050	印刷時 (50 ppm)	$L_{WA_d} = 7.2$ Bels (A) [72 dB (A)]
	印字可	$L_{WA_d} = 5.6$ Bels (A) [56 dB (A)]
音響パワー レベル ² HP LaserJet 9040	印刷時 (40 ppm)	$L_{WA_d} = 7.0$ Bels (A) [dB (A)]
	印字可	$L_{WA_d} = 5.6$ Bels (A) [dB (A)]
音圧レベル ³ (至近位置) HP LaserJet 9050	印刷時 (50 ppm)	$L_{pAm} = 56$ dB(A)
	印字可	$L_{pAm} = 40$ dB(A)
音圧レベル ⁴ (至近位置) HP LaserJet 9040	印刷時 (40 ppm)	$L_{pAm} = 54$ dB(A)
	印字可	$L_{pAm} = 39$ dB(A)

1. 2003 年 10 月 16 日現在の値。値は変更されることがあります。最新情報については、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 をご覧ください。
2. 2004 年 10 月 24 日現在の値。値は変更されることがあります。最新情報については、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 をご覧ください。
3. 2003 年 10 月 16 日現在の値。値は変更されることがあります。最新情報については、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 をご覧ください。
4. 2004 年 10 月 24 日現在の値。値は変更されることがあります。最新情報については、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 をご覧ください。

注記

テスト済みの構成：HP LaserJet 9050 の場合には A4 用紙をセットしたトレイ 3 からの片面印刷で 50 ppm の速度で印刷が可能です。HP LaserJet 9040 の場合には、A4 用紙をセットしたトレイ 3 からの片面印刷で 40 ppm の速度で印刷が可能です。

動作環境

動作温度	10 ～ 32.5° C (50 ～ 91° F)
相対湿度	10 ～ 80 %
保管温度	-40 ～ +60° F
保管湿度	15 ～ 90 %
印字速度 (ページ / 分 : ppm)	50 ppm (HP LaserJet 9050 シリーズ プリンタ) または 40 ppm (HP LaserJet 9040 シリーズ プリンタ)
拡張メモリ	DDR DIMM (オプション) を使用して合計 512MB まで

B コントロール パネルの メニュー

概要

コントロール パネルのメニュー構成では、すべてのユーザーが使用するメニューが表示されますが、管理者が使用するメニューは保護されています。通常、各ユーザーはリストの最初の 3 つのメニューを使用します。管理者とサービス担当技術者は、その他のメニュー項目を使用します。これらの項目は、PIN (個人識別番号) で保護することが可能です。

日常のほとんどの印刷タスクは、プリンタ ドライバやソフトウェア プログラムを使用してコンピュータから実行されます。コントロール パネルで設定した内容よりも、プリンタ ドライバやソフトウェアで設定した内容が優先されます。詳細については、ソフトウェアのヘルプ ファイルを参照してください。プリンタ ドライバの詳細については、「[プリンタ ドライバへのアクセス](#)」を参照してください。表示できないメニューや項目がある場合は、ご使用のプリンタでは使えないオプションであるか、ネットワーク管理者が機能をロックしている可能性があります (後者の場合、コントロール パネルには、アクセスできません メニューがロック状態と表示されます)。詳細については、システム管理者にお問い合わせください。

注記

プリンタ ドライバやソフトウェアで設定した内容が、コントロール パネルで設定した内容よりも優先されます。

コントロール パネルでは、コントロール パネルのメニュー項目の構成と現在の設定を示すメニュー マップを印刷することができます (「[メニュー マップ](#)」を参照)。

プリンタにインストールされているオプションによっては、追加のメニュー項目がコントロール パネルに表示されることがあります。

この付録には、プリンタに用意されているすべてのメニュー項目と、**指定可能な値**についての情報を記載します (デフォルト値は、「項目」の欄に一覧します)。

オプションの HP 製排紙デバイスの詳細については、デバイスに付属するユーザー ガイドを参照してください。

この付録に記載するトピックは、次のとおりです。

- **[ジョブ取得] メニュー**：デバイスに保存されているジョブが表示されます。ジョブは、ユーザーおよびジョブ名別に一覧されます。ジョブの保存方法の詳細については、「[ジョブ保存機能の使用](#)」を参照してください。
- **[情報] メニュー**：印刷可能なメニュー マップと、その他の情報ページがあります。
- **[用紙処理] メニュー**：各トレイの用紙のタイプ (サイズが認識されない場合は、サイズ) を設定するために使用します。
- **[デバイスの設定] メニュー**：管理者は、デフォルト値と I/O ポートの設定、診断、プリンタのリセットを行うことができます。



[デバイスの設定] メニューには、以下のサブメニューが用意されています。

- 印刷に関するサブメニュー
- [システム セットアップ] サブメニュー
- [I/O] サブメニュー
- [リセット] サブメニュー
- [診断] メニューには、管理者およびサービス担当技術者が設定の定義、使用状況の確認、問題のトラブルシューティングに活用することが可能な、プリンタについての情報があります。
- [サービス] メニューでは、サービス担当技術者がこのメニューを使ってプリンタのステータスを監視したり、サービス作業時に適切に対処したりすることができます。

[ジョブ取得] メニュー

注記

プリンタのハード ディスクや RAM にプライベート ジョブ、保存ジョブ、クイックコピー ジョブ、試し刷り後に保留ジョブが保存されていない場合は、メニューを選択したときに保存されているジョブはありませんというメッセージが表示されます。

- 1 ユーザー名が一覧されます。
- 2 ユーザー名を選択します。選択すると、そのユーザー用に保存されているジョブが一覧されます。
- 3 ジョブ名を選択し、そのジョブを印刷または削除します。PIN を入力してから印刷または削除する必要があるジョブの場合は、[印刷] または [削除] コマンドの隣に  と表示されます。このようなジョブでは、PIN の入力が必要です。PIN を入力して削除する必要があるジョブの場合は、[削除] コマンドの隣に  と表示されます。このようなジョブでは、PIN の入力が必要です。
- 4 [印刷] を選択すると、部数 (1 ~ 32,000) の指定を求めるプロンプトが表示されます。

[情報] メニュー

情報ページを印刷するには、スクロールして情報ページを表示し、✓ を押します。

項目	説明
メニュー マップの印刷	コントロール パネルのメニュー項目の構成と現在の設定を示すメニュー マップを作成します。 ページの作成が完了すると、プリンタの画面は 1 つ前の [両面の設定] に戻ります。
設定の印刷	プリンタの現在の設定が列挙されたページを作成します。 ページの作成が完了すると、プリンタはオンラインの印字可の状態に戻ります。
サプライ品のステータス ページの印刷	プリンタの各サプライ品について、残りの印刷可能ページ数を示すページを作成します。 ページの作成が完了すると、プリンタはオンラインの印字可の状態に戻ります。
使用状況ページの印刷	費用計算に使用できる情報が含まれるページを作成します。この項目は、ハード ディスクが設置されている場合にのみ使用できます。 ページの作成が完了すると、プリンタはオンラインの印字可の状態に戻ります。
ファイル ディレクトリの印刷	装着されているすべてのマス ストレージ デバイスについての情報が含まれるディレクトリ ページを作成します。 ページの作成が完了すると、プリンタはオンラインの印字可の状態に戻ります。
PCL フォント リストの印刷	プリンタに用意されている PCL フォントの書体リストを作成します。 ページの作成が完了すると、プリンタはオンラインの印字可の状態に戻ります。
PS フォントリストの印刷	プリンタに用意されている PS フォントの書体リストを作成します。 ページの作成が完了すると、プリンタはオンラインの印字可の状態に戻ります。

[用紙処理] メニュー

コントロールパネルで、用紙処理が正しく設定されていると、プリンタドライバやソフトウェアアプリケーションから用紙のタイプとサイズを選択して印刷することができます。詳細については、「**印刷する用紙の指定**」を参照してください。

このメニューの項目の一部（両面印刷や手差しなど）は、特定のソフトウェアプログラム、またはプリンタドライバ（適切なドライバがインストールされている場合）から使用できます。プリンタドライバとソフトウェアプログラムの設定は、コントロールパネルの設定よりも優先されます。詳細については、「**プリンタドライバ機能の使用**」を参照してください。

項目	値	説明
トレイ <N> サイズ = レター	任意のサイズ レター レター（回転） リーガル A4 A4（回転） エグゼクティブ エグゼクティブ（JIS） A3 A5 B4（JIS） B5（JIS） 8K 16K 8.5 × 13 11 × 17 カスタム 任意カスタム	CUSTOM/STANDARD スイッチが CUSTOM の位置にあるときは、トレイ 2、トレイ 3、オプションのトレイ 4（装着されている場合）の用紙サイズを設定できます。スイッチが STANDARD の位置にある場合、サイズは自動認識されます。ここで、<N> はトレイ番号を示します。
トレイ <N> タイプ = 標準	任意のタイプ 普通紙 印刷済用紙 レターヘッド OHP フィルム 穴あき用紙 ラベル ボンド紙 再生紙 カラー カード ストック >163 粗め 90-105 G/M2 封筒 *	各トレイの用紙のタイプを指定できます。ここで、<N> はトレイ番号を示します。 * 封筒 は、トレイ 1 に対してのみ表示されます。

[デバイスの設定] メニュー

このメニューには、すべての管理機能が備えられています。

印刷に関するサブメニュー

このメニューの一部の項目は、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバ (適切なドライバがインストールされている場合) から使用することができます。プリンタ ドライバとソフトウェア プログラムの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。詳細については、「[プリンタ ドライバ機能の使用](#)」を参照してください。

項目	値	説明
部数 =1	1 ~ 32,000	デフォルトの部数を設定するには、1 ~ 32,000 の任意の数を選択します。部数の指定には、数字キーパッドを使用します。 注記 部数の設定は、プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから行うことをお勧めします (ドライバとソフトウェアの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。
デフォルトの用紙 サイズ = レター	レター リーガル A4 エグゼクティブ 11 X 17 A3 B4 (JIS) B5 (JIS) カスタム A5 レター (回転) ステートメント 8.5 X 13 12 X 18 A4 (回転) RA3 エグゼクティブ (JIS) DPOSTCARDS (JIS) 8K 16K 封筒 #10 封筒 MONARCH 封筒 C5 封筒 DL 封筒 B5	用紙および封筒のデフォルトのイメージ サイズを設定します (項目名は、使用可能なサイズをスクロールしていくと用紙から封筒に変わります)。

項目	値	説明
デフォルトの用紙タイプ	普通紙 印刷済用紙 レターヘッド OHP フィルム 穴あき用紙 ラベル ボンド紙 再生紙 カラー カードストック >163 粗め 90-105 G/M2 封筒 *	各トレイの用紙のタイプを指定できます。ここで、<N> はトレイ番号を示します。 * 封筒 は、トレイ 1 に対してのみ表示されます。
デフォルトのカスタム用紙サイズ	計測単位 X の寸法 Y の寸法	設置されている任意のトレイについて、カスタムの用紙サイズを設定することができます。ここで、<N> はトレイ番号を示します。このメニューが表示されるのは、選択したトレイの CUSTOM/STANDARD スイッチが「CUSTOM」サイズの位置にあるときだけです。トレイの定規ラベルを使用して、カスタムの用紙サイズの X と Y の寸法を選択します。
排紙先 = 標準の排紙ビン	標準の排紙ビン 左排紙ビン 標準の上部ビン	用紙の排紙先のビンを設定できます。メニューには、装着されているオプションのビンのみが表示されます。
両面印刷 = オフ	オフ オン	この項目が表示されるのは、オプションの両面印刷アクセサリが装着されているときだけです。用紙の両面に印刷するときは値を「オン」に設定し、片面に印刷するときは値を「オフ」に設定します。 詳細については、HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。
両面綴じ込み = ロング エッジ	ロング エッジ ショート エッジ	両面印刷で綴じ込む辺を変更できます。このメニュー項目が表示されるのは、両面印刷アクセサリがプリンタに装着されており、「両面印刷 = オン」に設定されているときです。
A4/ レター置き換え = いいえ	はい いいえ	このコマンドは、A4 のジョブが送信されたが、A4 サイズの用紙がプリンタにセットされていないときに、レター サイズの用紙に印刷するために使用します (または、レターのジョブが送信されたが、レター用紙がプリンタにセットされていないときに、A4 サイズの用紙に印刷するために使用します)。
手差し = オフ	オフ オン	トレイから自動で給紙するのではなく、トレイ 1 (オプション) から手動で給紙します。「手差し = オン」に設定されている場合、トレイ 1 (オプション) が空であると、プリント ジョブを受け取ったときにプリンタはオフラインになります。このとき、プリンタには手差し「用紙サイズ」と表示されます。 詳細については、「 トレイ 1 (オプション) から手差し印刷 」を参照してください。

項目	値	説明
エッジ間印刷 の無効化 = いいえ	いいえ はい	すべてのプリント ジョブの全幅印刷モードをオンまたはオフにします。このモードは、プリンタ ジョブ内部で全幅印刷の PJL 変数によって上書きされることがあります。
COURIER フォント = 標準	標準 濃い	使用する Courier フォントのバージョンを以下のいずれかから選択します。 〔標準〕：HP LaserJet 4 シリーズ プリンタに用意されている内部 Courier フォントです。 〔濃い〕：HP LaserJet III シリーズ プリンタに用意されている内部 Courier フォントです。 両方のフォントを同時に使用することはできません。
ワイド A4 = いいえ	はい いいえ	ワイド A4 の設定では、A4 の用紙の 1 行に印刷できる文字数を変更します。 〔はい〕：10 ピッチの文字を 1 行に最大 80 文字印刷できます。 〔いいえ〕：10 ピッチの文字を 1 行に最大 78 文字印刷できます。
PS エラーの印刷 = オフ	オン オフ	PS エラーの発生時に PS エラー ページを印刷するには、〔オン〕を選択します。
PDF エラーの印刷 = オフ	オフ オン	PDF エラーの発生時に PDF エラー ページを印刷するには、〔オン〕を選択します。

PCL サブメニュー

項目	値	説明
用紙の長さ = 60	5 ~ 128	行数を 5 ~ 128 に指定し、デフォルトの用紙サイズの垂直方向の行間隔を設定します。数字キーパッドを使用して値を入力します。
印刷の向き = 縦	縦 横	ページのデフォルトの向きを選択することができます。 注記 ページの向きの設定は、プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから行うことをお勧めします (ドライバとソフトウェアの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。
フォント ソース = 内部	内部 カード スロット X	〔内蔵〕：内蔵されているフォントです。 〔スロット 1〕、〔スロット 2〕、または〔スロット 3〕：3 つの DIMM スロットのいずれかに保存されているフォントです。
フォント番号 = 0	0-999	各フォントには番号が割り当てられ、PCL フォント リストに一覧されます (「 PCL または PS フォント リスト 」を参照)。フォント番号は、印刷出力のフォント # 列にあります。

項目	値	説明
フォント ピッチ =10.00	0.44 ~ 99.99	数字キーパッドを使用するか、▲と▼を使用して、値を入力します。選択したフォントによっては、この項目が表示されないことがあります。
シンボル セット =PC-8	使用可能な各種の記号セットです。	用意されているいくつかの記号セットをプリンタのコントロールパネルから選択します。記号セットとは、フォントのすべての文字を独自にグループ化したものです。線描画文字には、PC-8 または PC-850 をお勧めします。
LF に CR を追加 = いいえ	はい いいえ	下位互換の PCL ジョブ (純粋なテキスト、ジョブコントロールなし) で検出された改行ごとにキャリッジリターンを追加するには、[はい]を選択します。UNIX などの一部の環境では、改行の制御コードのみを使用して新しい行を表します。このオプションを使用すると、必要なキャリッジリターンを改行に追加することができます。
SUPPRESS BLANK PAGES=NO	いいえ はい	[はい]に設定すると、ページが空白の場合にフォームフィードが無視されます。

[印刷品質] サブメニュー

このメニューの一部の項目は、ソフトウェア アプリケーションまたはプリンタ ドライバ (適切なドライバがインストールされている場合) から使用することができます。プリンタ ドライバとソフトウェア プログラムの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます。詳細については、「[プリンタ ドライバ機能の使用](#)」を参照してください。

項目	値	説明
登録の設定	テスト ページ の印刷 ソース = トレ イ 2 トレイ <X> の 調節	上下左右のマージンの位置合わせを移動し、イメージをページの中央に配置します。裏面に印刷されているイメージを使って、表面のイメージの位置調整をすることもできます。
フューザ モード (用紙タイプの リスト)		<p>用紙の各タイプに関連付けられているフューザ モードを設定します。</p> <p>フューザ モードは、このコントロール パネルのメニュー オプションからのみ変更できます。</p> <p>〔 自動 〕：その用紙のタイプに応じて適切なモードを利用します。</p> <p>〔 標準 〕：標準の温度で、1 分間に 50 ページ (ppm) 印刷します (HP LaserJet 9040 では 40 ppm)。</p> <p>〔 低 〕：低温で、50 ppm の速度で印刷します (HP LaserJet 9040 では 40 ppm)。</p> <p>〔 HIGH1 〕：温度を上げ、50 ppm の速度で印刷します (HP LaserJet 9040 では 40 ppm)。</p> <p>〔 HIGH2 〕：温度を上げ、32 ppm で印刷します。</p> <p>〔 特殊 〕：次のジョブの開始を 40 秒間遅らせて、標準速度で印刷するモードです。400 ページ印刷されるたびに、そのジョブの最初のページはフューザをクリーニングするために低速で印刷されます。特に不良な箇所はなく、印刷されます。これは推奨される設定ではありません。</p> <p>用紙の各タイプのデフォルト値は〔 自動 〕です。</p> <p>対応する用紙のタイプの一覧については、「用紙の仕様」を参照してください。</p> <p>注意</p> <p>フューザ モードを〔 HIGH1 〕または〔 HIGH2 〕に変更する場合は、印刷終了後にモードをデフォルトに戻してください。用紙のタイプに対して〔 HIGH1 〕または〔 HIGH2 〕を設定すると、フューザなどの一部の消耗部品の寿命が短くなり、その他の故障や紙詰まりの原因となることがあります。</p>

項目	値	説明
解像度 = FASTRES 1200	300 600 FASTRES 1200	<p>以下の値から解像度を選択します。</p> <p>300: プリンタの最高速度で、ドラフト品質で印刷します。 300 dpi は、一部のビットマップ フォントやグラフィックスに適しています。また、HP LaserJet III ファミリのプリンタとの互換性を確保する場合に推奨されます。</p> <p>600: プリンタの最高速度で、高品質で印刷します。</p> <p>FASTRES 1200: プリンタの最大速度で、最適な品質で印刷します (1200dpi と同等)。</p> <p>注記 解像度の変更は、プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから行うことをお勧めします (ドライバとソフトウェアの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。</p>
RET= 標準	オフ 薄い 標準 濃い	<p>角、曲線、輪郭をなめらかに印刷するには、プリンタの REt (Resolution Enhancement technology) 設定を使用します。</p> <p>FastRes 1200 を含め、プリンタの解像度には REt が効力を発揮します。</p> <p>注記 REt の設定の変更は、プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから行うことをお勧めします (ドライバとソフトウェアの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。</p>
ECONOMODE	オン オフ	[オン] に設定すると、1 ページのトナー量を減らして印刷されます。ただし、ページの印刷品質はかなり低くなります。
トナー濃度 =3	1 ~ 5	<p>トナー濃度の設定を変更して、ページの印刷内容を薄くしたり、濃くしたりします。設定範囲は 1 (薄い) ~ 5 (濃い) ですが、ほとんどの場合、デフォルトの設定である 3 で最良の印刷結果が得られます。</p> <p>注記 トナー濃度の変更は、プリンタ ドライバまたはソフトウェア アプリケーションから行うことをお勧めします (ドライバとソフトウェアの設定は、コントロール パネルの設定よりも優先されます)。</p>
小型用紙モード = 標準	標準 遅い	幅の狭い用紙に印刷すると、用紙と接触しないフューザ ローラー部分が膨張し、しわになることがあります。

[システム セットアップ] サブメニュー

このメニューの項目では、プリンタの機能を変更します。印刷の目的に合わせてプリンタを設定してください。

項目	値	説明
日付／時刻	日付 日付形式 時刻 時刻形式	プリンタの日付と時刻を設定します。リアル タイム クロックは、グリニッジ標準時 (GMT) に設定されています。
ジョブ保存限界 = 32	1 ~ 100	プリンタのハード ディスクに保存できるジョブの数を指定します。
ジョブ保留タイムアウト = オフ	オフ 1 時間 4 時間 1 日 1 週	クイックコピー ジョブ、試し刷り後に保留ジョブ、プライベート ジョブ、保存ジョブについて、キューから自動的に削除されるまでの時間を設定します。
アドレス表示 = オフ	自動 オフ	「印刷可能」を知らせるメッセージとともにプリンタの IP アドレスを表示するかどうかを設定します。この値が「オン」の場合は、スロット 1 の EIO カードのアドレスが表示されます。
トレイの設定	要求されたトレイを使用 手差しプロンプト PS メディア遅延	<p>プリンタが使用するトレイを指定して、トレイの動作を指定します。</p> <p>「要求されたトレイを使用」：指定したジョブでプリンタが使用するトレイを設定します。このメニュー項目の値は、「優先」(デフォルト) および「最初」です。</p> <p>「手差しプロンプト」：ジョブが、要求された設定済みのトレイに適合しなかったときに、「指定のトレイを使用する」という内容のプロンプトを表示するかどうかを決定します。このメニュー項目の値は、「常に使用」(デフォルト) または「セットしてから使用」です。</p> <p>「PS メディア遅延」：用紙処理方法が PostScript ルールに基づくか、HP ルールに基づくかを設定します。このメニュー項目の値は、「使用可能」(デフォルト) および「使用不可」です。</p>
スリープ遅延 = 60 分	1 分 15 分 30 分 60 分 90 分 2 時間 4 時間	<p>スリープ モードになるまでのアイドル時間を設定します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 未使用時のプリンタの消費電力が最小限になります。 ● プリンタの電子部品の寿命が延びます (ディスプレイのバックライトが消灯します)。 ● プリント ジョブを送信したり、コントロール パネルのボタンを押したり、用紙トレイや最上部カバーを開けたりすると、スリープ モードは自動的に解除されます。 <p>注記 スリープ モードになるとディスプレイのバックライトが消灯しますが、ディスプレイの表示は消えません。</p>
スリープ復帰時刻	スリープ復帰時刻の設定	スリープ モードを自動的に解除する時刻を設定します。この機能では、曜日ごとに別々の時刻を設定することができます。

項目	値	説明
パーソナリティ = 自動	自動 PCL PS PDF XHTML MIME	<p>デフォルトのプリンタ言語 (パーソナリティ) を選択します。指定可能な値は、プリンタにインストールされている有効な言語によって異なります。</p> <p>通常は、プリンタ言語を変更しないでください (デフォルトは「自動」です)。特定のプリンタ言語に変更すると、特定のソフトウェア コマンドをプリンタに送信しない限り、別の言語に自動的に切り替わることはありません。</p>
解除可能な警告 = ジョブ	オン ジョブ	<p>解除可能な警告がプリンタのコントロール パネルに表示される時間を設定します。</p> <p>「オン」: 警告メッセージは ✓ が押されるまでコントロール パネルに表示されます。</p> <p>「ジョブ」: 警告メッセージは、ジョブが発生した時点からジョブの終了まで、コントロール パネルに表示されます。</p>
自動継続 = オン	オン オフ	<p>エラー発生時のプリンタの動作を指定します。</p> <p>「オン」: エラーが原因で印刷できなくなった場合、メッセージが表示され、10 秒間オフラインになってからオンラインに戻ります。</p> <p>「オフ」: エラーが原因で印刷できなくなった場合、メッセージがディスプレイに表示されたままになり、✓ を押さないと印刷されません。</p> <p>注記 ステイブラの針がなくなったときに印刷を停止するには (ステイブラ アクセサリが装着されている場合)、コントロール パネルの「システム セットアップ」メニューで「自動継続 = オフ」に設定します。</p>
カートリッジ残量少 = 継続	継続 停止	<p>トナーの残量が少なくなったときのプリンタの動作を指定します。プリント カートリッジのトナーがなくなりかけると、まずカートリッジ残量少 というメッセージが表示されます (5 % の残量で約 2,400 ページ印刷することができます)。</p> <p>「継続」: カートリッジ残量少と表示されている間、印刷が継続されます。</p> <p>「停止」: プリンタはオフラインになり、なんらかの操作が行われるまで待機します。</p> <p>詳細については、「プリント カートリッジの管理」を参照してください。</p>
カートリッジが空になりました = 継続	停止 継続	トナーがなくなったときのプリンタの動作を指定します。
紙詰まり解除 = 自動	自動 オン オフ	<p>紙詰まりが発生したときのプリンタの動作を指定します。</p> <p>「自動」: プリンタの紙詰まりの解除後に、最適なモードが自動的に選択されます (通常は「オン」です)。これがデフォルトの設定です。</p> <p>「オン」: 紙詰まりの解除後に、ページが自動的に再印刷されます。</p> <p>「オフ」: 紙詰まりを解除しても、ページは再印刷されません。この設定では、印刷パフォーマンスが向上することがあります。</p>
LANGUAGE=ENGLISH	(使用可能な言語のリスト)	コントロール パネルで使用する言語を設定します。

[I/O] サブメニュー

[I/O] (入出力) メニューの項目では、プリンタとコンピュータとの通信に関する設定を行います。

[I/O タイムアウト] サブメニュー

項目	値	説明
I/O タイムアウト = 15	5 ~ 300	秒単位の I/O タイムアウト時間を選択します (I/O タイムアウトとは、プリントジョブを終了する前にプリンタが待機する時間のことであり、秒単位で計測されます)。この設定を使用すると、タイムアウトを調整して最高のパフォーマンスを発揮させることができます。プリントジョブの途中で別のポートからのデータが示される場合は、タイムアウト値を増加してください。

[パラレル入力] サブメニュー

項目	値	説明
高速 = はい	はい いいえ	新しいコンピュータとの接続に使用される高速なパラレル通信を使用することが可能です。
高度な機能 = オン	オン オフ	双方向パラレル通信をオンまたはオフにします。デフォルトでは、双方向パラレルポート (IEEE-1284) 用に設定されています。この設定を使用すると、ステータスのリードバックメッセージをコンピュータに送信することができます (このパラレル通信機能をオンにすると、言語の切り替えが遅くなることがあります)。

[EIO X Jetdirect] サブメニュー

EIO (拡張入出力) サブメニューが表示されるのは、EIO デバイス (HP Jetdirect プリントサーバなど) がプリンタの EIO スロットに装着されているときだけです。このメニューの項目は、装着されているアクセサリによって異なります。HP Jetdirect プリントサーバの EIO カードがプリンタに装着されている場合は、EIO メニューを使用して基本的なネットワーク関連のパラメータを設定することができます。これらを含め、パラメータは HP Web Jetadmin またはその他のネットワーク設定ツールから (Telnet を使用したり、埋め込み型 Web サーバを参照したりして) 設定することもできます。

EIO サブメニューの詳細については、EIO Jetdirect カードに付属のマニュアルを参照してください。

[内蔵 Jetdirect] サブメニュー

項目	オプション	値	説明
TCP/IP	有効	オン オフ	TCP/IP プロトコルを有効にします。 TCP/IP プロトコルを無効にします。
	ホスト名		最大 32 文字の英数字の文字列です。デバイスの識別に使用されます。この名前は、Jetdirect 設定ページに一覧されます。デフォルトのホスト名は NPIxxxxxx です。xxxxxx は LAN ハードウェア (MAC) アドレスの最後の 6 桁の数字です。
	設定方法	BOOTP	BootP サーバからの自動設定に対応するように、BootP (ブートストラップ プロトコル) を使用します。
		DHCP	DHCP サーバからの自動設定に対応するように、DHCP (ダイナミック ホスト コンフィグレーション プロトコル) を使用します。これを選択している場合、DHCP リースが存在すると、DHCP リースのオプションを設定する [DHCP リリース] および [DHCP 更新] メニューが使用できます。
		自動 IP	リンク ローカル IP アドレスの自動指定を使用します。169.254.x.x という形式のアドレスが自動的に割り当てられます。
		手動	[手動設定] メニューを使用して、TCP/IP パラメータを設定します。
	DHCP リリース		リースされている IP アドレスとともに現在の DHCP リースが解放されます。
	DHCP 更新	いいえ (デフォルト)	プリント サーバは DHCP リースの更新を要求しません。
		はい	プリント サーバは、現在の DHCP リースの更新を要求します。
	手動設定	IP アドレス	プリンタ固有の IP アドレスです。
		サブネットマスク	プリンタのサブネット マスクです。
		syslog サーバー	syslog サーバの IP アドレスです。syslog メッセージの受信とログへの記録に使用されます。
		デフォルトのゲートウェイ	ゲートウェイまたはルーターの IP アドレスです。別のネットワークとの通信に使用されます。
		アイドルタイムアウト	秒単位の時間です。この時間が経過すると、アイドル状態の TCP プリント データ接続が終了されます (デフォルト設定は 270 秒)。

項目	オプション	値	説明
TCP/IP	デフォルト IP	自動 IP	リンク ローカル IP アドレス 169.254.x.x が設定されます。
		レガシー	アドレスとして 192.0.0.192 が設定されます。以前の Jetdirect 製品との整合性があります。
	プライマリ DNS		プライマリ DNS (Domain Name System) サーバの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。
	セカンダリ DNS		セカンダリ DNS (Domain Name System) サーバの IP アドレス (n.n.n.n) を指定します。
	プロキシ サーバー		<p>プリンタの埋め込み型アプリケーションによって使用されるプロキシ サーバを指定します。通常、プロキシ サーバは、インターネットにアクセスするためにネットワーク クライアントによって使用されます。プロキシ サーバは、ネットワーク クライアント用に Web ページをキャッシュに保存し、ある程度のインターネット セキュリティを確立します。</p> <p>プロキシ サーバを指定するには、その IP アドレスまたは完全修飾されたドメイン名を入力します。ドメイン名は 64 文字以内です。</p> <p>一部のネットワークでは、プロキシ サーバのアドレスを ISP に問い合わせなければならないことがあります。</p>
	プロキシ ポート		クライアントをサポートするためにプロキシ サーバが使用するポート番号を入力します。ポート番号によって、ネットワークでのプロキシの動作に確保されているポートが識別されます。0 ～ 65535 の値を指定できます。
IPX/SPX	有効	オン オフ	IPX/SPX プロトコルを有効にします。 IPX/SPX プロトコルを無効にします。
	フレーム タイプ	自動 EN_8023 EN_II EN_8022 EN_SNAP	<p>ネットワークのフレーム タイプの設定を選択します。</p> <p>〔自動〕(デフォルト)：最初に検出されたフレーム タイプを自動的に設定し、そのフレーム タイプに制限します。</p> <p>Ethernet ネットワーク用のフレーム タイプの選択肢です。</p>
APPLETALK	有効	オン オフ	AppleTalk プロトコルを有効または無効にします。
DLC/LLC	有効		DLC/LLC プロトコルを有効または無効にします。
セキュアな Web	HTTPS が必要		セキュリティを確保するため、通信が暗号化される HTTPS アクセスのみを受け付けます。プリント サーバは、安全なサイトとして示されます。
	HTTPS オプション		HTTP または HTTPS を使用するアクセスが許可されます。

項目	オプション	値	説明
診断	ループバック テスト	はい いいえ	注意 このテストを行うと、TCP/IP の設定が消去されます。 [はい] : ループバック テストが開始されます。 [いいえ] : ループバック テストは開始されません。
	Ping テスト	送信先 IP	リモート ホストの IP アドレスを指定します。有効な IP アドレスを指定してください。
		パケット サイズ	リモート ホストに送信される各パケットのサイズをバイト単位で指定します。最小値は 64 (デフォルト) で、最大値は 2048 です。
		タイムアウト	リモート ホストからの応答を待機する時間の長さを秒単位で指定します。デフォルトは 1 で、最大値は 100 です。
		カウント	このテストのために送信される ping テスト パケットの数を指定します。1 ~ 100 の値を選択します。連続的に実行されるようにテストを設定するには、0 を選択します。
		印刷の結果	連続して実行されないように ping テストが設定されている場合は、テスト結果を印刷することを選択できます。結果を印刷するには [はい] に設定し、印刷しない場合は [いいえ] に設定します。
		実行	ping テストを開始するかどうかを指定します。開始するには [はい] を選択し、開始しない場合は [いいえ] を選択します。
	Ping 結果	送信したパケット	前回のテストを開始または完了した時点からリモート ホストに送信されたパケット数 (0 ~ 65535) を調べます。
		受信したパケット	前回のテストを開始または完了した時点から、リモート ホストから受信したパケット数 (0 ~ 65535) を表示します。
		消失率	前回のテストが開始または完了した時点以降に送信した ping テストのパケットのうち、リモート ホストから応答がない ping テストのパケットの比率を表示します。
		最小 RTT	パケットの転送と応答について、検出された 0 ~ 4096 ミリ秒の RTT (ラウンドトリップ時間) の最小値を表示します。
		最大 RTT	パケットの転送と応答について、検出された 0 ~ 4096 ミリ秒の RTT の最大値を表示します。
		平均 RTT	パケットの転送と応答について、検出された 0 ~ 4096 ミリ秒の RTT の平均値を表示します。
		Ping を実行中	ping テストが進行中であるかどうかを表示します。[はい] はテストが進行中であることを示し、[いいえ] はテストが完了しているか、実行されていないことを示しています。
		更新	現在の結果で ping テストのデータを更新します。

項目	オプション	値	説明
セキュリティのリセット	いいえ はい	いいえ はい	プリント サーバの現在のセキュリティ設定を保存するか、出荷時のデフォルトにリセットするかを指定します。 [いいえ] (デフォルト) : 現在のセキュリティ設定を保存します。 [はい] : セキュリティ設定を出荷時のデフォルトにリセットします。
リンク速度	自動 10T HALF 10T FULL 100TX HALF 100TX FULL		ネットワークのリンク速度と通信モードに一致するように、プリント サーバが自動的に自己設定を行います。失敗した場合は、[100TX HALF] に設定されます。 10Mbps、半二重で動作します。 10Mbps、全二重で動作します。 100Mbps、半二重で動作します。 100Mbps、全二重で動作します。

[リセット]サブメニュー

注記

このメニューは注意して使用する必要があります。このメニュー項目を選択すると、バッファに保存されているページデータやプリンタの設定内容が失われることがあります。以下の状況に該当する場合にのみ、製品のリセットを行ってください。

- プリンタのデフォルトの設定値を復元する必要がある
- 製品とコンピュータとの通信が中断されている
- ポートの問題が発生している

「リセット」は現在のジョブしかクリアしませんが、「リセット」サブメニューの項目はプリンタのメモリをすべてクリアします。

[診断]メニュー

管理者は、このメニューを使用して紙詰まりや印刷品質の問題のトラブルシューティングを行うことができます。

項目	値	説明
イベント ログの印刷		エラー ログにある最新の 50 エントリをローカライズし、このエントリの LIFO (Last In、First Out) リストを作成します。印刷されるイベント ログには、エラー番号、ページカウント、エラーコードのほか、説明やパーソナリティが示されています。
イベントログの表示		プリンタのコントロールパネルでイベント ログの内容をスクロールし、最新の 50 個のイベントを表示することができます。イベント ログの内容をスクロールするには、▲ と ▼ を使用します。
用紙経路のテスト	テスト ページの印刷	プリンタの用紙処理機能をテストするときに役立つテスト ページを作成します。
	ソース = トレイ 2	テストを実行するときに、すべてのトレイからの用紙を使用するか、特定のトレイからの用紙を使用するかを指定します。
	排紙先 = 標準の排紙ビン	テストする用紙経路を指定します。
	両面印刷 = オフ	テストを実行するときに両面印刷ユニットを含めるかどうかを指定します。
	部数 = 1	テストを実行するときに、指定したソースから何枚の用紙を送るかを指定します。
	センサー = オフ	用紙が経路を通過するときにセンサーの情報を表示するか、用紙経路テスト中にデバイスのステータスのみを表示するかを指定します。

[サービス]メニュー

「サービス」メニューはロックされています。メニューを開くには、サービス担当技術者が PIN を入力する必要があります。

C プリンタのメモリとメモリ拡張

概要

ここでは、以下の項目について説明します。

- メモリ要件の判定
- メモリとフォントのインストール
- メモリ インストールの確認
- リソースの保存 (永久リソース)
- EIO カードまたはマス ストレージのインストール

このプリンタには、さまざまな機能をアップグレードするための DDR (ダブル データ レート) メモリの DIMM スロットが 2 つ装備されています。

- プリンタのメモリを増設する場合、16 MB、32 MB、64 MB、128 MB、256 MB の DDR DIMM メモリを使用できます (合計 512MB まで)。
- フラッシュ メモリ カードを増設するには、16 MB、32 MB、64 MB のカードを使用できます。プリンタの標準のメモリとは異なり、電源がオフのときでも、フラッシュ メモリ カードはダウンロードされた項目を一時的にプリンタに保存するために使用できます。このプリンタは、タイプ 1 およびタイプ 2 のフラッシュ メモリに対応しています。
- フラッシュ メモリ ベースのアクセサリ フォント、マクロ、パターンを追加するには、それに適合する DDR DIMM を使用します。
- フラッシュ メモリ ベースのその他のプリンタ言語やプリンタのオプションを追加するには、それに適合する DDR DIMM を使用します。

注記

以前の HP LaserJet プリンタに使用されている SIMM (Single In-line Memory Module) は、このプリンタとの互換性はありません。

複雑なグラフィックスや PS ドキュメントを印刷する機会が多かったり、オプションの両面印刷アクセサリやダウンロードした多数のフォントを使用して印刷したり、サイズの大きい用紙 (A3、B4、11 X 17 など) に印刷したりする場合は、プリンタにメモリを増設することが必要になる場合があります。

このプリンタには、以下のような機能を拡張するための EIO スロットが、2 つ装備されています。

- 1 つまたは複数のネットワーク カード
- ハード ディスクなどのマス ストレージ デバイス

注文に関する情報の詳細については、HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。

メモリ要件の判定

必要なメモリの量は、印刷するドキュメントのタイプによって異なります。このプリンタのプリント エンジンには、メモリを増設しなくても、ほとんどのテキストとグラフィックスを 1,200 dpi FastRes で印刷することができます。

以下の場合には、プリンタにメモリを増設してください。

- 複雑なグラフィックスを印刷することが多い
- ダウンロードした多数のフォントを一時的に使用する
- 複雑なドキュメントを印刷する
- 両面印刷を行う
- 高度な機能を使用する
- PostScript ドキュメントを印刷する

メモリとフォントのインストール

DDR DIMM メモリをインストールするには

追加のメモリをインストールするには、以下の手順に従います。開始する前に、設定ページ (「[設定ページを印刷するには](#)」を参照) を印刷して、プリンタに装着されているメモリの量を確認してから、メモリを増設してください。次に、各 DIMM スロットに取り付け可能な最大メモリ量の一覧表を示します。

注記

HP LaserJet 9040/9050 ベース モデルに合計 512 MB のメモリを搭載するには、プリンタに取り付けられている 64 MB のメモリを外し、256MB のメモリを取り付ける必要があります。

HP LaserJet 9040n/9050n と HP LaserJet 9040dn/9050dn に合計 512 MB のメモリを搭載するには、プリンタに取り付けられている 128 MB のメモリを外し、256 MB のメモリを取り付ける必要があります。

設定ページの スロットラベル	フォーマッタ ボードの スロットラベル	説明
スロット 1	J1	64 MB または 128 MB (モデルによって異なります)
スロット 2	J2	空
合計		64 MB または 128 MB (モデルによって異なります)

注意

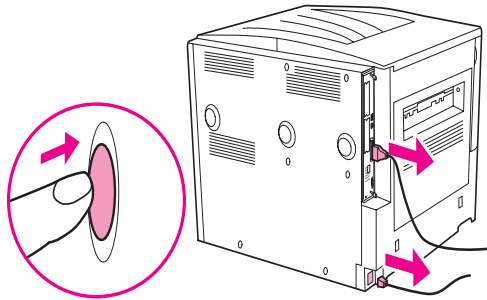
静電気によって DIMM が損傷することがあります。DIMM を取り扱うときは、静電気防止リストバンドを着用するか、DIMM の静電気防止パッケージの表面に何度も触れてから、プリンタの金属部分に触れてください。

設定ページの印刷

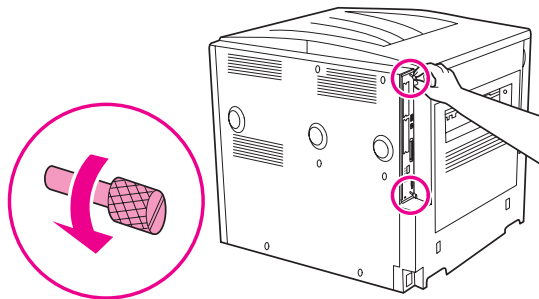
- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、『情報』が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、『設定の印刷』が表示されたら ✓ を押します。

メモリをインストールするには

- 1 設定ページを印刷していない場合はこのページを印刷し、プリンタに装着されているメモリ量を確認してからメモリを増設します（プリンタが使用されていない状態で、数字キーパッドから 22 と入力します）。
- 2 プリンタの電源を切ります。電源コードとケーブルをすべて取り外します。



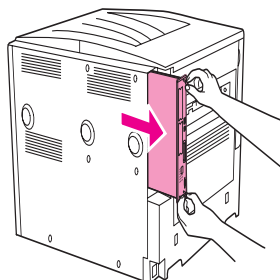
- 3 プリンタ背面のつまみねじを緩めます。



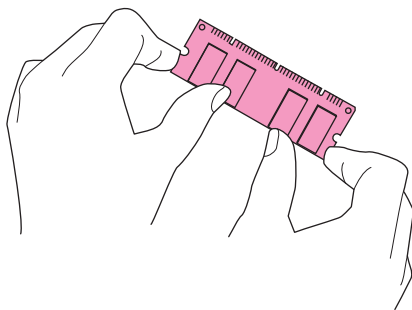
警告

フォーマッタの角は鋭利になっています。

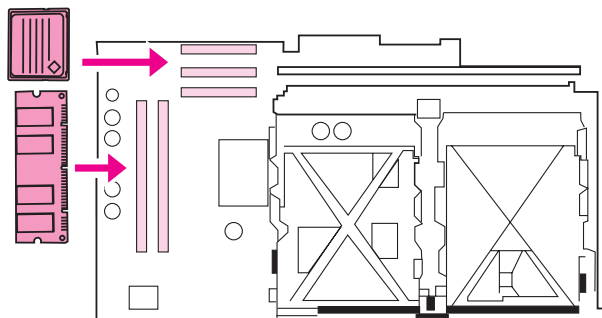
- 4 ねじをつまみ、フォーマッタ ボードをプリンタから引き出します。電気を通さない平らな面にフォーマッタ ボードを置きます。



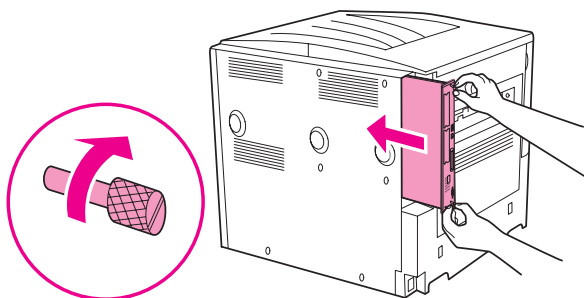
- 5 DIMM を静電気防止パッケージから取り出します。両方の人差し指で両端を支え、親指で後端を支えるようにして DIMM を持ちます。DIMM の切り欠きを DIMM スロットの位置に合わせます (DIMM スロットの両端のロックが開いていることを確認します。開いていれば、ロックは外側に広がっています)。
各 DIMM スロットの最大メモリ量については、「[メモリとフォントのインストール](#)」を参照してください。



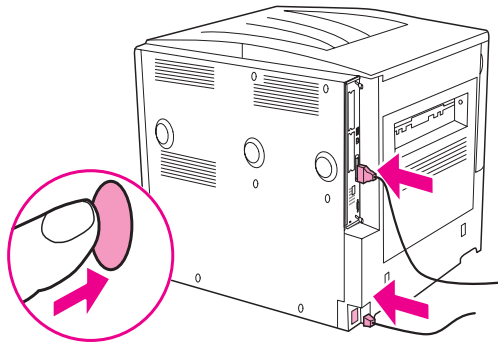
- 6 DIMM をスロットにまっすぐ、しっかり押し込みます。DIMM の両端のロックが内側に動き、カチリと音がして固定されることを確認してください (DIMM を取り外すには、ロックを解除する必要があります)。



- 7 フォーマッタ ボードをプリンタに差し込み、2 つのねじを締めます。



- 8 電源コードとすべてのケーブルを取り付けます。プリンタの電源を入れます。

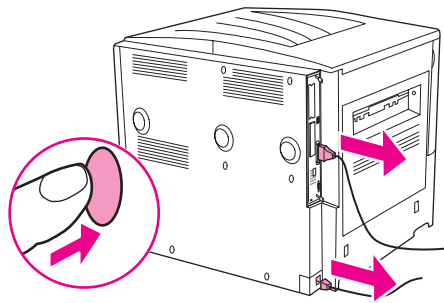


フラッシュ メモリ カードをインストールするには

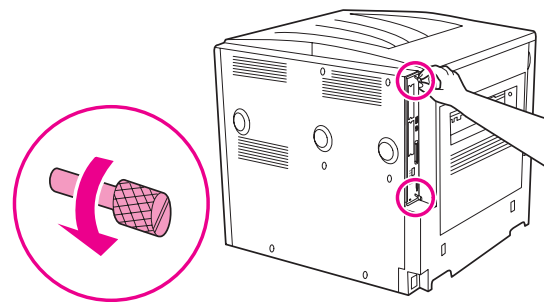
注意

デジタル カメラ用に設計されたフラッシュ メモリ カードは、プリンタに挿入しないでください。このプリンタでは、フラッシュ メモリ カードから写真を直接印刷することはできません。カメラ用のフラッシュ メモリ カードを取り付けると、フラッシュ メモリ カードを再フォーマットするかどうかを尋ねるメッセージがコントロール パネルのディスプレイに表示されます。カードの再フォーマットを選択すると、カードに記録されているすべてのデータが失われます。

- 1 プリンタの電源を切り、電源コードとインタフェース ケーブルをすべて取り外します。



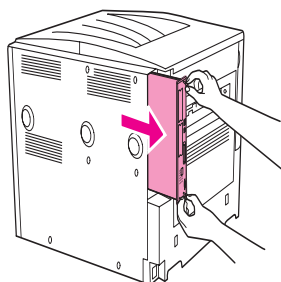
- 2 プリンタ背面のつまみねじを緩めます。



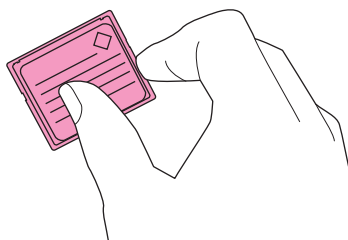
警告

フォーマッタの角は鋭利になっています。

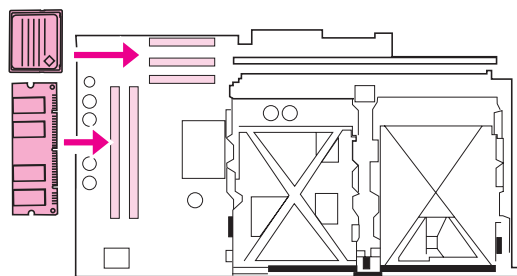
- 3 ねじをつまみ、フォーマッタ ボードをプリンタから引き出します。電気を通さない平らな面にフォーマッタ ボードを置きます。



- 4 コンパクト フラッシュを静電気防止パッケージから取り出します。コンパクト フラッシュの端を持ちます。コンパクト フラッシュの切り欠きを、コンパクト フラッシュのスロットの位置に合わせます。



- 5 コンパクト フラッシュをスロットにまっすぐ押し込みます。



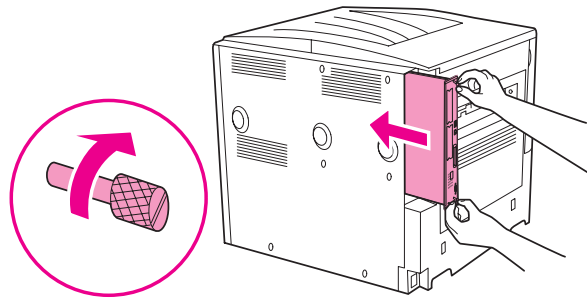
注意

フラッシュ メモリ カードを斜めに挿入しないでください。

注記

「Firmware Slot」と表記されている 1 番目のメモリ スロットは、ファームウェア用にのみ確保されています。スロット 2 および 3 は、その他の用途に使用します。

- 6 フォーマッタ ボードをプリンタに差し込み、2つのねじを締めます。



- 7 電源コードとすべてのケーブルを取り付けます。プリンタの電源を入れます。

メモリ インストールの確認

メモリが正しく取り付けられているかどうかを確認するには、以下の手順に従います。

- 1 プリンタの電源が入っており、プリンタのコントロール パネルに印字可と表示されていることを確認します。エラー メッセージが表示されている場合は、DIMM は正しく取り付けられていません。
- 2 数字キーパッドで **22** と押します。設定ページが印刷されます。
- 3 設定ページのメモリに関するセクションをチェックし、DIMM のインストール前に印刷した設定ページと比較します。メモリ量が増加していない場合は、以下のいずれかの状況になっている可能性があります。
 - メモリが正しく取り付けられていない (インストール手順をもう一度行ってください)
 - メモリに欠陥がある (別の DIMM を使用するか、DIMM を別のスロットにインストールします)

注記

プリンタ言語 (パーソナリティ) をインストールした場合は、設定ページの「インストール済みパーソナリティとオプション」のセクションを確認してください。ここには、新しいプリンタ言語が記載されています。

リソースの保存 (永久リソース)

プリンタにダウンロードしたユーティリティやジョブには、リソース (フォント、マクロ、パターンなど) が含まれていることがあります。プリンタで内部的に永久リソースとされているリソースは、プリンタの電源を切るまでメモリに残っています。

ダウンロードしたリソースを格納するための組み込みまたはオプションのハードディスクやフラッシュメモリカードがない場合は、著しく大量のフォントをダウンロードするときや、プリンタが共有環境で使用されているときに、各言語に割り当てられるメモリ量を変更することが必要になる可能性があります。

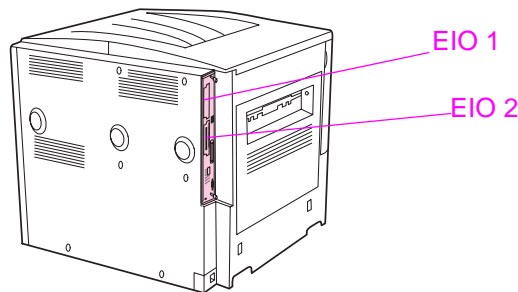
リソースを保存するのに割り当てることが可能な最小メモリ量は、PCL および PS についてはそれぞれ 400KB です。

EIO カードまたはマスストレージのインストール

弊社では、プリンタやアクセサリでお使いいただくためのソフトウェアツールを定期的にご案内しています。これらのツールは、インターネットから無料で入手することができます。詳細については、HP サポートの小冊子または www.hp.com/support/lj9050_lj9040 を参照してください。

EIO カードまたはマスストレージデバイスをインストールするには、以下の手順に従います。

- 1 EIO カードまたはマスストレージデバイスを取り付ける前に、プリンタの電源を切り、電源コードを取り外します。
- 2 以下の図で、EIO カード、またはハードディスクなどのマスストレージデバイスの場所を確認します。



- 3 マスストレージデバイス上のフォントを管理するには、Web Jetadmin 対応のデバイスストレージマネージャを使用します。Macintosh では LaserJet Utility を使用します。
- 4 新しいデバイスをインストールしたら、以下の手順に従って設定ページを印刷します。

設定ページを印刷するには

- 1 ✓ を押します。
- 2 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[情報] が表示されたら ✓ を押します。
- 3 ▲ または ▼ を使ってスクロールし、[設定の印刷] が表示されたら ✓ を押します。

D 規制に関する情報

環境製品管理プログラム

環境保護

弊社は、環境に配慮した方法で高品質な製品を提供することに取り組んでいます。本製品は、環境への影響を最小限に抑える特性を組み込んで設計されています。

オゾンの生成

この製品は、検出可能なレベルのオゾン ガス (O₃) を生成しません。

消費電力

スリープ モードの間は、電力の使用量が大きく低下します。このモードでは、天然資源やコストを節約できますが、製品の性能を低下させることはありません。この製品は、エネルギー効率のよいオフィス製品の開発を促進する自主的プログラムである ENERGY STAR® (バージョン 3.0) の認可を受けています。



ENERGY STAR® は、米国における登録商標です。弊社は、国際エネルギー スター プログラムの参加事業者として、本製品が国際エネルギー スター プログラムの対象製品に関する基準を満たしていると判断します。詳細については、国際エネルギー スター プログラム Web サイト (www.energystar.gov) を参照してください。

トナー消費量

ドラフト モードでは、使用されるトナー量が極めて少なく、プリント カートリッジの寿命が長くなります。

用紙の使用量

この製品の自動両面印刷機能 (オプション) と N アップ印刷機能 (複数のページが 1 ページに印刷されます) を使用すると、用紙の使用量が少なくなり、天然資源の需要が減少します。

プラスチック

製品の寿命の終了時にリサイクルするため、プラスチックを簡単に識別できるようにする国際的な規格に従って、25g を超えるプラスチック部品にマークが付けられています。

HP LaserJet のサプライ品

多くの国 / 地域では、HP プリンタ サプライ品の回収およびリサイクル プログラムを通じて、本製品のプリント カートリッジを HP に返却することができます。簡単に利用できる無料の回収プログラムは、30 を超える国 / 地域に用意されています。新しい HP LaserJet のプリント カートリッジとサプライ品のパッケージには、多言語で記述された、プログラムに関する情報と手順を記載した資料が付属しています。

HP プリンタ サプライ品の回収およびリサイクル プログラムに関する情報

1992 年以来、HP LaserJet のサプライ品が販売されている世界の市場の 86% で、HP LaserJet のサプライ品の回収およびリサイクルを無料で行ってきました。ほとんどの HP LaserJet プリント カートリッジの取扱説明書には、切手が貼られ、住所が印刷されたラベルが付属します。ラベルと梱包箱は、HP の Web サイト (www.hp.com/recycle) から入手することもできます。

2002 年には、HP Planet Partners のサプライ品リサイクル プログラムを通じて、1 千万個を超える HP LaserJet プリント カートリッジが世界中でリサイクルされました。この記録的な数字は、11 万 8 千トンのプリント カートリッジを材料として回収したことを表しています。HP は、主にプラスチックと金属で構成されているプリント カートリッジの平均 80% (重量に換算した場合) を世界中でリサイクルしています。このプラスチックや金属は、HP 製品などの新しい製品、プラスチック製のトレイ、スプールの製造に使用されます。残りの材料は、環境に配慮した方法で廃棄されます。

米国での回収

使用済みのカートリッジやサプライ品を、さらに環境に配慮した方法で回収するため、HP は梱包回収を進めています。2 つ以上のカートリッジを束ねて、パッケージに付属している、あらかじめ住所が印刷された支払済みの宅急便使用紙を使用してください。米国での回収の詳細については、電話で 800-340-2445 に問い合わせるか、HP の Web サイト (www.hp.com/recycle) をご覧ください。

米国以外での回収

米国以外のお客様は、最寄りの Hewlett-Packard 販売 / サービス事業所に問い合わせるか、HP の Web サイト (www.hp.com/recycle) にアクセスして、HP 製品の回収およびリサイクル プログラムの利用についての詳細をご覧ください。

用紙

このプリンタは再生紙の使用に適しています。ただし、使用する再生紙は『HP LaserJet Printer Family Media Specifications Guide』で説明されているガイドラインに適合している必要があります。注文に関する情報については、www.hp.com/support/lj9050_lj9040 をご覧ください。このプリンタは、EN12281 (2002 年) に準拠した再生紙の使用に適しています。

化学物質に関する制限

この HP 製品には、水銀は含まれていません。

この HP 製品では、フォーマッタ ボードにリチウム バッテリーが搭載されています。リチウム バッテリーは廃棄時に特別な処理が必要です。

リサイクルに関する情報については、HP の Web サイト (www.hp.com/recycle) をご覧になるか、最寄りの関係機関または米国電子工業会 (www.eiae.org) にお問い合わせください。



廃電池請回収

化学物質等安全性データ シート

化学物質等安全性データシート (MSDS) を入手するには、HP の Web サイト (www.hp.com/go/msds または www.hp.com/hpinfo/community/environment/productinfo/safety) をご覧ください。

その他の情報

環境に関する以下のトピックについては、一覧の下にある URL にアクセスしてください。

- この製品と、関連する多くの HP 製品の環境プロフィール シート
- HP の環境への取り組み
- HP の環境管理システム
- HP の製品回収およびリサイクル プログラム
- MSDS

URL 情報: www.hp.com/go/environment または www.hp.com/hpinfo/community/environment/

E ヘルプ ビューアでのショート カット キーの使い方

以下のトピックでは、このユーザー ガイドの操作方法を説明します。

- F6 キーの使用による [ナビゲーション] ウィンドウと [トピック] ウィンドウの切り替え
- Help Viewer のショートカット キー
- [目次] タブのショートカット キー
- [キーワード] タブのショートカット キー
- [検索] タブのショートカット キー
- [お気に入り] タブのショートカット キー

注記

- キーボードからアクセス可能なショートカット メニュー コマンドも一覧しています。
- ショートカット キーは、サブ ウィンドウやポップアップ ウィンドウでも使用できます。
- [ナビゲーション] ウィンドウでショートカット キーを使用すると、そのたびに [トピック] ウィンドウに表示される項目が変わります。[トピック] ウィンドウに戻るには、F6 キーを押します。
- 前回の検索で [検索] タブの [類義語と一致する] チェック ボックスを使用した場合は、このボックスはオンになります。

F6 キーの使用による [ナビゲーション] ウィンドウと [トピック] ウィンドウの切り替え

キーボードの F6 キーを押すと、[ナビゲーション] ウィンドウと [トピック] ウィンドウをすばやく切り替えることができます。

Help Viewer のショートカット キー

- | | |
|---|----------------------|
| Help Viewer を閉じる。 | ALT+F4 |
| Help Viewer と、開いているその他のウィンドウとを切り替える。 | ALT+TAB |
| [オプション] メニューを表示する。 | ALT+O |
| Microsoft Internet Explorer の設定を変更する。[インターネット オプション] ダイアログ ボックスには、ユーザー補助の設定が用意されています。この設定を変更するには、[全般] タブをクリックし、[ユーザー補助] をクリックします。 | ALT+O の次に I キーを押します。 |
| [ナビゲーション] ウィンドウを表示または非表示にする。 | ALT+O の次に T キーを押します。 |

トピックを印刷する。

ALT+O の次に P キーを押します。または、トピックを右クリックし、[印刷]をクリックします。

前のトピックに戻る。

ALT+ ← または ALT+O の次に B キーを押します。

次のトピックに移動する (そのトピックを直前に表示していた場合)。

ALT+ → または ALT+O の次に F キーを押します。

検索一致箇所のハイライト機能をオンまたはオフにする。

ALT+O の次に O キーを押します。

[トピック] ウィンドウに表示されているトピックを更新する (Web ページにリンクしている場合に便利です)。

F5 または ALT+O の次に R キーを押します。

最初のページに戻る (ヘルプの作成者は、ヘルプ システムの最初のページを指定することができます)。

ALT+O の次に H キーを押します。

ビューアでのページの読み込みを停止する (Web にリンクしているときにページのダウンロードを停止する場合に便利です)。

ALT+O の次に S キーを押します。

所定のトピックまたは Web ページに移動する。コンパイルされたヘルプ (.chm) ファイルを構築するヘルプ作成者は、重要なトピックまたは Web ページへの 2 つのリンクを [オプション] メニューに追加することができます。[ジャンプ] コマンドを選択すると、トピックまたは Web ページに移動します。

ALT+O の次に 1 キーまたは 2 キーを押します。

[ナビゲーション] ウィンドウと [トピック] ウィンドウを切り替える。

F6

トピックをスクロールする。

↑ キーと ↓ キー、または PAGE UP キーと PAGE DOWN キー

トピック内の次のリンクまたは [ナビゲーション] ウィンドウのタブにある次のオプションをアクティブにする。

TAB

[目次] タブのショートカット キー

[目次] タブを表示する。

ALT+C

ブックまたはフォルダを開く、または閉じる。

プラス記号 (+) と マイナス記号 (-)、または ← と →

トピックを選択する。

↑ と ↓

選択したトピックを表示する。

ENTER

[キーワード] タブのショートカット キー

[キーワード] タブを表示する。

ALT+N

検索するキーワードを入力する。

ALT+W を押してからキーワードを入力します。

リストのキーワードを選択する。

↑ と ↓

トピックを表示する。

ALT+D

[検索] タブのショートカット キー

[検索] タブを表示する。

ALT+S

検索するキーワードを入力する。

ALT+W を押してからキーワードを入力します。

検索を開始する。

ALT+L

検索結果リストのトピックを選択する。

ALT+T を押してから ↑ と ↓ を使用します。

選択したトピックを表示する。

ALT+D

以下のオプションは、フルテキスト検索が有効になっている場合にのみ使用できます。

前回の検索結果リスト内のキーワードを検索する。

ALT+U

キーワードの類義語を検索する。たとえば、キーワードが「run」であれば、「running」や「runs」などの単語を検索します。

ALT+M

トピックのタイトルのみを検索する。

ALT+R

[お気に入り] タブのショートカット キー

[お気に入り] タブを表示する。

ALT+I

現在表示されているトピックを [お気に入り] リストに追加する。

ALT+A

[お気に入り] リストのトピックを選択する。

ALT+P を押してから ↑ と ↓ を使用します。

選択したトピックを表示する。

ALT+D

選択したトピックをリストから削除する。

ALT+R

F HTML ヘルプ ビューアの 使い方

以下のトピックでは、このガイドの操作方法および使用方法について説明します。詳細については、それぞれのトピックをクリックしてください。

- [ヘルプの利用](#)
- [ヘルプ トピックの検索](#)
- [お気に入りのヘルプ トピックのリストの作成](#)
- [ヘルプ トピックのコピー](#)
- [現在のヘルプ トピックの印刷](#)
- [ツールバー ボタンでのトピックの検索](#)
- [ショートカット メニュー コマンドの使用](#)

ヘルプの利用

HTML ヘルプ ビューアを使用するときに、詳しい情報を見つけるためのヒントを以下に示します。

- 別のトピック、Web ページ、その他のトピックの一覧、またはプログラムに移動するには、下線が引かれた色付きの語句をクリックします。
- 関連情報が含まれるトピックを表示するには、下線付きの語句、トピックの最後にある [関連項目]、トピックのタイトルの順にクリックします。
- トピックに含まれる語句が索引にあるかどうかを調べるには、単語を選択し、**F1** キーを押します。
- [トピック] ウィンドウで Web 上のコンテンツを表示している場合は、ツールバーの **[中止]** または **[更新]** をクリックすると、Web ページのダウンロードを停止したり、更新したりすることができます。
- 特定のヘルプ トピックを参照することが多い場合は、トピックをお気に入りリストに追加することができます。
- ショートカット メニュー コマンドについては、**[目次]** タブまたは [トピック] ウィンドウを右クリックします。

ヘルプ トピックの検索

[ナビゲーション] ウィンドウで、以下のいずれかのタブをクリックします。

- 目次を参照するには、[**目次**] タブをクリックします。目次は、重要なトピックの展開可能なリストになっています。
- 索引項目のリストを参照するには、[**キーワード**] タブをクリックし、語句を入力するか、リストをスクロールします。多くの場合、トピックの索引項目は複数あります。
- ヘルプ ファイルに含まれる語句を探すには、[**検索**] タブをクリックし、語句を入力します。

注記

目次の項目、索引項目、または検索結果の項目をクリックすると、対応するトピックが表示されます。

お気に入りのヘルプ トピックのリストの作成

- 1 お気に入りの追加するヘルプ トピックを表示します。
- 2 [**お気に入り**] タブをクリックし、[**追加**] をクリックします。

注記

- お気に入りのトピックに戻るには、[**お気に入り**] タブをクリックしてトピックを選択し、[**表示**] をクリックします。
- トピックの名前を変更する場合は、トピックを選択し、[**現在のトピック**] ボックスに新しい名前を入力します。
- お気に入りのトピックを削除するには、トピックを選択し、[**削除**] をクリックします。

ヘルプ トピックのコピー

- 1 [トピック] ウィンドウで、コピーするトピックを右クリックし、[**すべて選択**] をクリックします。
- 2 もう一度右クリックし、[**コピー**] をクリックします。これで、トピックがクリップボードにコピーされます。
- 3 トピックのコピー先のドキュメントを開きます。
- 4 コピー内容を貼り付ける場所にカーソルを置きます。
- 5 [**編集**] メニューの [**貼り付け**] をクリックします。

注記

トピックの一部だけをコピーする場合は、コピーするテキストを選択して右クリックし、[**コピー**] をクリックします。

現在のヘルプ トピックの印刷

トピックを右クリックし、[**印刷**] をクリックします。

注記

[**目次**] タブから印刷する場合 (項目を右クリックし、[**印刷**] をクリックします)、現在のトピックのみを印刷するか、現在のトピックとすべてのサブトピックを印刷するかを選択するオプションが表示されます。

ツールバー ボタンでのトピックの検索

ヘルプ ビューアのツールバー ボタンには、5 つの操作ボタンがあります。ヘルプ トピックを検索するには、以下のボタンをクリックします。

- **戻る**：1 つ前のトピックを表示します。
- **進む**：前に表示していた次のトピックを表示します。
- **次へ**：目次の次のトピックを表示します。
- **前へ**：目次の前のトピックを表示します。
- **ホーム**：表示しているヘルプ ファイルの最初のページを表示します。
- **更新**：[トピック] ウィンドウに現在表示されている Web コンテンツを更新します。
- **中止**：ファイルの情報のダウンロードを中止します。このボタンをクリックすると、Web ページのダウンロードが中止されます。

注記

ヘルプ ビューアのツールバーには、上記の一部の操作ボタンが存在しないことがあります。

ショートカット メニュー コマンドの使用

ショートカット メニューにはいくつかのコマンドがあり、情報の表示やカスタマイズに使用することができます。

コマンド	説明
目次を右クリックし、 [すべて開く] をクリックします。	目次にあるすべてのブックまたはフォルダが開きます。このコマンドは、 [目次] タブが表示されている場合にのみ有効です。
目次を右クリックし、 [すべて閉じる] をクリックします。	すべてのブックまたはフォルダが閉じられます。このコマンドは、 [目次] タブが表示されている場合にのみ有効です。
右クリックし、 [印刷] をクリックします。	トピックが印刷されます。
目次を右クリックし、 [カスタマイズ] をクリックします。	情報をカスタマイズできるウィザードが開きます。ここでは、ドキュメントをカスタマイズすることができます。ヘルプ ファイルの情報がタイプ別に分類されている場合は、このウィザードを使用して、表示するトピックのサブセットを選択することができます。たとえば、概要のトピックだけを表示することを選択できます。

注記

上記のコマンドには、キーボードからアクセスすることもできます。**SHIFT+F10** を押して、ショートカット メニューを表示し、適切なショートカット キーをクリックします。または、マウスキー機能を有効にすることもできます。マウスキーの組み合わせを使用してショートカット メニューを表示し、適切なショートカット キーをクリックします。

索引

数字

- 1 枚あたりのページ数 77
- 1 枚に複数ページを印刷 77
- 2,000 枚収納トレイ、トレイ 4 を参照
- 3,000 枚収納スタッカ
 - 位置の確認 14
 - 機能 61
 - 製品番号 11
 - 対応する用紙サイズ 162
 - ビン 55
 - 容量 8
 - ランプ、ステータス 17
- 3,000 枚収納スタッカ / ステイブラ
 - 位置の確認 14
 - エラー メッセージ 124
 - ステイブル留め、トラブルシューティング 140
 - ステイブルのセット 62
 - 製品番号 11
 - 対応する用紙サイズ 163
 - 認識されない 142
 - 排紙先 61
 - 針詰まり、解決 112
 - 針詰まり、繰り返し発生 139
 - ビン 55
 - 容量 8
 - ランプ、ステータス 17
- 8 ビン メールボックス
 - 位置の確認 14
 - 機能 69
 - 製品番号 11
 - 対応する用紙サイズ 163
 - 詰まり、解決 118
 - ビン、タイプ 56
 - 容量 9
 - ランプ、ステータス 17

A

- A4 の用紙
 - 置き換えの設定 174
 - ワイド A4 の設定 175
- A4/ レターの置き換え 174
- Appletalk の設定 183

C

- Courier フォントの設定 175

D

- DC コントローラ エラー メッセージ 128
- DIMM
 - インストール 189
 - インストールの確認 194
 - エラー メッセージ 128
 - スロット 187, 188
 - 製品番号 12
- DLC/LLC の設定 183
- dpi の設定 178
- Driver Work Space (DWS) 150
- DWS (Driver Work Space) 150

E

- Economode 178

EIO カード

- インストール 195
- エラー メッセージ 130
- サポート対象 9
- スロット 14
- 製品番号 13
- バッファ オーバーフロー、エラー メッセージ 126
- EIO ディスク
 - エラー メッセージ 122
 - 機能 9
 - 消去、セキュリティ機能 88
 - 情報ページ 153
 - ジョブ保留 81, 179
 - 製品番号 12
 - 認識されない 142
 - ファイル ディレクトリ、印刷 148, 171
- EIO メニュー 181
- EPS ファイル、トラブルシューティング 139

F

- FastRes 7, 178

H

- HP LaserJet ソフト光沢紙 158
- HP FastRes 7
- HP Jetdirect プリント サーバ
 - EIO メニュー 181
 - エラー メッセージ 130
 - 情報ページ 154
 - 製品番号 13
 - トラブルシューティング 29
- HP LaserJet Utility 23
- HP LaserJet モノクロ OHP フィルム 158
- HP LaserJet 用紙 159
- HP OpenVMS ドライバ 20
- HP Toolbox
 - 機能 29, 32
 - 警報、セットアップ 98
 - トナー レベル、確認 96
- HP Web Jetadmin
 - 機能 27
 - 警報、設定 98
 - トナー レベル、確認 96
 - ファームウェアのアップグレード 9
- HP 印刷用紙 159
- HP オフィス用再生紙 159
- HP オフィス用紙 159
- HP 製以外のプリント カートリッジ 95, 124
- HP 製以外の用紙 160
- HP 多目的用紙 159
- HP ドライバ事前設定 19
- HP 不正品 Web サイト 95
- HP プリンタ サプライ品の回収およびリサイクル プログラム 198
- HP プレミアム チョイス LaserJet 用紙 158
- HTTPS の設定 183

I

- I/O バッファ オーバーフロー、エラー メッセージ 127
- IBM OS/2 サポート 20
- I/O メニュー 181
- IPX/SPX の設定 183
- IP アドレス 146, 179

J

Jetadmin、HP Web
機能 27
ファームウェアのアップグレード 9
警報、設定 98
トナー レベル、確認 96
Jetdirect プリント サーバ
EIO メニュー 181
エラー メッセージ 130
情報ページ 154
製品番号 13
トラブルシューティング 29

L

LaserJet Utility 23
LaserJet ソフト光沢紙 158
LaserJet モノクロ OHP フィルム 158
LaserJet 用紙、HP 159
LaserJet 用紙、HP プレミアム チョイス 158
LED
コントロール パネル 16
用紙取り扱いデバイス 17
Linux サポート 18
LocalTalk サポート 9

M

Macintosh
Appletalk の設定 183
HP LaserJet Utility 23
PPD と PDE 22
サポートされるオペレーティング システム 18
セレクト、トラブルシューティング 145
ソフトウェアのアンインストール 27
ソフトウェアのインストール 25
通信、トラブルシューティング 145
ドライバ設定 21
内蔵ドライバ 19
Mopy (multiple original prints) 74
MSDS (化学物質等安全性データシート) 199
multiple original prints (Mopy) 74

N

NVRAM エラー 129
n アップ印刷 77

O

OHP フィルム
HP LaserJet 158
印刷 72
仕様 165
フューザ モード 177
用紙のセット 53
OpenVMS ドライバ 20
OS/2 サポート 20

P

PCL ドライバ 19, 20
PCL フォント リスト、印刷 148, 153, 171
PCL メニュー 175
PDE、Macintosh 22
PDF エラー ページ 175
PIN
エラー メッセージ 123
コントロール パネルのメニュー 169
サービス メニュー 186
プライベート ジョブの解除 81
PostScript Printer Description ファイル (PPD)、Macintosh 22
PostScript エミュレーション ドライバ 19, 20
PostScript エラー ページ 137, 175

PostScript ジョブ、トラブルシューティング 144
PostScript フォント リスト、印刷 153, 171
PPD、Macintosh 22
Printer Dialog Extension (PDE)、Macintosh 22
PS エラー ページ 137, 175
PS ジョブ、トラブルシューティング 144
PS ドライバ 19, 20
PS フォント リスト、印刷 148, 153, 171

R

RAM、メモリを参照
Resolution Enhancement Technology (REt) 7, 178
REt (Resolution Enhancement Technology) 7, 178
RIP ONCE テクノロジー 9, 7

T

TCP/IP の設定 182, 184
Toolbox、HP
機能 29, 32
警報、セットアップ 98
トナー レベル、確認 96
TrueType フォント、内蔵 8

U

UNIX
HP Jetdirect Printer Installer ユーティリティ 28
キャリッジ リターンの設定 176
サポート 18
USB サポート 9

W

Web Jetadmin
機能 27
警報、設定 98
トナー レベル、確認 96
ファームウェアのアップグレード 9
Web サイト
Windows ソフトウェア 9
化学物質等安全性データシート (MSDS) 199
環境に関する情報 199
セキュリティの設定 183
ファームウェアのアップグレード 9
米国電子工業会 199
模造品対策 95
用紙の仕様 160
リサイクルに関する情報 198
Windows
サポートされるオペレーティング システム 18
ソフトウェアのアンインストール 27
ソフトウェアのインストール 23
ドライバ設定 21
内蔵ドライバ 19
ネットワーク、ソフトウェアのインストール 24

あ

アクセサリ、製品番号 10
アップグレード
サポートされる EIO カード 9
ファームウェア 9
メモリ 187, 188

厚紙

印刷 72
仕様 166
フューザ モード 177
アドレス、IP 146, 179
穴あき用紙
印刷 71
フューザ モード 177
用紙のセット 52

い

- 位置合わせ
 - トラブルシューティング 134
 - トレイ登録 75, 177
- 位置合わせ不良、トラブルシューティング 134
- 一時停止された印刷 142
- 一時的な印刷エラー 128
- 一部のページ、トラブルシューティング 139
- 衣服、トナー 92
- イベント ログ
 - 印刷 155
 - 埋め込み型 Web サーバ ページ 146
 - 情報 150, 155
 - 表示 186
- 今すぐ更新ボタン 19
- イメージ サイズ、デフォルト値の設定 173
- イメージ品質
 - クリーニング ページ、印刷 98
 - 設定 177
 - 品質不良の例 131
- インク カートリッジ、プリント カートリッジを参照
- 印刷
 - 基本手順 54
 - クイックコピー ジョブ 84
 - 試し刷り後に保留ジョブ 85
 - トラブルシューティング 137
 - プライベート ジョブ 82
 - 保存ジョブ 83
- 印刷、部数 173
- 印刷可能ランプ 16
- 印刷済み用紙
 - 印刷 71
 - フューザ モード 177
- 印刷に関するサブメニュー 173
- 印刷の再開 15
- 印刷の向き
 - デフォルト 175
 - 用紙のセット 49
 - 両面印刷 70
- 印刷品質
 - クリーニング ページ、印刷 98
 - 設定 177
 - トラブルシューティング 131
- 印刷品質メニュー 177
- 印刷用紙、HP 159
- インストール
 - EIO カード 195
 - Macintosh ソフトウェア 25
 - Windows ソフトウェア 23
 - ネットワーク ソフトウェア 24
 - フラッシュ メモリ カード 191
 - メモリ 188
- インストール済みパーソナリティとオプション 150
- インタフェースの問題、トラブルシューティング 142

う

- 薄い印刷
 - 設定、トナー濃度 178
 - トラブルシューティング 132
- 埋め込み型 Web サーバ
 - アクセス 31
 - 機能 28
 - ページ 146
- 埋め込み型プリント サーバ 30
- 裏表紙、設定 77
- 裏表紙なし 77
- 上向きビン、ビン、排紙を参照

え

- 永久リソース 195
- エッジの縫じ込み、設定 174
- エネルギーの仕様 167
- エラー メッセージ
 - アルファベット順に一覧 121
 - コントロール パネルのランプ 16
 - 数値リスト 126
 - 設定 180
 - トラブルシューティング 120

お

- お気に入りタブ
 - ショートカット キー 203
 - ヘルプ トピックの追加 206
- 遅い印刷、トラブルシューティング 139, 143
- オゾンに関する規定 197
- オフィス用再生紙、HP 159
- オフィス用紙、HP 159
- 表裏逆、ページ印刷 140
- 折れ目、トラブルシューティング 134
- 温度、動作環境 168
- オンラインヘルプ、ヘルプを参照

か

- カートリッジ、ステイブル
 - エラー メッセージ 124
 - 製品番号 11
- カートリッジ、プリント
 - HP 製以外 95, 124
 - エラー メッセージ 121, 123, 124
 - 空、設定 180
 - 機能 8
 - 交換 97
 - サプライ品ステータス ページ 151
 - 残量少 180
 - 使用情報 152
 - ステータス、HP Toolbox で表示 33
 - 製品番号 11, 158
 - 注文 97
 - トナー レベル、確認 95
 - 取り外し 92
 - 認証 95
 - 保管 95
 - リサイクル 198
- カードストック
 - 印刷 72
 - 仕様 166
 - フューザ モード 177
- カール、トラブルシューティング 134
- 改行の設定 176
- 解除、詰まり 180
- 解除可能な警告、設定 180
- 解像度 7
- 解像度の設定 178
- カウント、プリンタ保守 94
- カウント、ページ 150, 155
- 化学物質等安全性データシート (MSDS) 199
- 拡張スロット
 - DIMM 187, 188
 - EIO 9
 - インストール済みパーソナリティとオプション 150
- カスタム サイズの用紙
 - 印刷 72
 - 対応するサイズ 161
 - トレイの設定 174
 - 用紙のセット 45, 50, 51
- かすんだ印刷、トラブルシューティング 132

紙詰まり

- 8ピン メールボックス 118
 - エラー メッセージ 126
 - 解決 100
 - 解除後の設定 180
 - 繰り返し発生、トラブルシューティング 119
 - トレイ 1 101
 - トレイ 2 またはトレイ 3 102
 - トレイ 4 103
 - 場所 100
 - 左扉 107
 - 標準排紙ピン 107
 - 防止 36
 - マルチファンクション フィニッシャ 109
 - 右扉 101
 - 両面印刷アクセサリ 105
- 環境仕様 168
環境保護に関する情報 197
換算表、用紙 157
ガイドライン、用紙 160, 164

き

- キー、コントロール パネル 15
 - キーワード タブのショートカット キー 202
- 機能

- ジョブ保留 81
- ソフトウェア 18
- ドライバ 20
- プリンタ 7

- キャリッジ リターン、設定 176

給紙トレイ

- 位置の確認 14
 - エラー メッセージ 123
 - 紙詰まりの場所 100
 - 現在使用できない操作のエラー メッセージ 121
 - サイズ エラー メッセージ 127
 - 指定 79
 - 製品番号 10
 - 設定、表示 150
 - 詰まり、解決 101
 - 登録 75, 177
 - トラブルシューティング 137, 142
 - 動作の設定 179
 - 内蔵 8
 - 向き、用紙 49
 - 用紙経路テスト 156
 - 用紙サイズ、対応 161
 - 用紙のセット 36
 - 容量 8, 161
- 給紙トレイ、トレイを参照
給紙モード、トレイ 78, 79
共有、Windows 25
共有プリンタ、トラブルシューティング 141
切り取られたマージン、トラブルシューティング 137
行間隔の設定 175

く

クイックコピー ジョブ

- 印刷 84
- オプション 81
- コントロール パネルの設定 171
- 削除 84
- 作成 83
- セキュア ディスク消去 88
- タイムアウトの設定 179

クイック セット 74

- クリーニング ページ、印刷 98
- 繰り返しの問題、トラブルシューティング 133
- 黒い点、トラブルシューティング 98, 132
- クロック、設定 179

- グレーの背景、トラブルシューティング 132, 164

け

- 警報、セットアップ 33, 98
- 警報ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
- 経路テスト、印刷 156
- 欠落、トラブルシューティング 132
- 検索タブのショートカット キー 203
- 言語、コントロール パネル 136, 180
- 言語、プリンタ
 - インストール内容のリスト、印刷 150
 - エラー メッセージ 122
 - 自動切り替え 20
 - デフォルト、設定 180
 - 内蔵 8
- 言語ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
- 現在使用できない操作のエラー メッセージ 121
- 現在のページ カウント 155

こ

- 濃い設定、トナー濃度 178
- 交換
- プリンタ保守キット 94
 - プリント カートリッジ 97
- 光沢紙、HP 158
小型用紙モード 178
国際エネルギー スターへの準拠 197
コピーの確認、印刷 85
こぼれたトナー、トラブルシューティング 133
- コントロール パネル
- EIO メニュー 181
 - I/O メニュー 181
 - PCL メニュー 175
 - 印刷に関するサブメニュー 173
 - 印刷品質メニュー 177
 - 言語、選択 136, 180
 - サービス メニュー 186
 - システム セットアップ サブメニュー 179
 - 診断メニュー 186
 - 情報メニュー 171
 - ジョブ取得メニュー 171
 - 設定、変更 16
 - 設定、優先 74
 - ディスプレイ表示なし、トラブルシューティング 136
 - デバイスの設定メニュー 173
 - パラレル入力サブメニュー 181
 - ヘルプ システム 120
 - ボタン 15
 - メッセージ 120
 - メニュー 169
 - メニュー マップ、印刷 149, 171
 - 用紙処理メニュー 172
 - ランプ 16
 - リセット 186
 - ロックされたメニュー 16
- 梱包回収、リサイクル 198

さ

- サービス メニュー 186
- 最後のページ、印刷されない 141
- 最初のページ
 - 速度、仕様 7
 - 速度、トラブルシューティング 139
 - 別の用紙を使用 76
- 最初のページに別の用紙を使用 76
- サイズ、用紙
 - エラー メッセージ 127
 - 対応 161
 - トレイの指定 79
- 再生紙 159, 198

サプライ品

- エラー メッセージ 125
- ステータス、HP Toolbox で表示 33
- ステータス、埋め込み型 Web サーバで表示 146
- 製品番号 158
- 注文 147
- リサイクル 198
- サプライ品ステータス ページ
 - 印刷 148, 171
 - 情報 151
- サプライ品の注文ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
- サプライ品のリサイクル 198
- サポートされる Ethernet カード 9
- サポートされるオペレーティング システム 18
- サポートされるプラットフォーム 18

し

- システム セットアップ サブメニュー 179
- 下向きビン、標準の最上部ビンを参照
- 湿度、動作環境 168
- 出荷時のデフォルトの設定、復元 186
- 出力品質
 - クリーニング ページ、印刷 98
 - 設定 177
 - トラブルシューティング 131
- 消失するデータ、トラブルシューティング 138
- 正面扉
 - 位置の確認 14
 - 紙詰まりの場所 100
- 消耗品、サプライ品を参照
- ショート エッジの綴じ込み、設定 174
- ショートカット、ヘルプ 201, 207
- 書体、フォントを参照
- 仕様
 - OHP フィルム 165
 - カード ストック 166
 - 環境 168
 - 騒音 168
 - 電力 167
 - 封筒 166
 - 用紙 160, 164
 - ラベル紙 165
- 使用状況ページ
 - 印刷 148, 171
 - 埋め込み型 Web サーバ 146
 - 情報 152
- シリアル番号
 - カートリッジ 151
 - ディスク アクセサリ 153
 - プリンタ 150
- しわ、トラブルシューティング
 - 封筒 135
 - ページ 134, 165
- 診断ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
- 診断メニュー 186
- シンボル セット 176
- 時刻、設定 179
- 事前設定、ドライバ 19
- 自動継続、設定 180
- 自動設定、ドライバ 18
- 自動セットアップ、トラブルシューティング 137
- 重量、用紙
 - 厚み 166
 - 換算表 157
 - 対応 161
- 上部排紙ビン、位置の確認 14

情報ページ

- Jetdirect 154
 - イベント ログ 155
 - 印刷 148, 171
 - 埋め込み型 Web サーバから表示 146
 - サプライ品ステータス 151
 - 使用状況 152
 - 設定 150
 - フォント リスト 153
 - メニュー マップ 149
 - 情報メニュー 171
 - 上方用紙送り扉
 - 位置の確認 14
 - 紙詰まりの場所 100
 - ジョブ、キャンセル 15
 - ジョブ取得メニュー 171
 - ジョブの解除
 - 試し刷りと保留 85
 - プライベート 82
 - 保存 83
 - ジョブの削除
 - クイックコピー 84
 - 試し刷りと保留 86
 - プライベート 82
 - 保存 83
 - ジョブ保留
 - エラー メッセージ 125
 - 機能、アクセス 81
 - クイックコピー 83
 - 最大ジョブ保存数、設定 179
 - ジョブ取得メニュー 171
 - セキュア ディスク消去 88
 - タイムアウトの設定 179
 - 試し刷りと保留 85
 - プライベート ジョブ 81
 - 保存ジョブ 82
- ## す
- 水銀についての記述 199
 - 垂直方向の行間隔の設定 175
 - 透かし、印刷 74
 - スキャン バッファ エラー 129
 - 少ない部数、トラブルシューティング 139
 - スタッカ
 - 位置の確認 14
 - 機能 61
 - 製品番号 11
 - 対応する用紙サイズ 162
 - 排紙場所の指定 56
 - ビン 55
 - 容量 8
 - ランプ、ステータス 17
 - スタッカ / ステイブラ
 - 位置の確認 14
 - エラー メッセージ 124, 125
 - ステイブル留め、トラブルシューティング 140
 - ステイブルのセット 62
 - 製品番号 11
 - 対応する用紙サイズ 163
 - 認識されない 142
 - 排紙先 61
 - 排紙場所の指定 56
 - 針詰まり、解決 112
 - 針詰まり、繰り返し発生 139
 - ビン 55
 - 容量 8
 - ランプ、ステータス 17

- ステイブル カートリッジ
 - エラー メッセージ 124
 - スタッカ / ステイブラにセット 62
 - 製品番号 11
 - マルチファンクション フィニッシュャにセット 65
- ステイブルの補充
 - 3,000 枚収納スタッカ / ステイブラ 62
 - マルチファンクション フィニッシュャ 65
- ステータス、サブライプ
 - HP Toolbox で表示 33
 - 埋め込み型 Web サーバで表示 146
 - 情報ページ 151
 - ページ、印刷 148, 171
- ステータス タブ、HP Toolbox 33
- ステータス ページ、埋め込み型 Web サーバ 146
- ステータス メッセージ
 - アルファベット順に一覧 121
 - コントロール パネルのランプ 16
 - 数値リスト 126
 - 設定 180
 - トラブルシューティング 120
- [ストップ] ボタン 15
- ストレージ デバイス
 - インストール 195
 - 管理ツール 9
- ストレージ デバイス、ハード ディスクを参照
- スリープ モード
 - 国際エネルギー スターへの準拠 197
 - 消費電力 167
 - 設定 179
- スロット
 - DIMM 187, 188
 - EIO 9
 - 位置の確認 14
 - インストール済みパーソナリティとオプション 150

せ

- 製造元ページ 155
- 製品番号 10
- 製品番号、サブライプ 158
- セキュア ディスク消去 88
- セキュリティ
 - Web サイト、設定 183
 - 埋め込み型 Web サーバ設定 147
 - ステータス、設定ページ 150
 - 設定 185
 - ロック 89
- 設定
 - イメージ品質 177
 - コントロール パネル、変更 16
 - 設定ページ 150
 - デフォルト値の復元 186
 - ドライバ 21
 - 保存 74
 - 優先 74
- 設定の保存 74
- 設定ページ
 - Jetdirect 29
 - 印刷 148, 171
 - 埋め込み型 Web サーバから表示 146
 - 情報 150
- 接続オプション 9
- 接続不良のエラー メッセージ 121
- セレクト、Macintosh 145
- 線、トラブルシューティング 132
- 全幅印刷 72, 75, 175

そ

- 騒音の仕様 168
- 双方向通信の設定 181
- 速度
 - 印刷 168
 - 解像度の設定 178
 - データ転送の設定 181
 - トラブルシューティング 139, 143
 - ネットワークの設定 185
 - プロセッサ 7
 - 毎分の印刷ページ数 7
- その他のリンク ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
- ソフトウェア
 - CD-ROM、収録内容 18
 - Macintosh 22
 - Macintosh にインストール 25
 - Windows にインストール 23
 - アンインストール 27
 - 機能 18
 - 設定、優先 74
 - トラブルシューティング 138
 - ネットワーク 27
- ソフトウェアのアンインストール 27
- ソフトウェアの削除 27
- ソフト光沢紙 158
- 反り返り、トラブルシューティング 165

た

- タイプ、用紙 164
 - デフォルト、設定 174
 - トレイの指定 79
 - トレイの設定 172
 - フューザ モード 177
- タイムアウトの設定
 - I/O 181
 - スリープ モード 179
 - 保留ジョブ 179
- 縦方向
 - デフォルトとして設定 175
 - 両面印刷 70
- 試し刷りに後に保留ジョブ
 - 印刷 85
 - オプション 81
 - コントロール パネルの設定 171
 - 削除 86
 - 作成 85
 - セキュア ディスク消去 88
 - タイムアウトの設定 179
- 多目的トレイ、トレイ 1 を参照
- 多目的用紙、HP 159
- 担当者情報ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
- 代替レターヘッド モード 53
- ダウンロード、ファームウェア 9

ち

- 注意ランプ 16
- 注文
 - 埋め込み型 Web サーバ経由 147
 - パーツとアクセサリ 10
 - プリント カートリッジ 97
- 丁合い機能 74

つ

- 通知設定、埋め込み型 Web サーバ 147

詰まり

- 8 ピン メールボックス 118
- エラー メッセージ 126
- 解決 100
- 解除後の設定 180
- 繰り返し発生、トラブルシューティング 119
- ステイブル、繰り返し発生 139
- トレイ 1 101
- トレイ 2 またはトレイ 3 102
- トレイ 4 103
- 針、スタッカ / スティブラ 112
- 針、マルチファンクション フィニッシャ 114
- 場所 100
- 左扉 107
- 標準排紙ピン 107
- 防止 36
- マルチファンクション フィニッシャ 109
- 右扉 101
- 両面印刷アクセサリ 105

て

- 停止される印刷、トラブルシューティング 144
- テキスト、トラブルシューティング
 - 欠落 132
 - 変形 133
- 手差し
 - コントロール パネルの設定 174
 - 最初のページ 76
 - 指定 78
 - トラブルシューティング 138
 - メッセージ、トラブルシューティング 141
- テスト、用紙経路 156
- 点、トラブルシューティング 98, 132
- ディスク
 - インストーラ 195
 - エラー メッセージ 122
 - 機能 9
 - 消去、セキュリティ機能 88
 - 情報ページ 153
 - ジョブ保留 81, 179
 - 製品番号 12
 - 認識されない 142
 - ファイル ディレクトリ、印刷 148, 171
- ディスクの消去 88
- ディレクトリ、ファイル 148, 171
- データ、消失 138
- データ転送の設定 181
- データ ランプ 16, 143
- デバイス ID ページ、埋め込み型 Web サーバ 146, 147
- デバイスのステータス、HP Toolbox で表示 33
- デバイスの設定メニュー 173
- デバイス ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
- デフォルト設定
 - ドライバ、変更 21
 - 復元 186
 - 部数 173
 - 保存 74
 - 用紙タイプ 174
- デフォルト設定の復元 186
- 電圧、トラブルシューティング 136
- 電氣的仕様 167
- 電源コード、位置の確認 14
- 電子メール、警報の受信 98
- 電子メール ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
- 電力仕様 167

と

- 登録、トレイ 75, 177
- 登録の設定 75, 177
- 特殊な用紙、印刷 36, 71

トナー

- 衣服の洗濯 92
- 固着する問題 164
- こぼれ、トラブルシューティング 133
- 使用情報 152
- にじみ、トラブルシューティング 133
- 濃度の設定 178
- 斑点、トラブルシューティング 98, 132
- レベル、確認 95
- トナー カートリッジ、プリント カートリッジを参照
- トナーの洗い落とし 92
- トナーのにじみ、トラブルシューティング 133
- 扉
 - 位置の確認 14
 - 紙詰まりの場所 100
 - 左、紙詰まりの解決 107
 - 右、紙詰まりの解決 101
- トラブルシューティング
 - HP Jetdirect プリンタ サーバ 29
 - Macintosh 145
 - PS プリント ジョブ 144
 - 一時停止された印刷 142
 - 一部のページ 139
 - カールしたページ 134
 - かすんだ印刷 132
 - 繰り返しの問題 133
 - グレーの背景 132
 - コントロール パネル 136
 - コントロール パネル メッセージ 120
 - ステイブル留め 140
 - 線 132
 - 速度 143
 - ソフトウェア 138
 - チェックリスト 136
 - 詰まり、解決 100
 - 詰まり、繰り返し発生 119
 - 停止される印刷 144
 - 手差し 138, 141
 - データの消失 138
 - トナーのにじみ 133
 - トレイ 137
 - ネットワーク 141
 - 針詰まり、解決 112
 - 針詰まり、繰り返し発生 139
 - 斑点 132
 - 品質 131
 - フォント 137, 143
 - プリンタ、送信 139
 - ポート 143, 144
 - 歪み 134
 - 用紙 164
 - 用紙が印刷されない 137
 - 用紙経路テスト 156
 - ランプ、コントロール パネル 16
 - ランプ、用紙取り扱いデバイス 17
- トリミング マーク、印刷 72

トレイ

- 位置の確認 14
- エラー メッセージ 123
- 紙詰まりの場所 100
- 機能 8
- 現在使用できない操作のエラー メッセージ 121
- サイズ エラー メッセージ 127
- 指定 79
- 製品番号 10
- 設定、表示 150
- 詰まり、解決 101
- 登録 75, 177
- 登録 / 補正 75
- トラブルシューティング 137, 142
- 動作の設定 179
- 内蔵 8
- 向き、用紙 49
- 用紙経路テスト 156
- 用紙サイズ、対応 161
- 用紙のセット 36
- 容量 8, 161

トレイ 1

- 位置の確認 14
- エラー メッセージ 123
- カスタム サイズ用紙の仕様 72
- 紙詰まりの場所 100
- 給紙モード、設定 78
- 最初のページ、別の用紙を使用 76
- 製品番号 10
- 接続不良、エラー メッセージ 121
- 対応する用紙サイズ 161
- 詰まり、解決 101
- 手差しメッセージ、トラブルシューティング 141
- 手差しモード 78
- 登録 75
- 封筒、セット 53, 57
- フューザ レバー、設定 58, 60
- 用紙のセット 36, 49
- 容量 8
- ラベル、セット 53

トレイ 2

- 位置の確認 14
- カスタム サイズ用紙の仕様 72
- カスタム サイズ用紙のセット 45
- 紙詰まりの場所 100
- 設定 172
- 対応する用紙サイズ 161
- 詰まり、解決 102
- 登録 75
- トラブルシューティング 137
- 標準サイズ用紙のセット 39, 42
- 用紙のセット、向き 50
- 容量 8

トレイ 3

- 位置の確認 14
- カスタム サイズ用紙の仕様 72
- カスタム サイズ用紙のセット 45
- 紙詰まりの場所 100
- 設定 172
- 対応する用紙サイズ 161
- 詰まり、解決 102
- 登録 75
- トラブルシューティング 137
- 標準サイズ用紙のセット 39, 42
- 用紙のセット、向き 50
- 容量 8

トレイ 4

- 位置の確認 14
- カスタム サイズ用紙の仕様 72
- カスタム サイズ用紙のセット 45
- 紙詰まりの場所 100
- 製品番号 10
- 設定 172
- 対応する用紙サイズ 161
- 詰まり、解決 103
- 電源、トラブルシューティング 141
- 登録 75
- トラブルシューティング 137
- 認識されない 142
- 標準サイズ用紙のセット 39, 42
- 用紙のセット、向き 50
- 容量 8
- ランプ、ステータス 17
- 動作環境仕様 168
- ドキュメントのステイブル
 - 3,000 枚収納スタッカ / ステイブラの使用 61
 - マルチファンクション フィニッシャの使用 64
- ドキュメントのステイブル留め
 - トラブルシューティング 140
- ドライバ
 - Macintosh のトラブルシューティング 145
 - 今すぐ更新ボタン 19
 - 機能 20
 - 事前設定 19
 - 自動設定 18
 - 設定 21
 - 設定、優先 74
 - 設定の保存 74
 - トラブルシューティング 138
 - 内蔵 19
 - ヘルプ 21
- ドラフト印刷 178

な

- 中綴じ 67
- 波打ち、トラブルシューティング 134

に

- 認証、プリント カートリッジ 95

ね

- ネットワーク
 - HP Jetdirect プリント サーバ 29
 - サポートされるオペレーティング システム 18
 - 設定ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
 - 速度の設定 185
 - ソフトウェアのインストール 24
 - 対応ソフトウェア 27
 - トラブルシューティング 141
- ネットワーク ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
- 粘着タイプ ラベル紙
 - 印刷 36, 71
 - 仕様 165
 - フューザ モード 177
 - 用紙のセット 53

の

- 濃度の設定 178

は

ハード ディスク

- インストール 195
- エラー メッセージ 122
- 機能 9
- 消去、セキュリティ機能 88
- 情報ページ 153
- ジョブ保留 81, 179
- 製品番号 12
- 認識されない 142
- ファイル ディレクトリ、印刷 148, 171

背景、グレー 132, 164

排紙ビン

- 8 ビン メールボックス 56
- 位置の確認 14, 55
- 一杯、エラー メッセージ 121
- 紙詰まりの場所 100
- 指定 56, 174
- スタッカ 55
- スタッカ / ステイブラ 55
- 対応する用紙サイズ 161
- 詰まり、解決 107
- トラブルシューティング 141
- マルチファンクション フィニッシャ 56
- 用紙経路テスト、印刷 156
- 容量 8

はがき

- 印刷 72
- 仕様 166

白紙

- 追加 77
- トラブルシューティング 137
- 抑制 176

端が印刷されない、トラブルシューティング 137

幅の狭い用紙の設定 178

はみ出したイメージ、印刷 72

はみ出した部分、印刷 72

針詰まり

- 繰り返し発生、トラブルシューティング 139
- スタッカ / ステイブラ、解決 112
- マルチファンクション フィニッシャ、解決 114

斑点、トラブルシューティング 98, 132

バッテリーに関する情報 199

バッファ

- オーバーフロー、エラー メッセージ 126, 129
- データの残存、トラブルシューティング 138

パーソナリティ

- インストール内容のリスト、印刷 150
- エラー メッセージ 122
- 自動切り替え 20
- デフォルト、設定 180
- 内蔵 8

パラレル接続、エラー メッセージ 127

パラレル入力サブメニュー 181

ひ

左側の排紙ビン

- 位置の確認 55
- 対応する用紙サイズ 162

左扉

- 位置の確認 14
- 紙詰まりの解決 107
- 紙詰まりの場所 100

日付、設定 179

表紙、ブックレット 67

標準の最上部ビン

- 位置の確認 14
- 紙詰まりの場所 100
- 機能 55
- 対応する用紙サイズ 162
- 詰まり、解決 107

品質

- クリーニング ページ、印刷 98
- 設定 177
- トラブルシューティング 131

品質不良の例、イメージ品質 131

ビン、排紙

- 8 ビン メールボックス 56
- 位置の確認 14, 55
- 一杯、エラー メッセージ 121
- 紙詰まりの場所 100
- 指定 56, 174
- スタッカ 55
- スタッカ / ステイブラ 55
- 対応する用紙サイズ 161
- 詰まり、解決 107
- トラブルシューティング 141
- マルチファンクション フィニッシャ 56
- 用紙経路テスト、印刷 156
- 容量 8

ふ

ファームウェア

- アップグレード 9
- エラー メッセージ 127

ファイル ディレクトリ、印刷 148, 171

フィニッシャ、マルチファンクション、「マルチファンクション フィニッシャ」を参照

封筒

- 印刷 36, 57
- 仕様 166
- しわ、トラブルシューティング 135
- 対応するサイズ 161
- デフォルトのイメージ サイズ、設定 173
- 保管 166
- マージン 60, 160
- 用紙のセット 53, 57

フォント

- Courier の設定 175
- EPS ファイル、トラブルシューティング 139
- PCL の設定 175
- トラブルシューティング 137, 143
- 内蔵 8
- ハード ディスクに保存 9
- リスト、印刷 148, 153, 171

フォント DIMM、製品番号 12

負荷サイクル 7

不揮発性メモリ エラー 129

複雑なページ、トラブルシューティング 126

複数のページ サイズのエラー メッセージ 122

不正品 Web サイト 95

フューザ エラー メッセージ 127

フューザ モード 177

フューザ レバー、設定 58, 60

フューズ領域、紙詰まりの解決 107

フラッシュ メモリ

- DIMM、アップグレード 187
- DIMM、製品番号 12
- インストール 191
- スロット 188

部数 173

部数が多い、トラブルシューティング 139

ブックレット、作成 67

ブックレットの折り畳み 67

ブラウザ、HP Toolbox 要件 32

プライベート ジョブ

- 印刷 81
- オプション 81
- コントロール パネルの設定 171
- 削除 82
- セキュア ディスク消去 88
- タイムアウトの設定 179
- プラスチック、リサイクル 198
- プリンタ言語
 - インストール内容のリスト、印刷 150
 - エラー メッセージ 122
 - 自動切り替え 20
 - デフォルト、設定 180
 - 内蔵 8
- プリンタ ステータス ページ、埋め込み型 Web サーバ 146
- プリンタ ドライバ
 - Macintosh のトラブルシューティング 145
 - 今すぐ更新ボタン 19
 - 機能 20
 - 事前設定 19
 - 自動設定 18
 - 設定 21
 - 設定、優先 74
 - 設定の保存 74
 - トラブルシューティング 138
 - 内蔵 19
 - ヘルプ 21
- プリンタの一時停止 15
- プリンタのクリーニング 92
- プリンタの設定ページ、埋め込み型 Web サーバ 147
- プリンタの命名 146
- プリンタ保守カウントのリセット 94
- プリンタ保守キット
 - 交換 94
 - ステータス 151
 - 製品番号 13
 - 注文 124
- プリント カートリッジ
 - HP 製以外 95, 124
 - エラー メッセージ 121, 123, 124
 - 空、設定 180
 - 機能 8
 - 交換 97
 - サプライ品ステータス ページ 151
 - 残量少 180
 - 使用情報 152
 - ステータス、HP Toolbox で表示 33
 - 製品番号 11, 158
 - 注文 97
 - トナー レベル、確認 95
 - 取り外し 92
 - 認証 95
 - 保管 95
 - リサイクル 198
- プリント サーバ
 - EIO メニュー 181
 - Jetdirect ページ 154
 - エラー メッセージ 130
 - 製品番号 13
 - トラブルシューティング 29
- プリント ジョブ、キャンセル 15
- プリント ジョブ、再開 15
- プレミアム チョイス LaserJet 用紙 158
- プロセッサ速度 7
- プロトコルの設定 182

へ

ヘルプ

- お気に入りのトピック 206
- キー、コントロール パネル 15
- コントロール パネル 120
- ショートカット 201, 207
- トピックの印刷 206
- トピックの検索 206, 207
- トピックのコピー 206
- ドライバ 21
- ヘルプ ビューアの使用 205
- ヘルプ トピックの検索 206, 207
- ヘルプ ビューア
 - ショートカット キー 201
 - 使用 205
- 米国電子工業会 199
- ベース メモリ 7
- ページ カウント 155
- ページ カウント、表示 150
- ページの向き
 - デフォルト 175
 - 用紙のセット 49
 - 両面印刷 70
- ページの歪み、トラブルシューティング 134

ほ

ホーム ページ、埋め込み型 Web サーバ 146

保管

- 封筒 166
- プリンタ 168
- プリント カートリッジ 95

保守キット

- 交換 94
- ステータス 151
- 製品番号 13
- 注文 124

保存ジョブ

- 印刷 83
- エラー メッセージ 125
- オプション 81
- コントロール パネルの設定 171
- 削除 83
- 作成 82
- セキュア ディスク消去 88
- タイムアウトの設定 179

ボタン、コントロール パネル 15

ポート

- トラブルシューティング 143, 144
- パラレル、エラー メッセージ 127

ま

マージン

- 設定 177
- なし、トラブルシューティング 137
- 封筒 60, 160

マイクロプロセッサ速度 7

毎分の印刷ページ数 7, 168

マウスキー機能 207

マス ストレージ デバイス

- インストール 195
- 管理ツール 9

マス ストレージ デバイス、ハード ディスクも参照

マップ、メニュー 148, 149, 171

マルチファンクション フィニッシュャ

- 位置の確認 14
- エラー メッセージ 124
- 紙詰まり、解決 109
- 機能 64
- ステイブラ、使用 64
- ステイブル、セット 65
- ステイブル留め、トラブルシューティング 140
- 製品番号 11
- 対応する用紙サイズ 163
- 針詰まり、解決 114
- 針詰まり、繰り返し発生 139
- ビン、排紙 56
- 複数のページ サイズのエラー メッセージ 122
- ブックレット、作成 67
- 容量 9
- ランプ、ステータス 17

み

右扉

- 位置の確認 14
- 紙詰まりの解決 101
- 紙詰まりの場所 100

め

メールボックス

- 位置の確認 14
- 機能 69
- 製品番号 11
- 対応する用紙サイズ 163
- 詰まり、解決 118
- ビン、タイプ 56
- 容量 9
- ランプ、ステータス 17

メッセージ

- アルファベット順に一覧 121
- コントロール パネルのランプ 16
- 数値リスト 126
- 設定 180
- トラブルシューティング 120

メディア

- HP 158
- 穴あき用紙、セット 52
- 印刷の向き 49
- カード ストックの仕様 166
- カール、トラブルシューティング 134
- カスタム サイズ、セット 45
- 小型、モード 178
- 最初のページ、別の用紙を使用 76
- サイズ、対応 161
- 再生 159, 198
- 仕様 160, 164
- 重量換算表 157
- 対応するタイプ 164
- タイプ、デフォルト設定 174
- デフォルトのイメージ サイズ、設定 173
- 特殊 71
- トラブルシューティング 164
- トレイの指定 79
- 標準サイズ of 用紙、セット 39, 42
- フューザ モード 177
- 用紙のセット 36
- ラベル紙 71
- レターヘッド 53

メニュー、コントロール パネル

- EIO 181
- I/O 181
- PCL 175
- 印刷 173
- 印刷品質 177
- サービス 186
- システム セットアップ 179
- 使用 169
- 診断 186
- 情報 171
- ジョブ取得 171
- デバイスの設定 173
- パラレル入力 181
- マップ、印刷 171
- 用紙取り扱い 172
- リセット 186
- 操作 16
- マップ、印刷 149
- ロック 16

[メニュー] ボタン 15

メニュー マップ、印刷 148, 149, 171

メモリ

- DIMM エラー メッセージ 128
- NVRAM エラー 129
- インストール 188
- インストールの確認 194
- ジョブ保留機能 81
- 製品番号 12
- 設定ページ、印刷 150
- 不足 126
- フラッシュ カード、インストール 191
- ベース 7
- 要件、判定 187, 188
- 割り当て 195

メモリの割り当て 195

メモリ不足 126

も

モード

- スリープ 179
- 代替レターヘッド 53
- トレイ 79
- トレイ 1 78
- フューザ 177

目次タブのショートカット キー 202

文字

- 欠落、トラブルシューティング 132
- 変形、トラブルシューティング 133
- 文字の変形、トラブルシューティング 133
- 文字化けページ、トラブルシューティング 139
- 模造品対策 Web サイト 95

ゆ

- 優先設定 74
- 歪んだページ、トラブルシューティング 134

よ

用紙

- 穴あき用紙、セット 52
 - 印刷の向き 49
 - カール、トラブルシューティング 134
 - カスタム サイズ、セット 45
 - 小型、モード 178
 - 最初のページ、別の用紙を使用 76
 - サイズ、対応 161
 - 再生 159, 198
 - 仕様 160, 164
 - 重量換算表 157
 - 対応するタイプ 164
 - タイプ、デフォルト設定 174
 - デフォルトのイメージ サイズ、設定 173
 - トラブルシューティング 164
 - トレイの指定 79
 - 標準サイズの用紙、セット 39, 42
 - フューザ モード 177
 - 用紙のセット 36
 - レターヘッド 53
- 用紙が印刷されない
- 一部 139, 143
 - 最後 141
 - ジョブの途中で停止 144
 - すべて 137

用紙経路テスト、印刷 156

用紙処理メニュー 172

用紙詰まり、紙詰まりを参照

用紙取り扱いステータス LED 17

用紙の行数、設定 175

用紙のセット

- OHP フィルム 53
- スタッカ / ステイブラのステイブル 62
- トレイ 1 36
- 標準サイズの用紙 39, 42
- 封筒 53, 57
- マルチファンクション フィニッシャのステイブル 65
- 用紙の向き 49
- ラベル紙 53
- レターヘッド 53

用紙の追加 36

用紙の補充 36

容量、トレイとピン 8, 161

横方向

- デフォルトとして設定 175
- 両面印刷 70

ら

ラベル紙

- 印刷 36, 71
- 仕様 165
- フューザ モード 177
- 用紙のセット 53

ランプ

- コントロール パネル 16
- 用紙取り扱いデバイス 17

ランプの点滅

- コントロール パネル 16
- 用紙取り扱いデバイス 17

ランプのフラッシュ

- コントロール パネル 16
- 用紙取り扱いデバイス 17

リ

リセット メニュー 186

リソースの保存 195

リフレッシュ速度ページ、埋め込み型 Web サーバ 147

両面、印刷

- 印刷 69
- 設定 174
- トラブルシューティング 139, 140
- 用紙のセット 49

両面印刷

- 印刷 69
- 設定 174
- トラブルシューティング 139, 140
- 用紙のセット 49
- レイアウト オプション 70

両面印刷アクセサリ

- 位置の確認 14
- エラー メッセージの消去 122
- 紙詰まりの場所 100
- 機能 8
- 再度挿入のエラー メッセージ 124
- 製品番号 10
- 接続不良のエラー メッセージ 121
- 対応する用紙サイズ 162
- 詰まり、解決 105
- トラブルシューティング 139
- 認識されない 142

両面印刷登録 75

リンク、埋め込み型 Web サーバ 147

れ

レターヘッド

- 印刷 71
- 代替レターヘッド モード 53
- フューザ モード 177

レポート

- Jetdirect ページ 154
- イベント ログ 155
- 印刷 148, 171
- 埋め込み型 Web サーバから表示 146
- サプライ品ステータス ページ 151
- 使用状況ページ 152
- 設定ページ 150
- フォント リスト 153
- メニュー マップ 149

ろ

ローラー、保守キットに付属 13

ロック、セキュリティ 89

ロックされたメニュー、コントロール パネル 16

ロング エッジの綴じ込み、設定 174

わ

ワイド A4 の設定 175

わずかなプリント カートリッジの残量、設定 180

© 2005 Hewlett-Packard Development Company, L.P.

www.hp.com



Q3721-90958